タカラシステムバス

エメロード
設置説明書

（ホーローパネルタイプ）

ULES－24K
ULES－20K
ULES－16K/M
ULES－12K/M

作業される方へのお願い

〇設置作業の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく設置してください。

〇取扱説明書は必ずご使用されるお客様にお渡しください。

タカラスタンダード株式会社

2013年4月発行

〈もくじ〉

Ⅰ はじめに …… 1
Ⅱ 安全上のご注意 …… 1
Ⅲ 搬入時期 …… 2
Ⅳ 搬入計画 …… 2
Ⅴ 開梱 …… 2
Ⅵ 設置場所への搬入 …… 2
Ⅶ 現場受入準備事項
7-1. 作業区分の明確 …… 3
7-2. 工事店への依頼 …… 3
7-3. 設置スペースの確認 …… 4
7-4. システムバスの基礎 …… 4
7-5. 入口踏込み高さ …… 4
Ⅷ 必要工具一覧 …… 5
Ⅸ 下台部品構成図
ULS-24・20・16・12 …… 7
Ⅹ 上台部品構成図
10- 1. ULBX-24KAR/L …… 8
10- 2. ULBX-24KBL/R …… 9
10- 3. ULBX-20KAR/L …… 10
10- 4. ULBX-20KBL/R …… 11
10- 5. ULBX-16KAR/L …… 12
10- 6. ULBX-16KBL/R …… 13
10- 7. ULBX-12KAR/L …… 14
10- 8. ULBX-12KBL/R …… 15
10- 9. ULBX-16MAR/L …… 16
10-10. ULBX-16MBL/R …… 17
10-11. ULBX-12MAR/L …… 18
10-12. ULBX-12MBL/R …… 19
XI 商品構成表 と梱包明細
11-1. 下台商品構成表 …… 20
11-2. 架台梱包明細 …… 21
11-3. 腰壁エプロン梱包明細 …… 22
11-4. スペーサーエプロン梱包明細 …… 22
11-5. 排水配管梱包明細 …… 23
11-6. 上台商品構成表
①壁パネル・アングルセット …… 24
②天井 …… 27
11-7. 小物 商品構成表・梱包明細 …… 28
11-8. その他商品構成表 及び 基本部材 …… 29

XII 設置手順
12-1. 設置工程 …… 30
12-2. ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄの設置手順（壁ﾊﾟﾈﾙ組付前）
1. 床の納まり（設備作業） …… 31
2. 給水給湯管の立上げ（設備作業） …… 31
3. 外部排水管の設置（設備作業） …… 32
4. 墨出し …… 33
5. 架台の組立 …… 34
6. 架台の設置 …… 35
7. 洗場パンの設置 …… 36
8. 浴槽の設置 …… 44
9. 腰壁エプロン・スペーサーエプロンの取付 45
10. 浴槽の固定 …… 52
11. 浴槽トラップの取付 …… 53
12. ワンプッシュ排水栓の取付 …… 53
13. エプロン固定金具の設置 …… 55
14. 浴槽の位置決めと固定 …… 56
15. 浴槽トラップの結合部の漏水チェック 57
16. 浴槽エプロン取付部のパッキンの
貼付けとシリコンの塗布 …… 58
17. 浴槽用水栓の取付 …… 59
18. 接続鋼管（エルボ）の取付) …… 59
19. 外部給水給湯管の取付 …… 59
12-3. ﾎｰﾛｰ壁ﾊﾟﾈﾙの組付手順
1. 壁パネルの組付準備 …… 61
《金具、アングル取付位置図 及び 組付け順序》 69
2. 壁面取付部材等の下穴加工 …… 78
3. 壁パネルの組付 …… 83
12-4. 天井・ドア・窓の組付手順
1. 天井の組付準備 …… 97
2. 天井接続アングルの取付 …… 97
3. センターチャンネル固定金具 …… 98
4. 天井目地パッキンの貼付け …… 99
5. 天井の組付 …… 99
6. 換気扇の取付 …… 101
7. ドアの取付 …… 101
8. 壁パネルの目地打ち込み作業 …… 101
12-5. ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄの組付手順（壁ﾊﾟﾈﾙ組付後）
1. 水栓取付用穴あけ …… 105
2. 洗場水栓取付 …… 106
3. 内部給水給湯管の取付 …… 106
4. 水栓配管カバー等の取付 …… 106
5. ホーローエプロンの取付 …… 107
6. 給水給湯管の漏水チェック …… 108
7. カウンターの取付 …… 108
8. カウンター下カバー取付金具PBの取付 109
9. カウンター下カバー本体の取付 …… 109
10. 点検口蓋の取付 …… 110
11. カウンター周りのパッキン挿入 …… 111
12. ぴったりサイズ壁付１水栓用カウンター、
点検口蓋11、壁付水栓の取付 …… 112
12-6. ミラー・照明・タオル掛け等の組付手順 115
12-7. 最終シリコン仕上げ …… 119
12-8. 配線の固定 及び 結線 …… 123
12-9. 設置完了 …… 124
12-10. 内部清掃 …… 125
12-11. 検査・引渡し …… 125

付属書（完成検査報告書） …… 126

タカラシステムバス設置説明書

Ⅰ　は　じ　め　に

この説明書は、システムバスを正しく組立、設置していただくために、商品の搬入、組立、検査引渡しまでの手順を図解入りで掲載したものです。

システムバスは、現場設置までの準備と設置時の建物との取合いが非常に重要となりますので、作業の前にこの説明書をよくお読みのうえ、正しく作業してください。

Ⅱ　安全上のご注意

安全のために必ずお守りください。

◇ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷を負う可能性が想定される内容

⚠ 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害を負う可能性及び物的傷害の発生が想定される内容

図記号の意味は次の通りです。

⃠	このような図記号は、「禁止行為」を告げるものです。絶対に行わないでください。
❗	このような図記号は、「行為の指示」を告げるものです。必ず指示に従い、行ってください。
⚠	このような図記号は、「注意・確認事項」を告げるものです。注意・確認してください。

⚠ 警告	
⏚	浴室暖房乾燥機・防曇ミラー等アース（D種接地）工事が必要な製品は、必ずアース（D種接地）工事を行ってください。 ●故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
❗	電気工事は、必ず電気工事士の資格者が行ってください。 ●電気回路容量不足や工事不備があると感電、火災の原因になります。

⚠ 注意	
❗	給水・給湯管、排水管の配管作業は設置説明書通り作業してください。 ●水もれにより家財を汚したり腐らせるおそれがあります。
❗	浴槽に穴あけする場合は指定の穴あけ位置（アール部を避ける）にあけてください。 ●穴が浴槽のアール部にかかるとすきまができて水もれにより家財を汚したり、腐らせるおそれがあります。
❗	シリコンコーキングは指定位置に正しく行ってください。 ●作業に不備があると、水もれにより家財を汚したり、腐らせるおそれがあります。
❗	開梱後、不要になった梱包材はすみやかに処分してください。 ●木枠、釘および締付バンドなどでケガをするおそれがあります。また、ビニール袋などは子供などがかぶって遊び、思わぬ事故につながるおそれがあります。
❗	システムバスの部材を運んだり取扱う場合は手袋等をして正しい姿勢で行ってください。 ●手をケガしたり、腰を傷めたりするおそれがあります。
❗	穴あけ作業を行う場合は、保護めがねなどによって目の保護を行ってください。 ●切粉が目に入り、目に傷害がおきるおそれがあります。
❗	狭い場所へ搬入する場合は建屋を傷つけないように養生を行ってください。
⃠	浴槽やカウンターの上に乗って作業をしないでください。 ●足をすべらせてケガしたり、製品に傷をつけるおそれがあります。

Ⅲ　搬　入　時　期

システムバスの受注時には、受注チェックシートに基づき、打合せが行われます。受注チェックシートには、現場名、機種、工期、搬入月日が記載されていますので、事前に必ず確認しておいてください。搬入のタイミングは、各室持込みの搬入通路を確保する関係上、戸建住宅については、棟上げ直後、集合住宅については、サッシ取付前に搬入を計画してください。

Ⅳ　搬　入　計　画

搬入日が決まりますと、製品倉庫から現場までの輸送経路、時間、荷降ろし場所、ストック等を考慮した搬入計画が必要です。

4-1.　輸送経路、時間について

製品倉庫からの積出しは、通常フォークリフトを使って積込みされます。輸送距離は片道2時間、50～60km程度、1日2往復を目安として計画します。

走行中の衝撃、荷くずれ等により、商品を損傷しますと致命的なクレームとなりますので、慎重に輸送してください。

4-2.　荷降ろし場所、ストックヤードの確保

システムバスは多くの部材から構成されており、広い面積を必要とするため、あらかじめ荷降ろし場所及びストックヤードの確保が必要となります。

4-3.　荷降ろし、保管養生

システムバスの部材は洗場パンや浴槽等70～80kgの重量があり、一人で無理な荷降ろしをすると製品を傷める恐れがあります。必ず2名以上で慎重に荷降ろししてください。特に角をつけてねじったり、地面に落して強い衝撃をあたえたりしますと、クレームの原因となりますので取り扱いは慎重にしてください。

屋外に保管する場合は無理な段積みは避け、雨露があたらないよう必ずシート等で養生してください。

Ⅴ　開　　梱

開梱は、梱包ごとに部品リストと照合して員数の確認をしてください。

壁パネル、天井パネルは、開梱時、床面に段ボールを敷き、壁面等に立て掛けて保管してください。

Ⅵ　設置場所への搬入

ハーフユニットは浴槽、洗場等に分割されていますのでドア部分の出入口部分の開口幅は630㎜以上あれば搬入可能です。廊下などの狭い通路の曲がり角では通路幅740㎜（20･24ﾀｲﾌﾟ：900㎜）あれば搬入可能です。あらかじめ搬入時期と搬入経路を確認しておいてください。

◎主要部材の外形寸法

	浴槽（幅x長さx高さ）	洗場（幅x長さx高さ）
1624K	861x1669x621	1649x1618x235
1620K	861x1669x621	1269x1618x235
1616K	768x1669x621	927x1618x235
1216K	768x1239x621	927x1188x235
1616M	768x1669x621	927x1618x168
1216M	768x1239x621	927x1188x168

Ⅶ 現場受入準備事項

7-1.作業区分の明確

システムバスの設置作業は、組付け前後に建築工事や設備工事（水道、電気等）が必要です。
事前に作業区分を明確にするために、現場責任者と十分打合せを行ってください。

作業区分		作業内容
事前準備工事	建築工事関係	●既設浴室部材の撤去（リフォーム工事の場合） ●システムバス据付基礎工事 ●窓周りの胴縁、窓台まぐさ等の取付工事
	設備工事関係	●排水配管枝管工事（システムバスルーム内で接続する場合には所定位置まで配管） ●給水給湯管枝管工事（所定位置まで立上げ） ●システムバス電気機器用配線工事（システムバス天井裏まで）
システムバス設置作業	SB設置関係	●システムバス部材の搬入 ●システムバス据付用墨出し ●システムバス本体組立設置作業 ●照明器具、換気機器等の取付（配線は天井裏まで） ●浴室内リモコンの取付 ●ドア取付枠、ドアサッシの取付 ●窓取付枠、窓サッシの取付 ●清掃、検査、残材整理
事後仕上げ工事	設備工事関係	●給水給湯管接続工事 ●追炊き用循環配管接続工事 ●排水配管接続工事（注） ●換気機器ダクト工事、フード取付工事 ●照明器具、換気機器、防曇ミラー等電気機器のスイッチ取付工事 ●システムバス外リモコン取付、配線工事 ●電気配線接続工事、アース工事
	建築工事関係	●ドア額縁、納め工事 ●窓部外壁仕上げ工事 ●システムバス外装工事（脱衣室クロス仕上げ等）

（注）排水配管をユニット内に立ち上げる場合には、原則としてSB設置作業に含みます。

7-2. 工事店への依頼

(1)電気工事店へ

・防曇ミラーのスイッチは照明用とは別にパイロットランプ付のスイッチを設置してください。
・天井裏の配線から各一次側電源の接続工事を行ってください。
・アースが必要な機器については、必ずアース工事を行ってください。
・漏電遮断機を必ず取付けてください。特に浴室暖房乾燥機には専用の漏電遮断機を設置してください。
・換気ダクトは屋外フードに向かって1/100～1/50程度下り勾配になるように取付けてください。

(2)設備工事店へ

・雑排水配管はVU50以上の配管を使用してください。
・二重トラップにしないでください。
・配管途中で配管径を狭めないでください。（例：VU50 →VU75→VU50、VU50→VU30→VU50等）
・排水勾配は 1/100～1/50設けてください。

7－3. 設置スペースの確認

ユニット外形寸法と設置空間のスペースを確認してください。

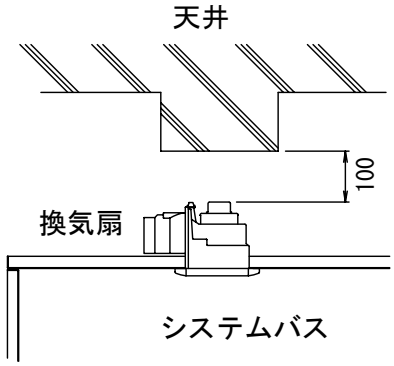
(1) 平面納まりスペース

外形寸法から壁までのクリアランスは、最低**10㎜以上確保してください。**

(2) 高さ納まりスペース

換気扇上面と、天井又は
梁とのクリアランスは、
100㎜以上設けてください。

（換気口の場合）
換気口上面と、天井又は
梁とのクリアランスは、
200㎜以上設けてください。



7－4. システムバスの基礎

土間コンクリート工事は、建築工事に含まれますが、架台固定用モルタル設置作業及び高さ調整用ブロック設置作業は、ユニット作業に含まれます。

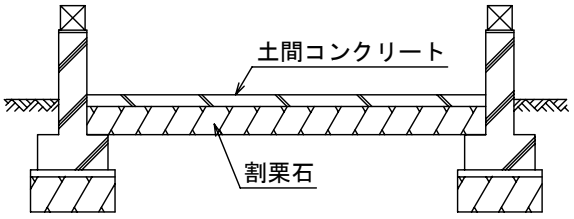
架台には、**約700～800kg**の重量が掛かりますので、基礎工事には充分配慮してください。

(1) 1階設置の場合

1階土間コンクリート工事の基礎は、
割栗石を敷き詰め、よく突き固めた
上でコンクリート打ちをしてください。

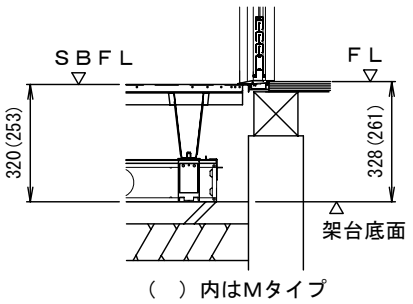
(2) 2階設置の場合

設置床面は、重量に耐えられる床構造
にしてください。



7－5. 入口踏込み高さ

ハーフユニットをスラブ上に設置した時の踏込み高さは下図の通りです。



Ⅷ　必要工具一覧

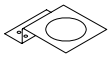
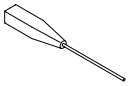
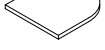
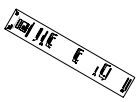
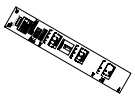
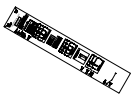
(1) 測定器具

1. 水準器（400㎜）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ レベル調整
2. レーザー投光器 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ レベル・建ちの調整
3. スケール（2m以上） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 位置出し
4. 墨つぼ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 位置墨付け
5. 水糸（10m）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 通り芯調整
6. 下げ振り（3m） ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 建ちの調整

(2) 組立工具

1. ＋電気ドライバー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ネジ用
2. フレキシブルドライバー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ネジ用
3. スパナ・メガネレンチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 六角ボルト用
4. ソケットレンチ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 六角ボルト用
5. ハンマー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ライナー打込み
6. 塩ビカッター、プラノコ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 塩ビ管のカット
7. コーキングガン ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ シリコン塗布用
8. カッターナイフ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 開梱
9. トラップシメツケコウグＸ（専用工具） ・・・・・・・・・・・・・・ 洗場トラップの締付
10. トラップホルダーＬＸ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・ 浴槽トラップの仮固定
11. シメツケジグＬＸ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ワンプッシュ排水栓の締付
12. ヒキアゲジグＬＸ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ワンプッシュ排水栓の締付
13. ハイカンシメツケジグ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・ 給水給湯管の取付
14. 六角ドライバーTN （4㎜、テーパーヘッド）（専用工具）・・・・ 六角穴付きボルト用
15. ハイスイコウカバーＭＧ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・ 洗場排水口の鉄粉除去
16. 脚立
17. 電気ドリル ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パネル・浴槽の穴あけ
18. ドリル刃（φ3.5、φ5、φ6.5～7、φ10）
19. ホルソー（φ18、φ31、φ32、φ33、φ37、φ50）
20. ジグソー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ パネルのカット
21. ヒキアゲジグＬＺＥ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 浴槽トラップの引き上げ
22. Ｈ７４（漏水検査治具）（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・ 循環金具漏水検査用
23. カベメジウチコミジグ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・ 打ち込み目地用
24. プラスチックハンマー（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・ 打ち込み目地用
25. ケガキプレートＫＡ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 壁取付部材穴加工用
26. ケガキプレートＫＮ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 壁取付部材穴加工用
27. ケガキプレートＭＦ（専用工具）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 壁取付部材穴加工用
28. はさみ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 目地材カット用

専用工具

トラップシメツケコウグＤＭ	トラップホルダーＬＸ	シメツケジグ ＬＸ	ヒキアゲジグ ＬＸ	ハイカン シメツケジグ	六角 ドライバーＴＮ	ヒキアゲジグ ＬＺＥ
						
(10149433)	(10147586)	(10138709)	(10138708)	(10140854)	(10143649)	(10297130)
ハイスイコウカバーMG	H７４（漏水検査治具）	カベメジウチコミジグ	ケガキプレートＫＡ	ケガキプレートＫＮ	ケガキプレートＭＦ	
						
(10151184)	(10196999)	(1013F186)	(1013E157)	(1013E158)	(1013E159)	

※専用工具は、商品には同梱されていません。
　部品センターに在庫されていますので別途手配（購入）してください。
　（　）内の数字は部品コードを示しています。

(3) 必要部材
1. ライナー（架台ライナー及び樹脂スペーサー）
2. マスキングテープ
3. 角材
4. シールテープ

(4) 道具
1. ヘルメット
2. 投光器
3. 延長コード
4. 手袋
5. 手ほうき
6. 小型掃除機

(5) 清掃用具
1. 中性洗剤
2. ウエス

(6) 接着剤等
1. 塩ビ管接着剤（色つき）
2. モルタル
3. コンクリートボンド

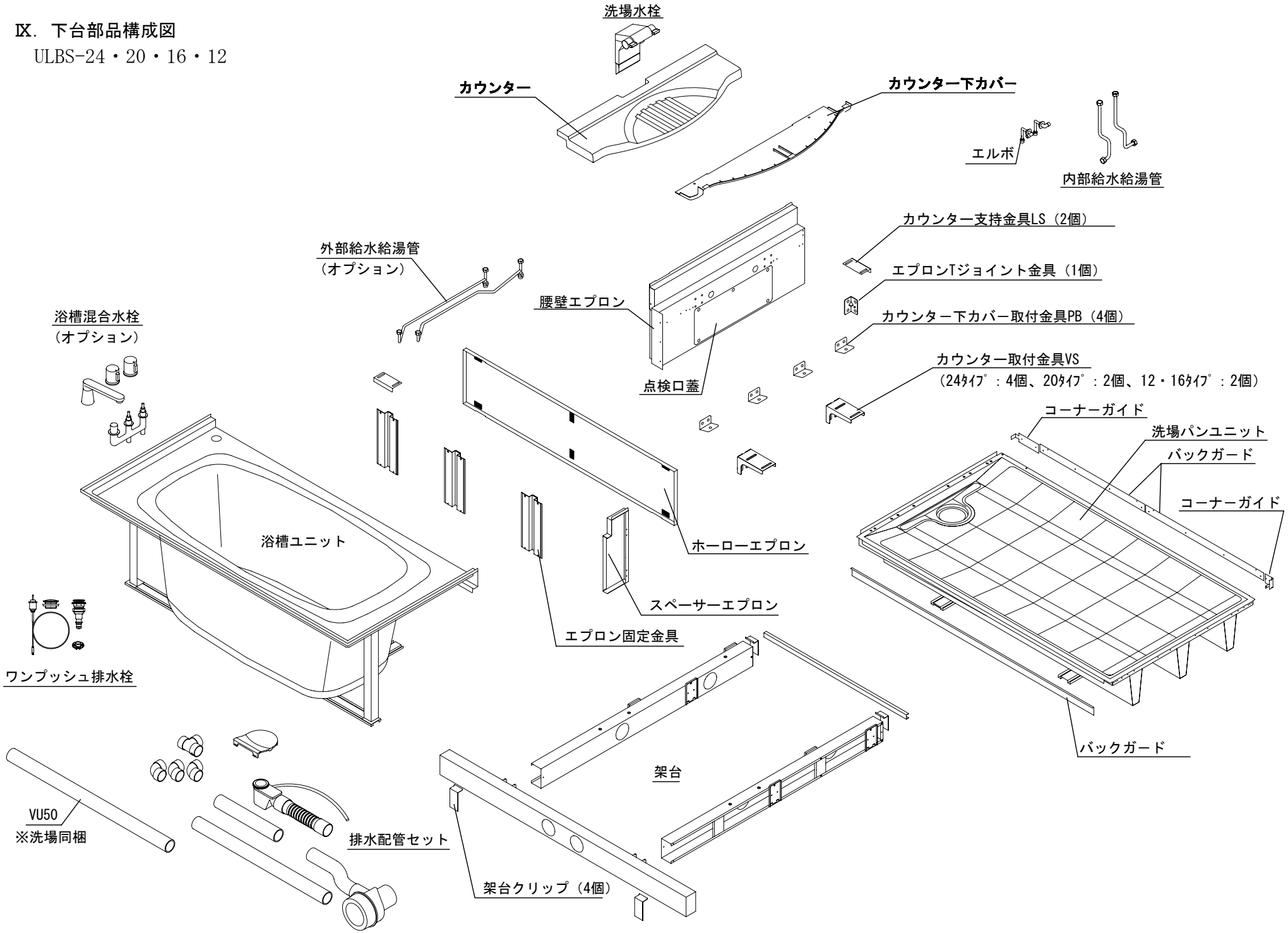
(7) その他
1. 新聞紙

(8) 専用検査器具（最寄りの事業所に問い合わせください。）
1. 水圧テストポンプ
2. 水圧検査済証
3. ＳＢ漏水検査ポンプ（市販品）

システムバス設置後、余った小部品・ネジ類は保管しておいてください。

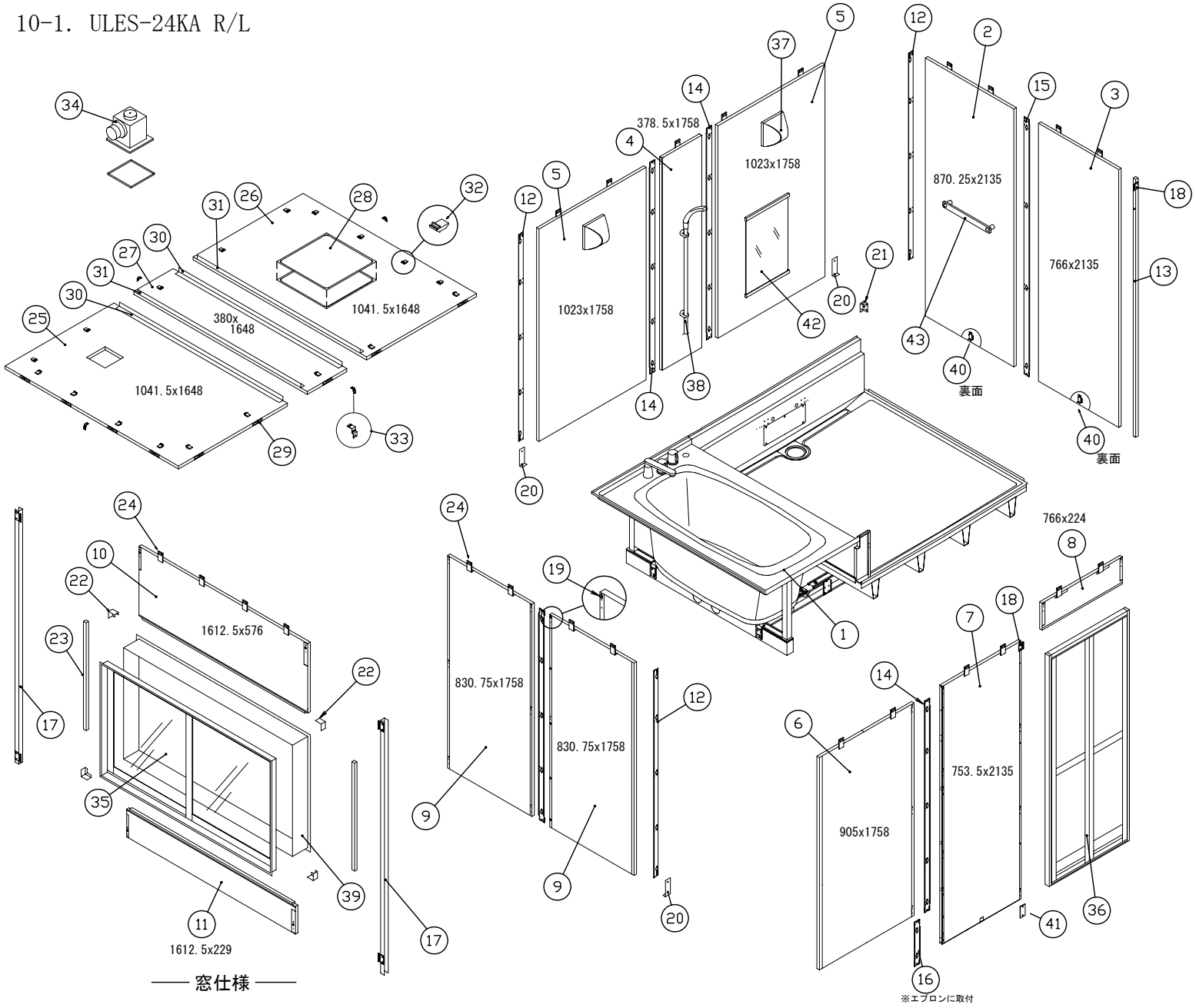
Ⅸ. 下台部品構成図

ULBS-24・20・16・12



X. 上台部品構成図

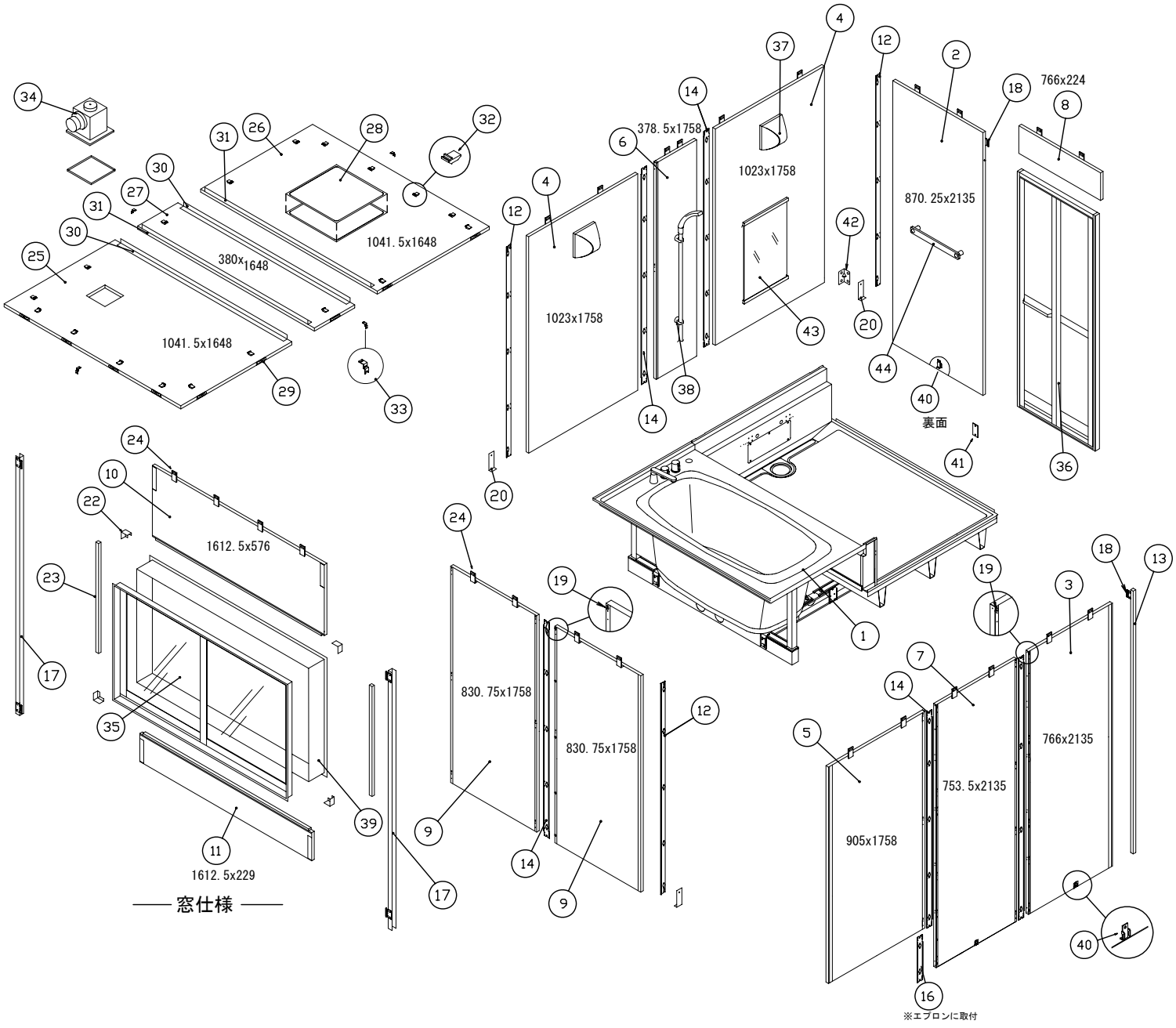
10-1. ULES-24KA R/L



No.	部品名称	
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-24 AR/AL	
2	センターUEL16A2 R/L	
3	センターUEH16A1	
4	センターUEH24C	
5	センターUEH20C2A	
6	センターUEL20AD	
7	センターUEH24FD	
8	センターUEH16DU	
9	センターUEL16NW	
10	パネル UEL16WA	マドウエ 16EH
11		マドシタ 16EL
12	コーナーチャンネル EL	
13	コーナーチャンネル ER-4	
14	センターチャンネル EL	
15	センターチャンネル EHK	
16	センターチャンネル ECK	
17	コーナーチャンネル ET-2	
18	中横桟 E	
19	パネルフックネジ E	
20	パネル固定金具 LS	
21	エプロンTジョイント金具	
22	窓パネル接続金具	
23	窓枠取付桟 T11	
24	天井固定板 E	
25	天井 20K (E)	
26	天井 20B (E)	
27	天井 24 (E)	
28	天井点検口フタ	
29	天井サイド金具 E	
30	天井接続アングル16FDNA	
31	天井接続アングル16FDNB	
32	天井固定ピース E	
33	センターチャンネル固定金具	
34	換気扇	
35	窓 1509	
36	AWXオレド (WK)	
37	ショウメイUVN(K)	
38	シャワーフック	
39	アルミマドワク	
40	ガイド金具	
41	ドアヨコパネル固定金具P	
42	ミラー UTVME	
43	タオル掛 (樹脂製)	

この図はＡＲタイプを示します。
ＡＬタイプは左右対称です。

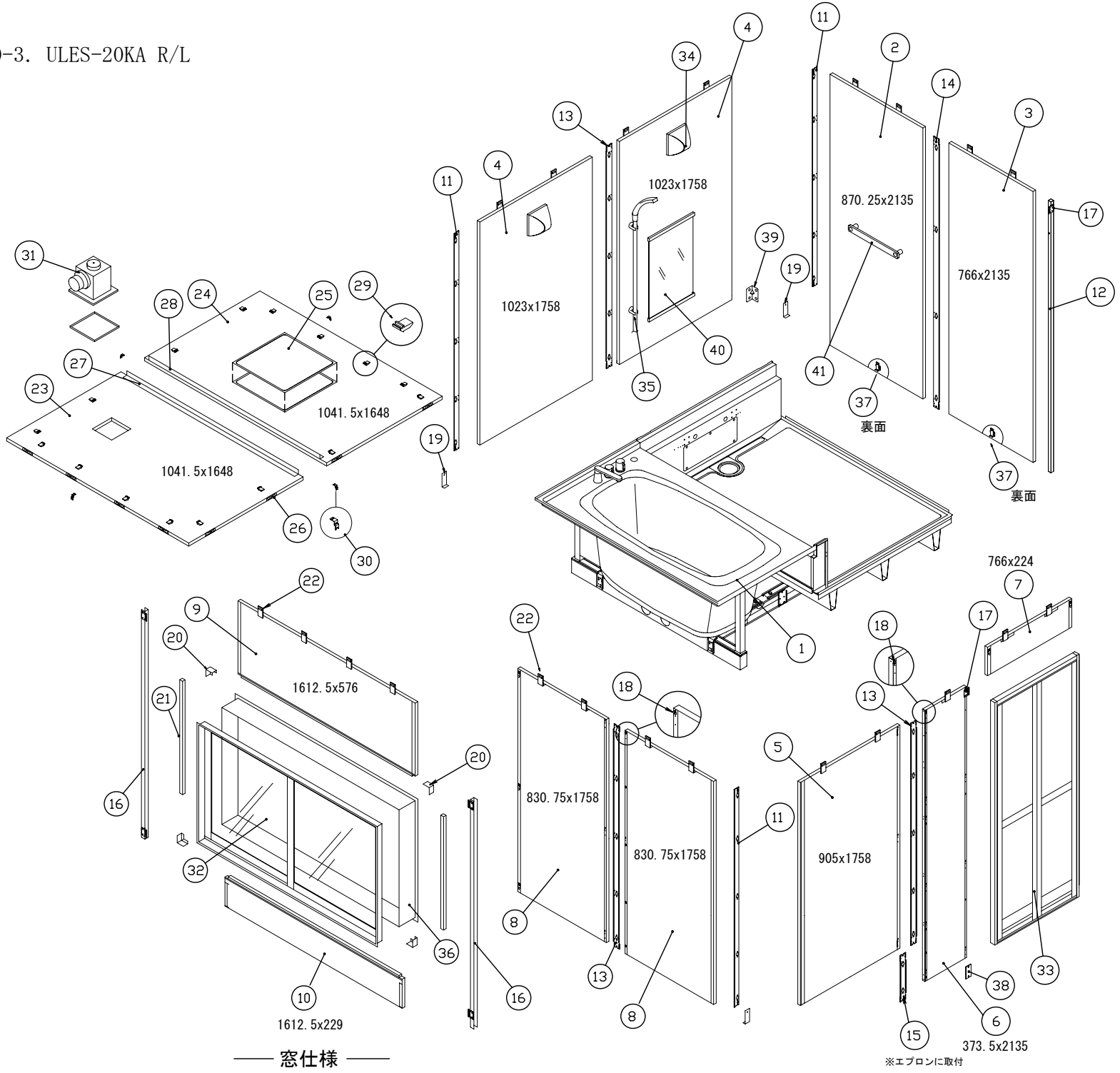
10-2. ULES-24KB L/R



No.	部品名称	
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-24 BL/BR	
2	センターUEL16A2 R/L	
3	センターUEH16A1	
4	センターUEH20C2A	
5	センターUEL20AD	
6	センターUEH24C	
7	センターUEH24FD	
8	センターUEH16DU	
9	センターUEL16NW	
10	パネル UEL16WA	マドウエ 16EH
11		マドシタ 16EL
12	コーナーチャンネル EL	
13	コーナーチャンネル ER-4	
14	センターチャンネル EL	
15	―	
16	センターチャンネル ECK	
17	コーナーチャンネル ET-2	
18	中横桟E	
19	パネルフックネジ E	
20	パネル固定金具LS	
21	―	
22	窓パネル接続金具	
23	窓枠取付桟T11	
24	天井固定板E	
25	天　　井 20K (E)	
26	天　　井 20B (E)	
27	天　　井 24 (E)	
28	天井点検口フタ	
29	天井サイド金具E	
30	天井接続アングル16FDNA	
31	天井接続アングル16FDNB	
32	天井固定ピースE	
33	センターチャンネル固定金具	
34	換　気　扇	
35	窓　1509	
36	AWXオレド (WK)	
37	ショウメイUVN(K)	
38	シャワーフック	
39	アルミマドワク	
40	ガイド金具	
41	ドアヨコパネル固定金具P	
42	エプロンTジョイント金具	
43	ミラー UTVME	
44	タ オ ル 掛 （樹脂製）	

この図はＢＬタイプを示します。
ＢＲタイプは左右対称です。

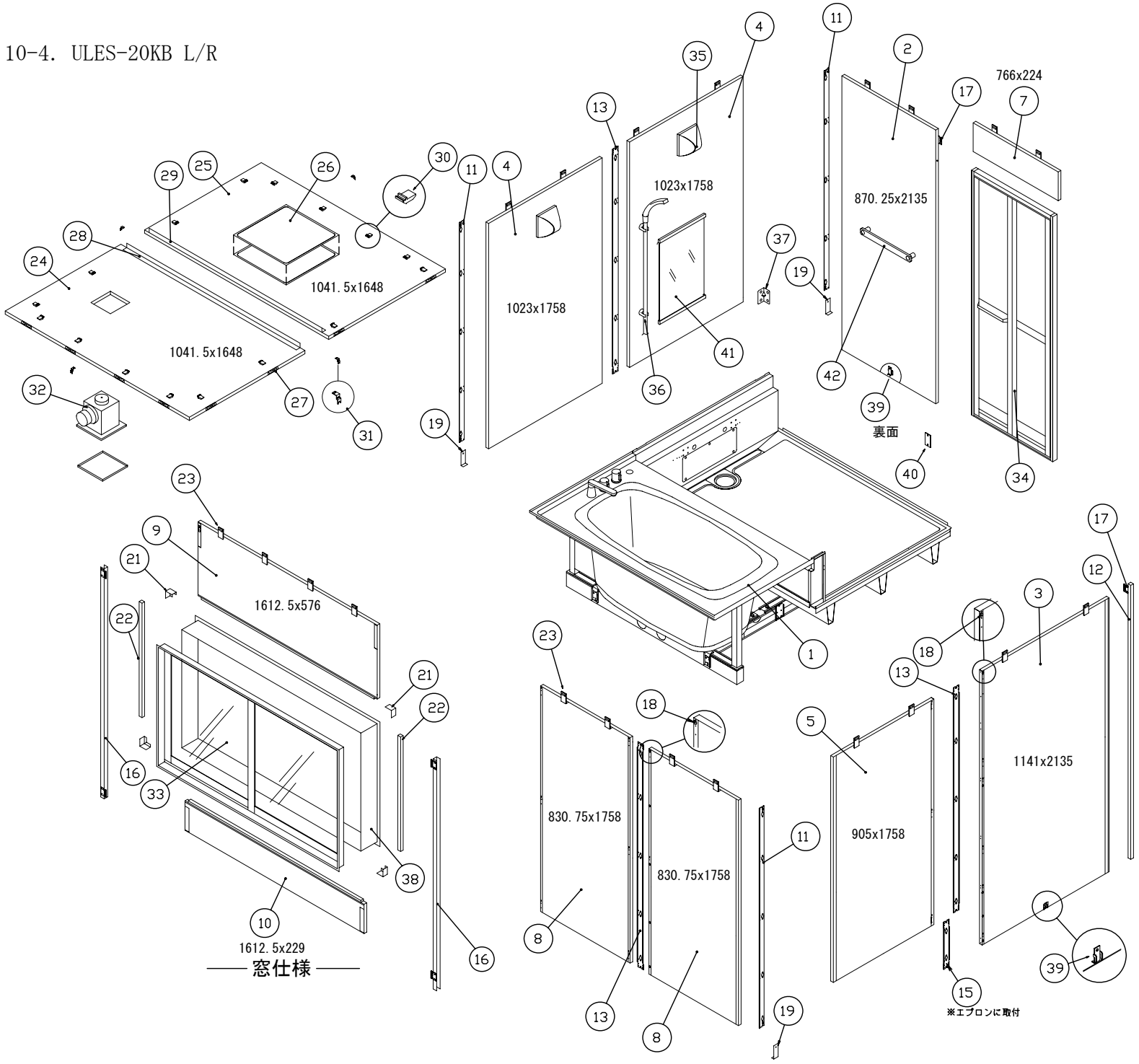
10-3. ULES-20KA R/L



No.	部品名称	
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-20 AR/AL	
2	センターUEL16A2 R/L	
3	センターUEH16A1	
4	センターUEH20C2A	
5	センターUEL20AD	
6	センターUEH20FD	
7	センターUEH16DU	
8	センターUEL16NW	
9	パネル UEL16WA	マドウエ 16EH
10		マドシタ 16EL
11	コーナーチャンネル EL	
12	コーナーチャンネル ER-4	
13	センターチャンネル EL	
14	センターチャンネル EHK	
15	センターチャンネル ECK	
16	コーナーチャンネル ET-2	
17	中横桟E	
18	パネルフックネジ E	
19	パネル固定金具LS	
20	窓パネル接続金具	
21	窓枠取付桟T11	
22	天井固定板E	
23	天井 20K (E)	
24	天井 20B (E)	
25	天井点検口フタ	
26	天井サイド金具E	
27	天井接続アングル16FDNA	
28	天井接続アングル16FDNB	
29	天井固定ピースE	
30	センターチャンネル固定金具	
31	換気扇	
32	窓 1509	
33	AWXオレド (WK)	
34	ショウメイUVN	
35	シャワーフック	
36	アルミマドワク	
37	ガイド金具	
38	ドアヨコパネル固定金具P	
39	エプロンTジョイント金具	
40	ミラー UTVME	
41	タオル掛 (樹脂製)	

この図はＡＲタイプを示します。
ＡＬタイプは左右対称です。

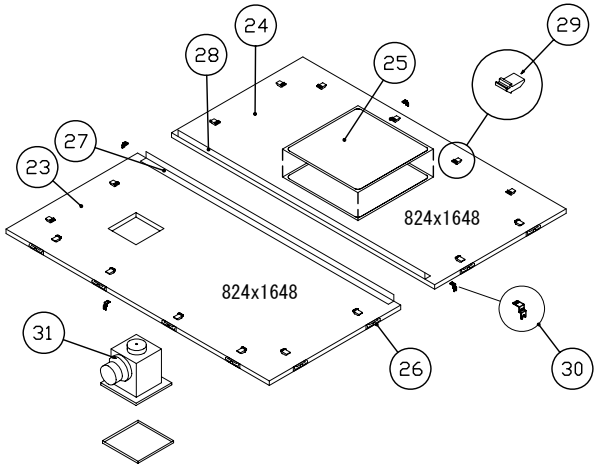
10-4. ULES-20KB L/R

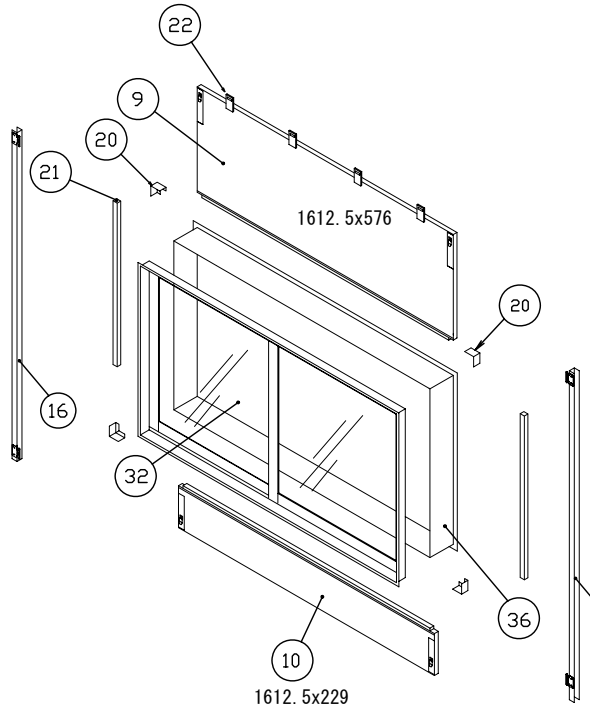


No.	部品名称	
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-20 BL/BR	
2	センターUEL16A2 R/L	
3	センターUEH20B1	
4	センターUEH20C2A	
5	センターUEL20AD	
6	ー	
7	センターUEH16DU	
8	センターUEL16NW	
9	パネル UEL16WA	マドウエ 16EH
10		マドシタ 16EL
11	コーナーチャンネル EL	
12	コーナーチャンネル ER-4	
13	センターチャンネル EL	
14	ー	
15	センターチャンネル ECK	
16	コーナーチャンネル ET-2	
17	中横桟E	
18	パネルフックネジ E	
19	パネル固定金具LS	
20	ー	
21	窓パネル接続金具	
22	窓枠取付桟T11	
23	天井固定板E	
24	天　　井 20K (E)	
25	天　　井 20B (E)	
26	天井点検口フタ	
27	天井サイド金具E	
28	天井接続アングル16FDNA	
29	天井接続アングル16FDNB	
30	天井固定ピースE	
31	センターチャンネル固定金具	
32	換　気　扇	
33	窓　1509	
34	AWXオレド (WK)	
35	ショウメイUVN(K)	
36	シャワーフック	
37	エプロンTジョイント金具	
38	アルミマドワク	
39	ガイド金具	
40	ドアヨコパネル固定金具P	
41	ミラー UTVME	
42	タ オ ル 掛 （樹脂製）	

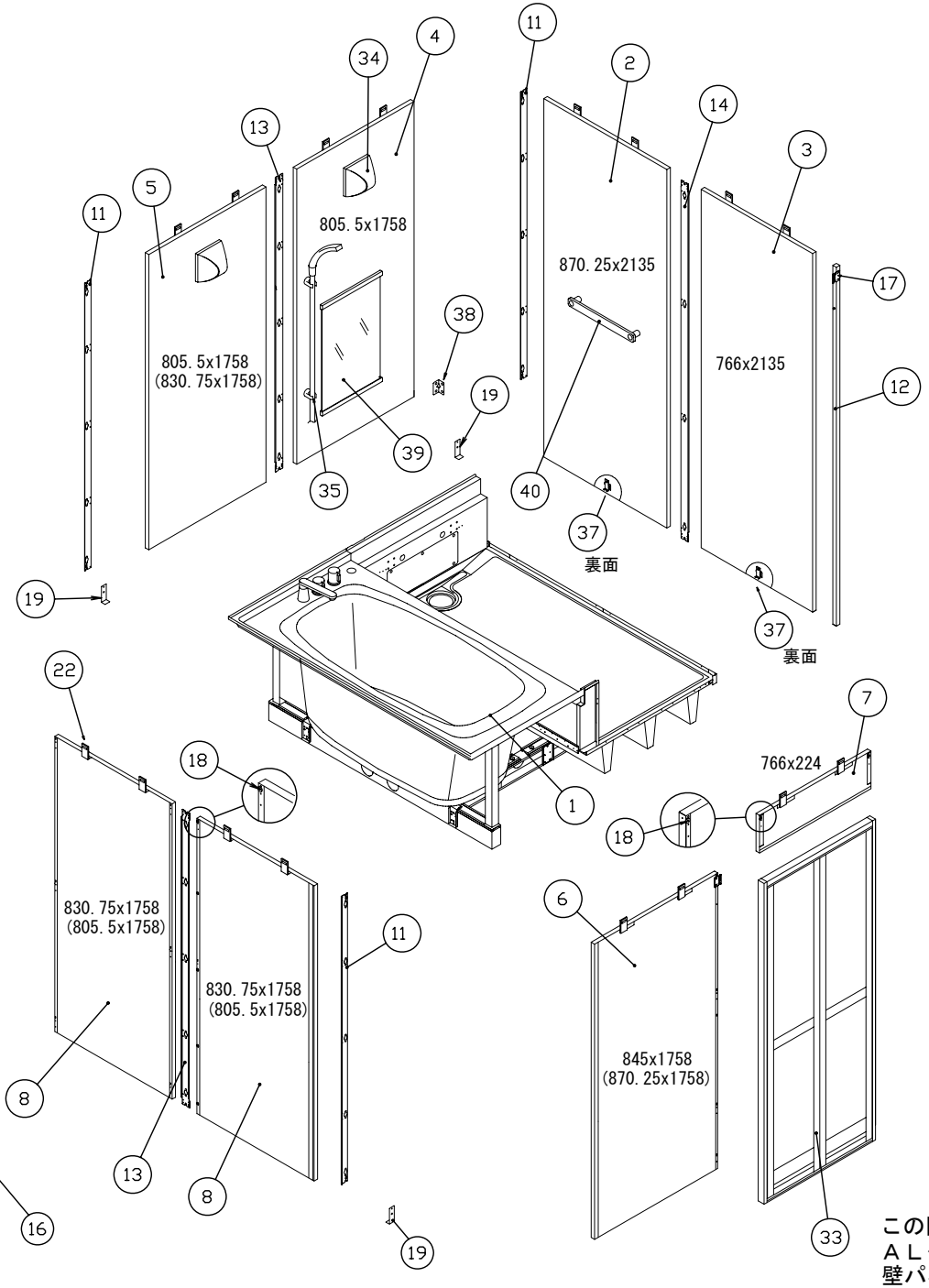
この図はＢＬタイプを示します。
ＢＲタイプは左右対称です。

10-5. ULES-16KA R/L





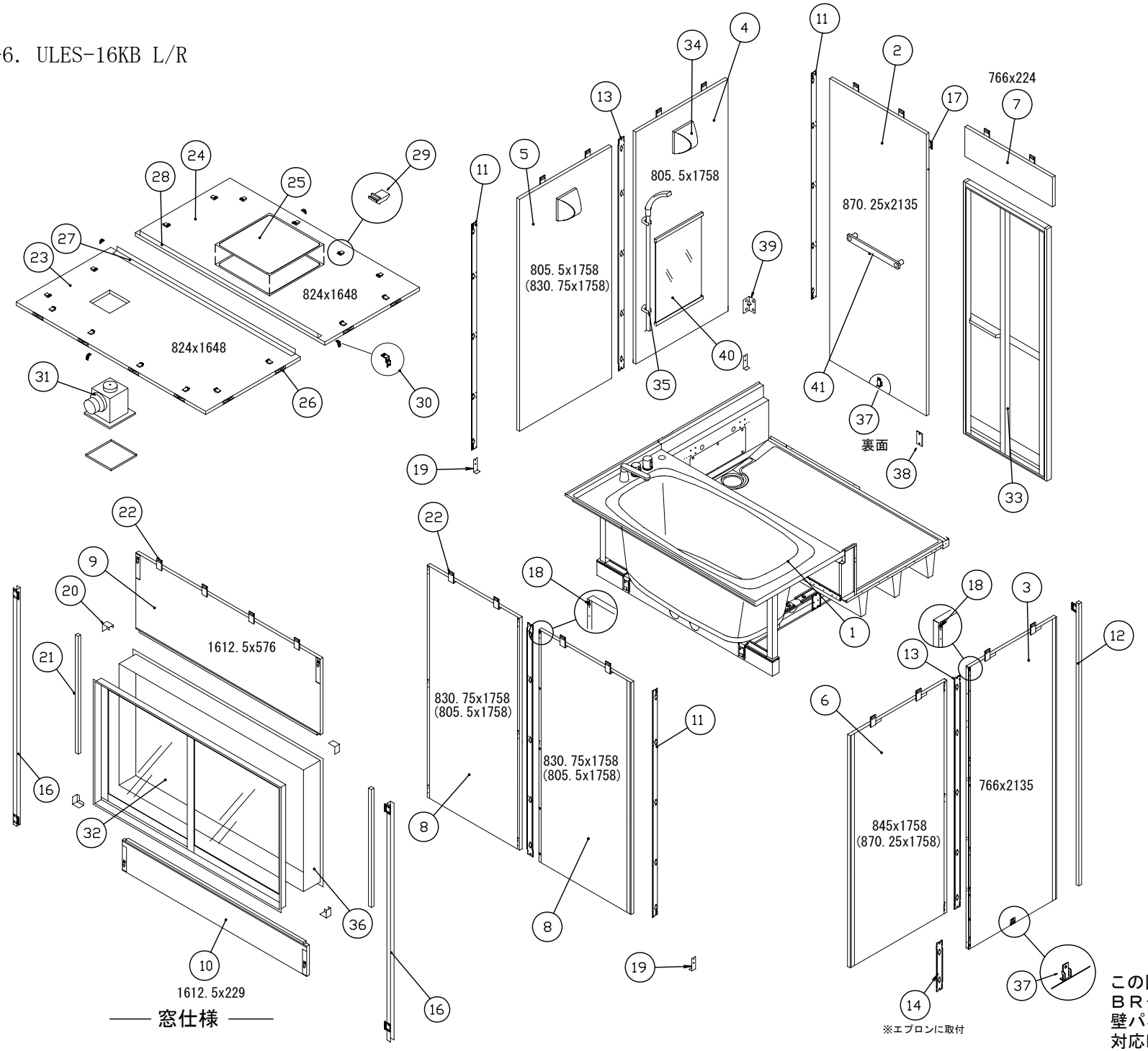
—— 窓仕様 ——



No.	部品名称	
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-16 AR/AL	
2	センターUEL16A2 R/L	
3	センターUEH16A1	
4	センターUEH16C2A	
5	センターUEH16C1 (16WC1)	
6	センターUEL16AD (12AD)	
7	センターUEH16DU	
8	センターUEL16NW (16C1/2)	
9	パネル UEL16WA	マドウエ 16EH
10		マドシタ 16EL
11	コーナーチャンネル EL	
12	コーナーチャンネル ER-4	
13	センターチャンネル EL	
14	センターチャンネル EHK	
15	ー	
16	コーナーチャンネル ET-2	
17	中横桟 E	
18	パネルフックネジ E	
19	パネル固定金具 LS	
20	窓パネル接続金具	
21	窓枠取付桟 T11	
22	天井固定板 E	
23	天井 16K (E)	
24	天井 16B (E)	
25	天井点検口フタ	
26	天井サイド金具 E	
27	天井接続アングル16FDNA	
28	天井接続アングル16FDNB	
29	天井固定ピース E	
30	センターチャンネル固定金具	
31	換気扇	
32	窓 1509	
33	AWXオレド (WK)	
34	ショウメイUVN(K)	
35	シャワーフック	
36	アルミマドワク	
37	ガイド金具	
38	エプロンTジョイント金具	
39	ミラー UTVME	
40	タオル掛 (樹脂製)	

この図はＡＲタイプを示します。
ＡＬタイプは左右対称です。
壁パネル（ ）表示は、窓面アクセント柄対応時の場合です。

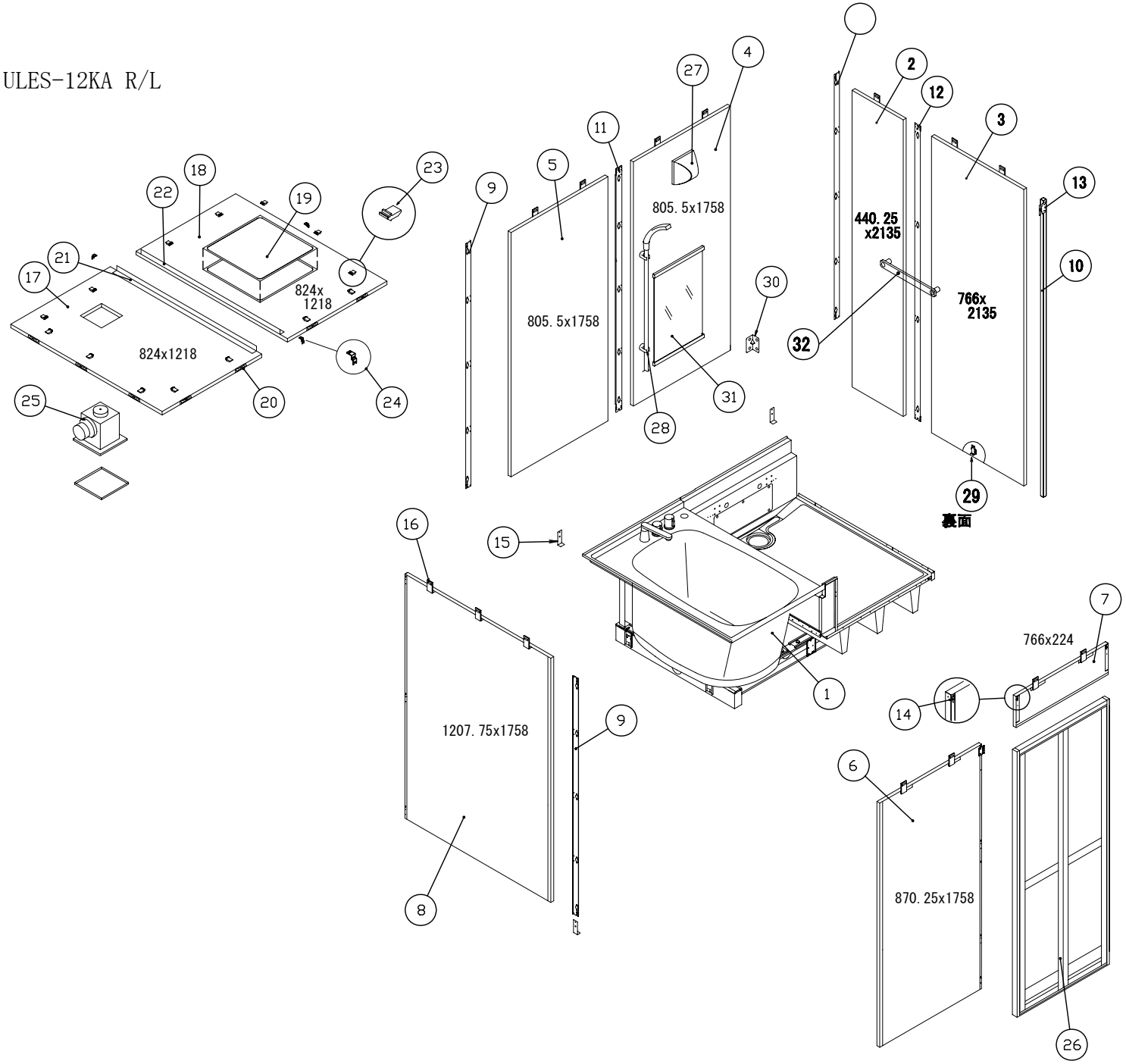
10-6. ULES-16KB L/R



No.	部品名称	
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX16 BL/BR	
2	センターUEL16A2 R/L	
3	センターUEH16A1	
4	センターUEH16C2A	
5	センターUEH16C1 (16WC1)	
6	センターUEL16AD (12AD)	
7	センターUEH16DU	
8	センターUEL16NW (16C1/2)	
9	パネル UEL16WA	マドウエ 16EH
10		マドシタ 16EL
11	コーナーチャンネル EL	
12	コーナーチャンネル ER-4	
13	センターチャンネル EL	
14	センターチャンネル ECK	
15	ー	
16	コーナーチャンネル ET-2	
17	中横桟 E	
18	パネルフックネジ E	
19	パネル固定金具 LS	
20	窓パネル接続金具	
21	窓枠取付桟 T11	
22	天井固定板 E	
23	天　　井 16K (E)	
24	天　　井 16B (E)	
25	天井点検口フタ	
26	天井サイド金具 E	
27	天井接続アングル16FDNA	
28	天井接続アングル16FDNB	
29	天井固定ピース E	
30	センターチャンネル固定金具	
31	換　気　扇	
32	窓　1509	
33	AWXオレド (WK)	
34	ショウメイUVN(K)	
35	シャワーフック	
36	アルミマドワク	
37	ガイド金具	
38	ドアヨコパネル固定金具P	
39	エプロンTジョイント金具	
40	ミラー UTVME	
41	タ オ ル 掛　(樹脂製)	

この図はＢＬタイプを示します。
ＢＲタイプは左右対称です。
壁パネル（　）表示は、窓面アクセント材
対応時の場合です。

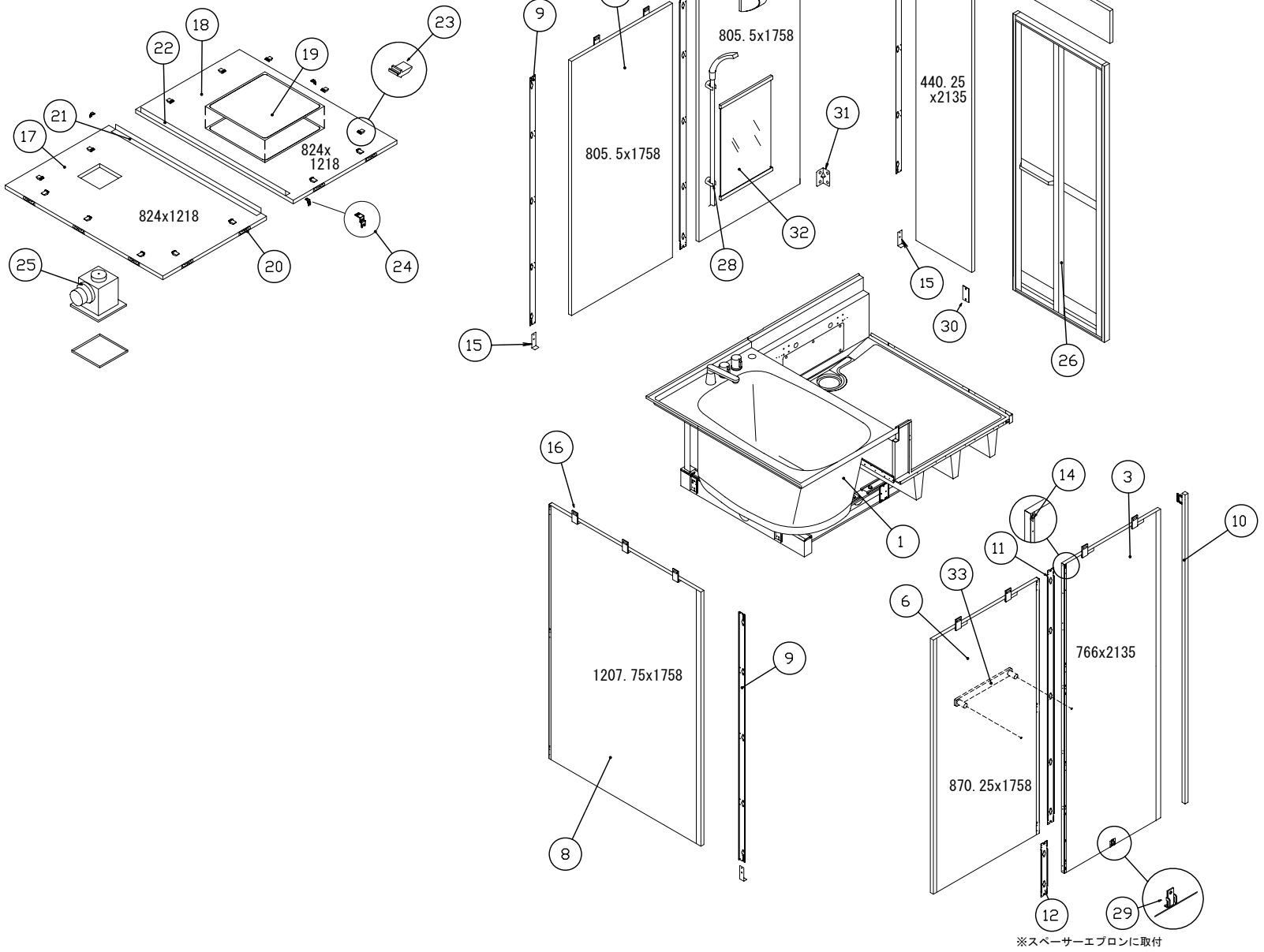
10-7. ULES-12KA R/L



No.	部　品　名　称
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-12　AR/AL
2	センターUEL12A2 R/L
3	センターUEH16A1
4	センターUEH16C2A
5	センターUEH16C1
6	センターUEL12AD
7	センターUEH16DU
8	センターUEL12NW
9	コーナーチャンネル　EL
10	コーナーチャンネル　ER-4
11	センターチャンネル　EL
12	センターチャンネル　EHK
13	中横桟 E
14	パネルフックネジ E
15	パネル固定金具 LS
16	天井固定板 E
17	天　　井 12K (E)
18	天　　井 12B (E)
19	天井点検口フタ
20	天井サイド金具 E
21	天井接続アングル12FDNA
22	天井接続アングル12FDNB
23	天井固定ピース E
24	センターチャンネル固定金具
25	換　気　扇
26	AWXオレド (WK)
27	ショウメイUVN(K)
28	シャワーフック
29	ガイド金具
30	エプロンTジョイント金具
31	ミラー UTVME
32	タ　オ　ル　掛　（樹脂製）

この図はＡＲタイプを示します。
ＡＬタイプは左右対称です。

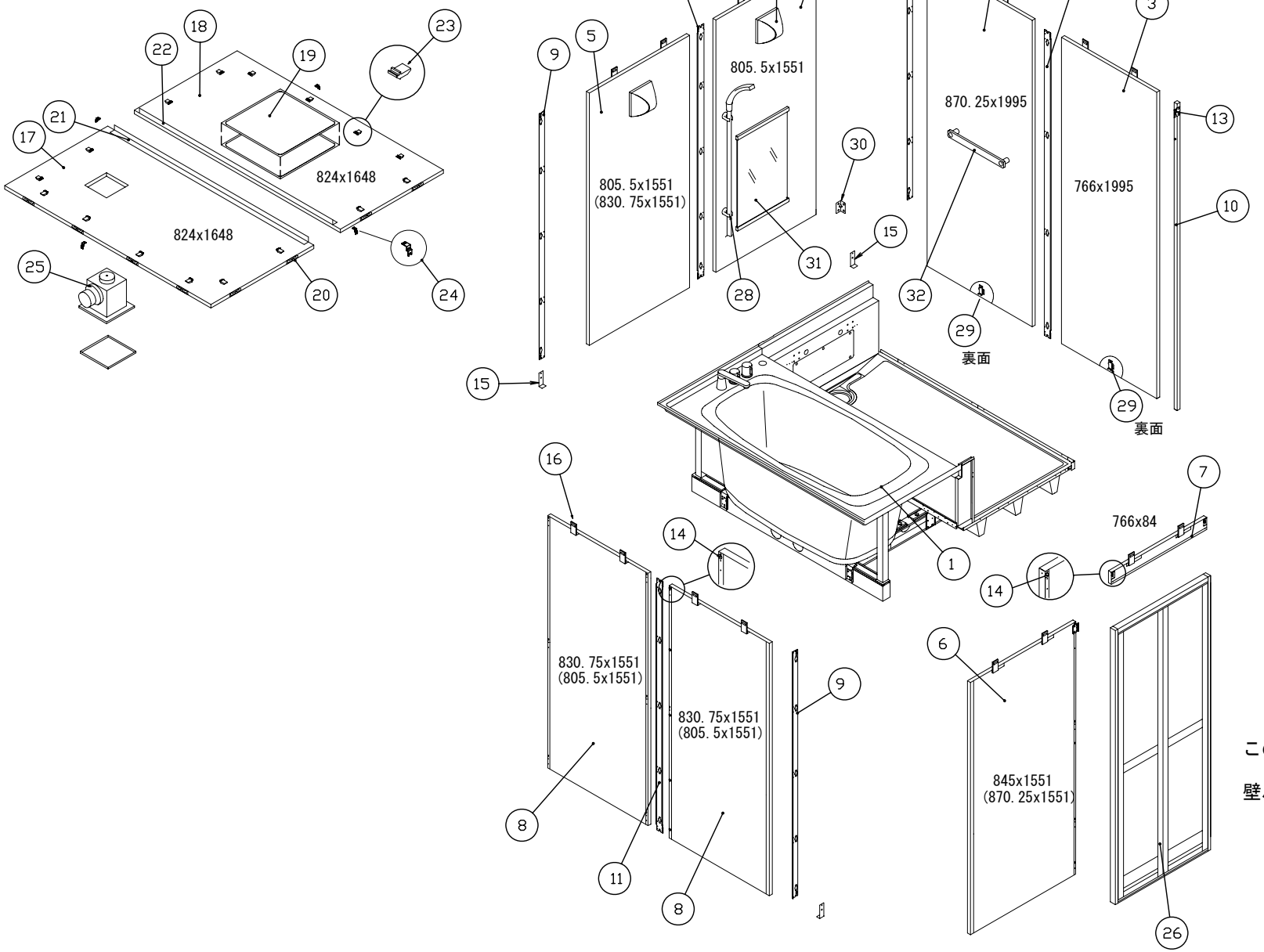
10-8. ULES-12KB L/R



No.	部　品　名　称
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-12 BL/BR
2	センターUEL12A2 R/L
3	センターUEH16A1
4	センターUEH16C2A
5	センターUEH16C1
6	センターUEL12AD
7	センターUEH16DU
8	センターUEL12NW
9	コーナーチャンネル　EL
10	コーナーチャンネル　ER-4
11	センターチャンネル　EL
12	センターチャンネル　ECK
13	中横桟 E
14	パネルフックネジ E
15	パネル固定金具 LS
16	天井固定板　E
17	天　　井　12K (E)
18	天　　井　12B (E)
19	天井点検口フタ
20	天井サイド金具 E
21	天井接続アングル　12FDNA
22	天井接続アングル　12FDNB
23	天井固定ピース E
24	センターチャンネル固定金具
25	換　気　扇
26	AWXオレド (WK)
27	ショウメイUVN(K)
28	シャワーフック
29	ガイド金具
30	ドアヨコパネル固定金具P
31	エプロンTジョイント金具
32	ミラー UTVME
33	タ　オ　ル　掛　（樹脂製）

この図はＢＬタイプを示します。
ＢＲタイプは左右対称です。

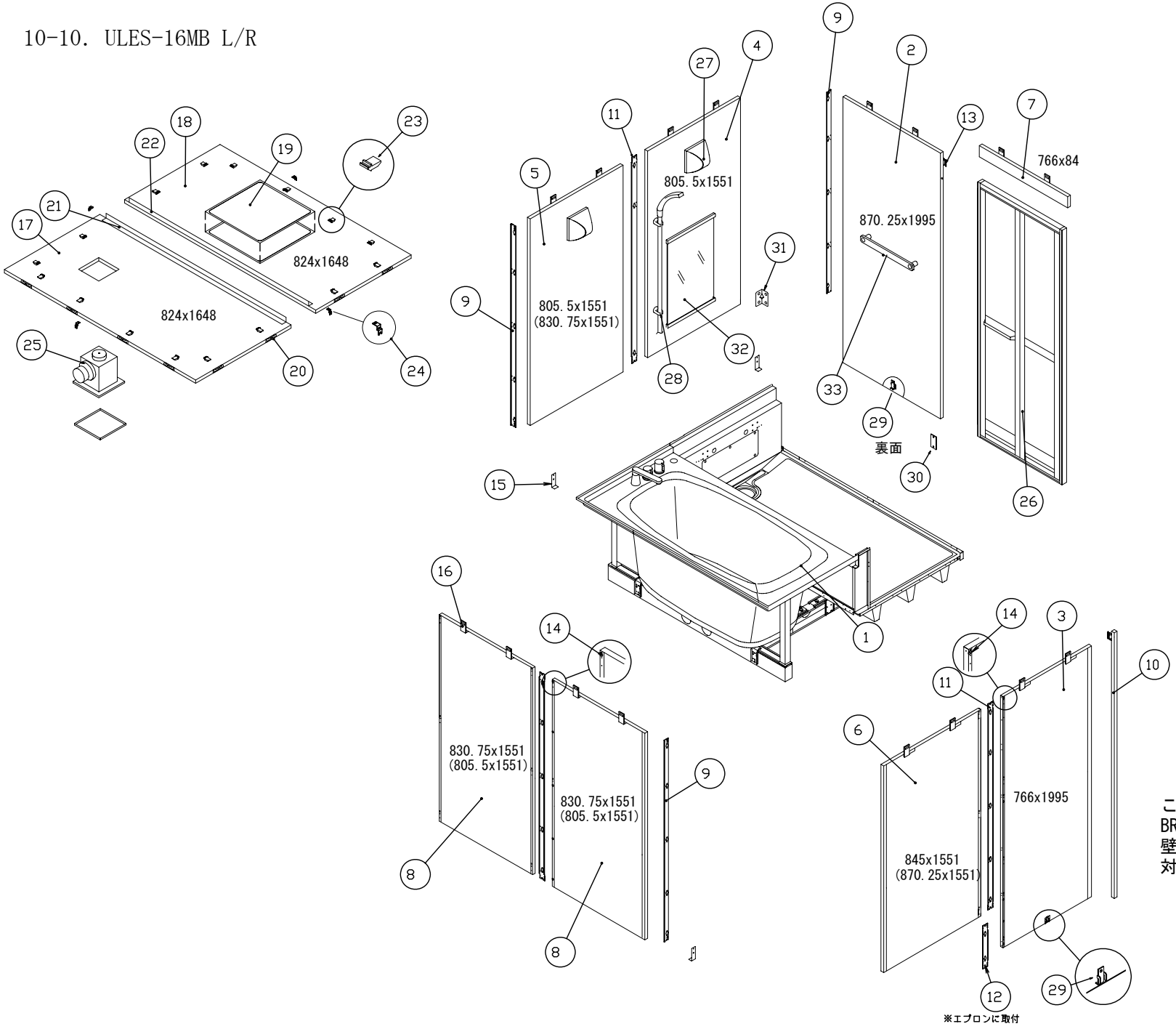
10-9. ULES-16MA R/L



No.	部　品　名　称
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-16M　AR/AL
2	センターUELM16A2 R/L
3	センターUELFM16A1
4	センターUELM16C2A
5	センターUELM16C1 (16WC1)
6	センターUELM16AD (12AD)
7	センターUELM16DU
8	センターUELM16NW (16C1/2)
9	コーナーチャンネル　ELM
10	コーナーチャンネル　ZF-4
11	センターチャンネル　ELM
12	センターチャンネル　EHM
13	中横桟 E
14	パネルフックネジ　E
15	パネル固定金具 LS
16	天井固定板　E
17	天　　井　16K (E)
18	天　　井　16B (E)
19	天井点検口フタ
20	天井サイド金具　E
21	天井接続アングル　16FDNA
22	天井接続アングル　16FDNB
23	天井固定ピース　E
24	センターチャンネル固定金具
25	換　気　扇
26	AWXオレド (WK)
27	ショウメイUVN(K)
28	シャワーフック
29	ガイド金具
30	エプロンＴジョイント金具
31	ミラー UTVME
32	タ　オ　ル　掛　（樹脂製）

この図はＡＲタイプを示します。
　ＡＬタイプは左右対称です。
壁パネル（　）表示は、窓面アクセント柄
　対応時の場合です。

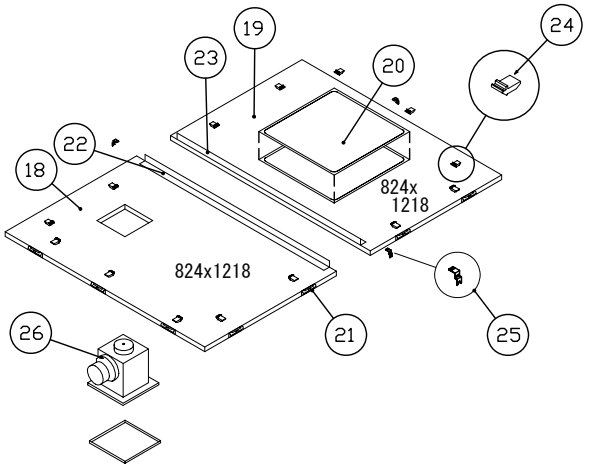
10-10. ULES-16MB L/R

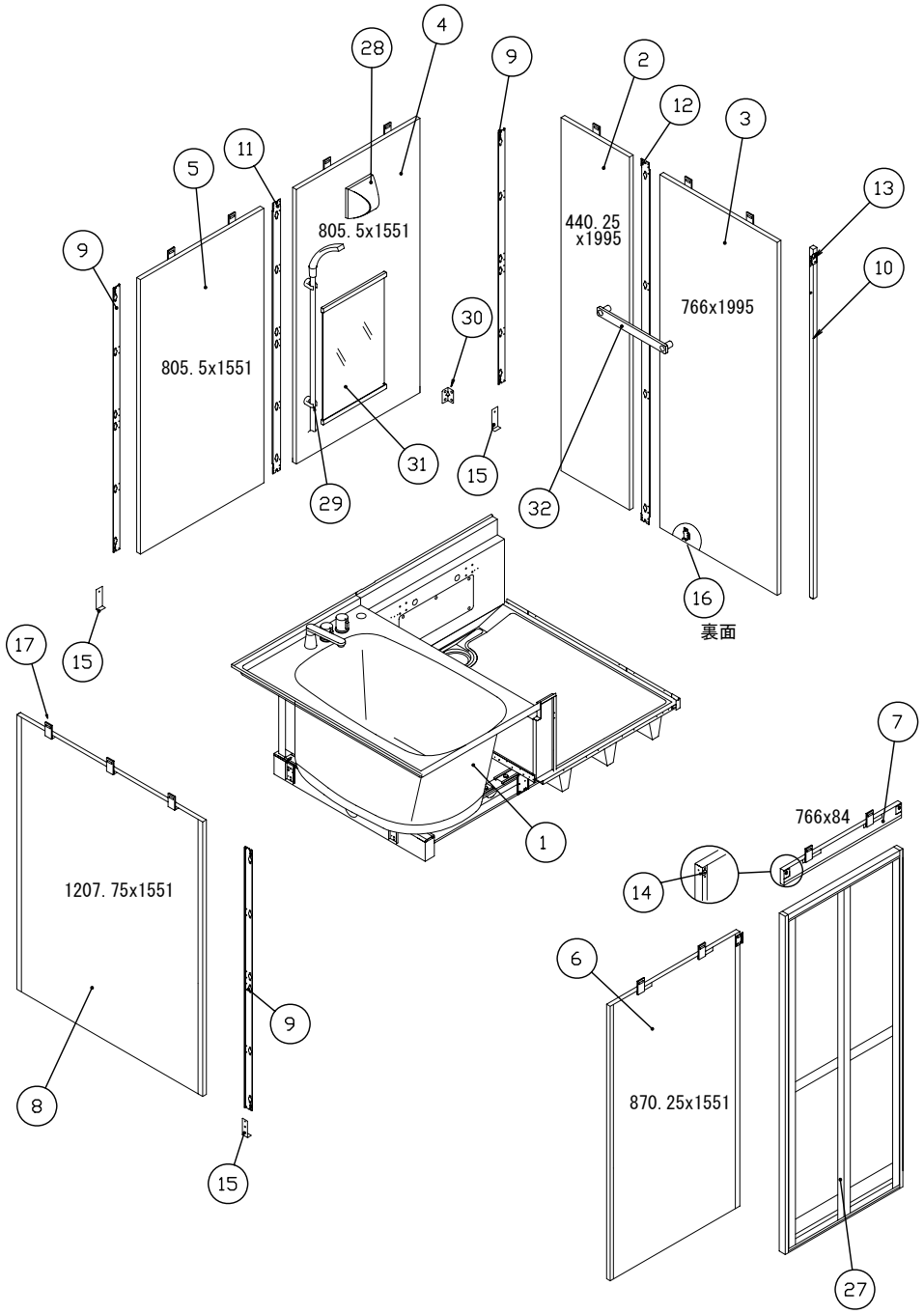


No.	部　品　名　称
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-16M　BL/BR
2	センターUELM16A2 R/L
3	センターUELFM16A1
4	センターUELM16C2A
5	センターUELM16C1 (16WC1)
6	センターUELM16AD (12AD)
7	センターUELM16DU
8	センターUELM16NW (16C1/2)
9	コーナーチャンネル　ELM
10	コーナーチャンネル　ZF-4
11	センターチャンネル　ELM
12	センターチャンネル　ECM
13	中横桟 E
14	パネルフックネジ　E
15	パネル固定金具　LS
16	天井固定板　E
17	天　　井　16K (E)
18	天　　井　16B (E)
19	天井点検口フタ
20	天井サイド金具　E
21	天井接続アングル　16FDNA
22	天井接続アングル　16FDNB
23	天井固定ピース　E
24	センターチャンネル固定金具
25	換　気　扇
26	AWXオレド (WK)
27	ショウメイUVN(K)
28	シャワーフック
29	ガイド金具
30	ドアヨコパネル固定金具P
31	エプロンTジョイント金具
32	ミラー UTVME
33	タ　オ　ル　掛　（樹脂製）

この図はBLタイプを示します。
BRタイプは左右対称です。
壁パネル（　）表示は、窓面アクセント柄対応時の場合です。

10-11. ULES-12MA R/L

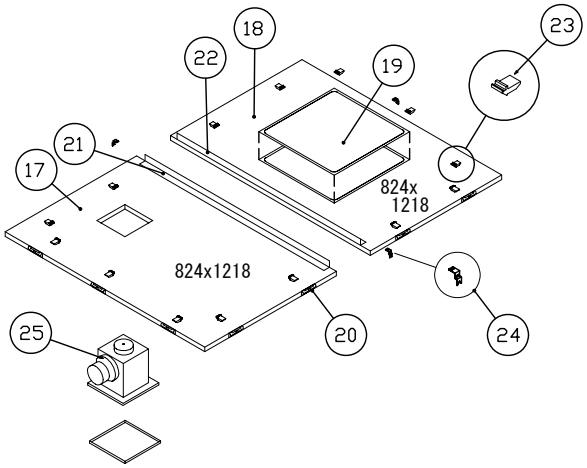


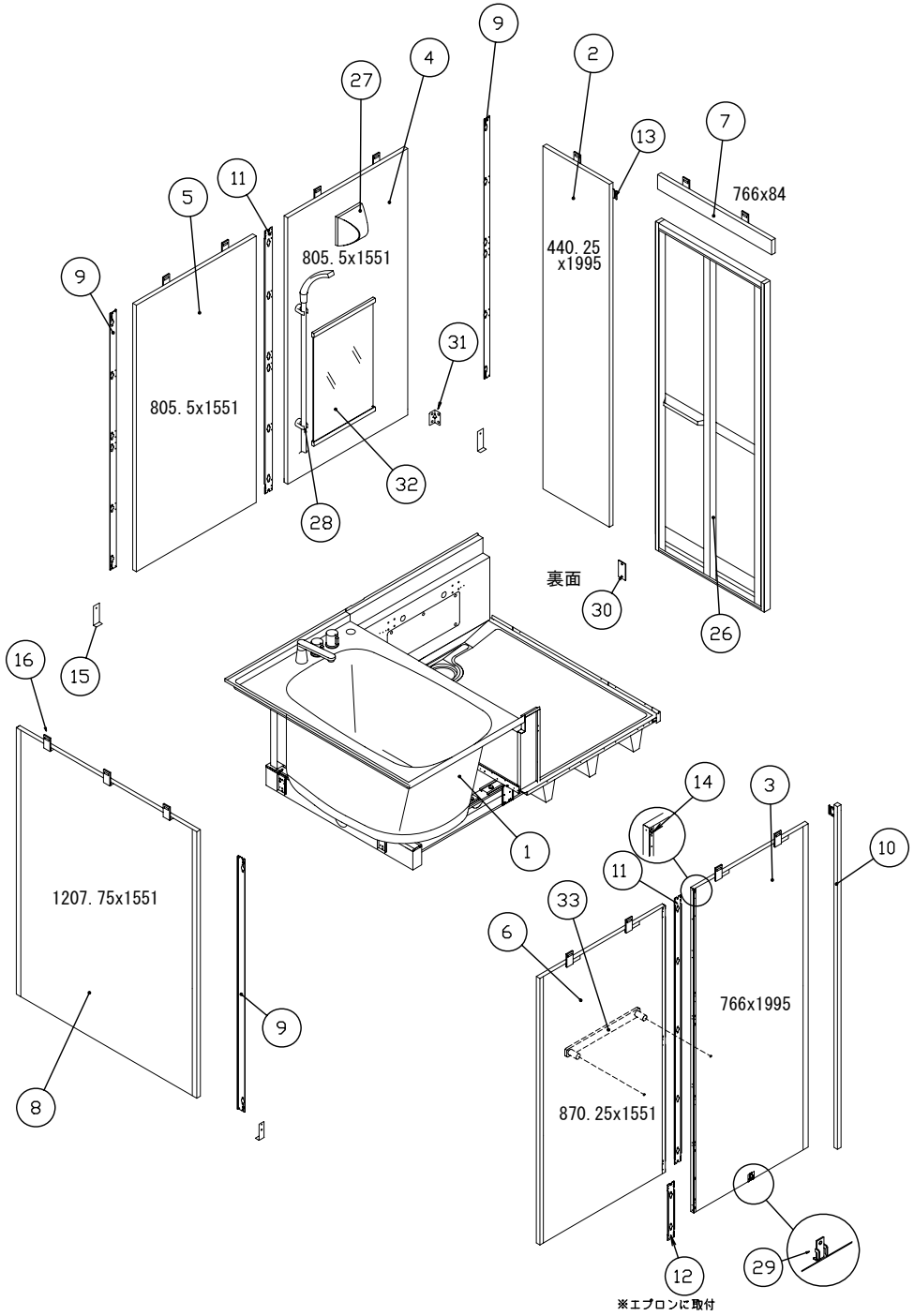


No.	部　品　名　称
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-12M AR/AL
2	センターUELM12A2 R/L
3	センターUELFM16A1
4	センターUELM16C2A
5	センターUELM16C1
6	センターUELM12AD
7	センターUELM16DU
8	センターUELM12NW
9	コーナーチャンネル ELM
10	コーナーチャンネル ZF-4
11	センターチャンネル ELM
12	センターチャンネル EHM
13	中横桟 E
14	パネルフックネジ E
15	パネル固定金具 LS
16	ガイド金具
17	天井固定板 E
18	天　　井 12K (E)
19	天　　井 12B (E)
20	天井点検口フタ
21	天井サイド金具 E
22	天井接続アングル 12FDNA
23	天井接続アングル 12FDNB
24	天井固定ピース E
25	センターチャンネル固定金具
26	換　気　扇
27	AWXオレド (WK)
28	ショウメイUVN(K)
29	シャワーフック
30	エプロンTジョイント金具
31	ミラー UTVME
32	タ オ ル 掛 （樹脂製）

この図はＡＲタイプを示します。
ＡＬタイプは左右対称です。

10-12. ULES-12MB L/R





No.	部　品　名　称
1	ﾊｰﾌﾕﾆｯﾄ ULBX-12M BL/BR
2	センターUELM12A2 R/L
3	センターUELFM16A1
4	センターUELM16C2A
5	センターUELM16C1
6	センターUELM12AD
7	センターUELM16DU
8	センターUELM12NW
9	コーナーチャンネル ELM
10	コーナーチャンネル ZF-4
11	センターチャンネル ELM
12	センターチャンネル ECM
13	中横桟 E
14	パネルフックネジ E
15	パネル固定金具 LS
16	天井固定板 E
17	天　　井 12K (E)
18	天　　井 12B (E)
19	天井点検口フタ
20	天井サイド金具 E
21	天井接続アングル 12FDNA
22	天井接続アングル 12FDNB
23	天井固定ピース E
24	センターチャンネル固定金具
25	換　気　扇
26	AWXオレド (WK)
27	ショウメイUVN(K)
28	シャワーフック
29	ガイド金具
30	ドアヨコパネル固定金具P
31	エプロンTジョイント金具
32	ミラー UTVME
33	タ　オ　ル　掛　（樹脂製）

この図はＢＬタイプを示します。
ＢＲタイプは左右対称です。

XI 商品構成表 と 梱包明細

11-1. 下台商品構成表

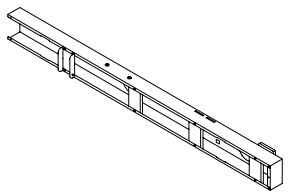
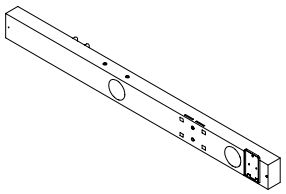
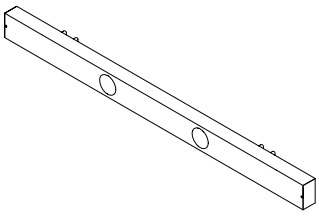
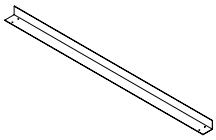
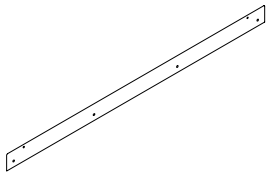
		Kﾀｲﾌﾟ					Mﾀｲﾌﾟ	
部材名	品番	24	24 3枚引戸	20	16	12	16M	12M
浴槽	ULFE20 AR/AL	○	○	○				
	ULFE16 AR/AL				○		○	
	ULFE12 AR/AL					○		○
洗場	UDVE24ｱﾗｲﾊﾞ	○	○					
	UDVE20ｱﾗｲﾊﾞ			○				
	UDVE16ｱﾗｲﾊﾞ				○			
	UDVE12ｱﾗｲﾊﾞ					○		
	ULE16ｱﾗｲﾊﾞ(M						○	
	ULE12ｱﾗｲﾊﾞ(M							○
洗場目皿	ｱﾗｲﾊﾞﾒｻﾞﾗG	○	○	○	○	○	○	○
※腰壁 （腰壁、金具等）	ULESｺｼｶﾍﾞ24 R/L	○	○					
	ULESｺｼｶﾍﾞ20 R/L			○				
	ULESｺｼｶﾍﾞ62 R/L				○	○		
	ULESｺｼｶﾍﾞ62M R/L						○	○
洗場点検口蓋	ﾃﾝｹﾝｺｳﾌﾀLZE	○	○	○	○	○	○	○
カウンター （ｶｳﾝﾀｰ、ｶｳﾝﾀｰ下ｶﾊﾞｰ等）	ULSｶｳﾝﾀ24	○	○					
	ULSｶｳﾝﾀ20			○				
	ULSｶｳﾝﾀ62				○	○	○	○
ｽﾍﾟｰｻｰｴﾌﾟﾛﾝ	スペーサー24LXE AR/AL		△(A勝手)					
	スペーサー20LXE AR/AL	○	△(B勝手)					
※架台	ULE24 ｶﾀﾞｲ	○	○					
	ULE20 ｶﾀﾞｲ			○				
	ULE16 ｶﾀﾞｲ				○		○	
	ULE12 ｶﾀﾞｲ AR/AL					○		○
浴槽ｴﾌﾟﾛﾝ ［ﾐｰﾅ共通］	UZXｴﾌﾛﾝ16N AR/AL	○	○	○	○			
	UZXｴﾌﾛﾝ12N AR/AL					○		
	UZXｴﾌﾛﾝ16MN AR/AL						○	
	UZXｴﾌﾛﾝ12MN AR/AL							○
※排水配管ｾｯﾄ	ULE24ﾊｲｶﾝ AR/AL	○	○					
	ULE20ﾊｲｶﾝ AR/AL			○				
	ULE16ﾊｲｶﾝ AR/AL				○			
	ULE12ﾊｲｶﾝ AR/AL					○		
	ULE16ﾊｲｶﾝ AR/AL (M						○	
	ULE12ﾊｲｶﾝ AR/AL (M							○
内部給水給湯管	QﾄｳｶﾝZXS(-1) AR/AL	○	○	○	○	○	○	○
フロフタ	MT-16W/MTH-16WT	○	○	○	○		○	
	MT-12WN/MLH-990WN					○		○

※印の付いたセットの梱包明細は、後項に記載しています。

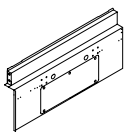
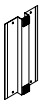
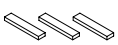
高断熱仕様浴槽の場合は浴槽品番の末尾に 『 C 』が付きます。
漏水受け仕様浴槽の場合は浴槽品番の末尾に 『 RU 』が付きます。

11-2.架台梱包明細

※○印の中に員数が記されています。

形　　状	品名 / 部品名称	ＵＬＥ２４ カダイ	ＵＬＥ２０ カダイ	ＵＬＥ１６ カダイ	ＵＬＥ１２ カダイ AL/AR
	架台桁 ２４ＬＸ－１（Ｒ）	(1)			
	架台桁 ２０Ｔ－１（Ｒ）		(1)		
	架台桁 １６ＴＮ－１（Ｒ）			(1)	
	架台桁 １２ＴＮ－１（Ｒ）				(1)
	架台桁 ２４ＬＸ－１（Ｌ）	(1)			
	架台桁 ２０Ｔ－１（Ｌ）		(1)		
	架台桁 １６ＴＮ－１（Ｌ）			(1)	
	架台桁 １２ＴＮ－１（Ｌ）				(1)
	架台桁 １６Ｔ－２	(1)	(1)	(1)	
	架台桁 12TN-2 ARBL/ALBR				(1)
	架台補強アングル １６Ｔ	(1)	(1)	(1)	
	架台補強アングル １２Ｔ				(1)
	バックガード １６Ａ１ＸＮ	(1)	(1)	(1)	(1)
	バックガード １２Ａ２ＸＮ				(1)
	バックガード １６Ａ２ＸＮ	(2)	(1)	(1)	
	バックガード ２４ＡＤＥ	(1)			
	バックガード ２０ＦＤＸＮ		(1)		
	バックガード １２ＦＸＳ				(1)
	バックガード １６ＬＺＥ	(1)	(1)	(1)	
	架台クリップＸ	(4)	(4)	(4)	(2)
	架台クリップ１２ＬＸ				(2)
	ﾄﾗｽﾃﾞﾙﾀｲﾄ小ﾈｼﾞ	(22)	(22)	(22)	(22)

11-3.　腰壁梱包明細　　※〇印の中に員数が記されています。

形　　状	部品名称	ULESｺｼｶﾍﾞ 62 R/L	ULESｺｼｶﾍﾞ 62M R/L	ULESｺｼｶﾍﾞ 20 R/L	ULESｺｼｶﾍﾞ 24 R/L
	腰壁エプロン62LSE ARBL/ALBR	①			
	腰壁エプロン62LSEM ARBL/ALBR		①		
	腰壁エプロン20LSE ARBL/ALBR			①	
	腰壁エプロン24LSE ARBL/ALBR				①
	カウンター取付金具VS-2	②	②	②	④
	カウンターサイド受け金具LS	②	②	②	②
	カウンター下カバー取付金具PB-2	④	④	④	④
	エプロンＴジョイント金具	①	①	①	①
	スペーサーエプロン62LXE ARBL/ALBR	①			
	スペーサーエプロン62LXEM ARBL/ALBR		①		
	スペーサーエプロン20LXE ARBL/ALBR			①	
	エプロン固定金具LZK	③		③	③
	エプロン固定金具LZM		③		
	防水パッキン（グレー：t4.8Xw20XL60）	③	③	③	③
	ロール状パッキン（黒：t6Xw10XL4500）	①	①	①	①
	コーナーパッキン（黒：t6Xw25XL25）	④	④	④	④
	腰壁コーナーパッキン（黒：t8Xw23XL23）	①	①	①	①
	スクリューグロメット	③	③	③	③
	腰壁セット梱包部品一覧表	①	①	①	①
	タワー水栓固定板（70x180xt9）				①

11-4.　スペーサー梱包明細（24サイズのみ）

※〇印の中に員数が記されています。
※ドア種類によって手配部材が異なります。

形　　状	部品名称	ドア種類	
		通常ドア時 及び 3枚引戸B勝手時	3枚引戸A勝手時
	スペーサー20LXE ARBL/ALBR	①	
	スペーサー24LXE ARBL/ALBR		①

通常ドア：折戸／開戸／片引戸／二枚引戸

11-5. 排水配管梱包明細

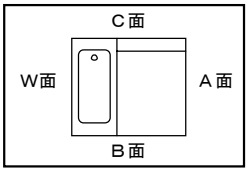
部品名称	ULE12 ﾊｲｶﾝ AR/AL	ULE16 ﾊｲｶﾝ AR/AL	ULE20 ﾊｲｶﾝ AR/AL	ULE24 ﾊｲｶﾝ AR/AL	ULE12 ﾊｲｶﾝ AR/AL (M	ULE16 ﾊｲｶﾝ AR/AL (M
排水配管　12LAXH　R/L	①					
排水配管　16LAXH　R/L		①				
排水配管　20LAXH　R/L			①			
排水配管　24LAXH　R/L				①		
排水配管　12LAXHM R/L					①	
排水配管　16LAXHM R/L						①
排水配管　LYX　R/L	①	①	①	①	①	①
DT50-X	①	①	①	①	①	①
VU-DL50	③	③	③	③	③	③
VU50(L=305)	①				①	
VU50(L=485)		①	①	①		①
VU50(L=659)	①				①	
VU50(L=885)		①	①	①		①
架台ﾗｲﾅｰ	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩
排水配管設置手順LXH	①	①	①	①	①	①
シリコン（クリア）	①	②	②	②	①	②
ﾜﾝﾌﾟｯｼｭ排水栓LXMN	①	①	①	①	①	①
ｺｰﾅｰｶﾞｲﾄﾞAX	①	①	①	①	①	①
ｺｰﾅｰｶﾞｲﾄﾞBX	①	①	①	①	①	①
取扱説明書(ﾄﾞｱ用)	①	①	①	①	①	①
取扱説明書(排水口用)	①	①	①	①	①	①
ﾊﾟｯｷﾝ(L=1200)	①				①	
ﾊﾟｯｷﾝ(L=1600)		①	①	①		①
ﾈｼﾞｾｯﾄ62LX	①	①			①	①
ﾈｼﾞｾｯﾄ20LX			①	①		

→ ネジセット 明細

	62LX	20LX
フランジ付六角ボルト M10x21 ｸﾛﾒｰﾄ	４	４
化粧ビス M4x12 SUS（白頭）	１２	１６
トラスタッピンネジ　4x16 SUS	４	４
MBテクスネジ（なべ）　4x16 ｼﾞﾝﾛｲ	１６	１９
トラスデルタイトネジ　M4x10 SUS	６９	８０
スクリューグロメット	7	9
六角穴付きタッピンネジ 5x20	４	４
ガイドピンN	１	１

11-6. 上台商品構成表

① 壁ﾊﾟﾈﾙ、ｱﾝｸﾞﾙｾｯﾄの商品構成・梱包明細



※標･･･折戸／開戸／片引戸仕様、3･･･3枚引戸仕様
※片引戸はKﾀｲﾌﾟのみ、12Bには片引戸は設定なし
※▲は変更バリエーション

品番	Kタイプ												
	12		16			20				24			
	A	B	A	B		A		B		A		B	
	標	標	標	標	3	標	20A3	標	3	標	3	標	3
A面、B面													同梱部材
ﾊﾟﾈﾙUEL12A2L/R	○	○											
ﾊﾟﾈﾙUEL16A2TL/R（16A2L/R)(UEH16A2)			○	○		○	○	○		○	○	○	ｹｶﾞｷﾌﾟﾚｰﾄE：UEH16A2のみ
ﾊﾟﾈﾙUEL3HA2L/R（UHE3HA2)					○				○				○ ｹｶﾞｷﾌﾟﾚｰﾄE：UEH3HA2のみ
ﾊﾟﾈﾙUEH16A1T（16A1）	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○
ﾊﾟﾈﾙUEH20B1T（20B1）								○	○				
ﾊﾟﾈﾙUEL12AD	○	○											
ﾊﾟﾈﾙUEL16AD			○	○	○								
ﾊﾟﾈﾙUEL20AD						○	○	○	○	○		○	○
ﾊﾟﾈﾙUTE243AD											○		
ﾊﾟﾈﾙUEH24FD										○		○	○
ﾊﾟﾈﾙUEH20FD						○							
ﾊﾟﾈﾙUEH16DU	○	○	○	○		○		○		○		○	
ﾊﾟﾈﾙUEH20DU							○						
ﾊﾟﾈﾙUEH3HDU					○				○		○		○

注）ウッド柄全面デザインの場合20B1(T)が16A1(T)と20FDに変更となります。

C面 モクレン(MW)、富士(MR)、ベネチア(VZ)柄 以外の場合

品番	上級パネル								中・普及パネル								照明穴
	壁付照明				ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ照明				壁付照明				ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ照明				
	12	16	20	24	12	16	20	24	12	16	20	24	12	16	20	24	
ﾊﾟﾈﾙUEH16C1（16C1L/R）									○1枚 or L/R				○1枚				無
ﾊﾟﾈﾙUEH16C2（16C2L/R）	○				○2枚								○1枚				
ﾊﾟﾈﾙUEH20C2（20C2L/R）							○2枚									○ 2枚or L/R	
ﾊﾟﾈﾙUEH24C								○								○	
ﾊﾟﾈﾙUEH16C1A（16C1AL/R）										○							有
ﾊﾟﾈﾙUEH16C2A（16C2AL/R）	○	○ 2枚							○ 1枚 or L/R	○							
ﾊﾟﾈﾙUEH20C2A（20C2AL/R）			○2枚								○ 2枚or L/R						
ﾊﾟﾈﾙUEH24C				○								○					

注）壁付照明は12サイズで1灯が標準、16～24サイズでは2灯が標準となります。

C面 モクレン(MW)、富士(MR)、ベネチア(VZ)柄の場合

品番	壁付照明				ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ照明				照明穴
	12	16	20	24	12	16	20	24	
ﾊﾟﾈﾙUEH16C1L/R	○ 1枚				○1枚				無
ﾊﾟﾈﾙUEH16C2L/R					○1枚				
ﾊﾟﾈﾙUEH20C1L/R							○1枚		
ﾊﾟﾈﾙUEH20C2L/R							○1枚		
ﾊﾟﾈﾙUEH24C								○	
ﾊﾟﾈﾙUEH16C1AL/R		○ 1枚							有
ﾊﾟﾈﾙUEH16C2AL/R	○ 1枚	○ 1枚							
ﾊﾟﾈﾙUEH20C1AL/R			○1枚						
ﾊﾟﾈﾙUEH20C2AL/R			○1枚						
ﾊﾟﾈﾙUEH24C				○					

注）壁付照明は12サイズで1灯が標準、16～24サイズでは2灯が標準となります。

品番	Kタイプ												
	12		16			20				24			
	A	B	A	B		A		B		A		B	
	標	標	標	標	3	標	3	標	3	標	3	標	3
W面 と アングルセット													W面仕様
ﾊﾟﾈﾙUEL12NW	○	○											窓無し仕様 or 現地開口
ﾊﾟﾈﾙUEL16NW			○ 2枚	○ 2枚	○ 2枚	○ 2枚	○ 2枚	○ 2枚	○ 2枚	○ 2枚	○ 2枚	○ 2枚	○ 2枚
HPｱﾝｸﾞﾙ EL12-NW A	○												
HPｱﾝｸﾞﾙ EL12-NW B		○											
HPｱﾝｸﾞﾙ EL16-NW A			○				○						
HPｱﾝｸﾞﾙ EL16-NW B				○	○			○	○				
HPｱﾝｸﾞﾙ EL20-NW A						○							
HPｱﾝｸﾞﾙ EL24-NW										○		○	○
HPｱﾝｸﾞﾙ EL243-NW											○		
ﾊﾟﾈﾙUEL16WA (ﾏﾄﾞｳｴ16EH W / ﾏﾄﾞｼﾀ16EL W)			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○ 規格開口 1509窓/出窓
HPｱﾝｸﾞﾙ EL16-W A			○				○						
HPｱﾝｸﾞﾙ EL16-W B				○	○			○	○				
HPｱﾝｸﾞﾙ EL20-W A						○							
HPｱﾝｸﾞﾙ EL24-W										○		○	○
HPｱﾝｸﾞﾙ EL243-W											○		

※現地開口で出窓を設置する際はPCﾃﾞﾏﾄﾞﾁｬﾝﾈﾙが必要となります。
※12ｻｲｽﾞで1109窓/出窓を設置する際はPCﾀﾃｻﾝANが1本必要となります。
※片寄せで窓を設置する場合はPCﾀﾃｻﾝANが1本必要となります。

品番	Mタイプ				
	12		16		
	A	B	A	B	
	標	標	標	標	
A面、B面					同梱部材
ﾊﾟﾈﾙUELM12A2L/R	○	○			
ﾊﾟﾈﾙUELM16A2TL/R (16A2L/R)(16A2)			○	○	ｹｶﾞｷﾌﾟﾚｰﾄEMF(16A2の場合)
ﾊﾟﾈﾙUELM12AD	○	○			
ﾊﾟﾈﾙUELM16AD			○	○	
ﾊﾟﾈﾙUELM16DU	○	○	○	○	
ﾊﾟﾈﾙUELFM16A1T (16A1)	○	○	○	○	

C面 モクレン(MW)、富士(MR)、ベネチア(VZ)柄 以外の場合

品番	上級パネル				中・普及パネル				照明穴
	壁付照明		ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ		壁付照明		ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ		
	12	16	12	16	12	16	12	16	
ﾊﾟﾈﾙUELM16C1 (16C1L/R)					○ 1枚 or L/R		○1枚		無
ﾊﾟﾈﾙUELM16C2 (16C2L/R)	○ 1枚 or L/R		○ 2枚or L/R				○1枚		
ﾊﾟﾈﾙUELM16C1A (16C1AL/R)						○			有
ﾊﾟﾈﾙUELM16C2A (16C2AL/R)	○ 1枚 or L/R	○ 2枚 or L/R			○ 1枚 or L/R	○			

注）壁付照明は12サイズで1灯が標準、16サイズでは2灯が標準となります。

C面 モクレン(MW)、富士(MR)、ベネチア(VZ)柄の場合

品番	壁付照明		ﾀﾞｳﾝﾗｲﾄ		照明穴
	12	16	12	16	
ﾊﾟﾈﾙUELM16C1L/R	○ 1枚		○1枚		無
ﾊﾟﾈﾙUELM16C2L/R			○1枚		
ﾊﾟﾈﾙUELM16C1AL/R		○ 1枚			有
ﾊﾟﾈﾙUELM16C2AL/R	○ 1枚	○ 1枚			

注）壁付照明は12サイズで1灯が標準、16サイズでは2灯が標準となります。

品番	Mタイプ				
	12		16		
	A	B	A	B	
	標	標	標	標	
W面 と アングルセット					W面仕様
ﾊﾟﾈﾙUELM12NW	○	○			窓無し仕様
ﾊﾟﾈﾙUELM16NW			○ 2枚	○ 2枚	
HPｱﾝｸﾞﾙ ELM12 A	○				
HPｱﾝｸﾞﾙ ELM12 B		○			
HPｱﾝｸﾞﾙ ELM16 A			○		
HPｱﾝｸﾞﾙ ELM16 B				○	

アングルセットの梱包明細

部品名称	窓なし仕様（または現地開口）						
	HPｱﾝｸﾞﾙ EL12-NW A	HPｱﾝｸﾞﾙ EL12-NW B	HPｱﾝｸﾞﾙ EL16-NW A	HPｱﾝｸﾞﾙ EL16-NW B	HPｱﾝｸﾞﾙ EL20-NW A	HPｱﾝｸﾞﾙ EL24-NW	HPｱﾝｸﾞﾙ EL243-NW
ｾﾝﾀｰﾁｬﾝﾈﾙEHK	①		①		①	①	①
ｾﾝﾀｰﾁｬﾝﾈﾙEL	①	②	②	③	③	④	③
ｾﾝﾀｰﾁｬﾝﾈﾙECK		①		①	①	①	
ｺｰﾅｰﾁｬﾝﾈﾙEL	③	③	③	③	③	③	③
ｺｰﾅｰﾁｬﾝﾈﾙ ER-4	①	①	①	①	①	①	①
ﾊﾟﾈﾙ連結金具 N	②	②	②	②	②	②	②
窓ﾊﾟﾈﾙ設置説明書	①	①	①	①	①	①	①

部品名称	規格開口				
	HPｱﾝｸﾞﾙ EL16-W A	HPｱﾝｸﾞﾙ EL16-W B	HPｱﾝｸﾞﾙ EL20-W A	HPｱﾝｸﾞﾙ EL24-W	HPｱﾝｸﾞﾙ EL243-W
ｾﾝﾀｰﾁｬﾝﾈﾙEHK	①		①	①	①
ｾﾝﾀｰﾁｬﾝﾈﾙEL	①	②	②	③	②
ｾﾝﾀｰﾁｬﾝﾈﾙECK		①	①	①	
ｺｰﾅｰﾁｬﾝﾈﾙEL	①	①	①	①	①
ｺｰﾅｰﾁｬﾝﾈﾙ ET-2	②	②	②	②	②
ｺｰﾅｰﾁｬﾝﾈﾙ ER-4	①	①	①	①	①
ｺｰﾅｰ固定金具 D	④	④	④	④	④
窓ﾊﾟﾈﾙ接続金具	④	④	④	④	④
中横桟 E	④	④	④	④	④
窓枠取付桟 T11	②	②	②	②	②
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝｸﾞﾈｼﾞ（ｸﾛﾒｰﾄ4×35）	⑫	⑫	⑫	⑫	⑫

PCタテサンAN	
窓取付桟 PC12(L=1200)	①
コーナー固定金具M	②
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝｸﾞﾈｼﾞ(ｸﾛﾒｰﾄ4×35)	⑦
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝｸﾞﾈｼﾞ(ｸﾛﾒｰﾄ4×16)	②

PCデマドチャンネル	
出窓下チャンネル	①

③ 天井商品構成表

〈平天井仕様〉

品番	換気扇				電気式浴室暖房乾燥機				換気扇なし 壁付換気扇 ガス温水式浴室暖房乾燥機			
	24	20	16	12	24	20	16	12	24	20	16	12
ﾃﾝ20K (E)	○	○										
ﾃﾝ16K (E)			○									
ﾃﾝ12K (E)				○								
ﾃﾝ20BD (E)					○	○						
ﾃﾝ16BD (E)							○					
ﾃﾝ12BD (E)								○				
ﾃﾝ20F (E)									○	○		
ﾃﾝ16F (E)											○	
ﾃﾝ12F (E)												○
ﾃﾝ 24 (E)	○				○				○			

〈高光沢天井仕様〉

品番	換気扇				電気式浴室暖房乾燥機				換気扇なし 壁付換気扇 ガス温水式浴室暖房乾燥機			
	24	20	16	12	24	20	16	12	24	20	16	12
ﾃﾝ20HK (E)	○	○										
ﾃﾝ16HK (E)			○									
ﾃﾝ12HK (E)				○								
ﾃﾝ20HBD (E)					○	○						
ﾃﾝ16HBD (E)							○					
ﾃﾝ12HBD (E)								○				
ﾃﾝ20HF (E)									○	○		
ﾃﾝ16HF (E)											○	
ﾃﾝ12HF (E)												○
ﾃﾝ 24H (E)	○				○				○			

〈ゆったりドーム天井（LED照明仕様）〉

品番	換気扇			電気式 浴室暖房乾燥機			換気扇なし		
	24	20	16	24	20	16	24	20	16
ﾄﾞｰﾑﾃﾝDZ16 (E)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ﾃﾝDZ 20K (E)	○	○							
ﾃﾝDZ 16K (E)			○						
ﾃﾝDZ 20BD (E)				○	○				
ﾃﾝDZ 16BD (E)						○			
ﾃﾝDZ 20F (E)							○	○	
ﾃﾝDZ 16F (E)									○
ﾃﾝ 24H (E)	○			○			○		

〈高光沢アーチドーム天井〉

品番	換気扇仕様				電気式浴室暖房乾燥機				換気扇なし			
	24	20	16	12	24	20	16	12	24	20	16	12
ﾄﾞｰﾑﾃﾝDCZ16 (E)	○	○	○		○	○	○		○	○	○	
ﾄﾞｰﾑﾃﾝDCZ12 (E)				○				○				○
ﾃﾝDZ 20K (E)	○	○										
ﾃﾝDZ 16K (E)			○									
ﾃﾝDZ 12K (E)				○								
ﾃﾝDZ 20BD (E)					○	○						
ﾃﾝDZ 16BD (E)							○					
ﾃﾝDZ 12BD (E) （照明2灯時）								▲				
ﾃﾝDZ 12BDN (E) （照明1灯時）								▲				
ﾃﾝDZ 20F (E)									○	○		
ﾃﾝDZ 16F (E)											○	
ﾃﾝDZ 12F (E)												○
ﾃﾝ 24H (E)	○				○				○			

○：基本部材

▲：選択部材

〈梱包明細〉	ｺﾓ/ULE-24	ｺﾓ/ULE-20	ｺﾓ/ULE-16	ｺﾓ/ULE-12	Sｺﾓ/ULZ-62	Sｺﾓ/ULE-20
中横桟 E	2	2	2	2	2	2
ﾊﾟﾈﾙﾌｯｸﾈｼﾞ E	51	43	38	34	33	43
ｶﾞｲﾄﾞ金具	4	2	2	2		
ﾊﾟﾈﾙ固定金具LS	3	3	3	3	3	3
ﾊﾟﾈﾙ固定金具EZ	3	3	3	2	3	3
ﾊﾟﾈﾙ固定金具EP	1					
ﾄﾞｱﾖｺﾊﾟﾈﾙ固定金具P	1	1	1	1	1	1
ｾﾝﾀｰﾁｬﾝﾈﾙ固定金具E	6	5	4	3	4	5
天井ｻｲﾄﾞ金具P	20	17	16	14	16	17
天井固定板E	20	17	16	14	16	17
天井固定ﾋﾟｰｽE	20	17	16	14	16	17
ｽｸﾘｭｰｸﾞﾛﾒｯﾄ	4	4	4	4		
ｼﾘｺﾝ(指定色)	2	2	1	1	2	3
非硬化ｺｰｷﾝｸﾞ	1	1	1	1	1	1
照明穴ﾌﾟﾛﾃｸﾀｰ					2	
ｺﾈｸﾀｰ	3	3	3	3	3	3
2層ﾊﾟｯｷﾝFPN	2.6m	2.3m	1.8m	1.8m	1.8m	2.3m
2層ﾊﾟｯｷﾝPN						
ﾊﾟｯｷﾝ (t2xw16)	8m	7m	6m	6m	6m	14m
ﾊﾟﾈﾙﾊﾟｯｷﾝ (t2xw16)					15.5m	15.5m
天井目地ﾊﾟｯｷﾝE	1.8m x 2	1.8m	1.8m	1.2m	1.6m	1.6m
ﾊﾟﾈﾙﾊﾟｯｷﾝE R	9	8	8	7		
ﾊﾟﾈﾙﾊﾟｯｷﾝE L	9	8	8	7		
ﾄﾞｱ下ﾊﾟｯｷﾝ (t3xw16x0.8m)					1	
ﾏｽｷﾝｸﾞﾃｰﾌﾟ	2	2	2	2	3	3
SBｽﾍﾟｰｻｰt3	12	12	12	12	12	12
SBｽﾍﾟｰｻｰt5	12	12	12	12	12	12
SBｽﾍﾟｰｻｰt10	12	12	12	12	12	12
ｶﾞｲﾄﾞﾋﾟﾝN	23	16	9	9	2	2
Sﾀｲﾄ薄皿ﾈｼﾞ	4	3	3	3	3	3
ﾄﾗｽﾃﾞﾙﾀｲﾄ小ﾈｼﾞ SUS (M4x14)	4	4	4	4		
ﾄﾗｽﾃﾞﾙﾀｲﾄ小ﾈｼﾞ SWCH (M4x12)	81	61	57	51	155	164
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SUS (4x16)	2	2	2	2		
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SWCH (4x10)	84	74	71	62	30	30
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SWCH (4x16)	45	39	37	33	15	15
平座金	1	1	1	1	11	11
ﾐﾗｰ取付位置一覧 E	1	1	1	1	1	1
ｼｬﾜｰﾌｯｸ・棚取付位置一覧 E	1	1	1	1	1	1
皿ﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ (4x30)	1	1	1	1	1	1
皿ﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ (4.5x40)					1	1
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SUS (4x30)					4	4
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SUS (4x35)					30	30
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SUS (4x40)					2	4
ﾅﾍﾞﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SUS (4x45)					2	2
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SWCH (4x40)					14	14
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SUS (4x45)					10	10
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SUS (4x50)					2	2
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SUS (4x55)					6	6
ﾄﾗｽﾀｯﾋﾟﾝﾈｼﾞ SUS (4x60)					2	2

11-8. その他商品構成表 及び 基本部材

〈水栓〉

品番		12	16	20	24
洗場側（ｻｰﾓ水栓）	KVK KF800LZX （樹脂ﾎｰｽ仕様）	○	○	○	○
	SB18(C)-5U1-TB （ﾒﾀﾙﾎｰｽ仕様）	●	●	●	●
浴槽側	KVK KM87CUR18TK2	●	●	●	●
	KVK KM297(C) （定量ｻｰﾓ）	●	●	●	●
ｽﾗｲﾄﾞﾊﾞｰTN-90		●	●	●	●
手すり付ｽﾗｲﾄﾞﾊﾞｰ		●	●	●	●

※「●」はオプションを示します。
※（C）は寒冷地仕様水栓です。

〈外部給水給湯管（オプション2水栓）〉

品番	12	16	20	24
Qﾄｳｶﾝ24LN AR/AL				○
Qﾄｳｶﾝ20LN AR/AL			○	
Qﾄｳｶﾝ62LN AR/AL	○	○		

〈上横給水給湯管梱包明細（北海道仕様時のみ）〉

部品名称	Qﾄｳｶﾝ62LZN AR/AL SH	Qﾄｳｶﾝ20LZN AR/AL SH
給水給湯管62LNSH-1 R/L	①	
給水給湯管62LNSH-2 R/L	①	
給水給湯管20LNSH-1 R/L		①
給水給湯管20LNSH-2 R/L		①
水抜栓ブッシュ	②	②
水抜栓Hカバー	②	②
水抜栓Hパッキン	②	②
水抜栓Hスベリリング	②	②
パッキン（ノンアスベスト）	②	②
給水給湯管LZNSH設置説明書	①	①

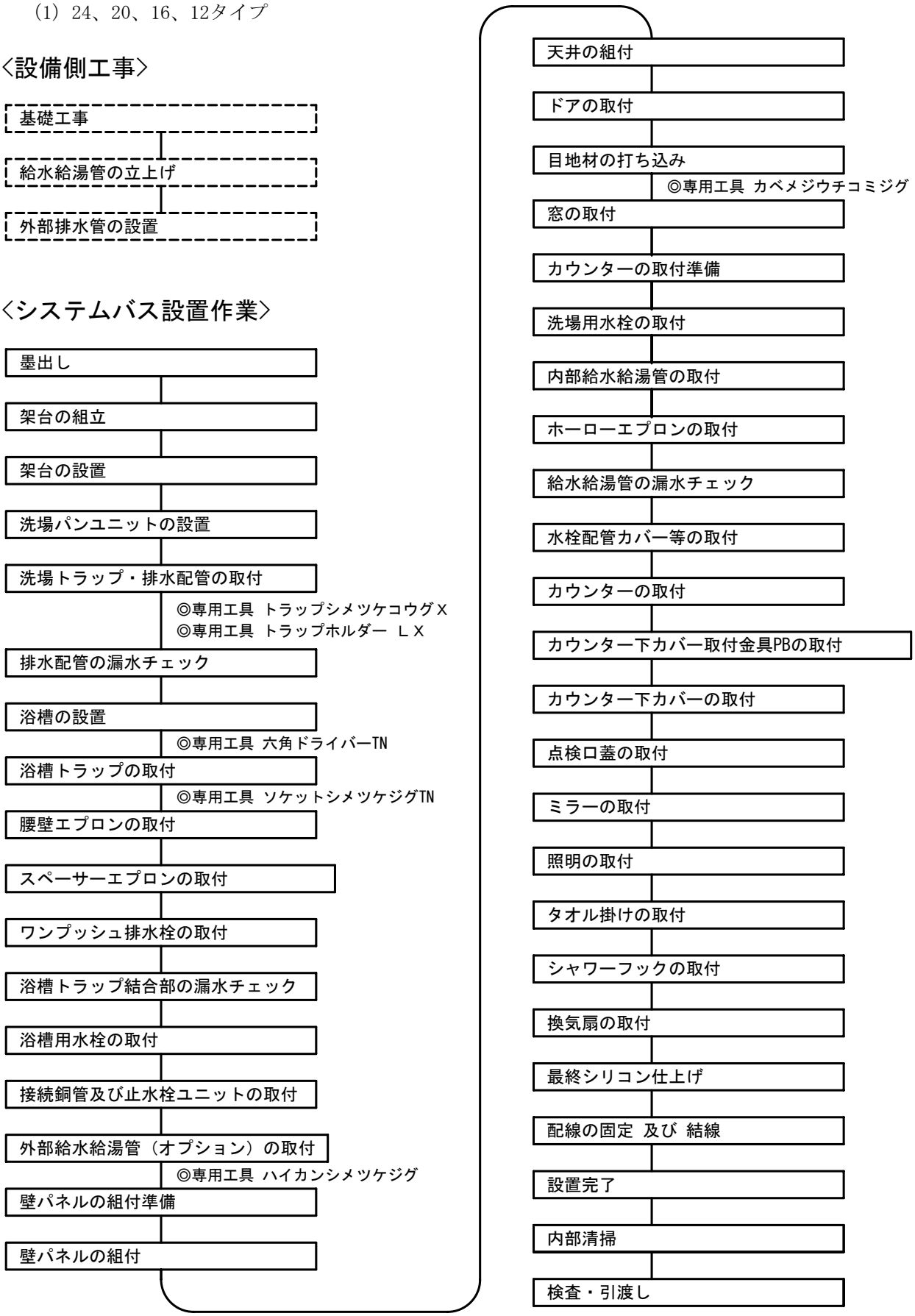
〈基本部材〉

ｼｮｳﾒｲUVN(K)	1624・1620・1616は2灯、1216は1灯、平天井・ﾄﾞｰﾑ天井兼用
ﾐﾗｰUTVME	上下樹脂枠 ﾐﾗｰ600mmx400mm
ﾀｵﾙｶｹVT	樹脂製 400mm
AWS ｵﾚﾄﾞ（WK）	W：ﾎﾜｲﾄ色
VD-10ZC9-TK	換気扇（取付開口176mmx176mm、ﾀﾞｸﾄ接続径φ98）

XⅡ．設置手順

12-1．設置工程

(1) 24、20、16、12タイプ

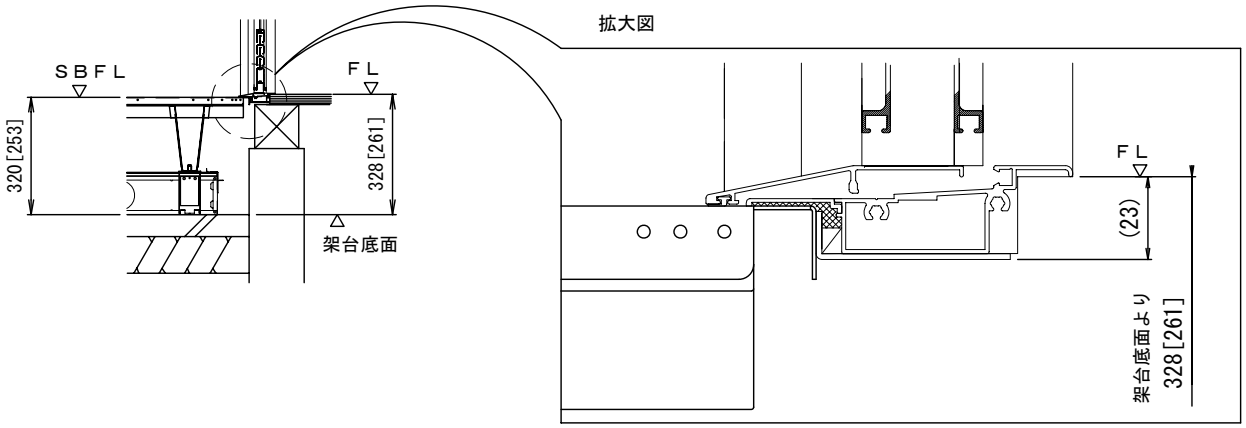


12-2. ハーフユニットの設置手順（壁パネル組付前）

1. 床の納まり(基礎工事)

※この項目は設備側の作業区分になりますので
事前に依頼してください。

・浴室入口の踏み込み高さ調整のためにシステムバスをかさ上げする必要がある場合には下図のように全体をかさ上げして基礎を築いてください。



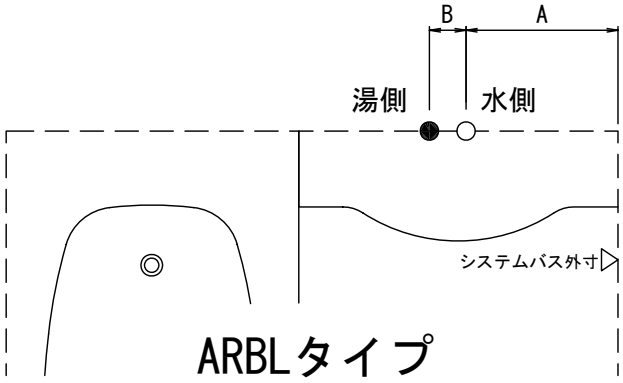
※[ ]寸法はMタイプを示す。

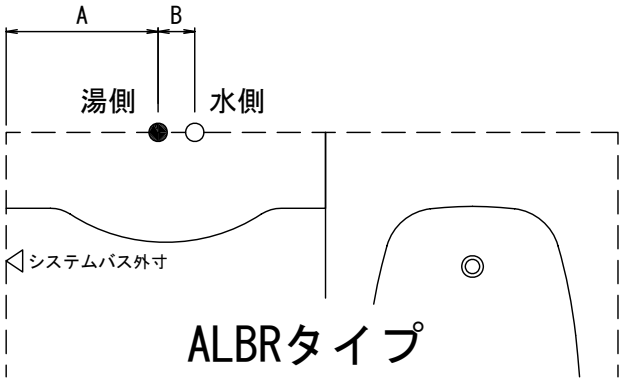
2. 給水給湯管の立上げ

※この項目は設備側の作業区分になりますので
事前に依頼してください。

・給水、給湯管とも断熱材を巻き、下図の位置に立ち上げてください。

・下図は、オプションの給水給湯管セットを使用する場合です。
・オプションの給水給湯管を使用しない場合（2ヶ所立上げ）の給水給湯接続位置は、設計用資料集を参照してください。
・給水給湯管の立ち上げは、排水管と重ならないように注意してください。
・給水給湯管は、できるだけ基礎にそわせて立ち上げてください。





	A	B	立ち上げ高さ（架台底面より）
24タイプ	775.5	100	357
20タイプ	585.5	100	357
16/12タイプ	414.5	100	357

※洗場１水栓仕様は、2水栓仕様と共通です。

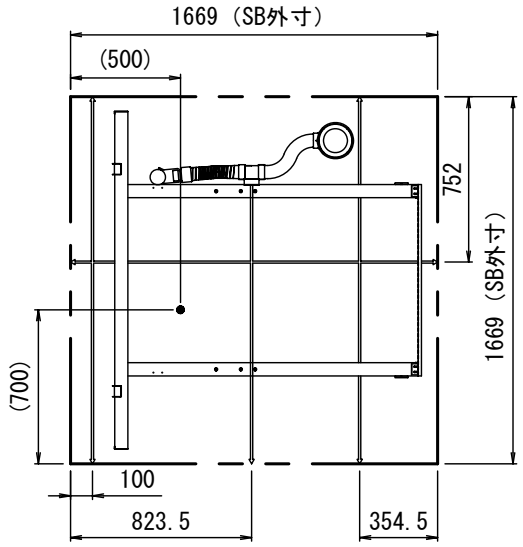
3. 外部排水管の設置

※この項目は設備側の作業区分になりますので
事前に依頼してください。

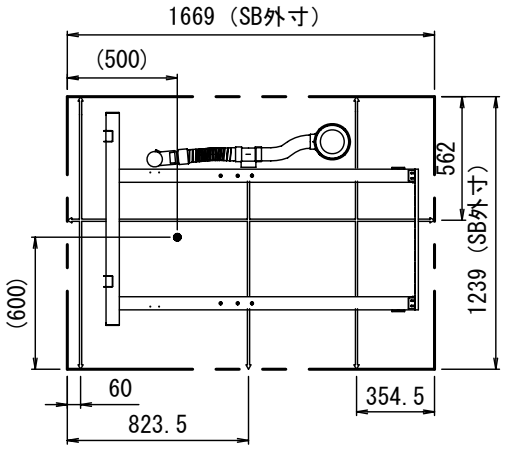
・下図は、ユニット側排水配管取出し可能位置を示します。
下図を参照の上、外部排水管を設置してください。
・ユニット側の使用配管は、VU-50 です。
・図は、ARBLタイプを示します。ALBRタイプは対称です。

図中の( )寸法は、排水管推奨立上げ位置を示します。

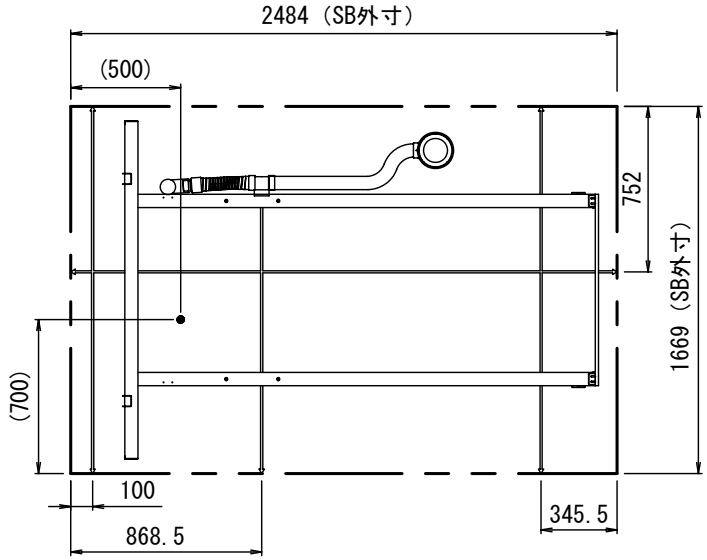
（１６Ｋ・Ｍタイプ）



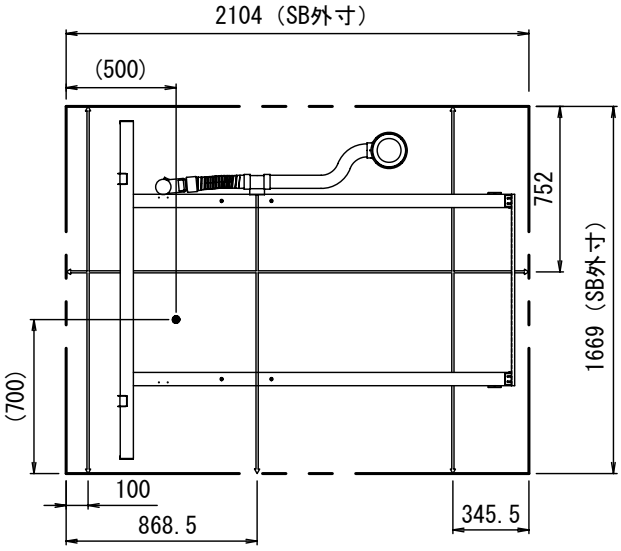
（１２Ｋ・Ｍタイプ）



（２４Ｋタイプ）



（２０Ｋタイプ）



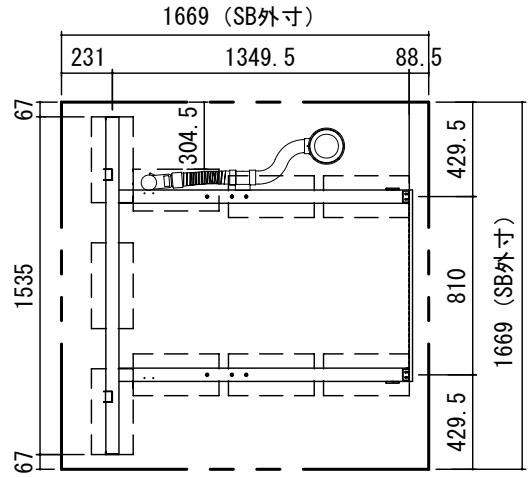
4. 墨出し

※ここからがシステムバス設置作業です。

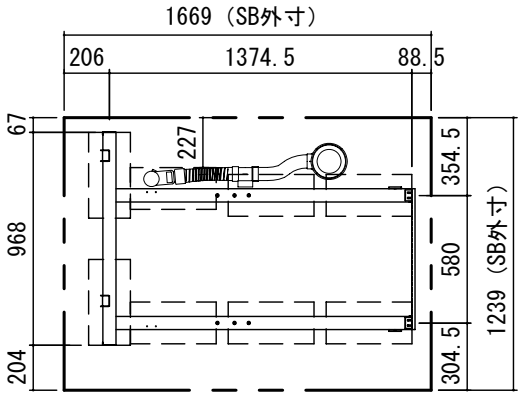
・据付け位置の墨出しをしてください。
・下図は、ハーフユニットの本体と架台、ブロック位置を示します。

排水配管取付時に、浴槽トラップ部の配管が垂れ下がるため、
浴槽トラップ取付位置のブロックは下図の様に設置してください。

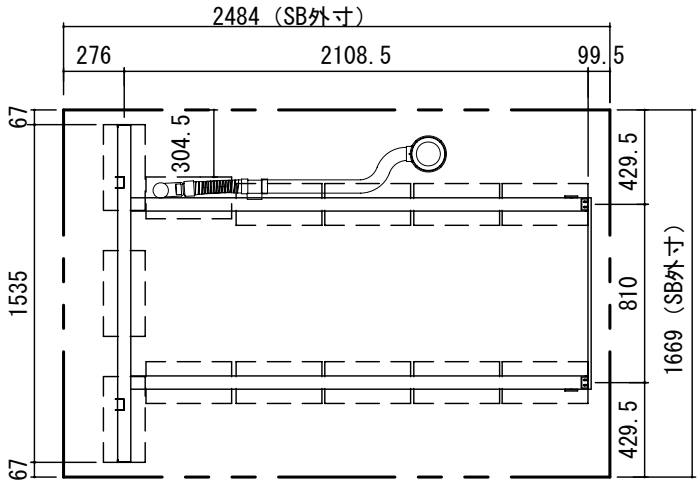
16K・Mタイプ



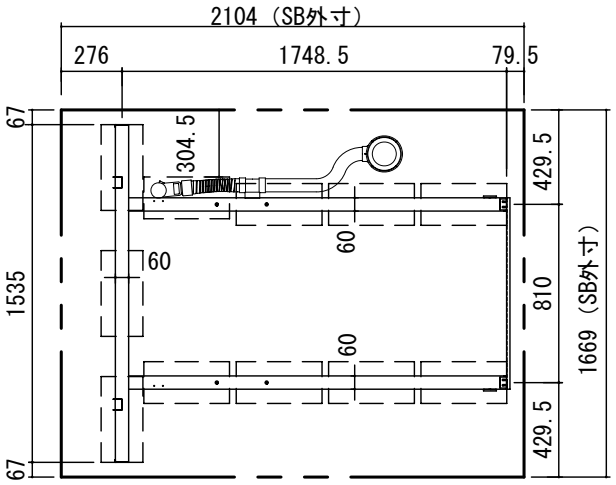
12K・Mタイプ



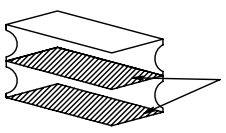
24Kタイプ



20Kタイプ



ブロック積上数と固定方法



2段
全面をコンクリート
ボンドで接着

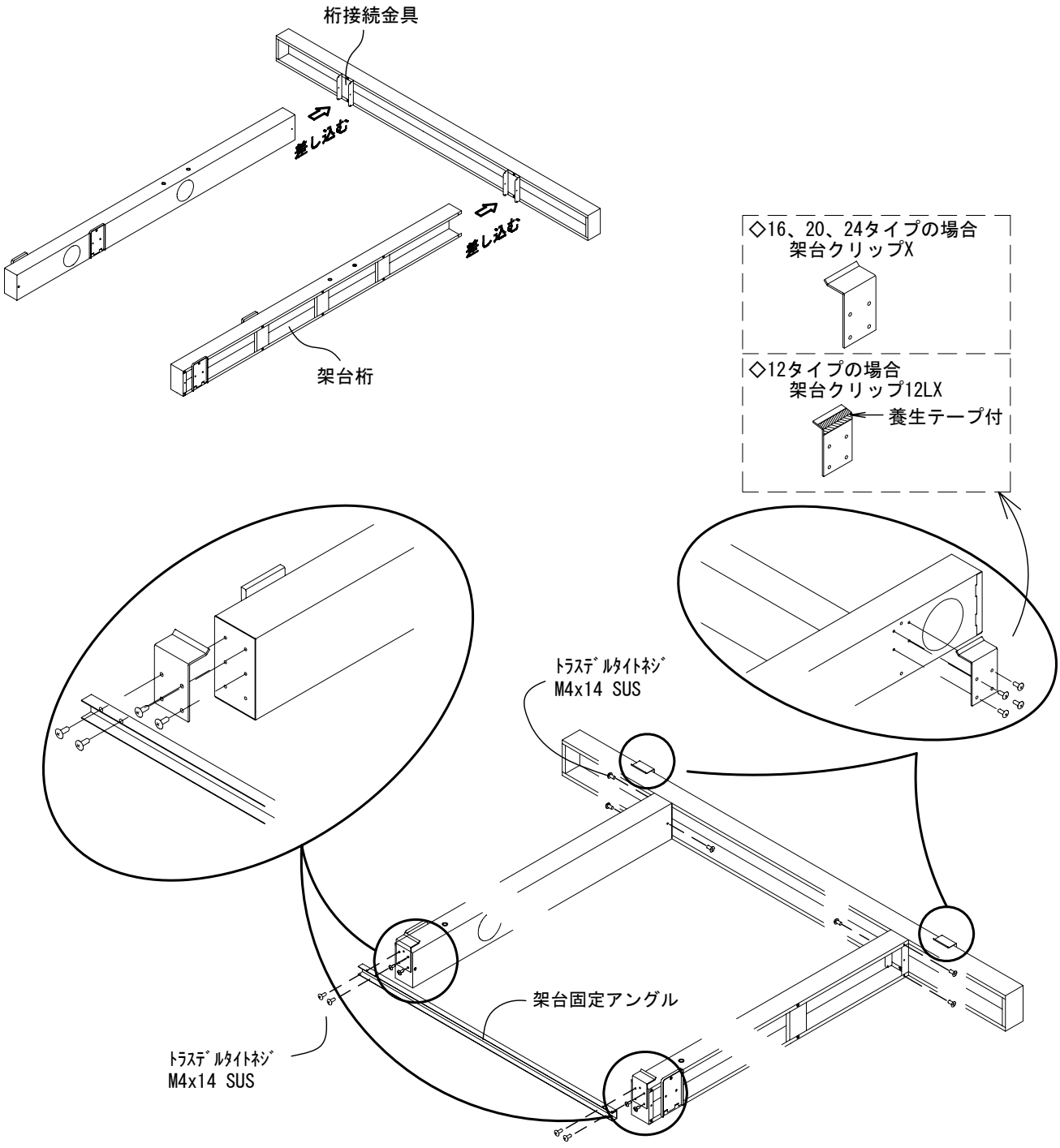
：ブロック（390x190）

：浴槽トラップ

※図は、ARBLタイプを示します。ALBRタイプは対称です。

5. 架台の組立

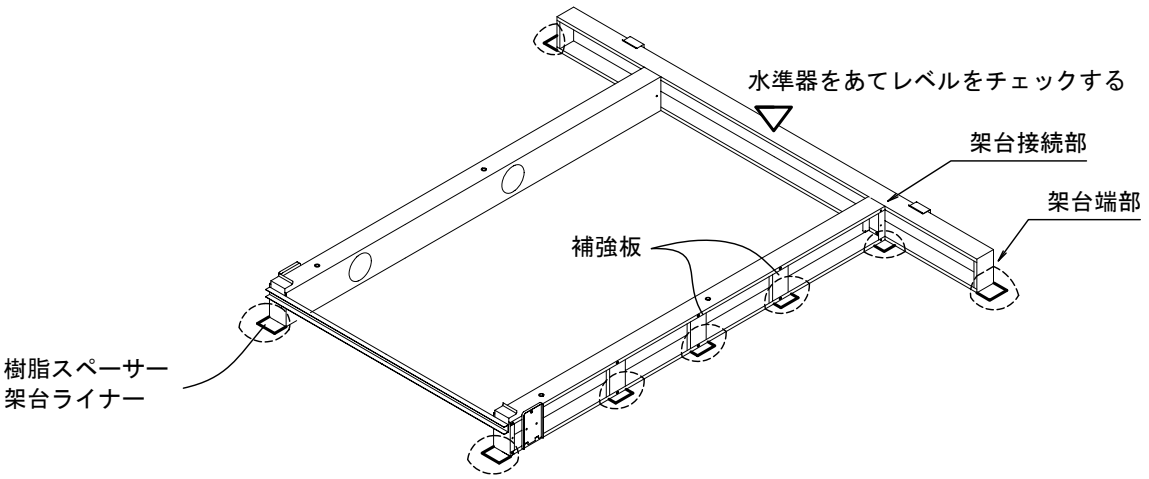
・架台桁を桁接続金具に差込み、指定のネジにて固定してください。
・次に、架台固定アングルを架台桁に固定してください。
・架台固定アングルと架台クリップXはとも締めしてください。



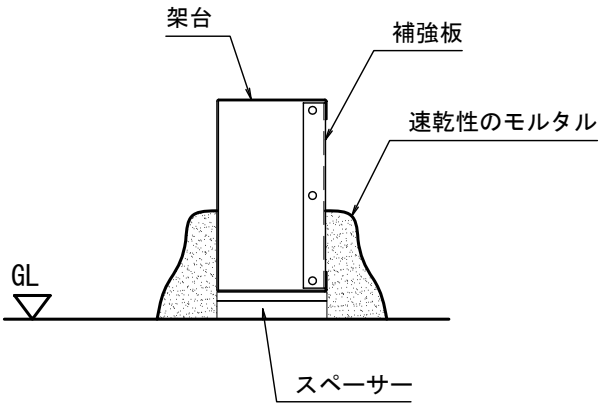
6. 架台の設置

・基礎上に墨出しされた位置に架台を設置してください。
・架台が水平になるように水準器でレベル調整してください。
（レベル調整には、同梱されている樹脂スペーサー及び架台ライナーを架台の補強板の下に敷いてください。）
・速乾性のモルタルもしくはコンクリートボンドで架台を固定してください。

スペーサーの挿入箇所 及び モルタル もしくは コンクリートボンドの固定箇所は、①補強板の下部、②架台の接続部、③架台の端部 です。（下図参照）

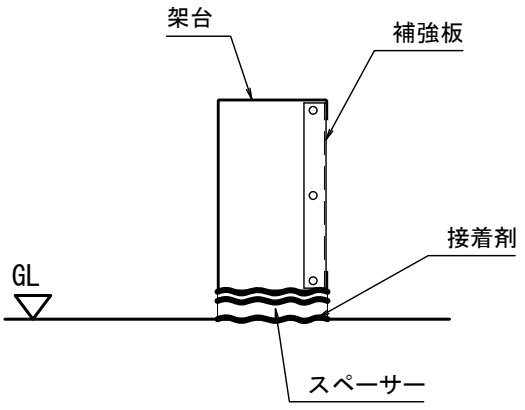


速乾性のモルタルの場合



モルタルの場合、架台が水平方向にずれないように、上方に盛ってください。

コンクリートボンドの場合

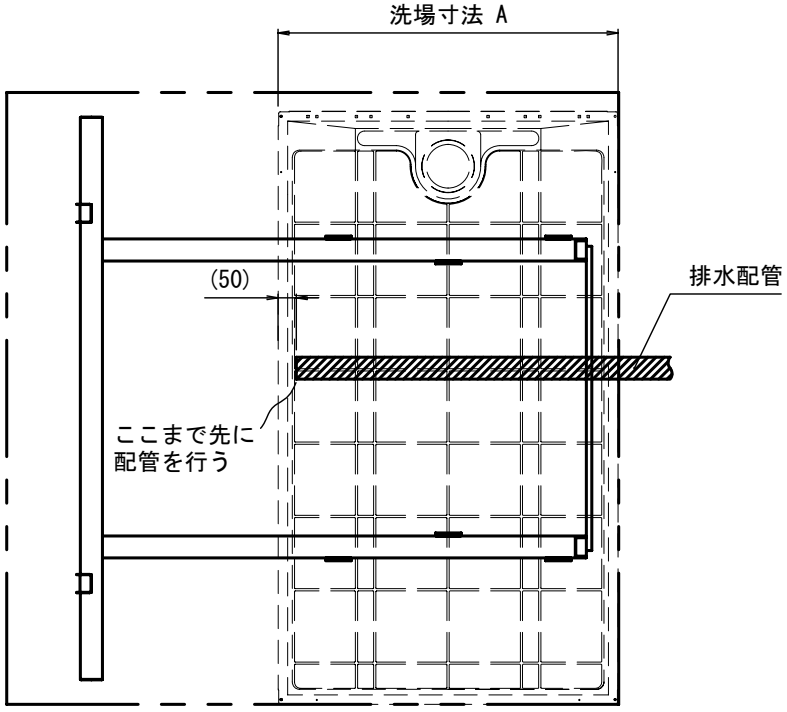


コンクリートボンドは、スペーサー全面にむらなく塗布してください。
スペーサーを使用しない場合は、指定の位置にスペーサー同等の面積に塗布してください。

7. 洗場パンの設置

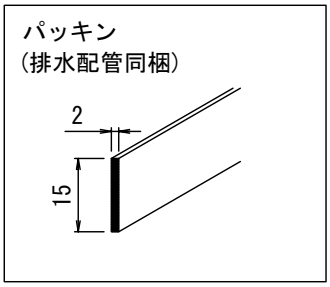
(1)洗場パン設置の前に

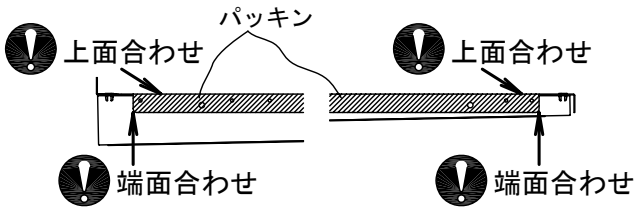
①洗場パンユニットの下に排水配管を通す場合、
下図の洗場寸法下に設置される配管はあらかじめ行ってください。



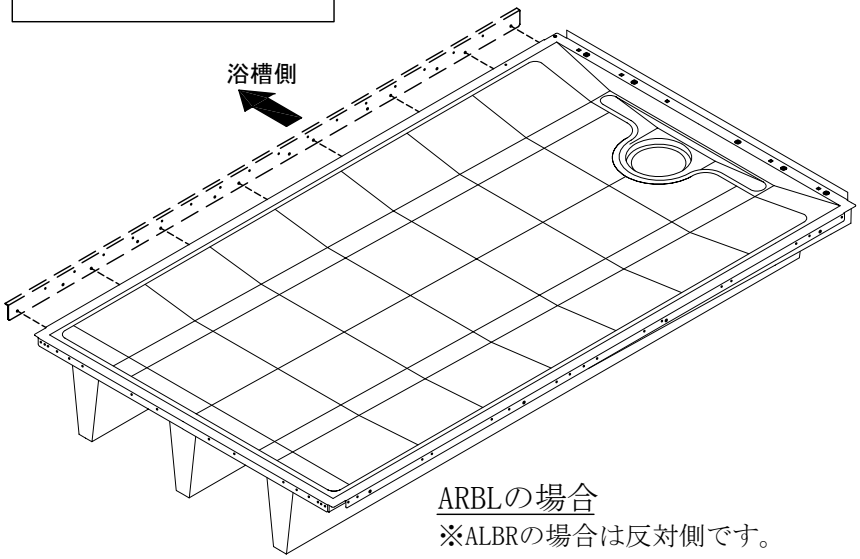
	A
24タイプ	1649
20タイプ	1269
16/12タイプ	927

②洗場の浴槽側にパッキンを貼り付けてください。





洗場側面図

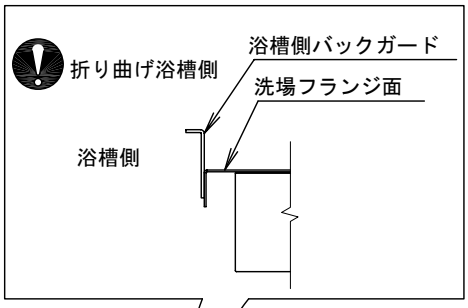


ARBLの場合
※ALBRの場合は反対側です。

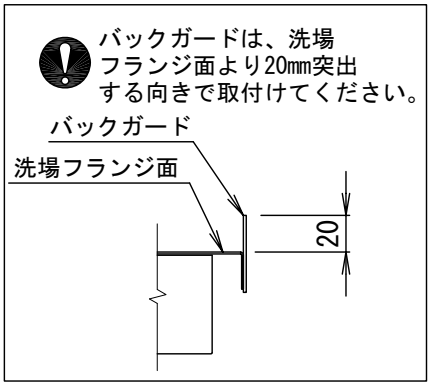
③洗場側面に、下記内容に注意し、バックガードを取付けてください。
※下図は、16タイプAR勝手の図です。他のサイズ・勝手は、次項の取付位置図を参照してください。

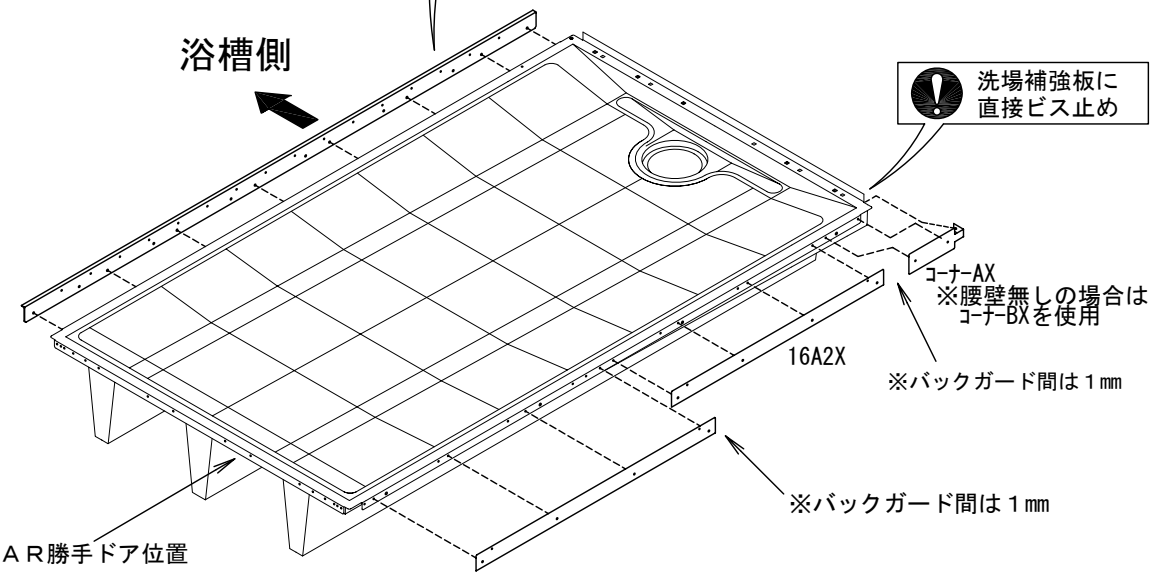
使用ビス（排水配管に同梱）

浴槽側	トラスデルタイトネジ 4x10 SUS
浴槽側以外	なべテクスタッピンネジ 4x16



バックガードの上下の向きについて



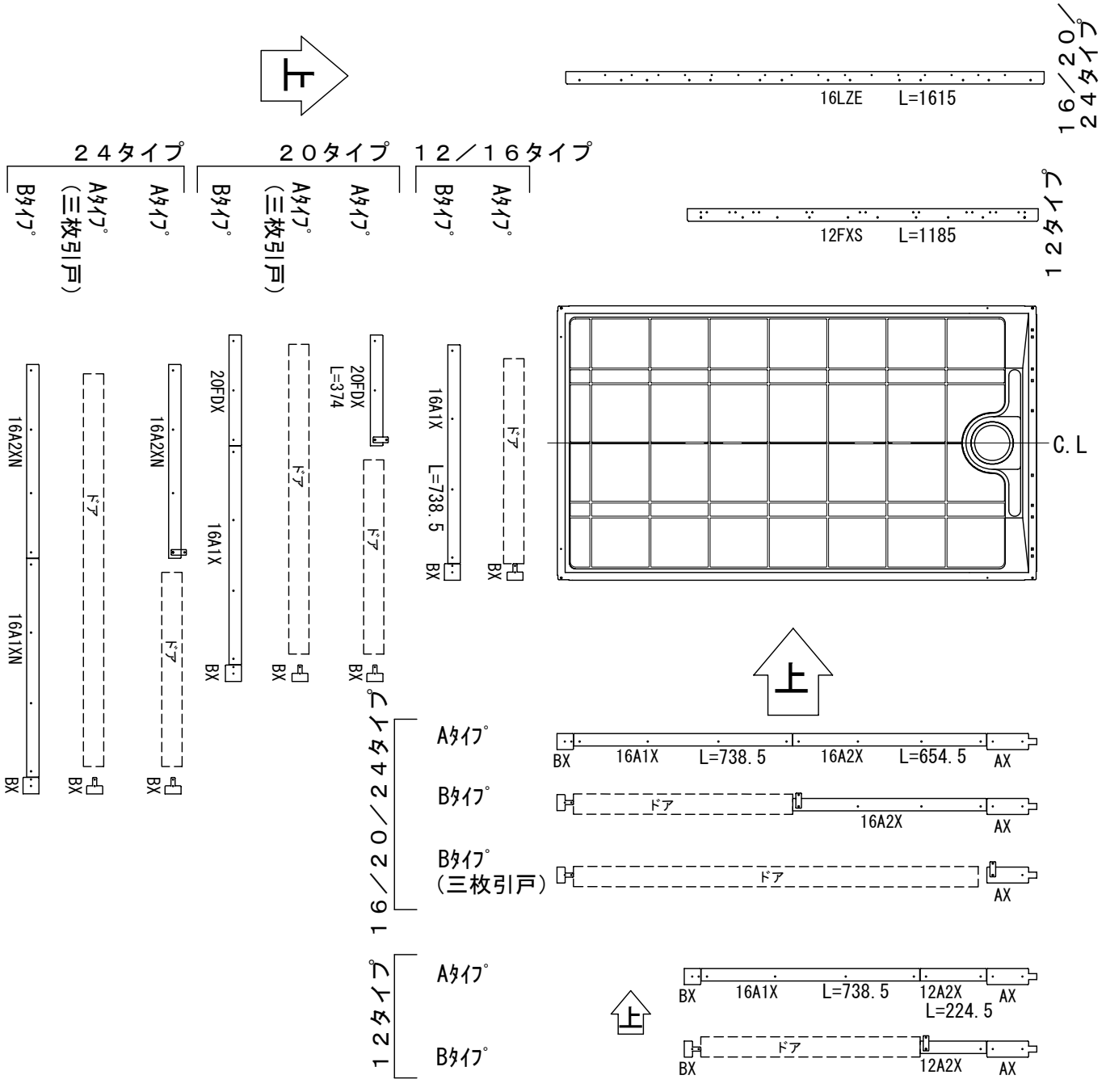


バックガード取付位置図

ドアヨコパネル固定金具Ｐの取付を忘れずに行ってください。

浴槽側バックガードの使用穴は次項を参照してください。

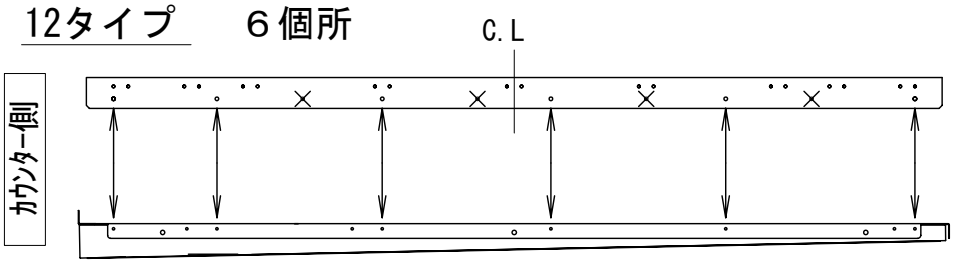
図は、ARBLﾀｲﾌﾟを示します。
ALBRﾀｲﾌﾟは、C.Lにて対称です。
取付位置はＫﾀｲﾌﾟ・Ｍﾀｲﾌﾟ共通です。



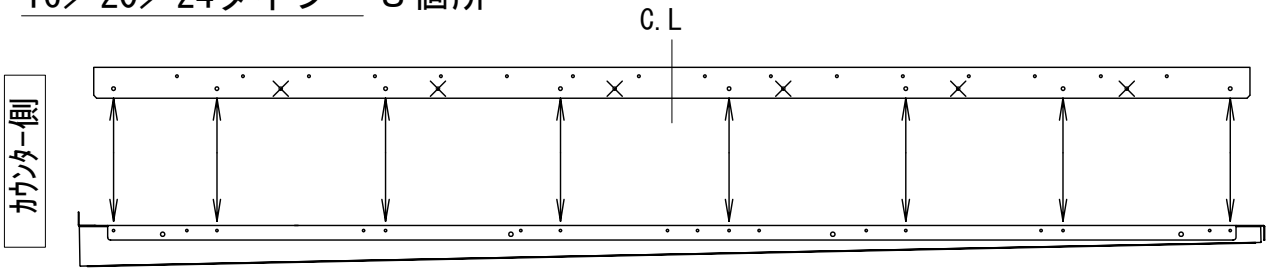
浴槽側バックガード使用穴位置図

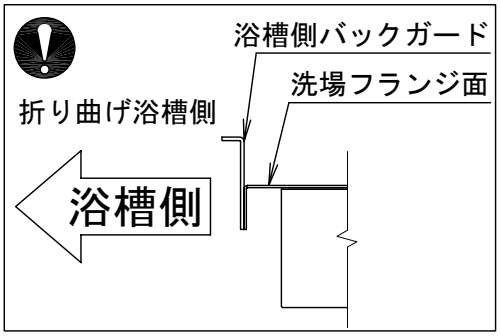
図は、ARBLﾀｲﾌﾟを浴槽側から
見たものを示します。
ALBRﾀｲﾌﾟは、C.Lにて対称です。

12タイプ　６個所



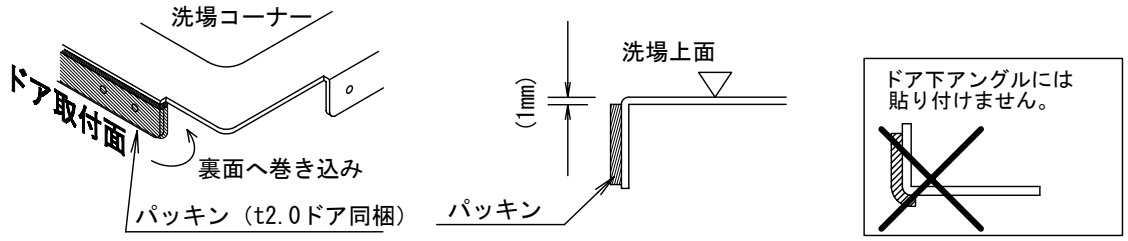
16／20／24タイプ　８個所





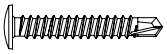
④ドアが取付部分の洗場側面に、ドア下アングルを取付けてください。

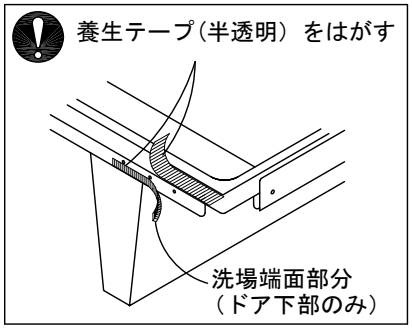
(1) 取付ける前に、下図に従いパッキンを貼り付けてください。

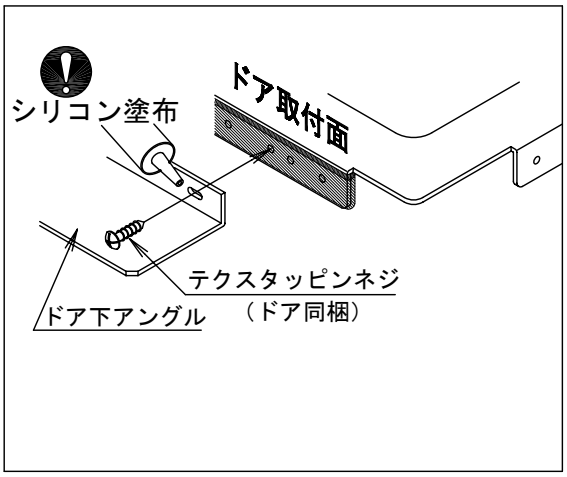


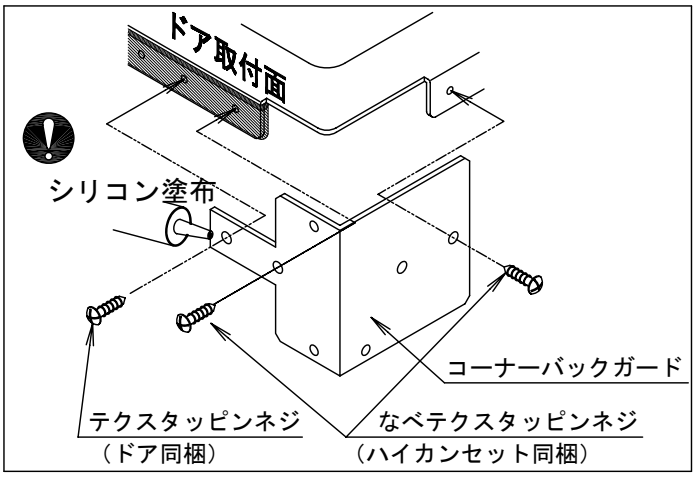
(2) ドアに同梱されているネジを使用してアングルを取付けてください。

また、Ａタイプの場合、洗場フランジ面のドアコーナー側の養生テープをはがしてください。
※２４Ａタイプ３枚引戸の場合、洗場フランジ面のスペーサーエプロン取付部の下部から
はみ出す分も同様に養生テープをはがしてください。

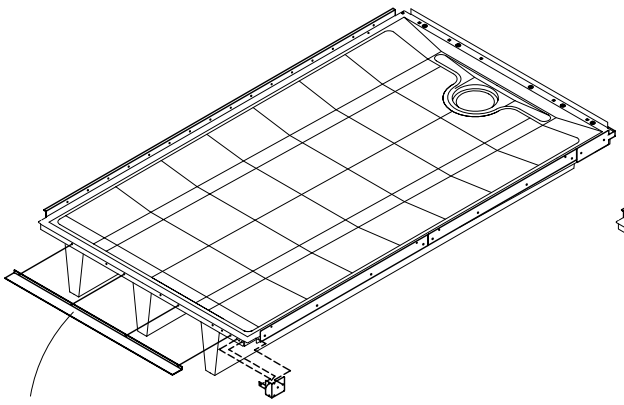
使用ビス
テクスタッピンネジ  （ドアに同梱）





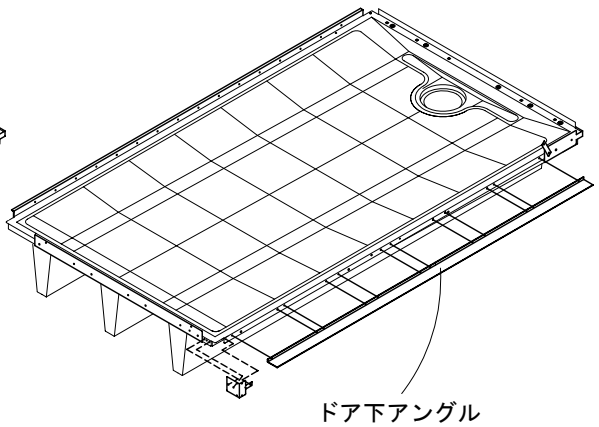


AR(AL) 勝手の場合



折戸・開き戸・片引戸－－－４個所 ビス止め
三枚引戸（20Aタイプ用）－－－１０個所 ビス止め

BL（BR）勝手の場合

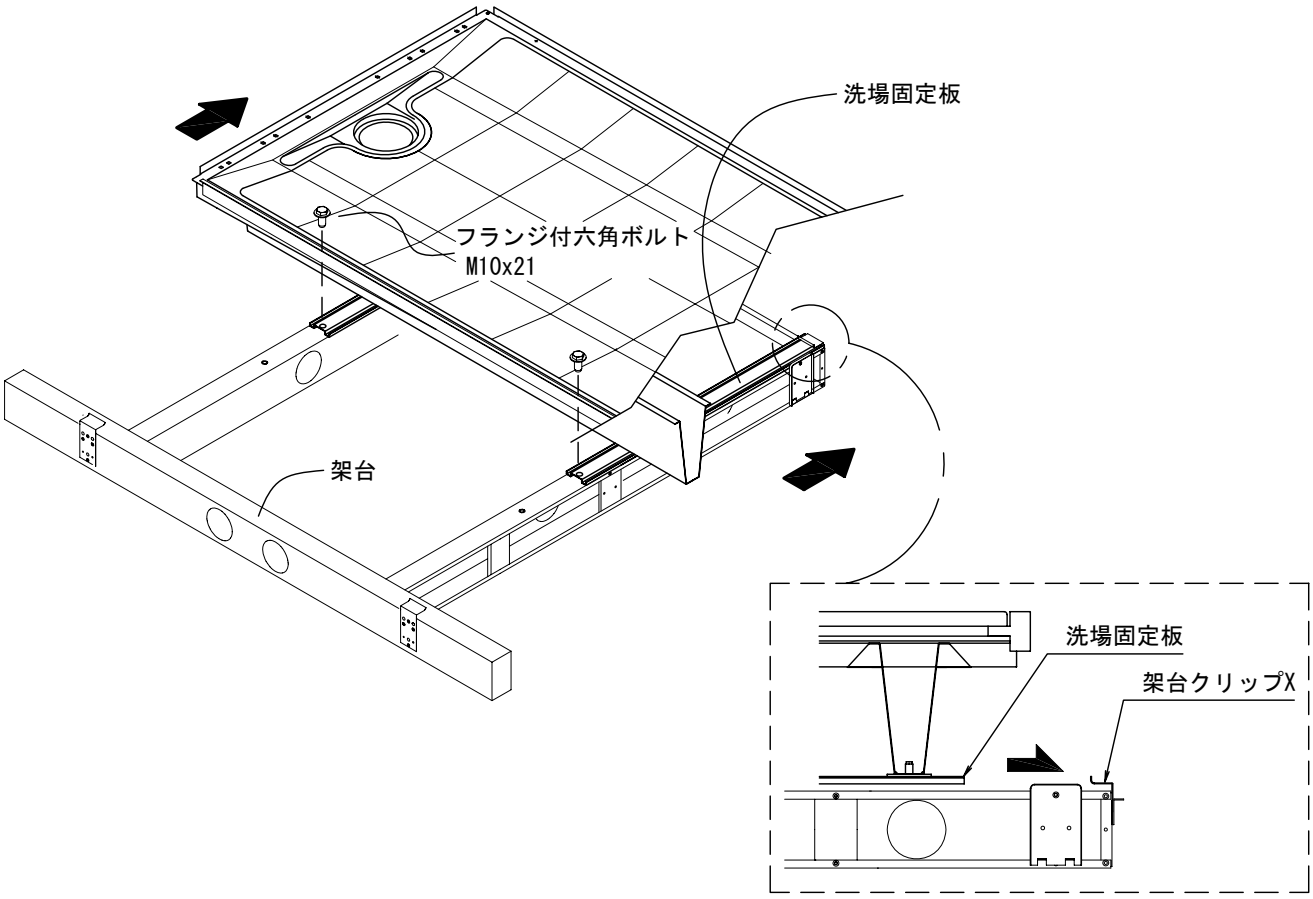


折戸・開き戸・片引戸－－－４個所 ビス止め
三枚引戸－－－１２個所 ビス止め

※三枚引戸の場合、バックガード１６Ａ２は使用しません。

(2)洗場パンの設置

・洗場パンを架台の上に置き、洗場固定金具の奥側を架台クリップに差し込み、
手前側の洗場固定板と架台を六角ボルトで固定してください。



(3)洗場トラップ・排水配管の取付

①排水配管を取り付ける前に、配管（特に蛇腹部）に亀裂や穴があいていないか確認してください。
蛇腹部は軟質部が広がるように反らして確認してください。

②洗場パンにUパッキンRXを挟むように取付けてください。
次に、洗場トラップ上面にシリコンを塗布し、洗場トラップを取り付けてください。
※トラップの締付けには「トラップ締付工具Ｘ」(専用工具)を使用してください。

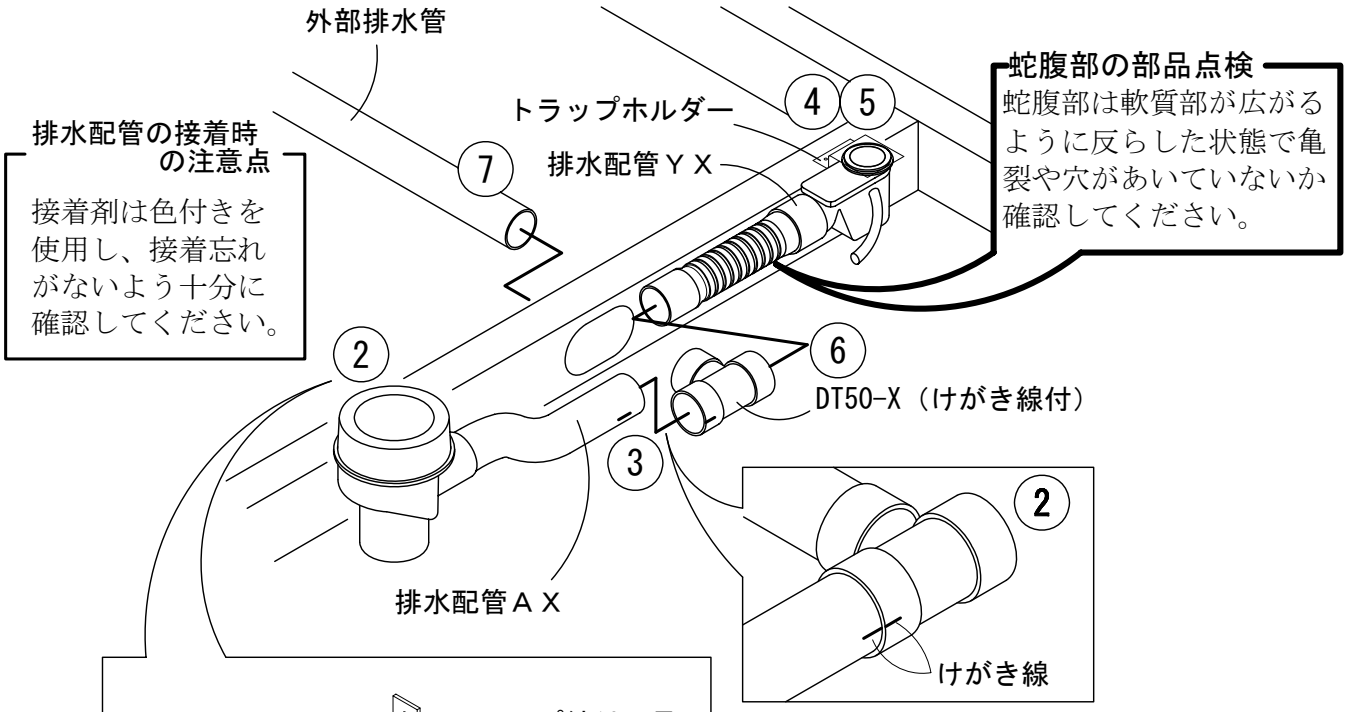
③DT50-Xのけがき線と排水配管AXのけがき線を合せ、接着剤固定してください。

④架台にトラップホルダーLXを取付けてください。（取付位置は下図参照）

⑤トラップホルダーに排水配管ＹＸを取付けてください。

⑥DT50-Xと排水配管YXに接着剤を塗布し、固定するまで押さえ込んでください。

⑦外部排水管を接着し、末端に漏水検査ポンプを取付けてください。

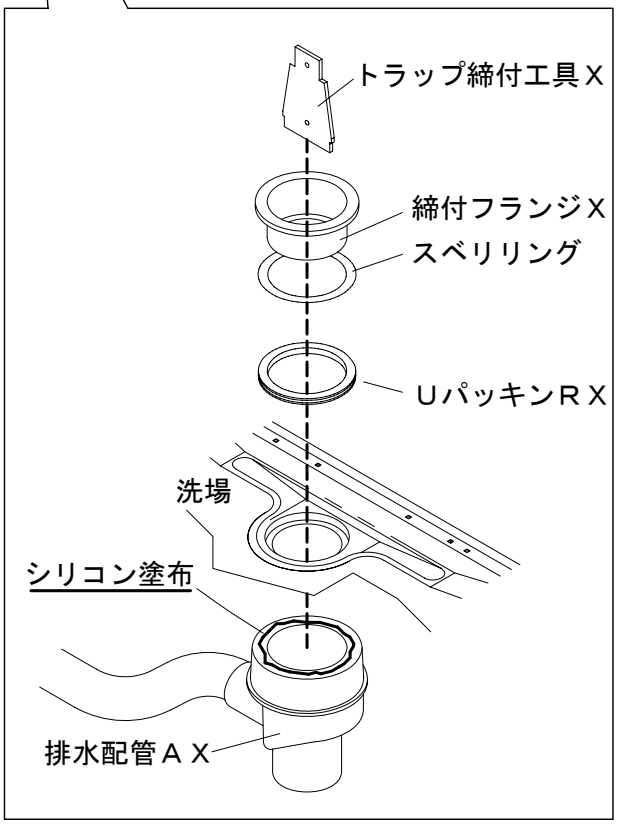


排水配管の接着時の注意点

接着剤は色付きを使用し、接着忘れがないよう十分に確認してください。

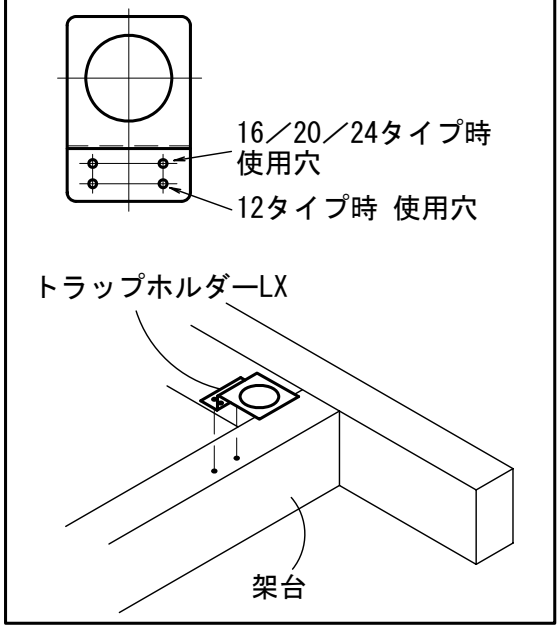
蛇腹部の部品点検

蛇腹部は軟質部が広がるように反らした状態で亀裂や穴があいていないか確認してください。



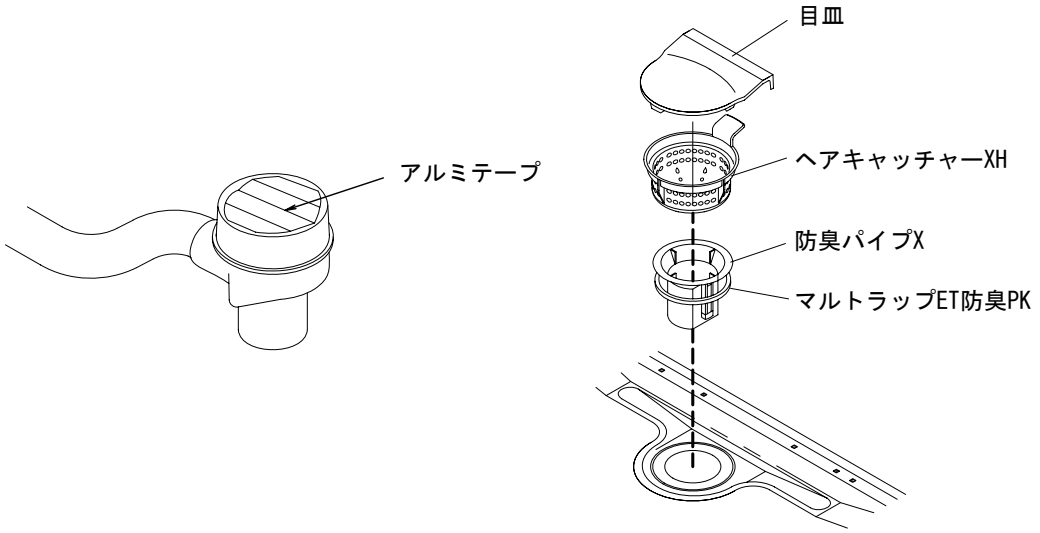
トラップホルダーの取付方法

※ユニットサイズにより使用する穴が異なります。



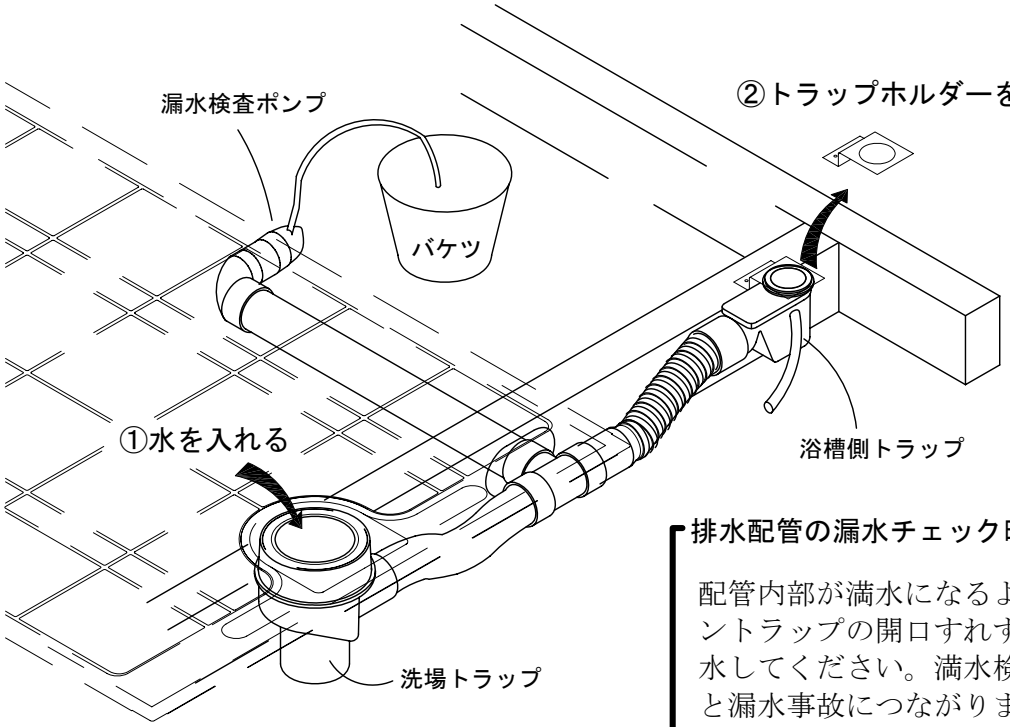
(4)洗場トラップ取付部の漏水チェック

・洗場トラップ上面にアルミテープを貼り、洗場トラップ上面が水没する程度の水を注水し、漏水確認を行ってください。
・漏水が無ければ、パッキン、防臭パイプ、ヘアキャッチャー、目皿を取付けてください。



(5)洗場側排水配管及び浴槽側排水配管の漏水チェック

・洗場トラップから注水を行い、接着部や配管から漏水していないか検査してください。この時、配管内部が満水になるよう浴槽側トラップの開口すれすれまで注水してください。満水検査しないと漏水事故につながりますので確実に行ってください。
・漏水チェック終了後、浴槽側トラップの下に浴槽設置後の漏水チェックのために新聞紙を敷いてください。
・トラップホルダーを取り外してください。



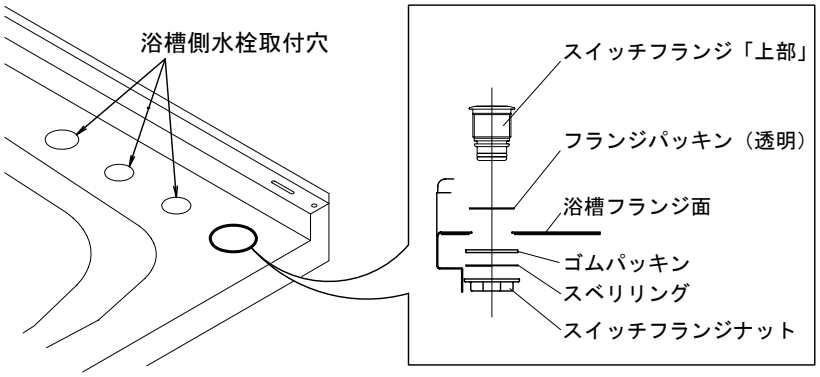
排水配管の漏水チェック時の注意点

配管内部が満水になるよう浴槽パントラップの開口すれすれまで注水してください。満水検査しないと漏水事故につながりますので確実に行ってください。
満水にするためには最低でも５リットル以上の水が必要です。
常に多めの水を準備してください。

8. 浴槽の設置

(1)浴槽設置の前に

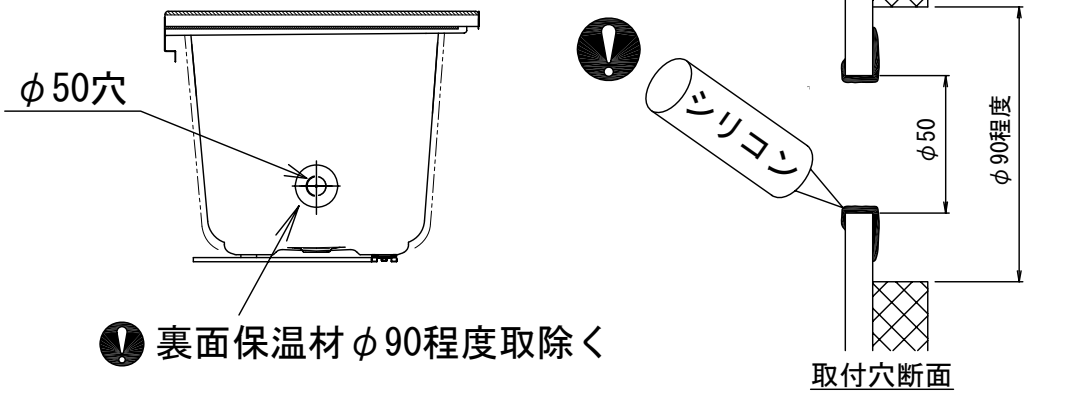
・水栓穴位置ケガキシートを参照し水栓の穴あけをしてください。
・スイッチフランジを浴槽フランジに取付けてください。



・浴槽への循環金具の穴あけをしてください。

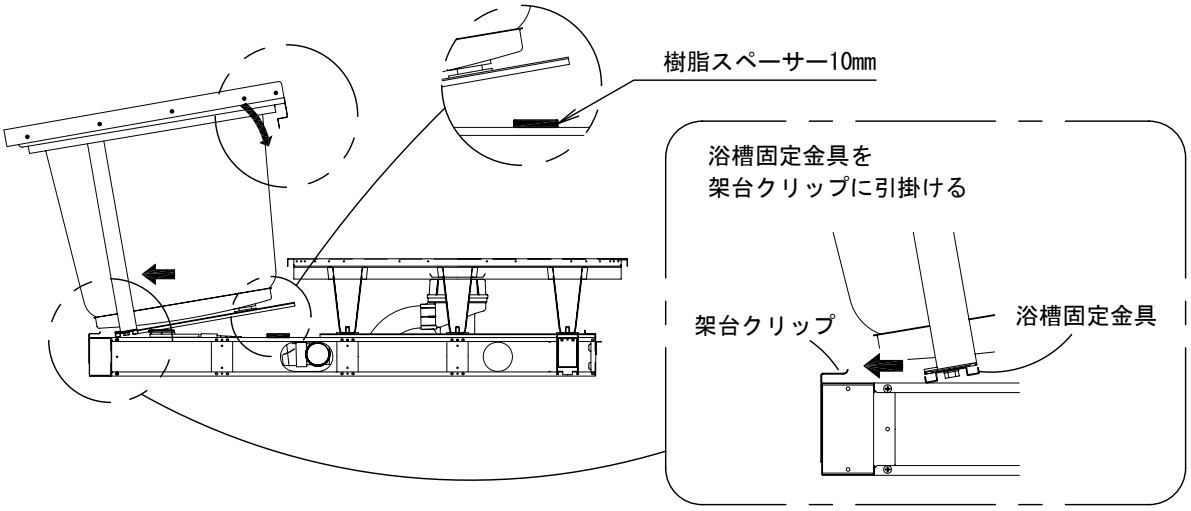
浴槽のウレタン側に示されている循環金具穴あけ用ケガキの位置にΦ50穴をあけてください。
穴あけ後、浴槽裏面の保温材をΦ90程度取り除いてください。
また、穴周囲のバリなどを取除いてください。

保温材を取除かないまま循環金具を取付けると漏水の恐れがあります。
漏水防止のため取付穴断面にシリコンを塗布してください。



(2)浴槽の設置

・浴槽を斜めに傾けて、浴槽固定金具を架台クリップに押し込んでください。
・浴槽固定金具の下に10㎜樹脂スペーサーを敷いて、浴槽を若干持ち上げてください。



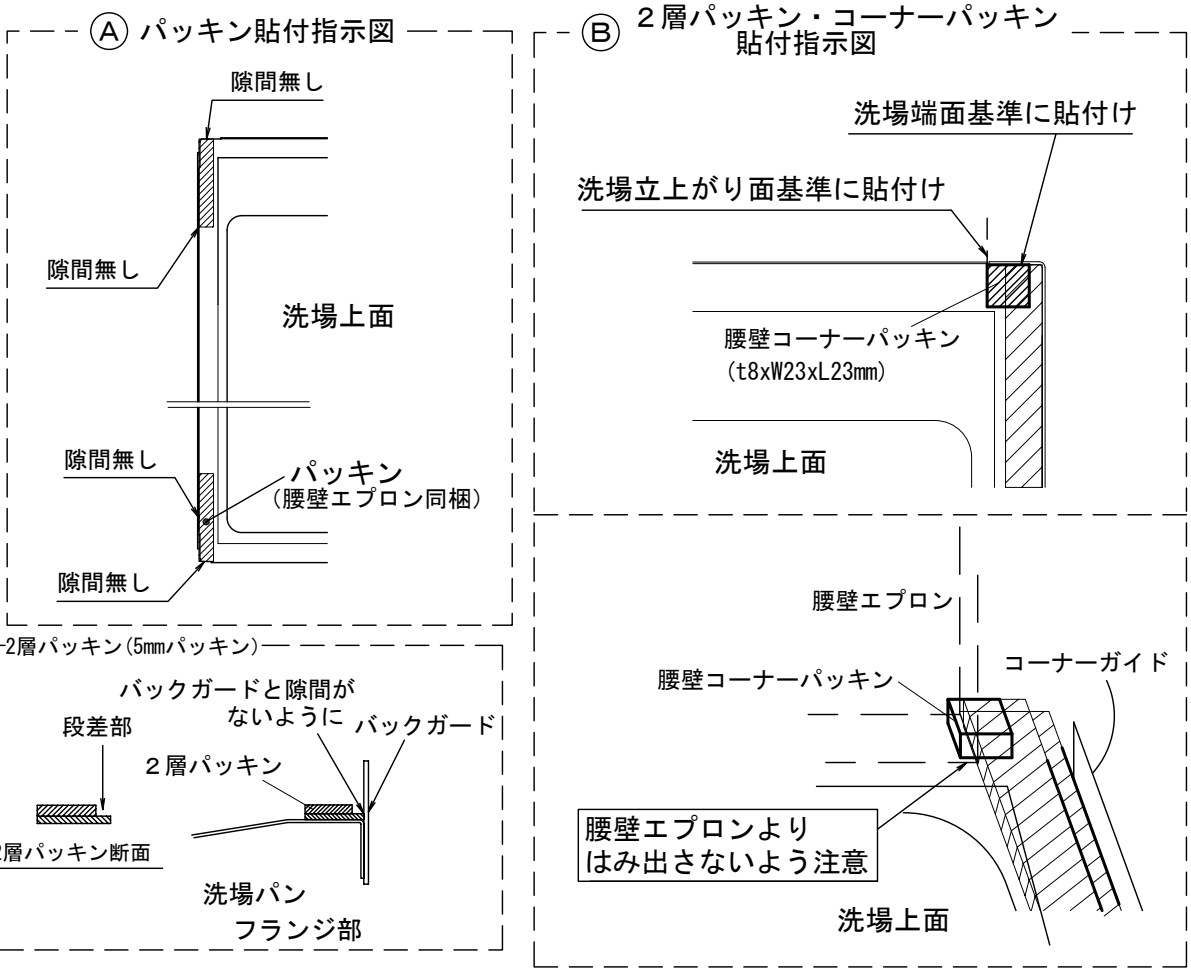
9. 腰壁エプロン・スペーサーエプロンの設置

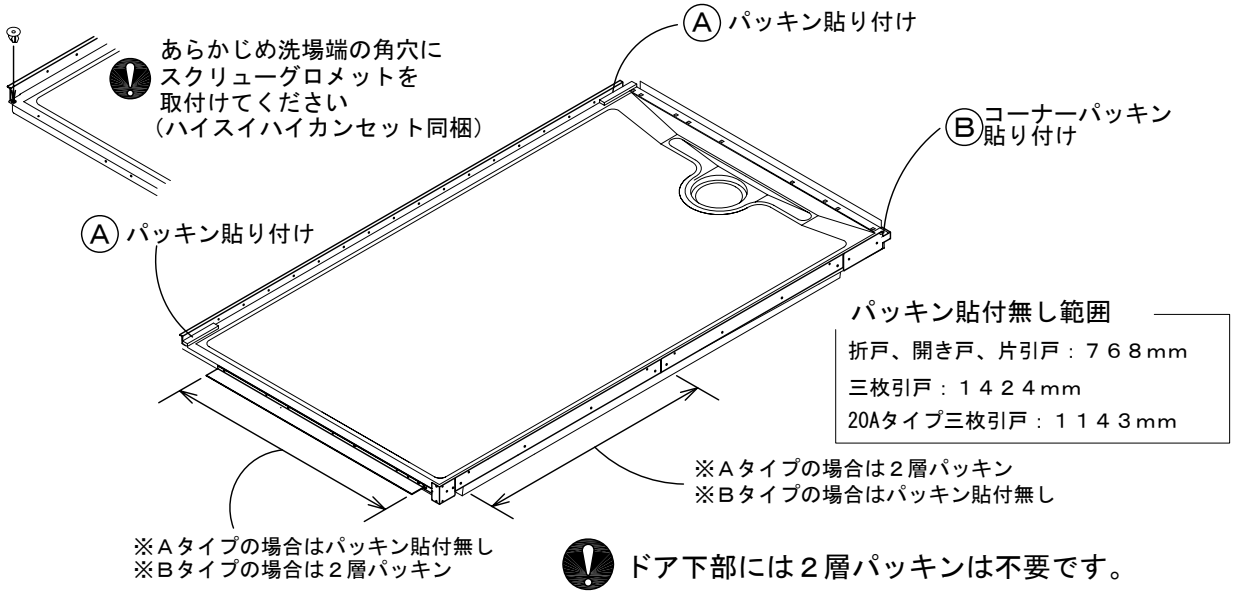
(1)腰壁エプロンの取付の前に

・洗場のフランジ面に防水パッキンを貼り付けてください。
注）洗場とパッキンの角を合わせて貼り付けてください。

・洗場パンのパネル載せ面に２層パッキン・コーナーパッキンを貼り付けてください。

洗場及び浴槽パンの２層パッキンは段差部が外側を向くように貼り付けてください。
2層パッキン貼り付け後に、コーナーパッキンを貼り付けてください。

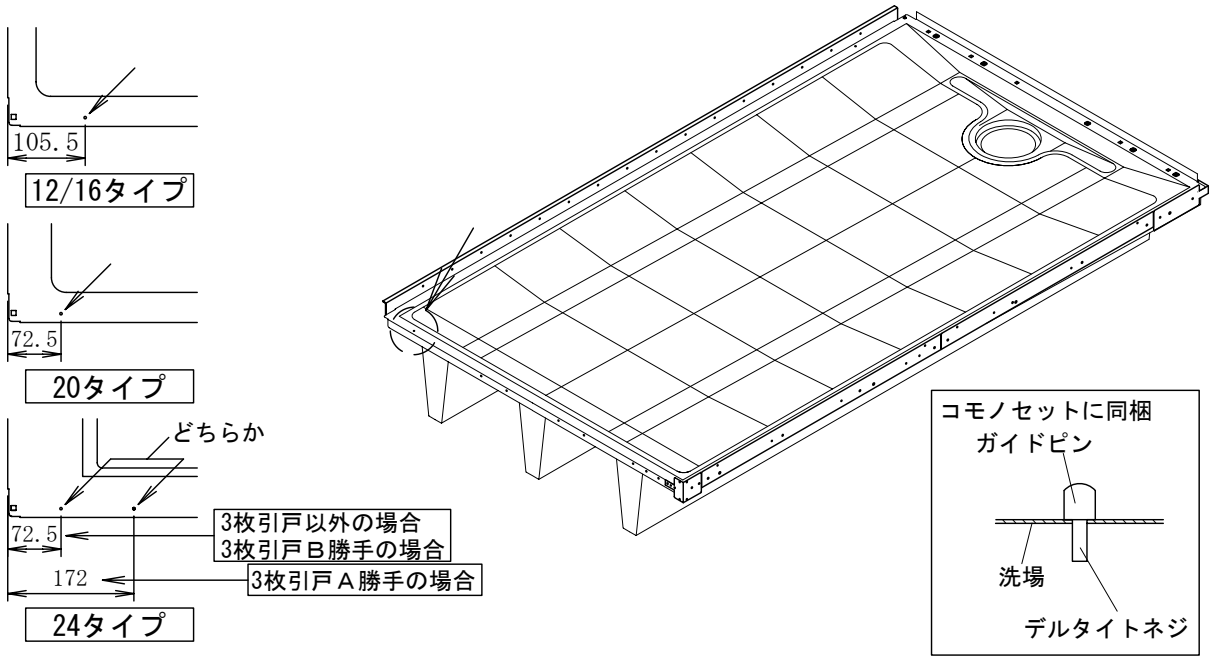




ドア下部には２層パッキンは不要です。

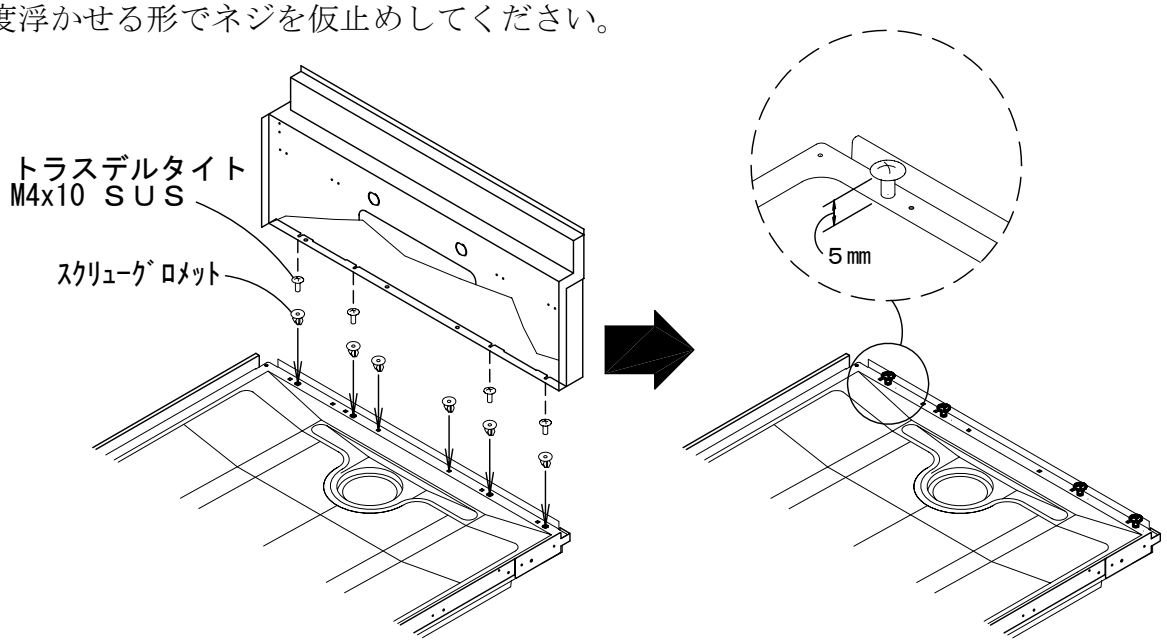
(2) ガイドピンの取付

・洗場の下図の指示位置にガイドピンを取り付けてください。
※サイズにより取り付け位置が異なります。



(3) 洗場スクリューグロメットの取付と腰壁エプロン固定用ビスの仮止め

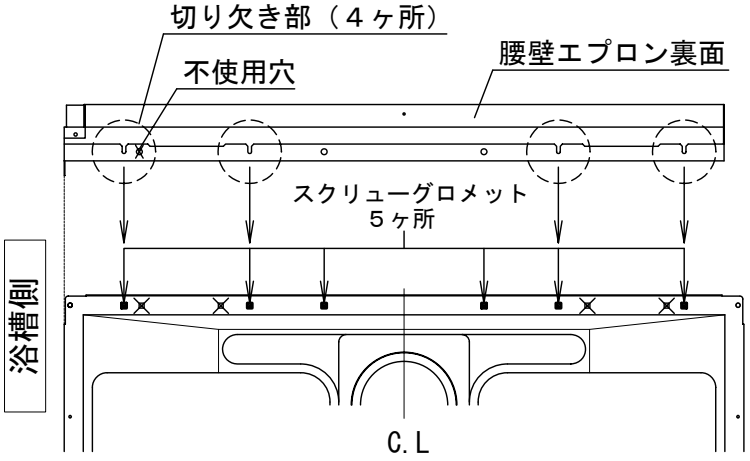
・洗場のフランジ上面に、スクリューグロメットを取り付けてください。
※あらかじめカッター等で養生テープに切れ目を入れてください。
※取付位置は次項を参照してください。
・腰壁エプロンを浴槽側の洗場端に揃えて仮置きし、腰壁エプロンの切り欠き部に合う洗場の穴位置を確認してくいださい。
※ビスの仮止め位置は次項を参照してください。
・穴位置を確認した後、腰壁エプロンの切り欠き部に合う洗場の穴に、ネジ頭を約５㎜程度浮かせる形でネジを仮止めしてください。



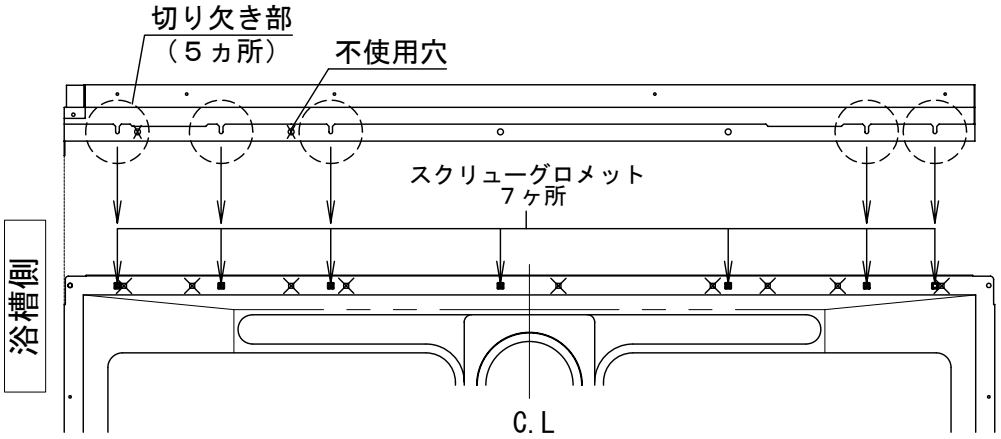
図は、ARBLﾀｲﾌﾟを示します。
ALBRﾀｲﾌﾟは、C.Lにて対称です。

スクリューグロメット取付位置図

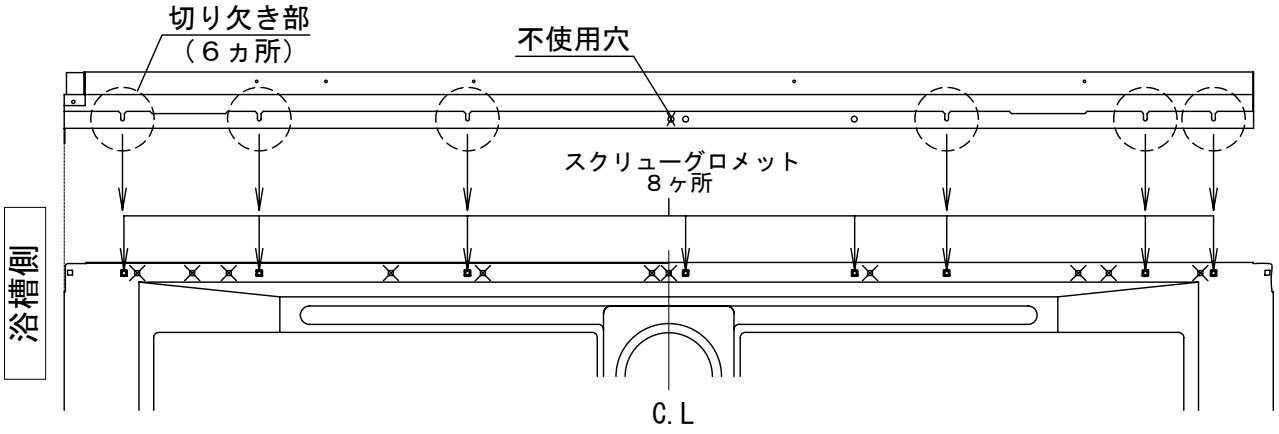
12／16タイプ



20タイプ



24タイプ

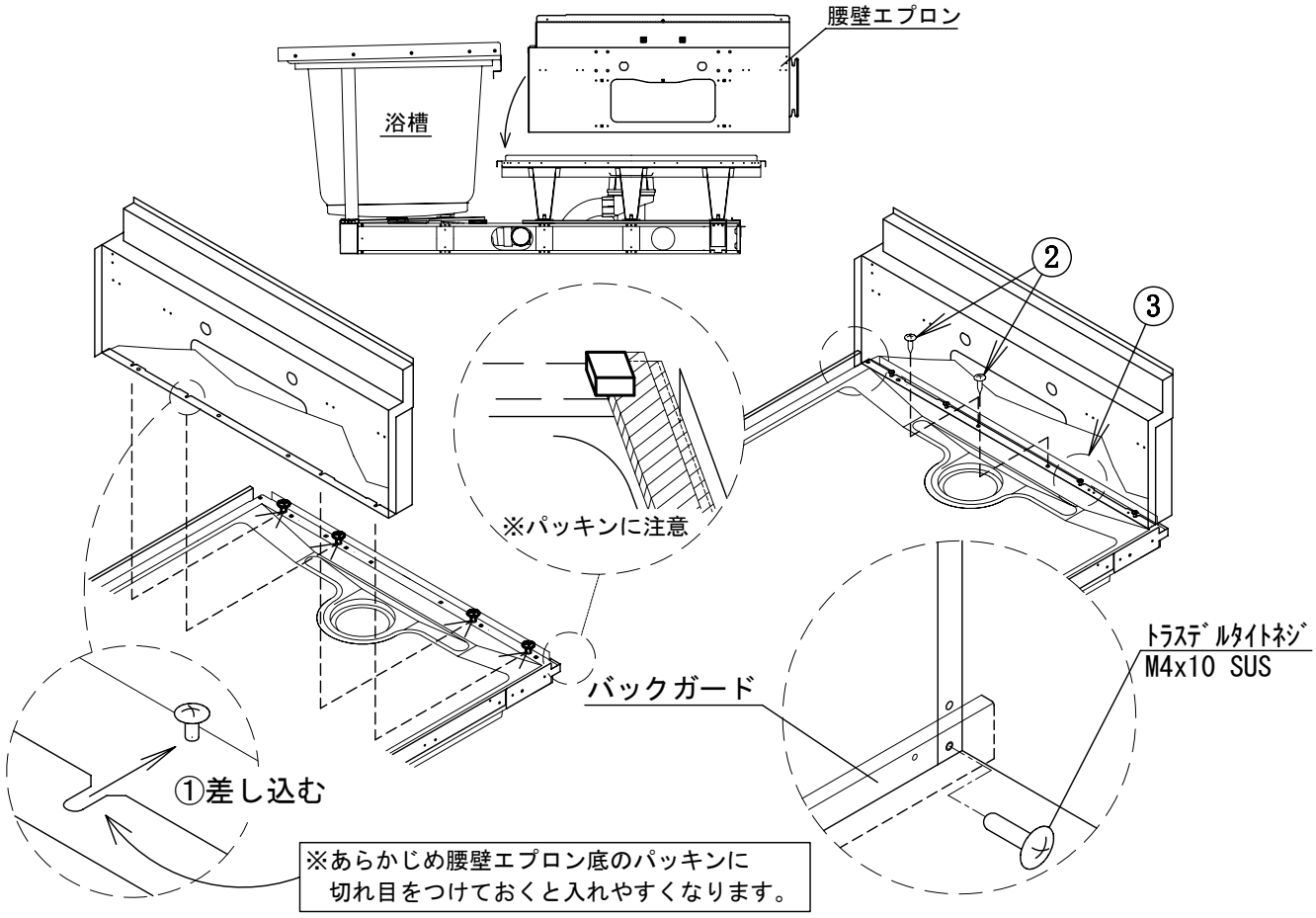


(4)腰壁エプロンの設置

①腰壁エプロンの切り欠き部を、先に仮止めしておいたビスに差し込んでください。
※この時、腰壁エプロンを浴槽側のバックガードに押し付けながら差し込むと差し込みやすくなります。

②次に、腰壁エプロンセンター部の２ヶ所をビス止めして位置決めした後、仮止めしていたビスを本締めしてください。

③バックガードと腰壁エプロンを接続固定してください。

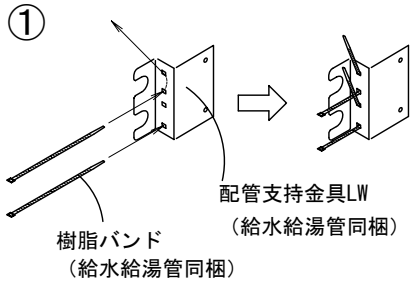


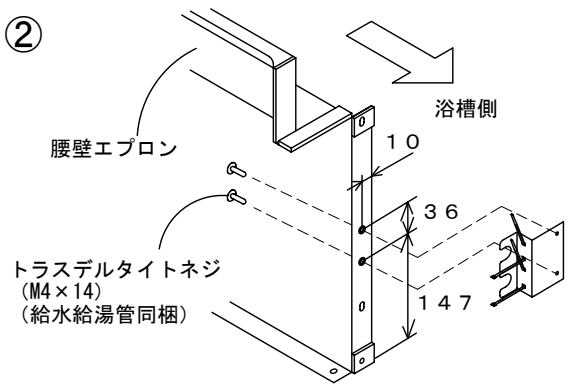
・ぴったりサイズSB　シングルレバー水栓を設置の場合のみ下記の作業を行ってください。

（１）下記手順で、配管支持金具LWを腰壁プロンに取り付けてください。

① 配管支持金具LWの穴に樹脂バンド（２本）を仮付けしてください。
（樹脂バンドは、後で取り付ける給水給湯管を固定するためのものです。）
穴４つのうち、上２つの穴、下２つの穴に樹脂バンドを１本ずつ取り付けます。
樹脂バンドは手前側から挿入し、手前側へ引き出した状態にしてください。

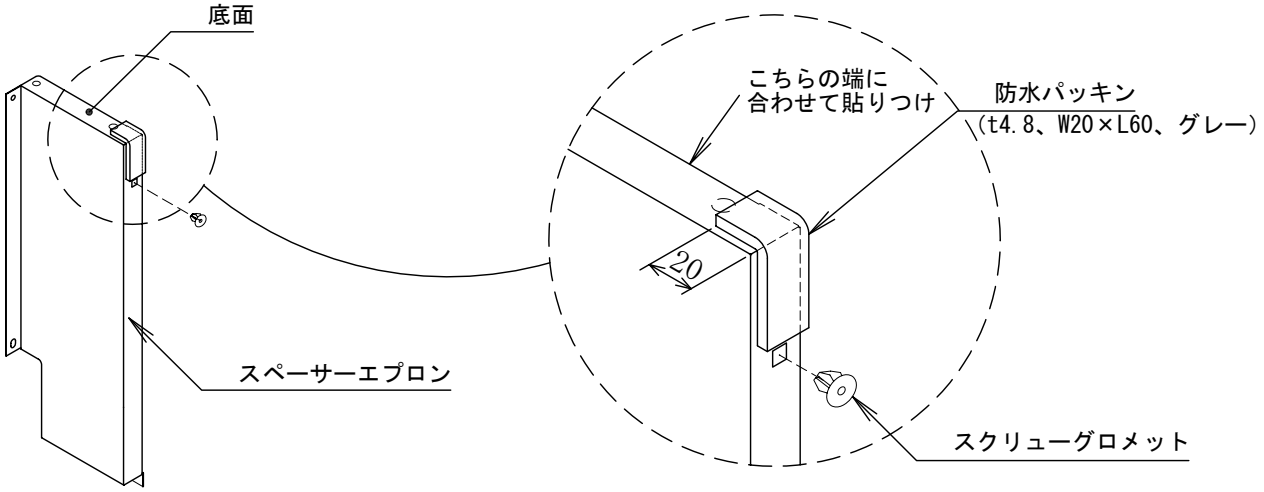
② 樹脂バンドを取り付けた配管支持金具LWを腰壁エプロンの浴槽側フランジにトラスデルタイトネジで取り付けてください。





(5)スペーサーエプロンの防水パッキンの貼付 及び スクリューグロメットの取付
（隣にドアが取り付く場合のみ）

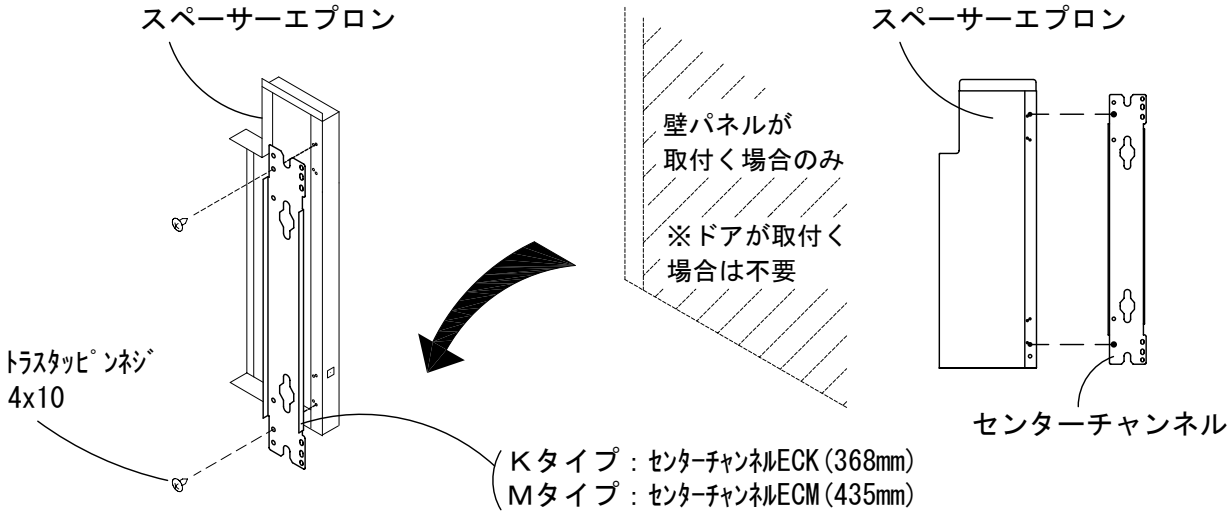
・スペーサーエプロンを洗場パンに取付ける前に、スペーサーエプロンに腰壁エプロンに同梱の防水パッキンを貼り付け、側面の角穴部分にスクリューグロメットを取り付けてください。
その他の仕様は１箇所のみ空いています。



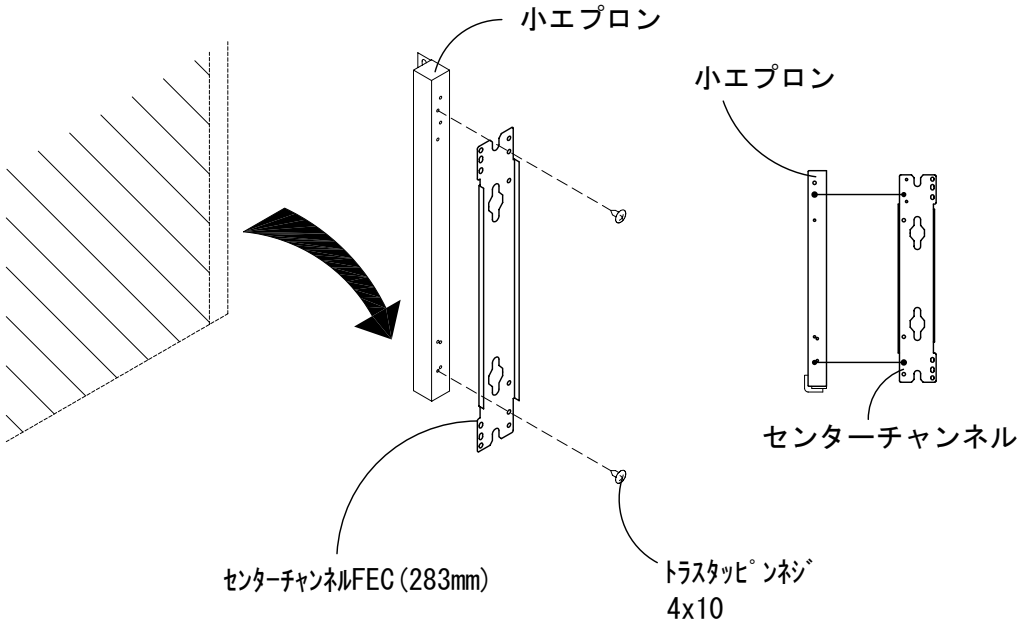
この作業は、隣に壁パネルが設置される場合は不要です。

(6)スペーサーエプロンへのセンターチャンネルの取付
（隣に壁パネルが取り付く場合のみ）

・スペーサーエプロンにセンターチャンネルを取り付けてください。
・ぴったりサイズＳＢ腰壁無しタイプの場合は、
小エプロン（カウンター面側）の側面に下図のようにセンターチャンネルを
取付けてください。



ぴったりサイズ　腰壁無しタイプ カウンター面側

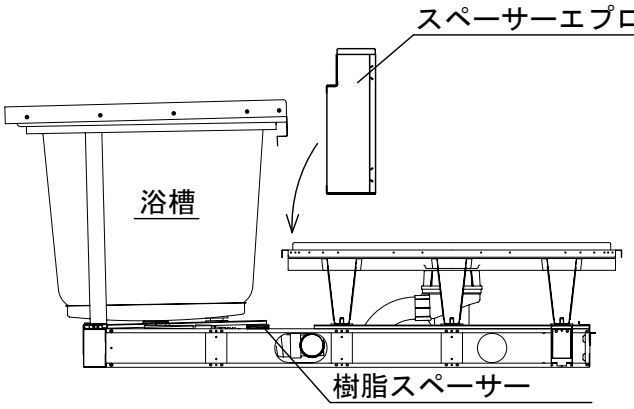


この作業は、隣にドアが設置される場合は不要です。

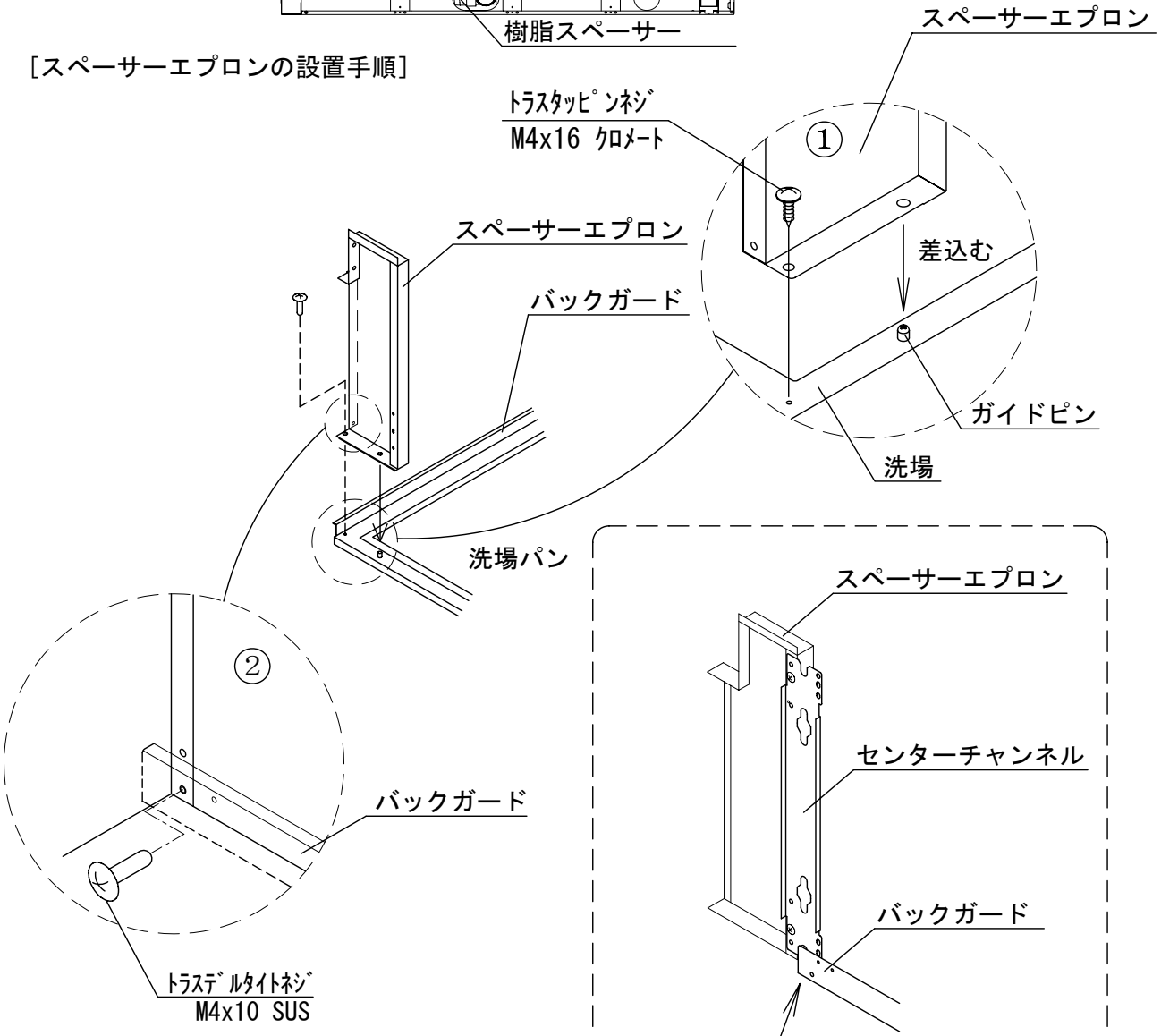
(7) スペーサーエプロンの取付

・洗場に取付けたガイドピンに、スペーサーエプロン底面の穴が入るように
スペーサーエプロンを設置し、洗場と浴槽側バックガードに接続固定
してください。

・スペーサーエプロン設置後に浴槽に敷いた樹脂スペーサーを取りはずしてください。

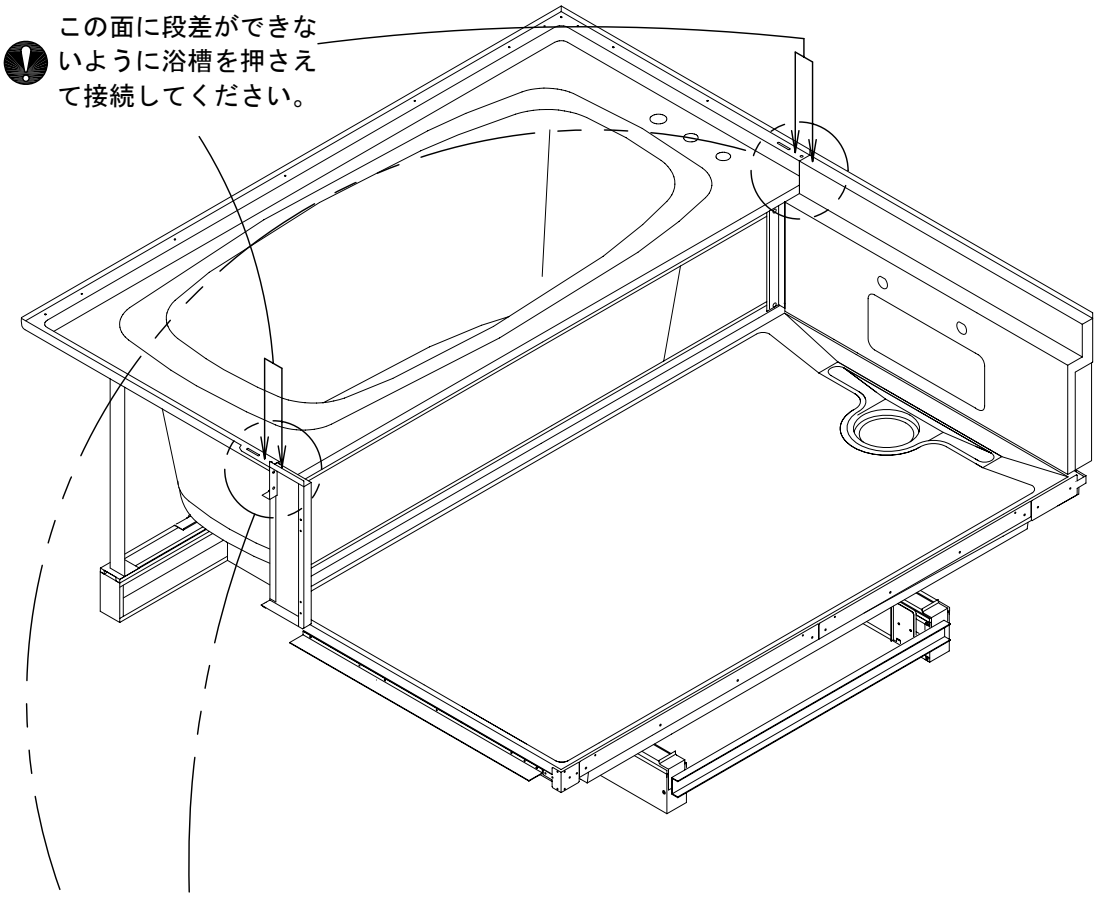


[スペーサーエプロンの設置手順]



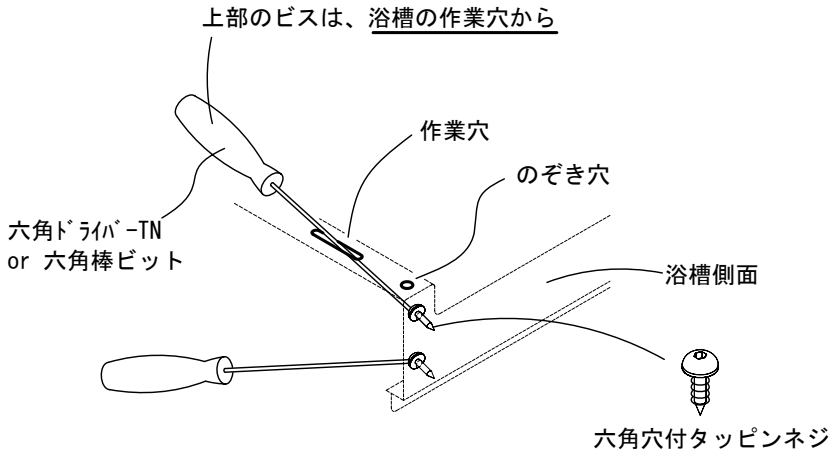
10. 浴槽の固定

・スペーサーエプロン側面と洗場フランジ面が **90度** になるように、また
浴槽短辺側背もたれ面とスペーサーエプロンが平行になるように
浴槽の設置位置を微調整してください。
・浴槽とスペーサーエプロン、浴槽と腰壁エプロンを接続してください。



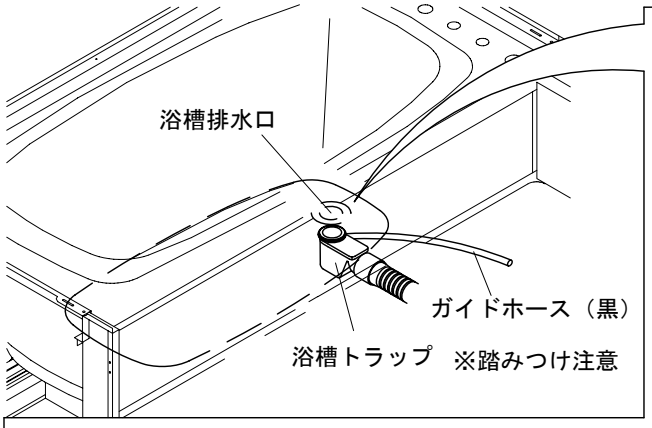
・下図のように六角ドライバーにて、
六角穴付きタッピンで固定してください。

六角ドライバーTNは、専用工具で設定していますが、
電気ドライバーを使用して作業する場合の推奨ビットは、対辺4mm、長さ160mm程度の
テーパヘッド六角棒ビットになります。

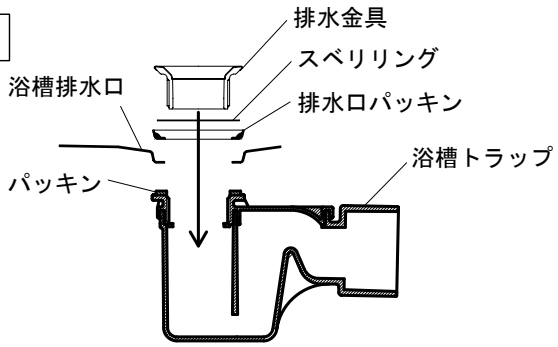


11. 浴槽トラップの取付

・下図に従い浴槽トラップを浴槽排水口に取付けてください。

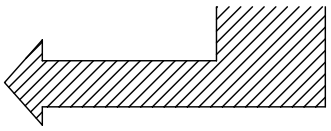


1

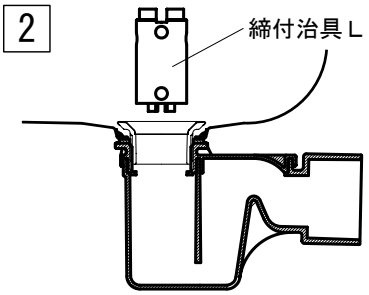


作業口より浴槽トラップを浴槽排水口に誘導し、芯を合わせ、パッキン、スベリリングの順でセットした後、排水金具を手締めしてください。

※排水金具が中心になっているか確認してください。



2

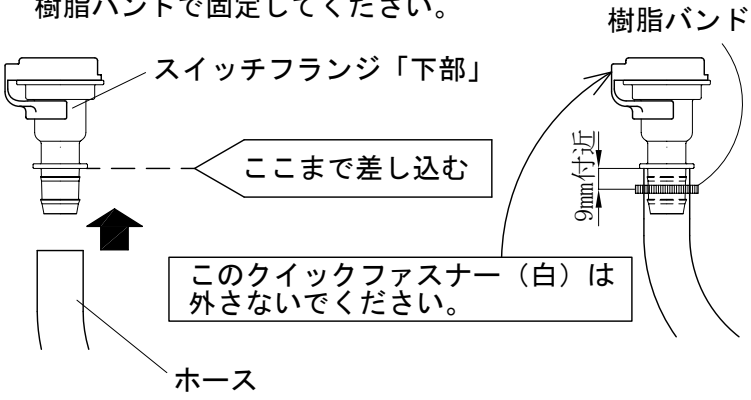


最後は、締付治具LXを使用して締付けてください。

12. ワンプッシュ排水栓の取付

①ホースとスイッチフランジを接続・固定してください。

1 ホースを一旦エプロン側開口から取り出し、スイッチフランジ「下部」をホースに差し込んだ後、樹脂バンドで固定してください。

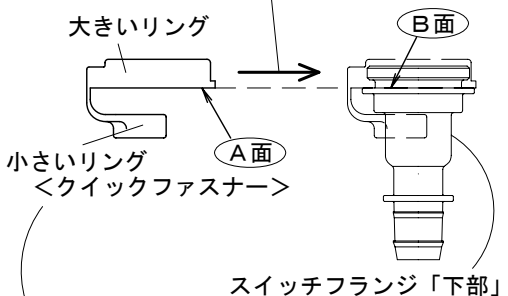


＜参考＞

クイックファスナーが外れた場合

※取付位置に注意

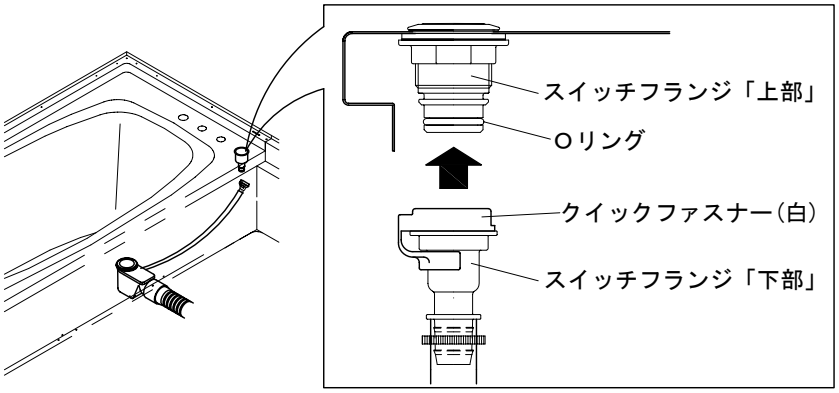
ファスナーのA面がスイッチフランジB面に接する位置に取付



※取付向きに注意

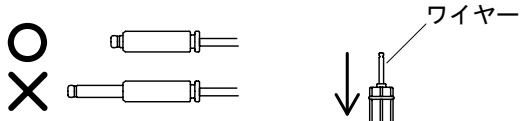
真横から見て大きいリングが上側になる向きで取付

2 スイッチフランジ上部に、スイッチフランジ下部を、**カチッ** と音がするまで差し込んでください。

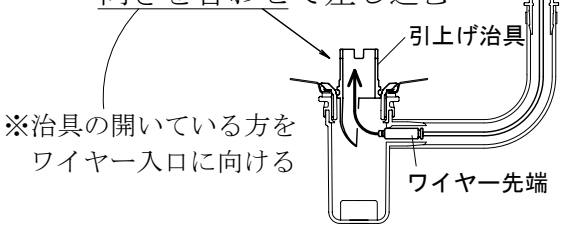


②ワイヤー等の機能部品を取付けてください。［記載の番号順に取付けてください。］

2 ワイヤー先端が飛び出ていない
ことを確認してワイヤーを入れる

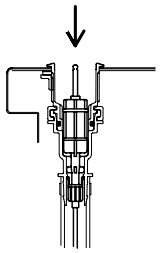


1 引上げ治具を排水金具に
向きを合わせて差し込む

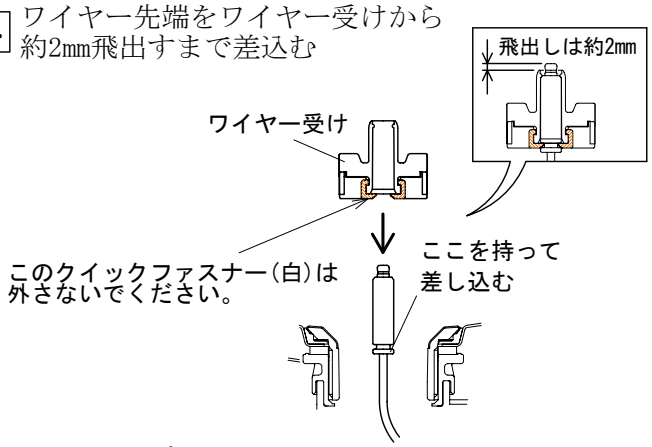


ワイヤー先端はラジオペンチ
等でつかまないでください。

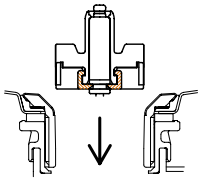
3
ワイヤー先端が引上げ治具から
出てきたことを確認後奥まで押し込む
（ワイヤー先端が出る前に押し込みま
すとワイヤーが座屈する場合があります。）



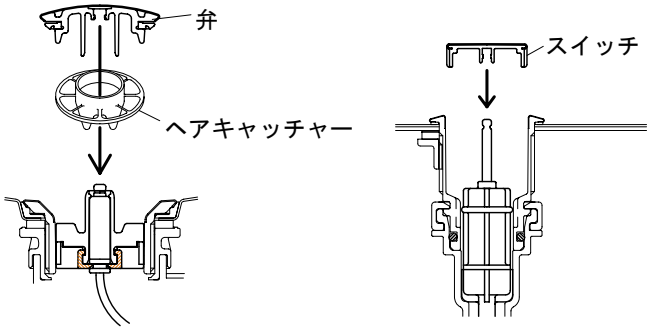
4 ワイヤー先端をワイヤー受けから
約2㎜飛出すまで差込む



5 ワイヤー受けを　**カチッ**　と
音がするまで押し込む。



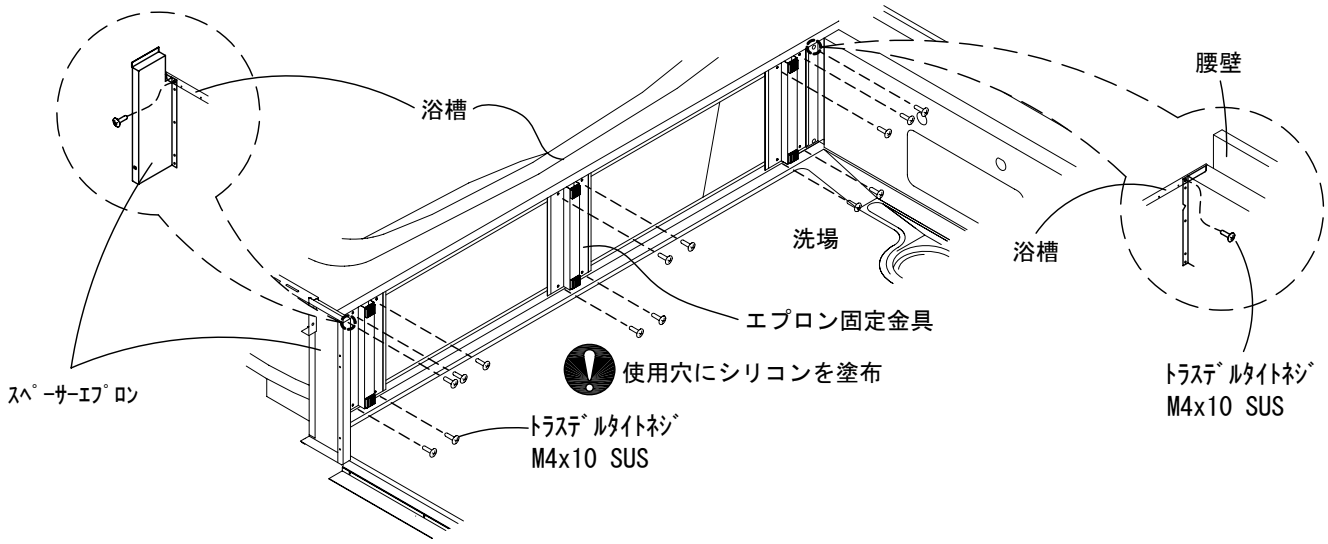
6 排水口にヘアキャッチャーをセットし、弁とスイッチ
を　**カチッ**　と音がするまで垂直に押し込む。

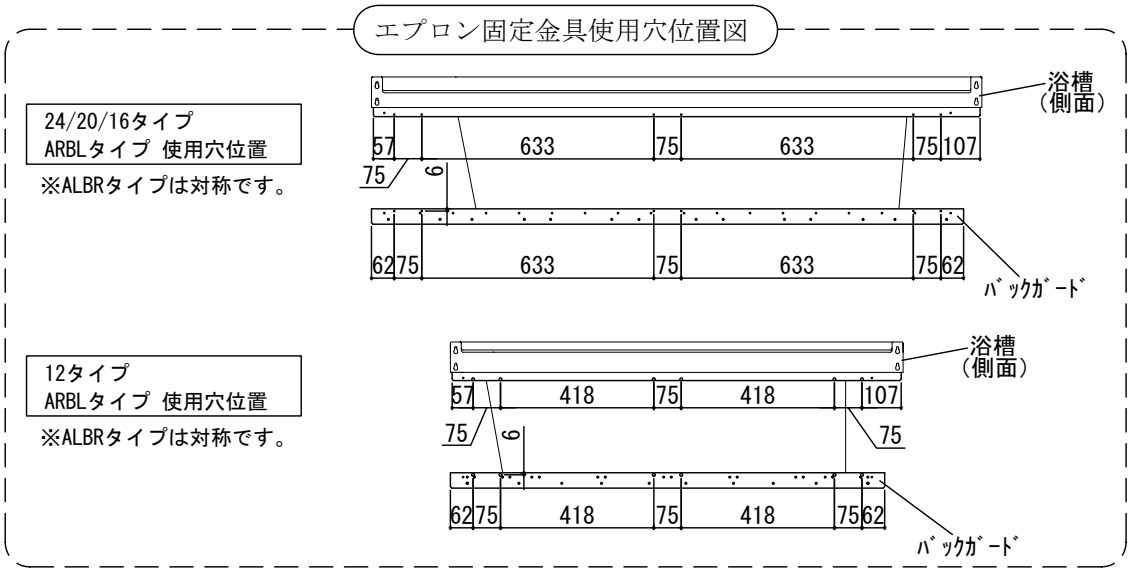


7 最後に、4回以上スイッチを押し作動確認をする。

13. エプロン固定金具の設置

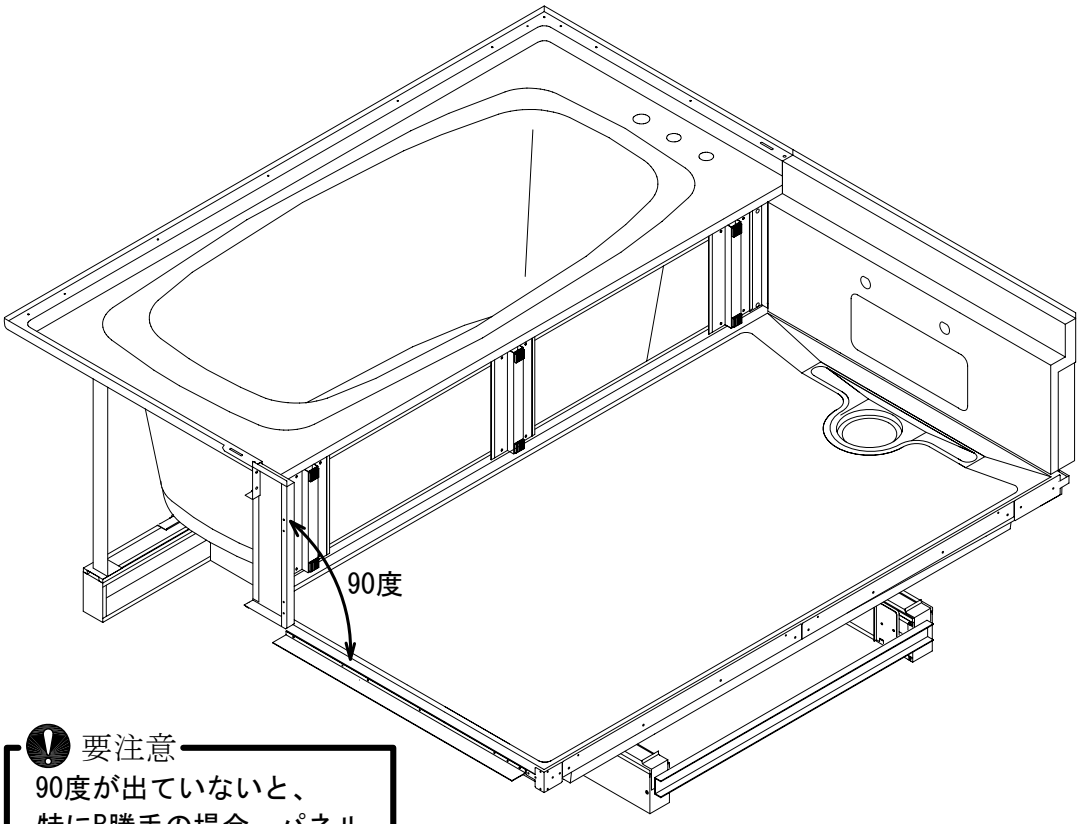
・腰壁エプロンと浴槽、スペーサーエプロンと浴槽、それからエプロン固定金具を
浴槽と洗場に接続してください。





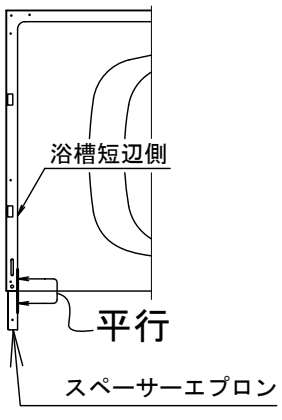
14. 浴槽の位置決めと固定

・スペーサーエプロン側面と洗場フランジ面が **90度** になるように、
また浴槽短辺側背もたれ面とスペーサーエプロンが平行になるように、
浴槽の設置位置を微調整し、浴槽固定金具をフランジ付き六角ボルトで
固定してください。

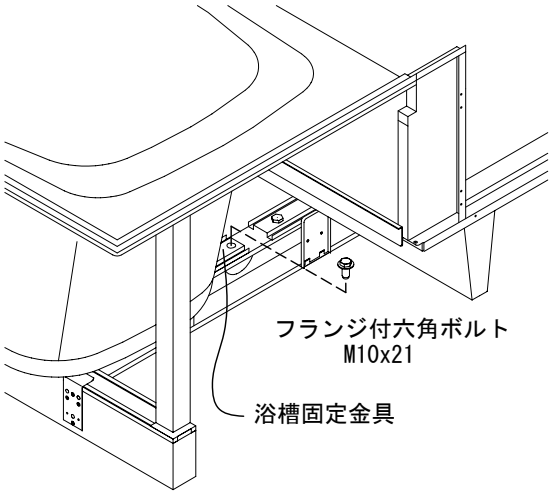


要注意
90度が出ていないと、特にB勝手の場合、パネル目地が打ち込めない場合がありますので慎重に行ってください。

浴槽とスペーサーエプロンが平行になるよう浴槽を微調整してください。

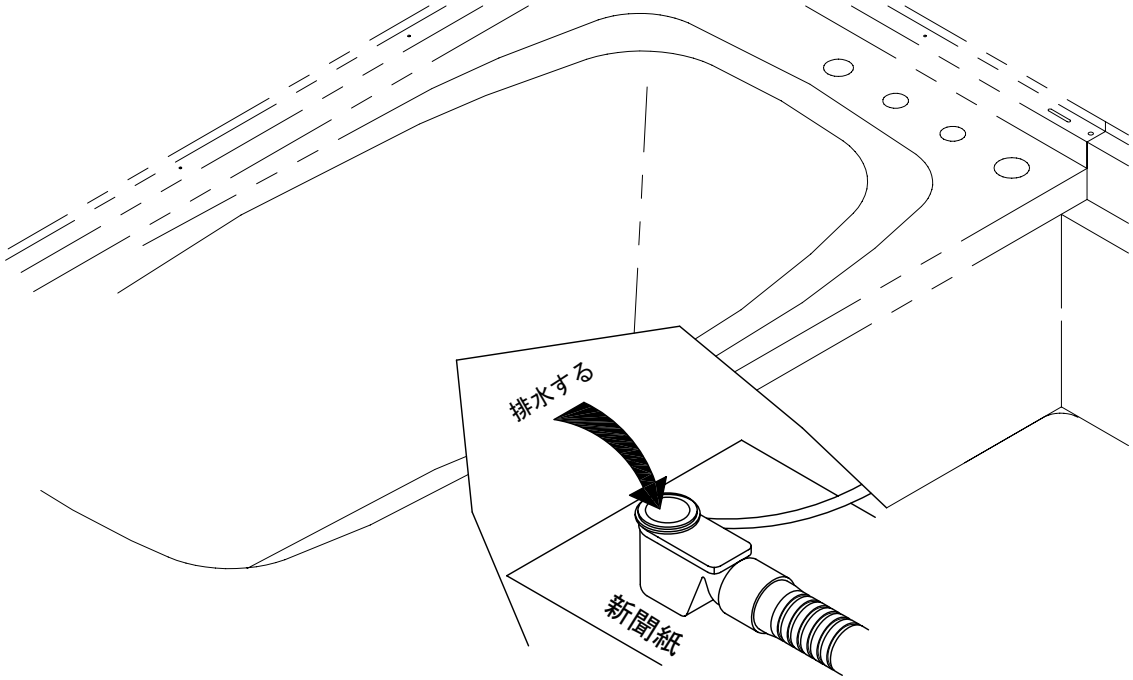


・下図のように浴槽との隙間から
六角ボルトで架台と浴槽を固定してください。



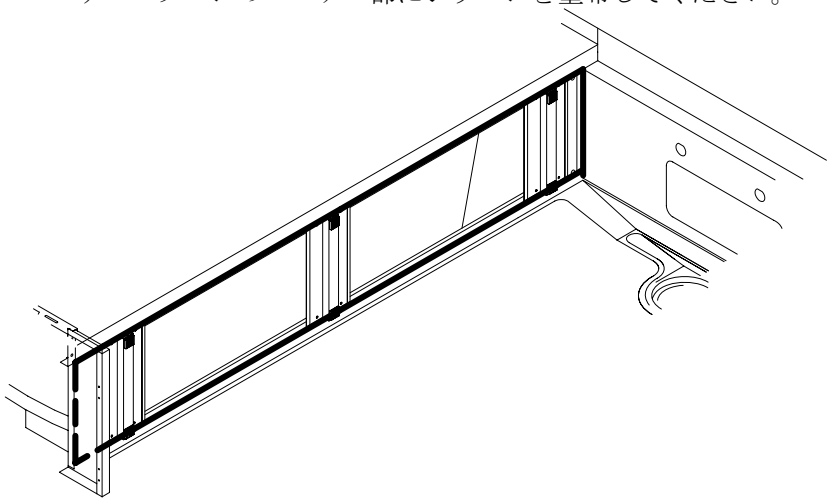
15. 浴槽トラップ結合部の漏水チェック

・浴槽に一度水をはり、排水してください。
・あらかじめ敷いておいた新聞紙を取出し、漏水チェックを行ってください。

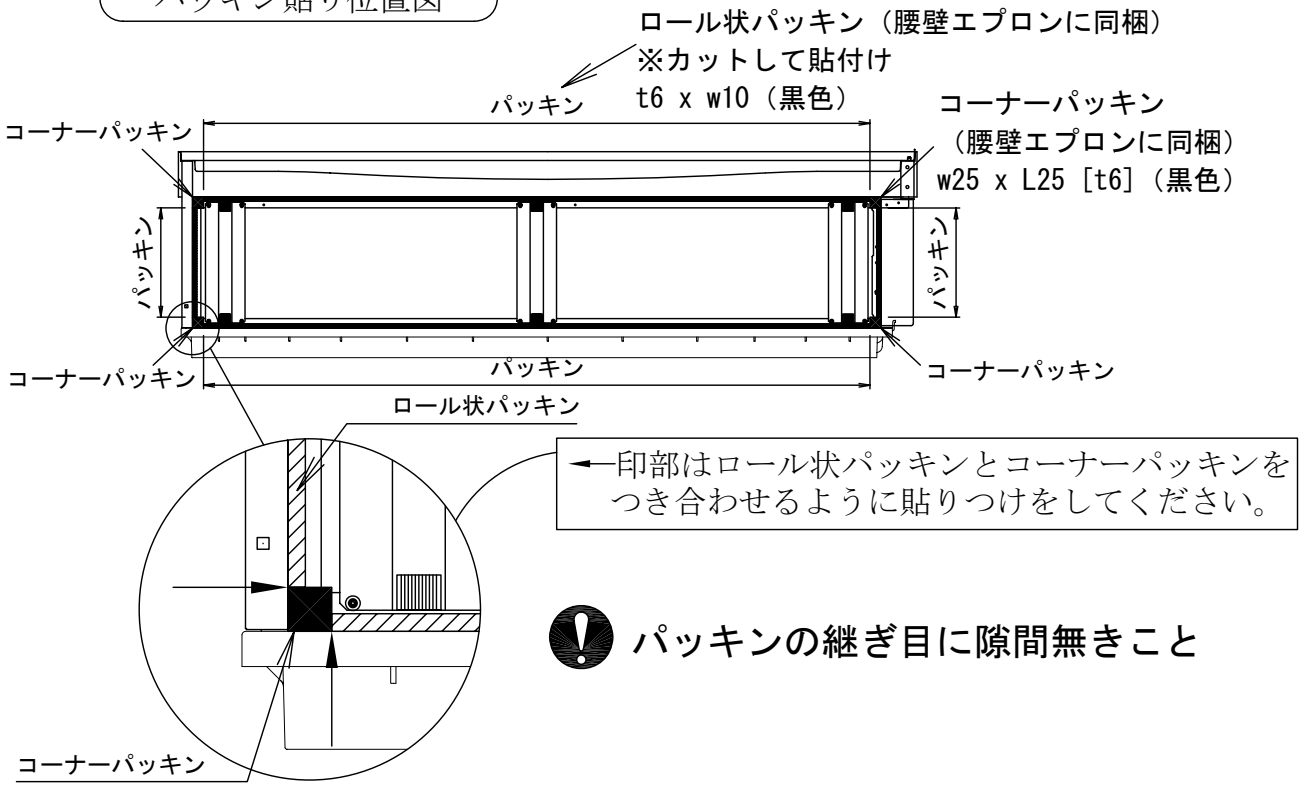


16. 浴槽エプロン取付部のパッキンの貼付けとシリコンの塗布

・浴槽エプロンの設置面の太線部にパッキンを貼り付けてください。
・腰壁エプロンとスペーサーエプロンのコーナー部にシリコンを塗布してください。



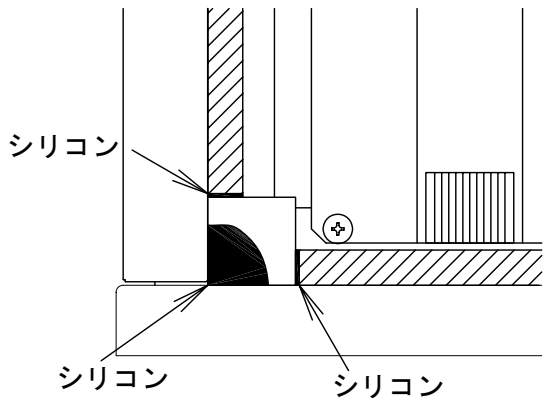
パッキン貼り位置図



パッキンの継ぎ目に隙間無きこと

シリコン塗布位置図

コーナー部拡大図



コーナー部シリコンは内角に多めに塗布
パッキン繋ぎ目のシリコンは隙間無く塗布

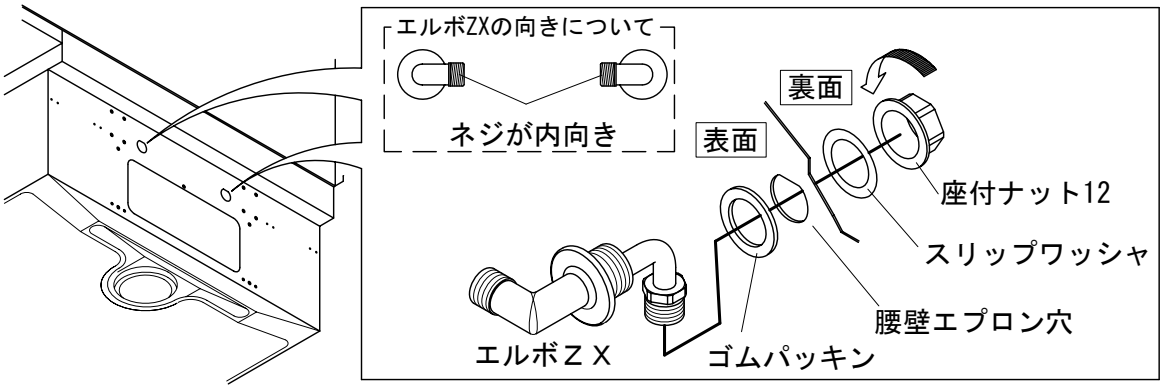
シリコンは十分に塗布のこと

17浴槽用水栓の取付

・水栓に同梱の設置説明書を参照して作業してください。

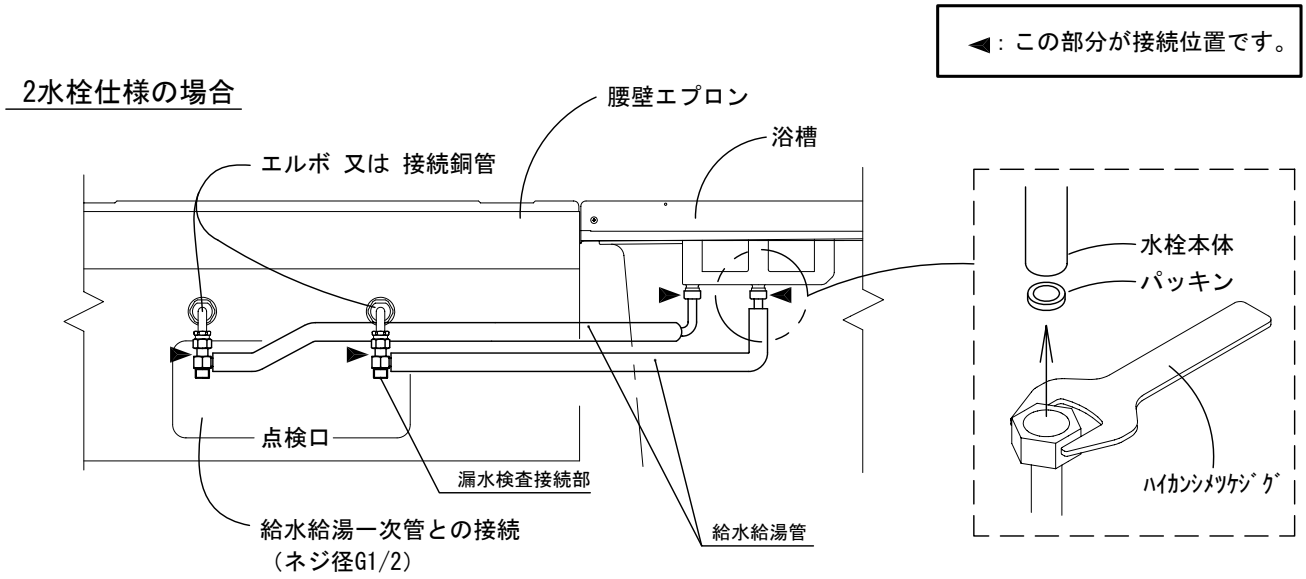
18. 接続鋼管(エルボ)の取付

・下図のように、腰壁エプロンに**接続鋼管(エルボ)**を取付けてください。



19. 外部給水給湯管の取付

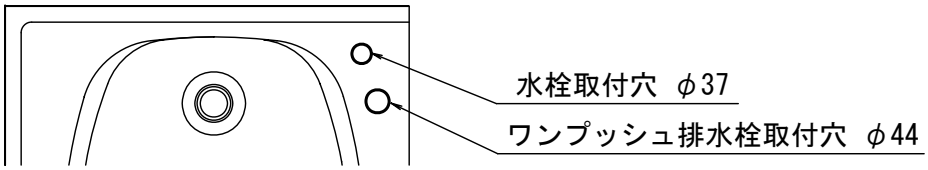
・点検口より給水給湯管を下図のように取付けてください。



※外部給水給湯管の取付(ぴったりサイズSBシングルレバー水栓の場合)

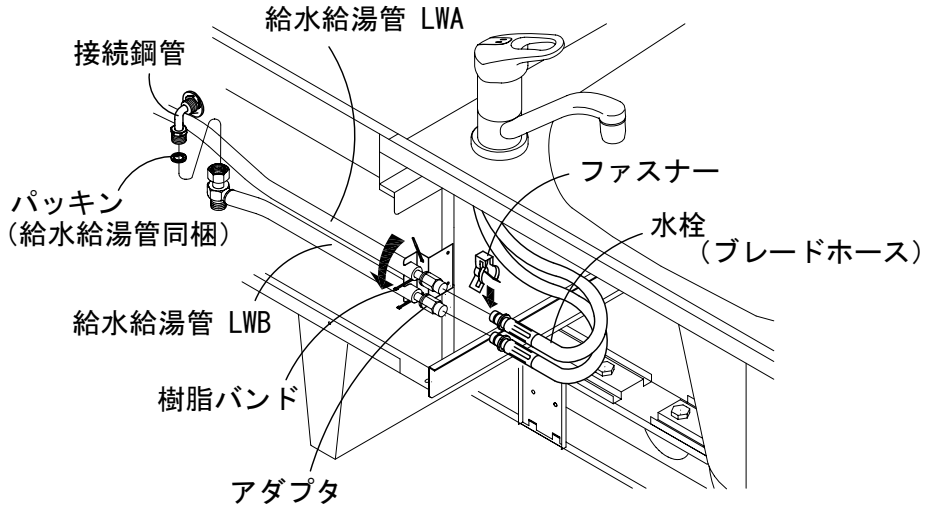
（１）給水給湯管LWA、LWBにアダプタを取り付けてください。

（２）浴槽に水栓を取り付けてください。（詳細は水栓の設置説明書を参照）



（３）腰壁に接続鋼管（エルボ）を取り付けてください。（詳細はシステムバスの設置説明書を参照）

（４）給水給湯管LWA、LWBを接続鋼管（エルボ）と水栓に接続してください。
※ネジ接続部はパッキンを挿入してください。
※接続後は、給水給湯管を樹脂バンドで配管支持金具LWに固定してください。

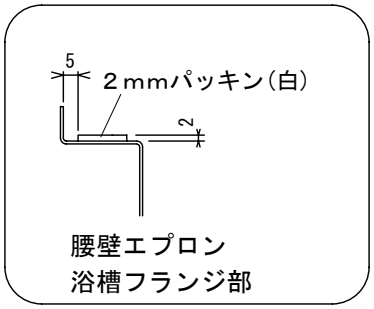


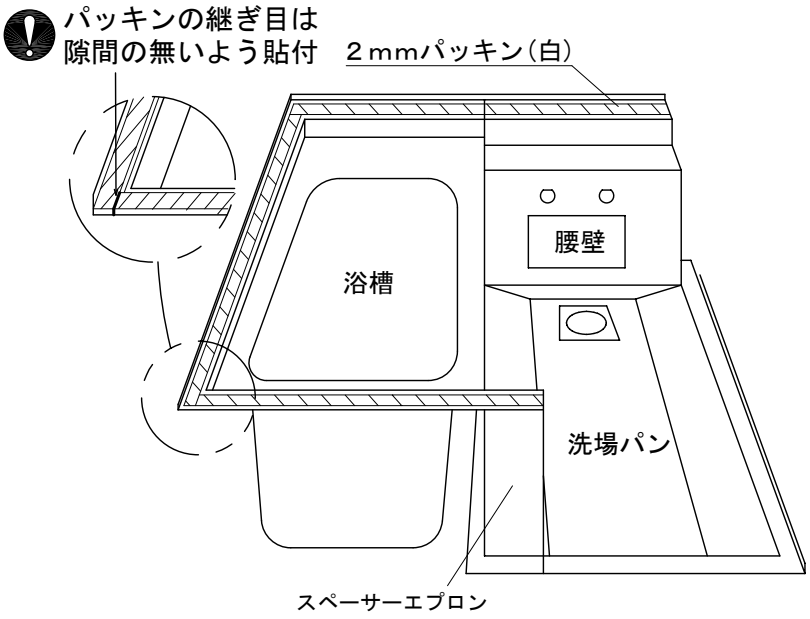
12-3. ホーロー壁パネルの組付手順

1. 壁パネルの組付準備

(1). パッキンの貼り付け

・ハーフユニット組付け後、浴槽フランジ、腰壁エプロンのパネル載せ面に
パッキンを貼り付けてください。

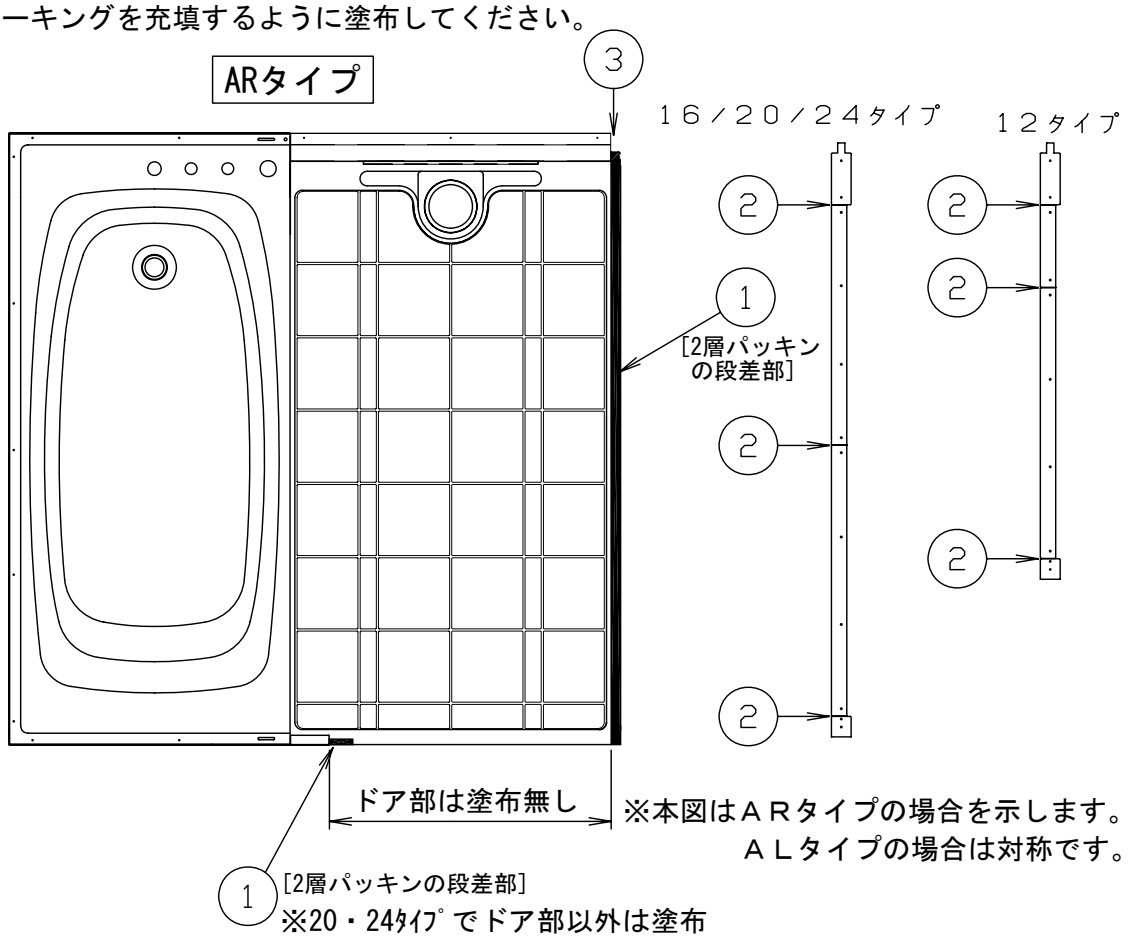




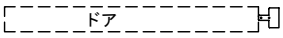
(2) 非硬化コーキングの塗布

● AR/ALタイプの場合

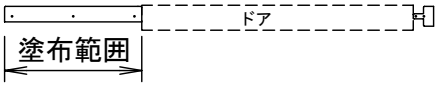
2層パッキンの段差部①と下図に示すバックガードの隙間②、およびコーナーガイド部③ に、非硬化コーキングを充填するように塗布してください。



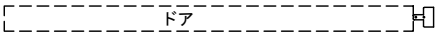
１２／１６タイプ



２０／２４タイプ

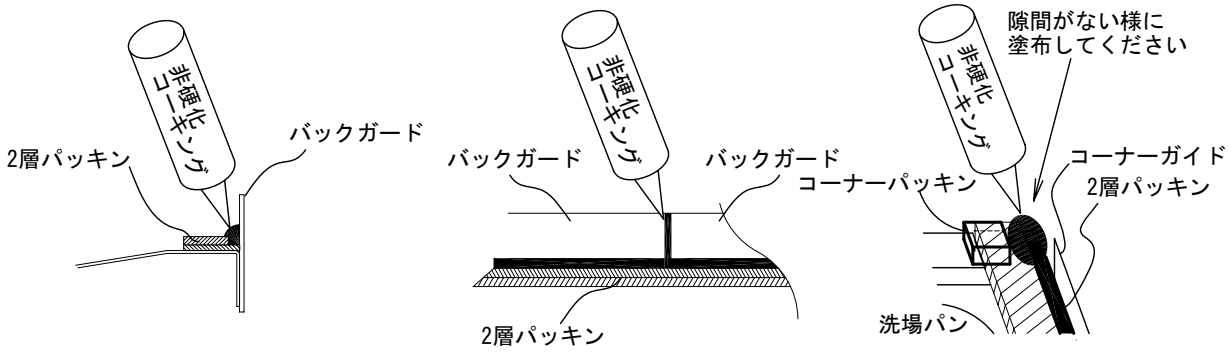


２０／２４タイプ(三枚引戸)



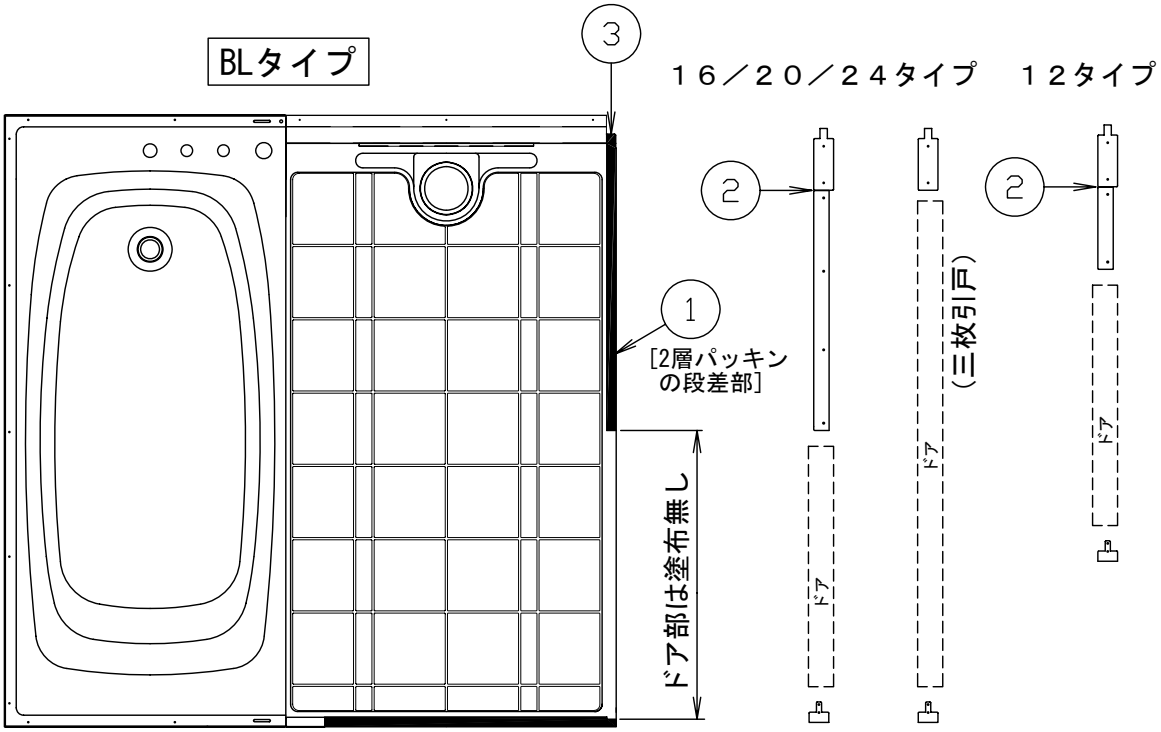
注意 ドア下部の組付はドアの設置説明書を参照してください。

1 [2層パッキンの段差部]　2 [バックガードの隙間]　3 [コーナーガイド部]

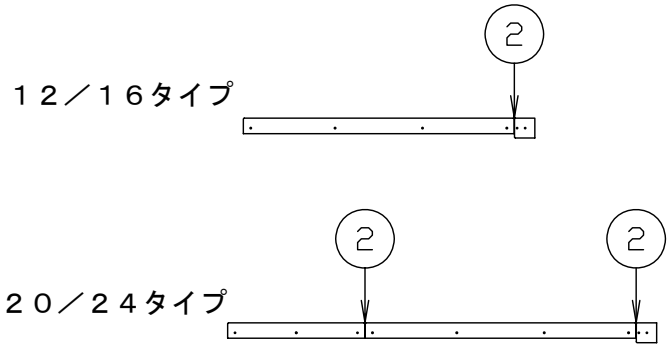


● BL/BRタイプの場合

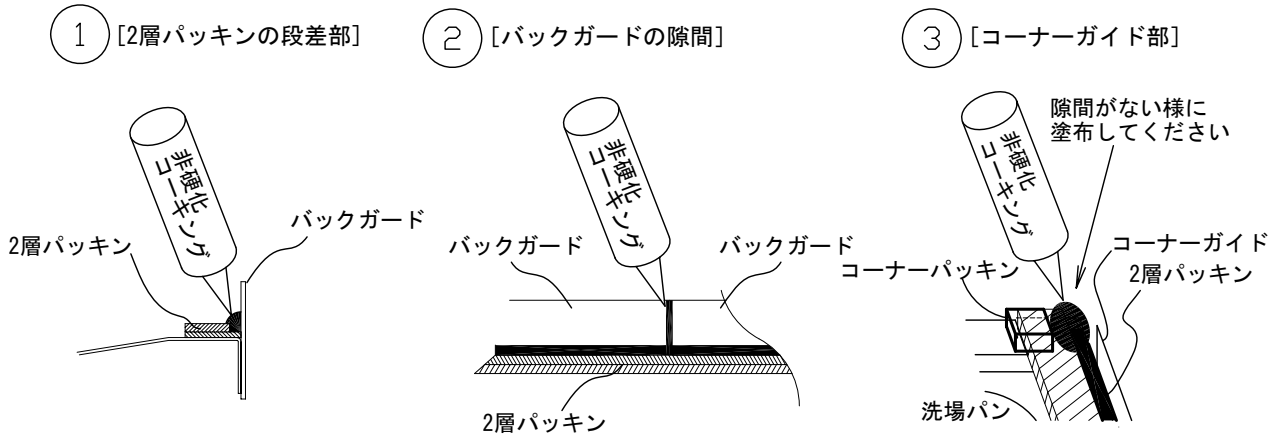
2層パッキンの段差部①と下図に示すバックガードの隙間②、
およびコーナーガイド部③に、非硬化コーキングを充填するように塗布してください。



※本図はBLタイプの場合を示します。
BRタイプの場合は対称です。

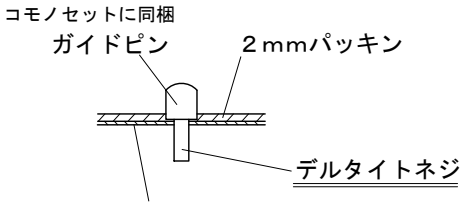


注意 ドア下部の組付はドアの設置説明書を参照してください。

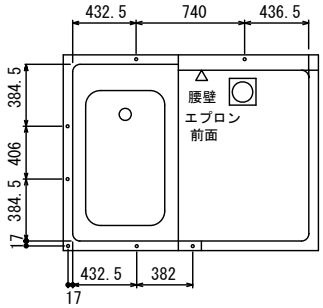


(3) ガイドピンの取付

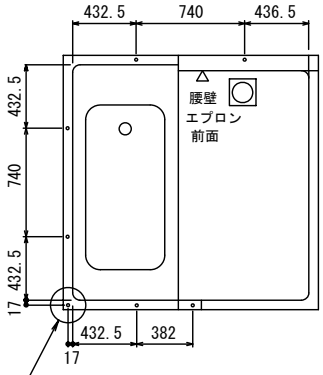
・下図のようにガイドピンを取り付けてください。



(12ARBL)

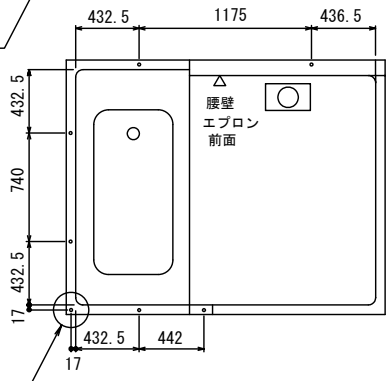


(16ARBL)



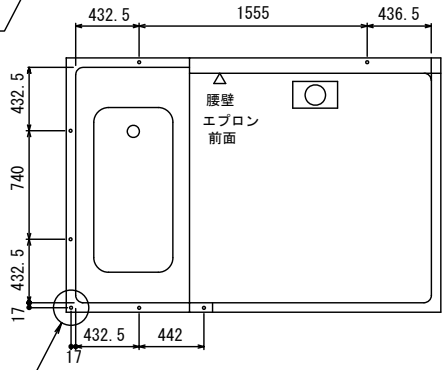
規格窓パネルの場合
ガイドピンを取付

(20ARBL)



規格窓パネルの場合
ガイドピンを取付

(24ARBL)

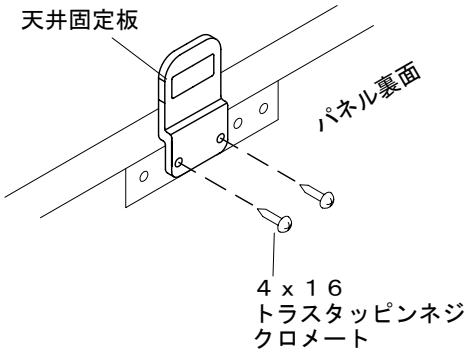


規格窓パネルの場合
ガイドピンを取付

※ぴったりサイズSBの場合は、ハーフユニットに同梱のガイドピン位置図を参照してください。

(4) 天井固定板の取付

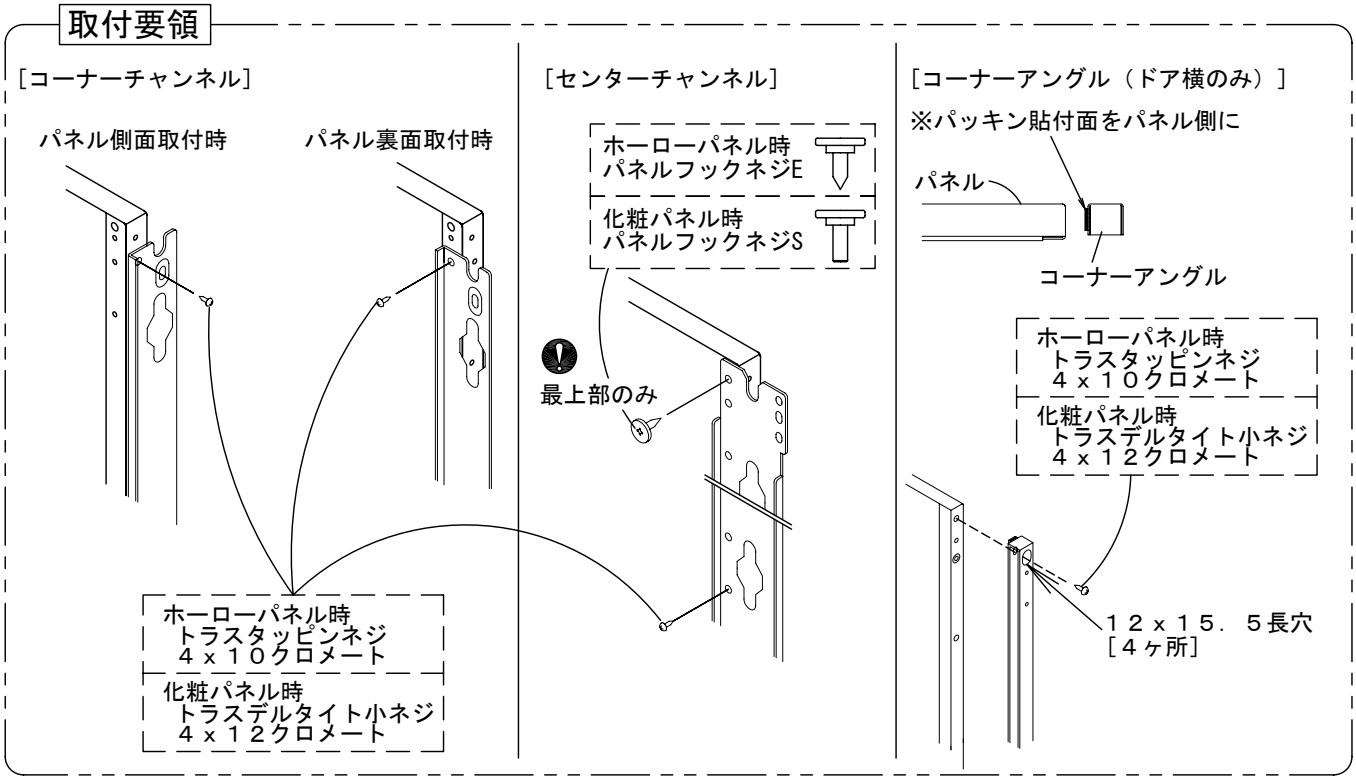
・パネル上部裏面に天井固定板を取り付けてください。
取り付け位置は各パネルの裏面に貼付いているラベルを参照してください。



(5) センターチャンネル、コーナーアングル/チャンネルの取り付け

・下図のようにチャンネルの向きに注意し、パネルに取り付けてください。
・センターチャンネル最上部はパネルフックネジを取り付けてください。
・ホーローパネル時はトラスタッピンネジ(4×10 クロメート)を、
化粧パネル時はトラスデルタイト小ネジ(4×12 クロメート)を使用して取付けてください。

注)強く締め付けすぎると、ネジが利かなくなります。
※ビス取付け位置・数量は[金具取付位置詳細図]を参照してください。



※センターチャンネル・コーナーチャンネルを図と逆側に取付ける場合は、上下をひっくり返して取付けてください。

(6) パネルフック、ガイドピン、中横桟の取り付け

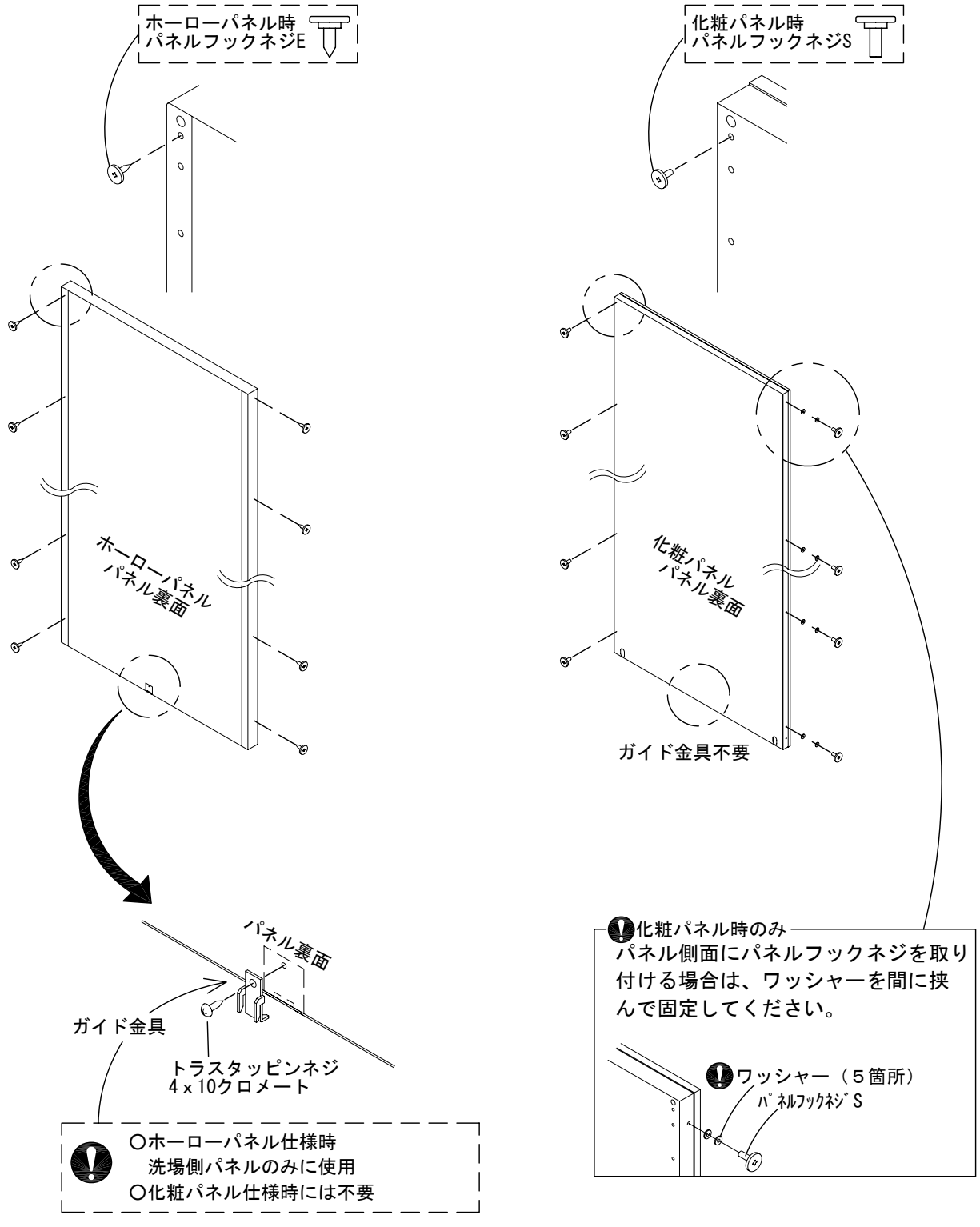
1. 周辺パネルの場合

・下図のようにパネルフックネジ、ガイド金具を取り付けてください。

※ホーローパネルはパネルフックネジE、化粧パネルはパネルフックネジSを取り付けてください。

※化粧パネル側面にパネルフックネジを取り付ける場合は、ワッシャー2個を挟みこみ取り付けてください。

※取付位置は[金具取付位置詳細図]を参照



2. ドア、マド周辺パネルの場合

・下図のようにパネルフックネジ、中横桟、ガイドピンを取り付けてください。

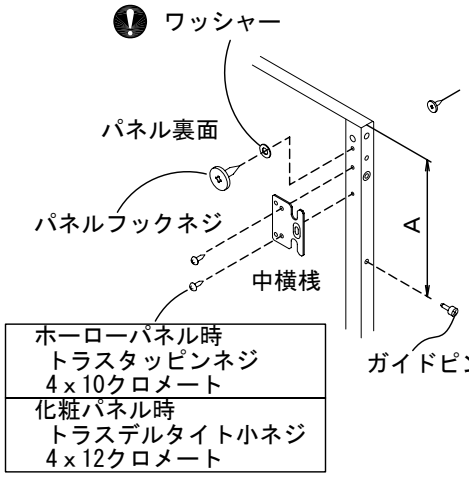
※ホーローパネルはパネルフックネジE、化粧パネルはパネルフックネジSを取り付けてください。 ドア横パネル部で中横桟のジュオブにパネルフックネジを取り付ける場合は、ワッシャーを間に挟み取り付けてください。

※中横桟をパネルに固定する際は ホーローパネルはトラスタッピンネジ（4×10　クロメート）、化粧パネルはトラスデルタイト小ネジ（4×12　クロメート）を使用してください。

※コーナーアングルに中横桟を取り付ける際はトラスタッピンネジ（4×10　クロメート）を使用してください。

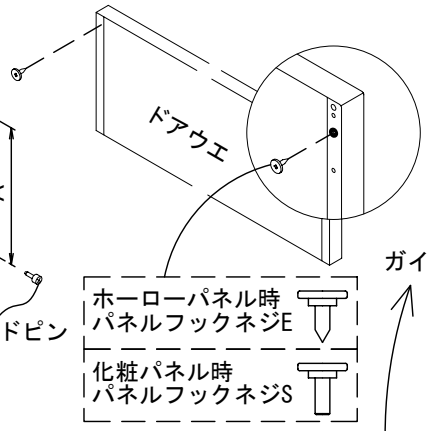
※取付位置は[金具取付位置詳細図]を参照してください。

〈ドア横パネル部〉

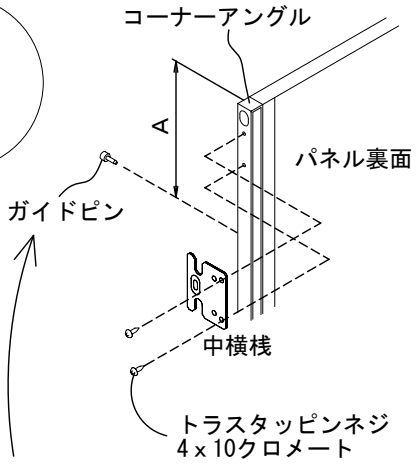


ホーローパネル時 トラスタッピンネジ 4×10クロメート
化粧パネル時 トラスデルタイト小ネジ 4×12クロメート

〈ドア上パネル部〉



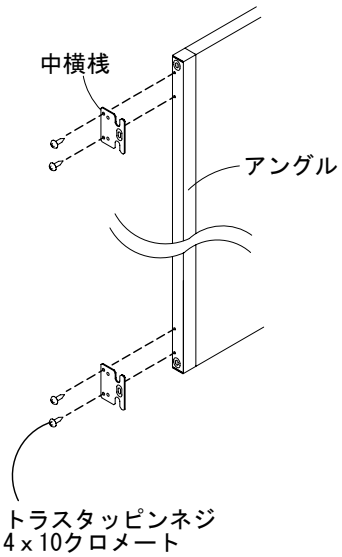
〈ドア横コーナーアングル部〉



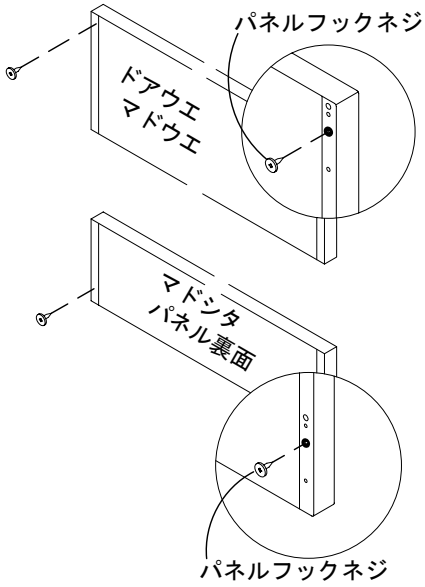
	A寸法
Kタイプ	204
準防火地域対応仕様	
Mタイプ	61

[ホーローパネルのみ]
パネル側はドア上パネルを設置後にガイドピンを固定

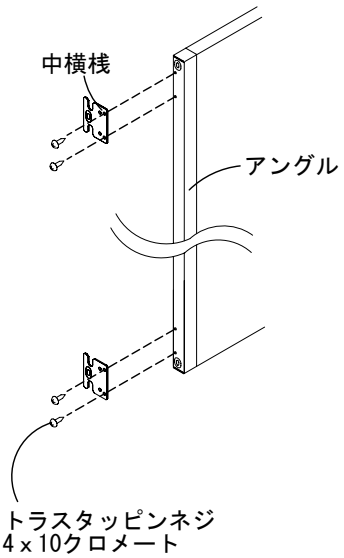
〈窓横パネル〉



〈ドア上、窓上、窓下パネル〉



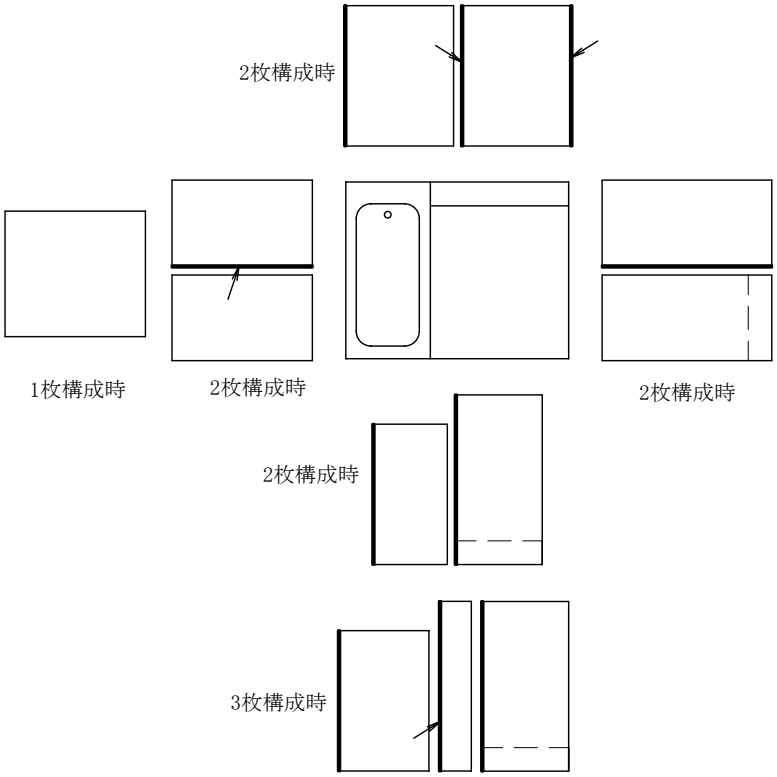
〈窓横パネル〉

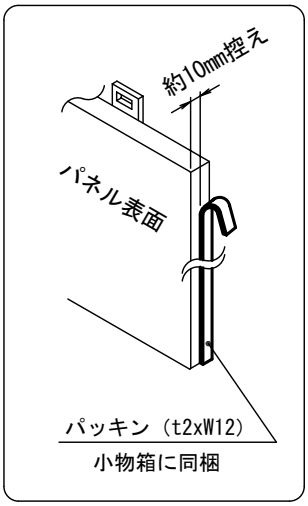


(7) パネルパッキンの貼り付け（化粧パネル仕様の場合のみ）

・下図の太線部にパッキンを貼り付けてください。

注）図はARBLタイプを示します。ALBRタイプは対称です。





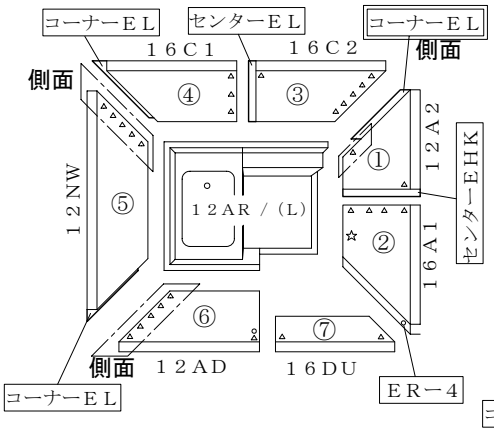
〈金具、アングル取付位置図及び 組付け順序〉

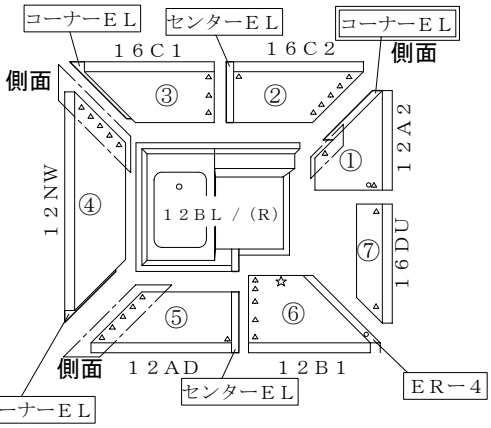
○：中横桟Ｅ
△：パネルフックネジＥ（Ｓ）
☆：ガイド金具

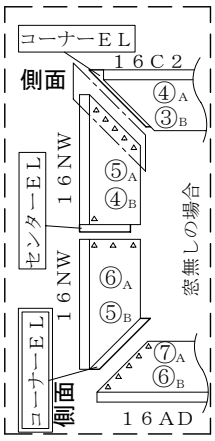
注）．（ ）タイプの場合は図と対称です。
注）．◯ 内の数字はパネルの組付順序を示します。
注）．二重線で囲まれたチャンネルはパネル側面に取り付けます。
注）．一・一・一線で囲まれたパネルフックネジはパネル側面に取り付けます。

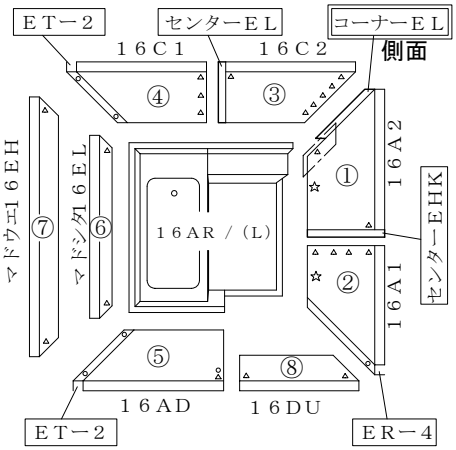
Ｋタイプ　１２・１６サイズ

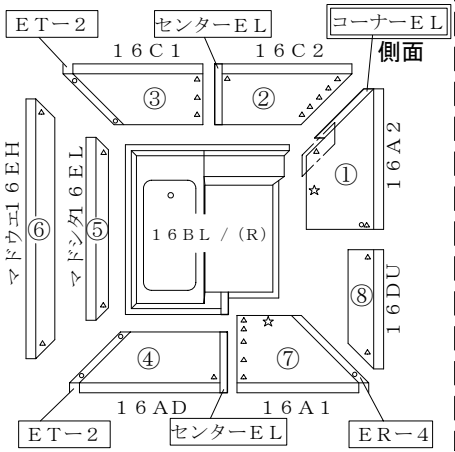
化粧パネル時はガイド金具は不要です。

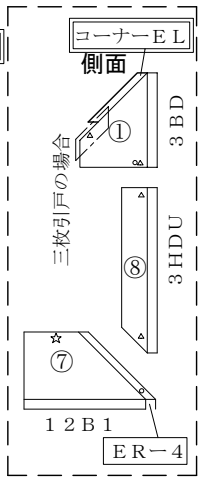




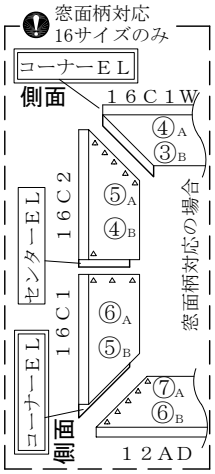




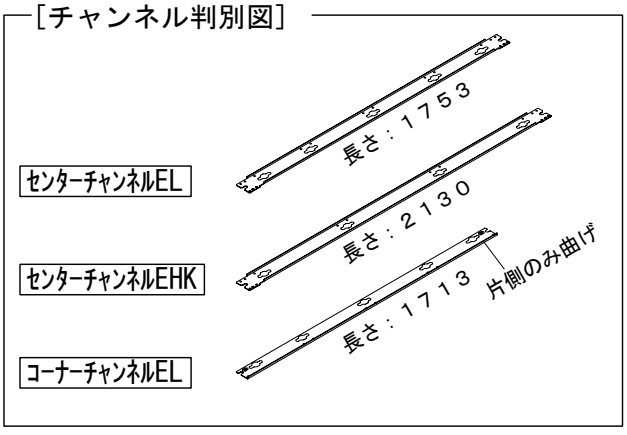




窓面柄対応
16サイズのみ



［チャンネル判別図］



〈金具、アングル取付位置図及び 組付け順序〉

○：中横桟Ｅ
△：パネルフックネジＥ（Ｓ）
☆：ガイド金具

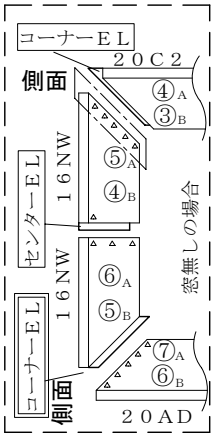
注）．（ ）タイプの場合は図と対称です。

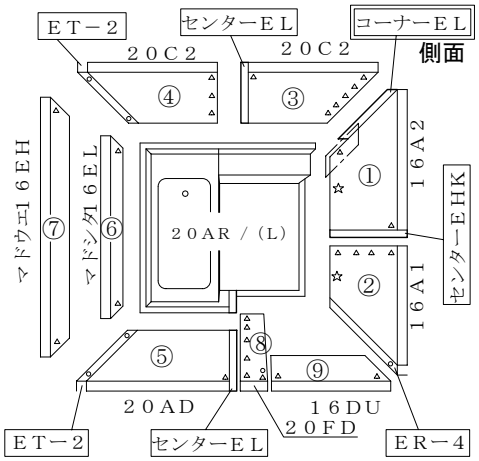
注）．◯ 内の数字はパネルの組付順序を示します。

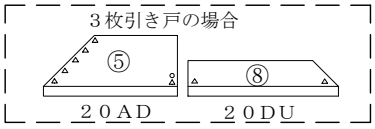
注）．二重線で囲まれたチャンネルはパネル側面に取り付けます。

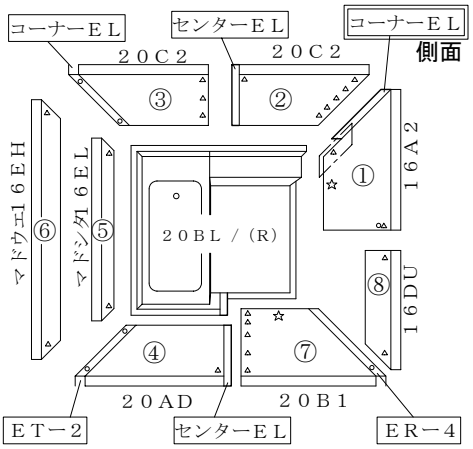
注）．一-一-一線で囲まれたパネルフックネジはパネル側面に取り付けます。

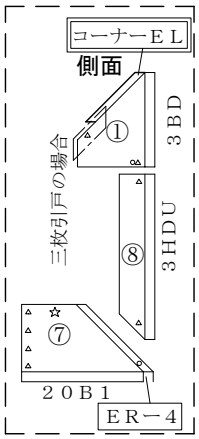
Kタイプ　２０サイズ

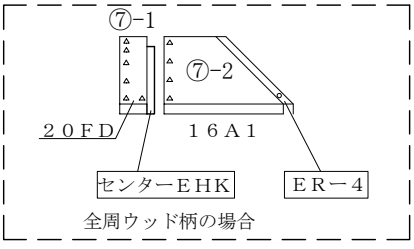




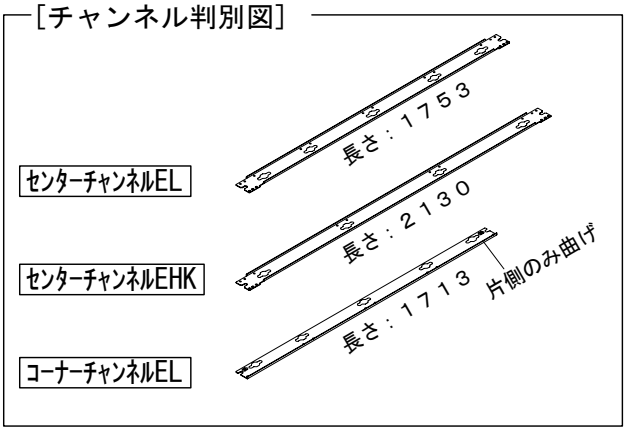








［チャンネル判別図］

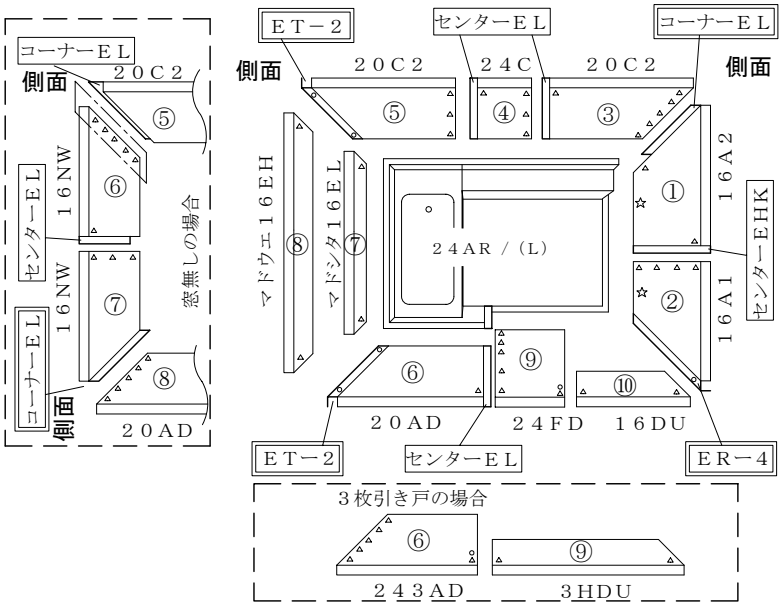


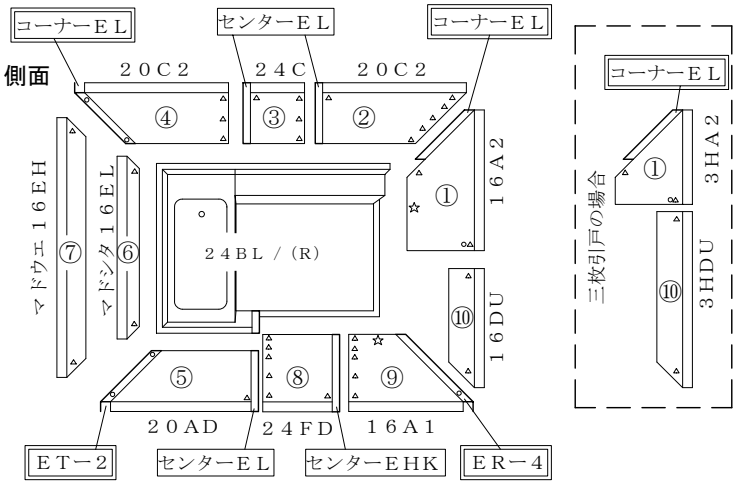
〈金具、アングル取付位置図及び 組付け順序〉

○：中横桟Ｅ
△：パネルフックネジＥ（Ｓ）
☆：ガイド金具

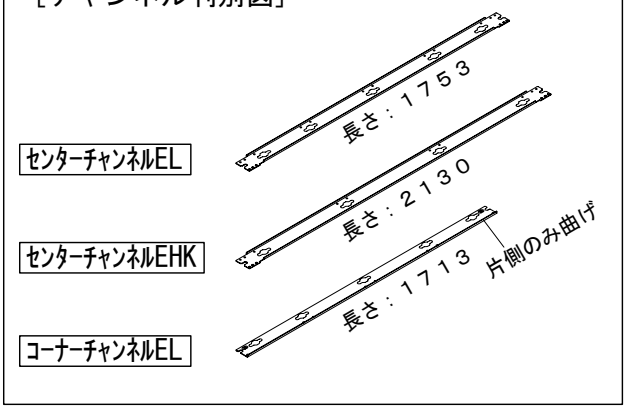
注）．（ ）タイプの場合は図と対称です。
注）．◯ 内の数字はパネルの組付順序を示します。
注）．二重線で囲まれたチャンネルはパネル側面に取り付けます。
注）．一-一-一線で囲まれたパネルフックネジはパネル側面に取り付けます。

Ｋタイプ　２４サイズ





［チャンネル判別図］



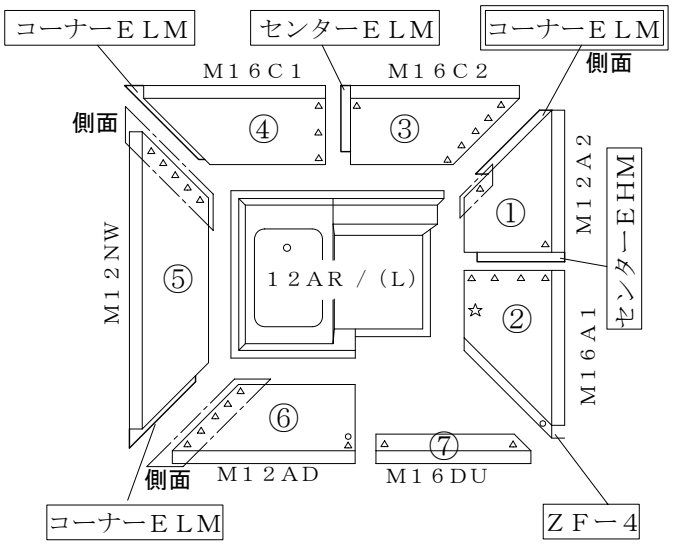
〈金具、アングル取付位置図及び 組付け順序〉

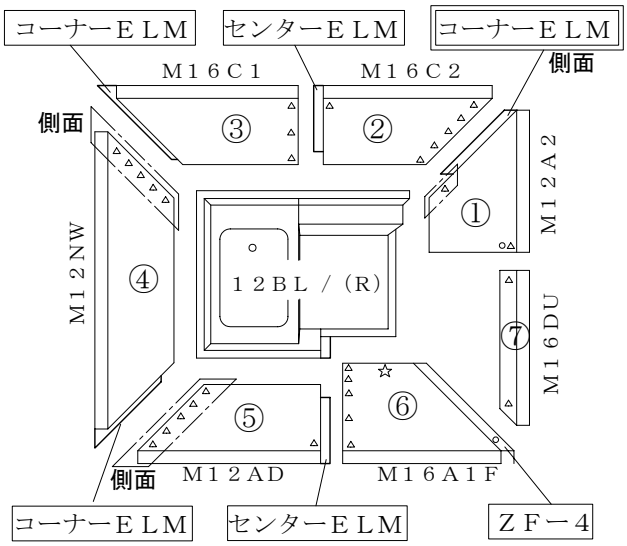
○：中横桟Ｅ
△：パネルフックネジＥ（Ｓ）
☆：ガイド金具

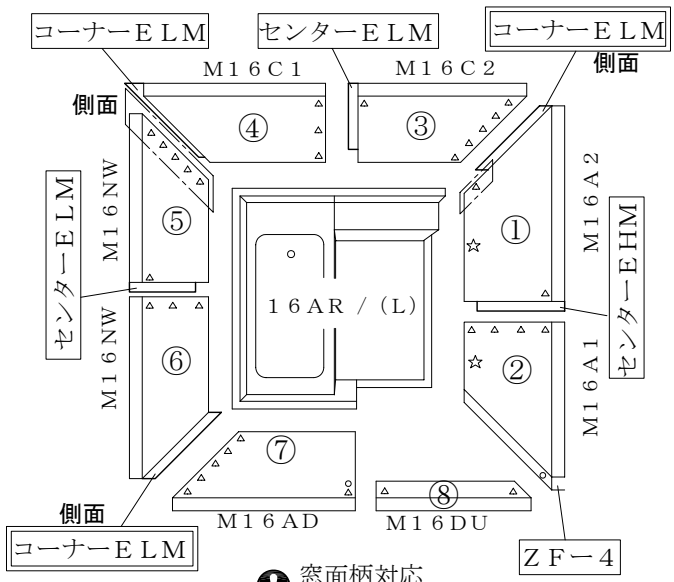
Ｍタイプ　１２・１６サイズ

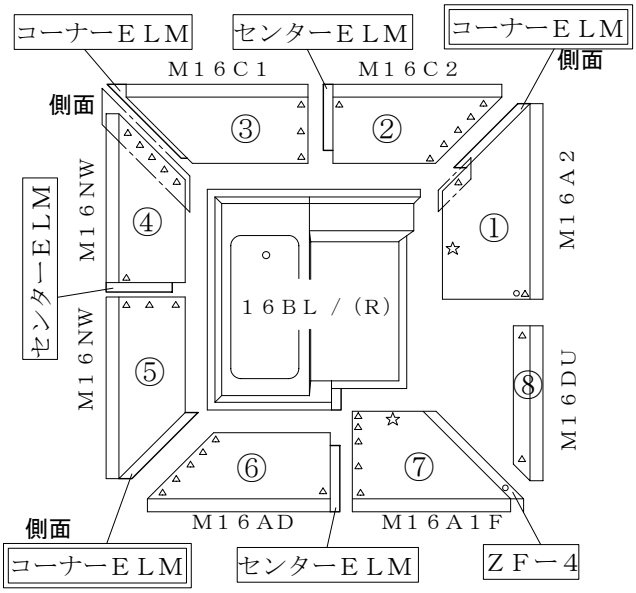
注）．（　）タイプの場合は図と対称です。
注）．◯ 内の数字はパネルの組付順序を示します。
注）．二重線で囲まれたチャンネルはパネル側面に取り付けます。
注）．一・一・一線で囲まれたパネルフックネジはパネル側面に取り付けます。

化粧パネル時はガイド金具は不要です。

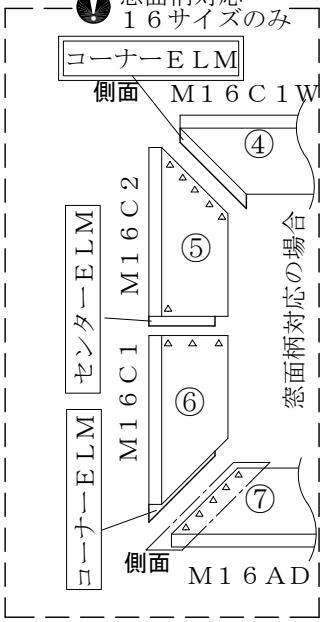




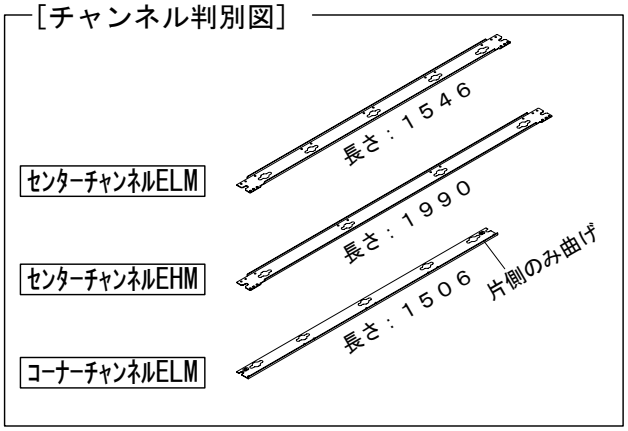




窓面柄対応
１６サイズのみ

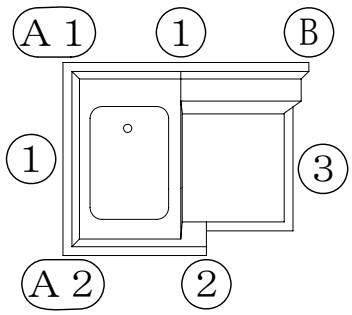


[チャンネル判別図]



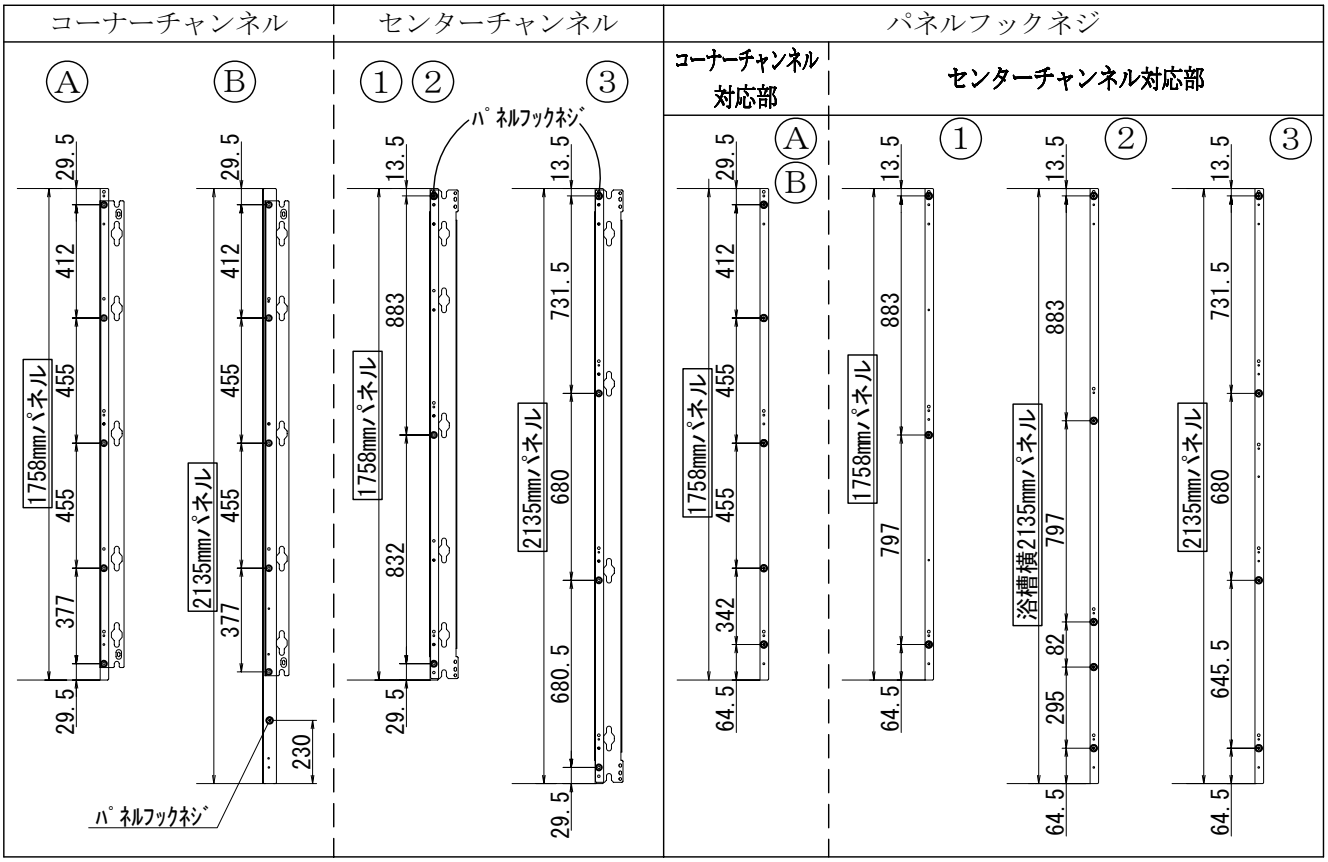
＜Kタイプ金具取り付け位置詳細図＞

パネルの設置位置、パネル高さ等を確認し、チャンネルおよびパネルフックネジを固定してください。
チャンネルおよびパネルフックネジは、パネル側面に付く場合があり、同寸法位置につきます。
側面に付く場合は、Ａ部（下記指示）と、Ｂ部の1箇所です。
※準防火地域対応仕様は、下記のＫタイプに従い、取り付けしてください。



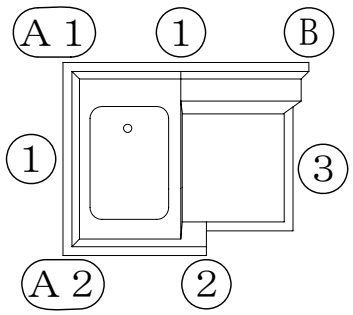
A 1 規格仕様：パネルフックネジはパネル側面取付
窓面柄対応仕様：パネルフックネジはパネル裏面取付

A 2 基本仕様：パネルフックネジはパネル裏面取付
１２サイズおよび窓面柄対応仕様：パネルフックネジはパネル側面取付



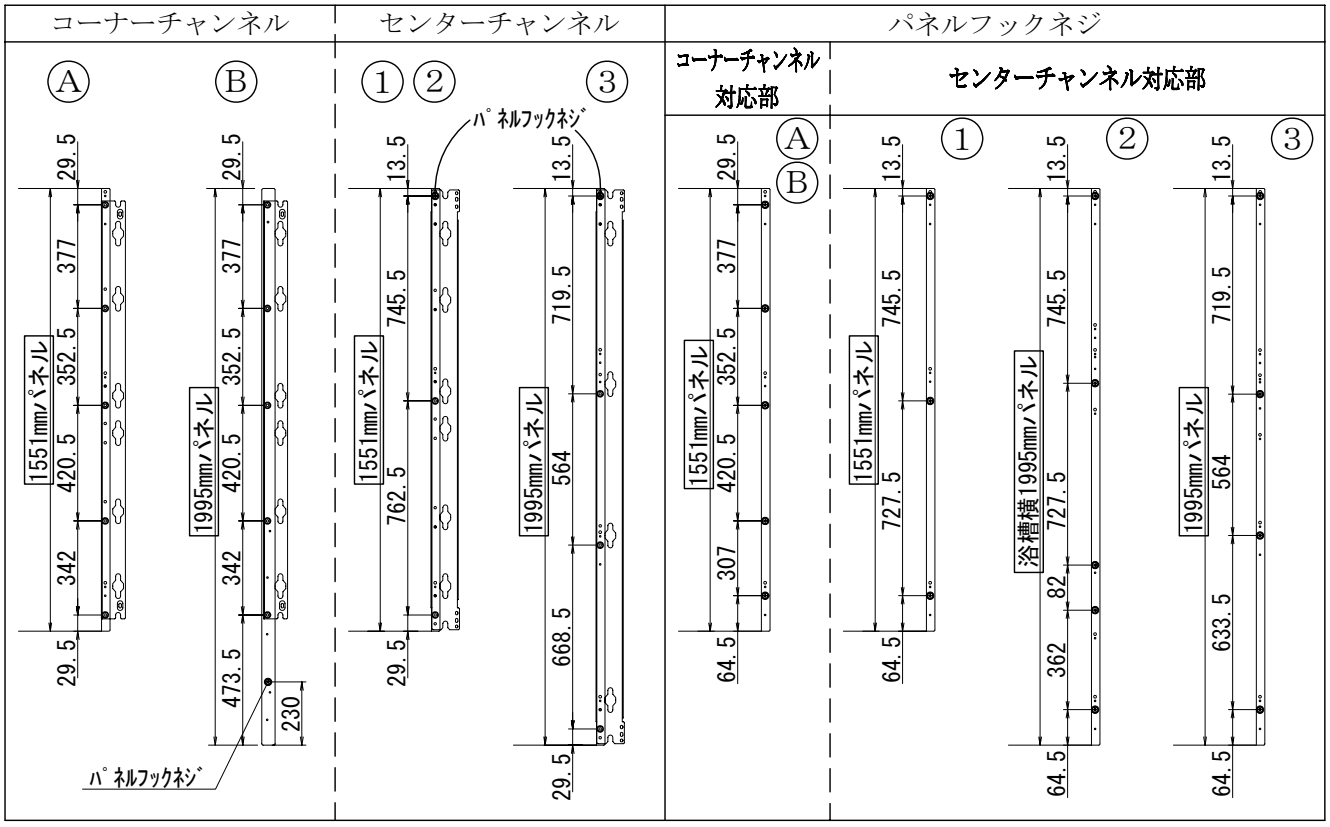
＜Mタイプ＞金具取り付け位置詳細図＞

パネルの設置位置、パネル高さ等を確認し、チャンネルおよびパネルフックネジを固定してください。
チャンネルおよびパネルフックネジは、パネル側面に付く場合があり、同寸法位置につきます。
側面に付く場合は、Ａ部（下記指示）と、Ｂ部の1箇所です。
※準防火地域対応仕様は、下記のＫタイプに従い、取り付けしてください。



A 1 規格仕様：パネルフックネジはパネル側面取付
窓面柄対応仕様：パネルフックネジはパネル裏面取付

A 2 基本仕様：パネルフックネジはパネル裏面取付
１２サイズおよび窓面柄対応仕様：パネルフックネジはパネル側面取付

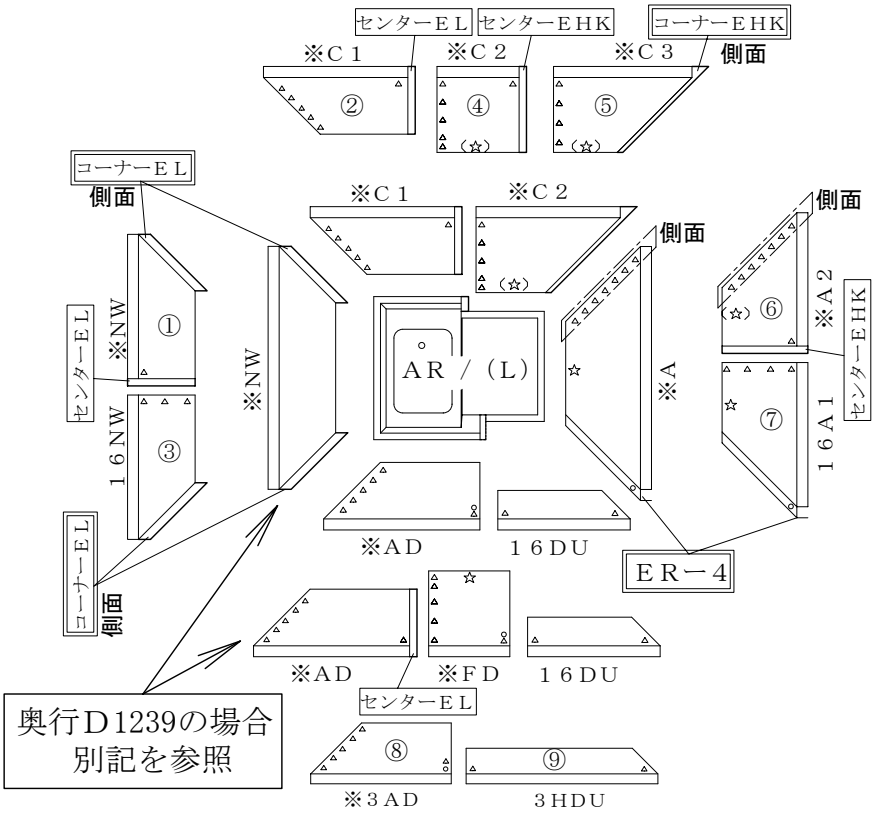


〈金具、アングル取付位置図及び 組付け順序〉

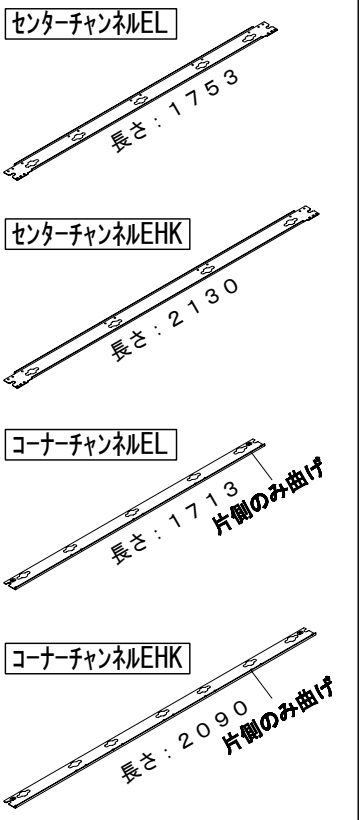
○：中横桟Ｅ
△：パネルフックネジＥ（Ｓ）
☆：ガイド金具

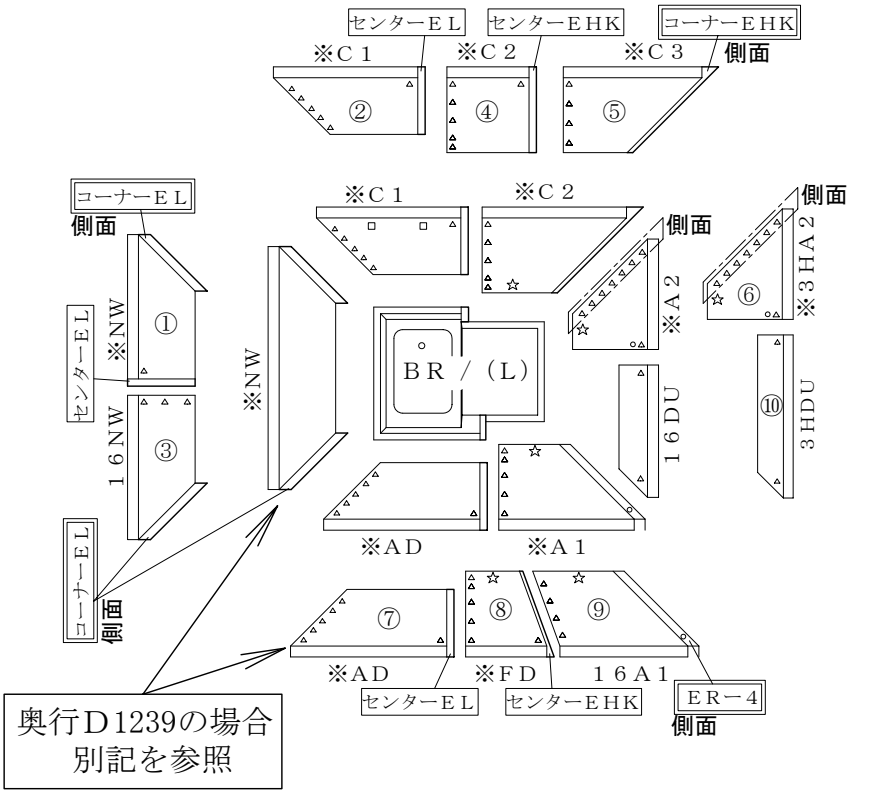
ぴったりサイズ　壁出し水栓仕様

注）．（　）タイプの場合は図と対称です。
注）．◯　内の数字はパネルの組付順序を示します。
注）．二重線で囲まれたチャンネルはパネル側面に取り付けます。
注）．一-一一-一線で囲まれたパネルフックネジはパネル側面に取り付けます。



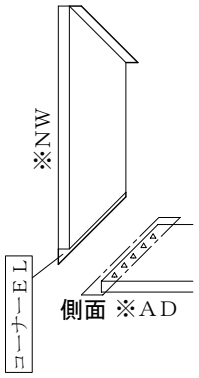
［チャンネル判別図］





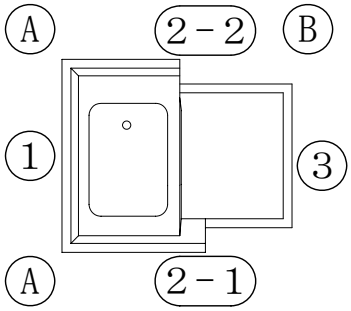
［奥行Ｄ1239の場合のみ］

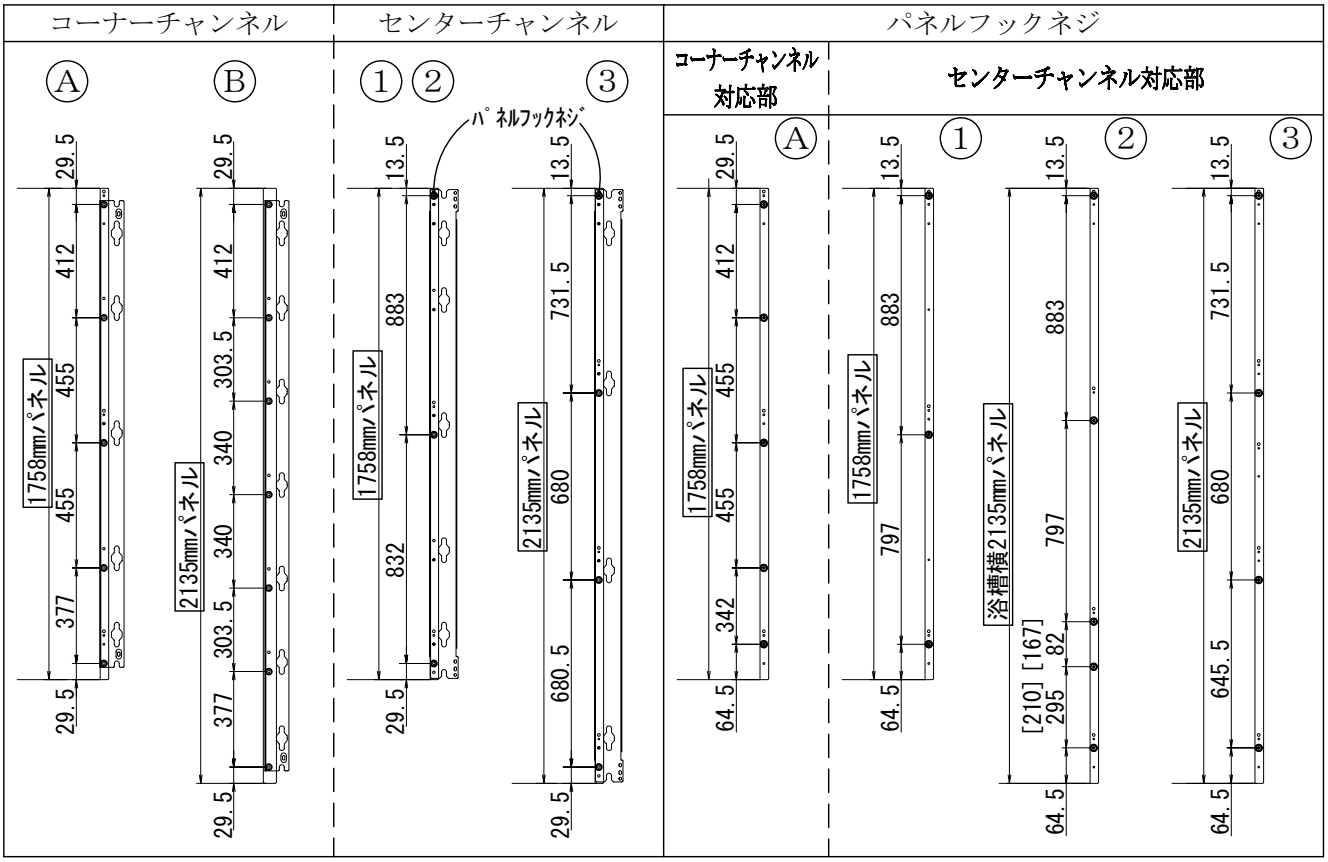
コーナーチャンネルおよび
フックネジの取付位置が
異なるため下図を参照し、
取り付けてください。



＜ぴったりサイズ　壁出し水栓　仕様金具取り付け位置詳細図＞

パネルの設置位置、パネル高さ等を確認し、チャンネルおよびパネルフックネジを固定してください。
チャンネルおよびパネルフックネジは、パネル側面に付く場合があり、同寸法位置につきます。
側面に付く場合は、Ａ部（下記指示）と、Ｂ部の1箇所です。





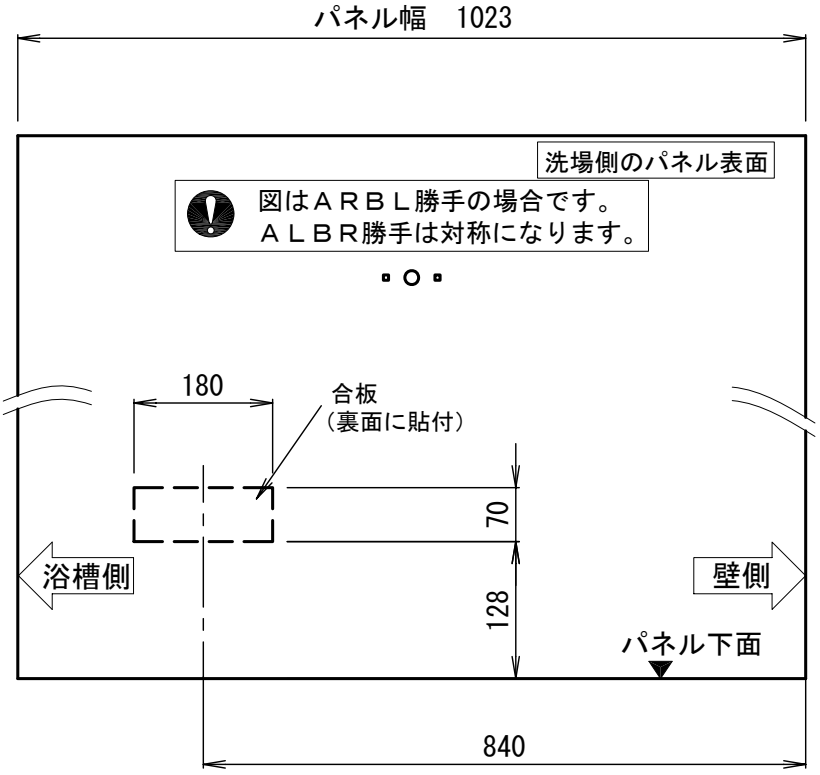
※[ ]内寸法は、(2－2) の場合を示す。

(8)水栓設置用合板の取付(W=2484､2489のみの作業)

W=2484､2489の場合､パネル裏面の下記位置に合板（腰壁に同梱）を取り付けます。

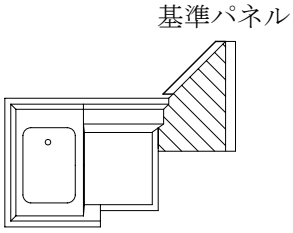
※その際、パネル裏面の保温材は取り除いてください。

注）図はＡＲＢＬタイプを示します。ＡＬＢＲタイプは対称です。



2. 壁面取り付け部材等の下穴加工（及び一部取り付け）

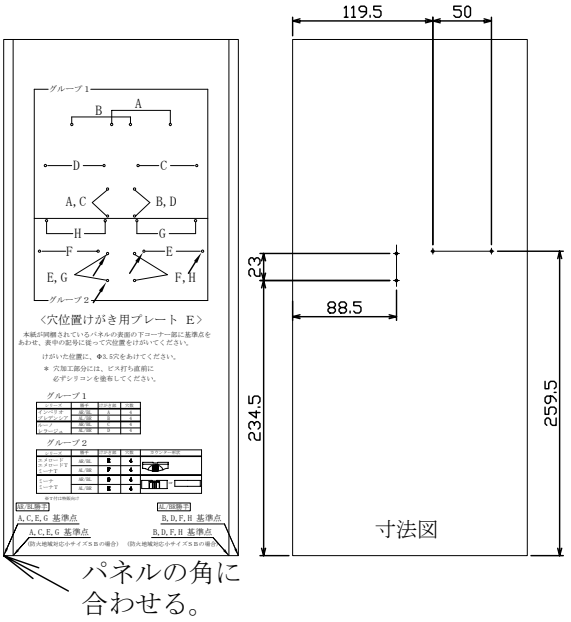
下図の位置に各指定Φの穴をあけてください。
※穴加工前に、ホーロー裏面に部材取付板(t12合板)があることを確認してください。
※穴加工時はホーロー欠けを防止するため、加工部をマスキングテープ等で養生してください。
※穴あけ後は、防錆剤を塗布してください。
※ネジ取付の前には、穴にシリコンを塗布してください。
注）図はARBLタイプを示します。ALBRタイプは対称です。



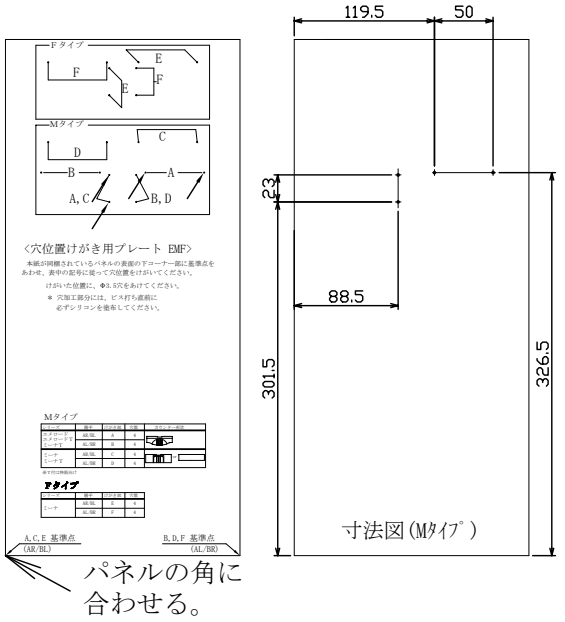
①基準パネルの腰壁・カウンター接続穴位置

基準パネルに同梱の穴位置けがき用プレートのエメロードの指定位置にΦ３．５穴（4ヶ所）をあけてください。

＜Kタイプ穴位置けがき用プレート＞

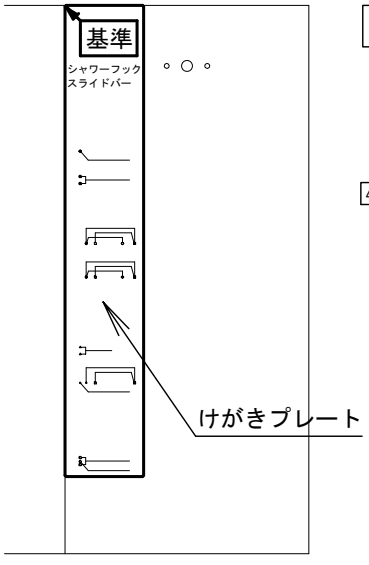


＜Mタイプ穴位置けがき用プレート＞

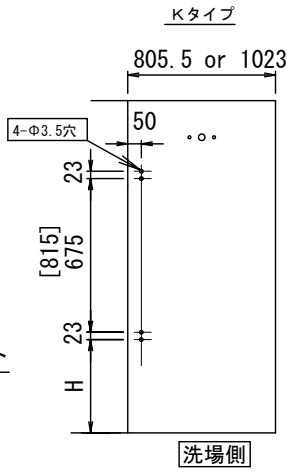


②シャワーフック・スライドバー取付穴位置

・けがきプレートの基準位置をC2パネル上面の角に合わせ、けがき位置を示す記号を選んでけがいてください。
・けがき位置はシステムバスシリーズおよびスライドバー/シャワーフックの種類によって異なります。
・取付位置は下記寸法位置となっていますが、設置位置を変更する場合はパネル裏面に合板を取り付けてください。

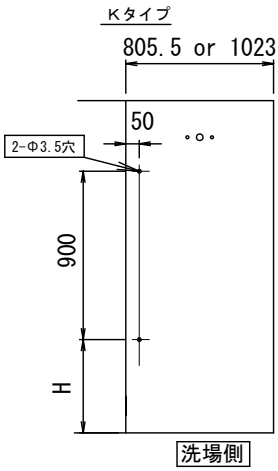


シャワーフック



パネル名	H寸法
センターＵＥＨ－１６Ｃ２	６０５
センターＵＥＨ－２０Ｃ２	
センターＵＥＬＭ－１６Ｃ２	５３３

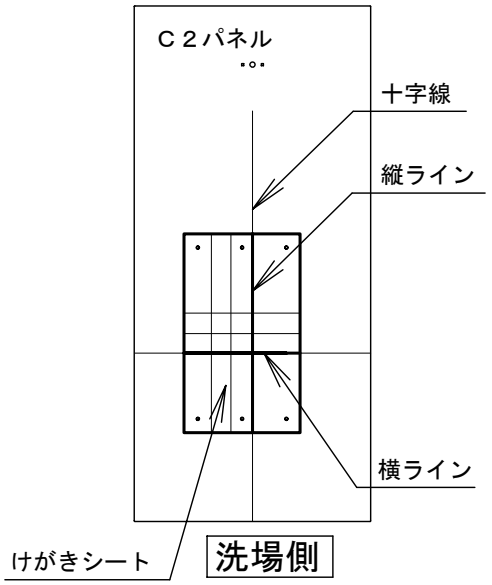
スライドバー



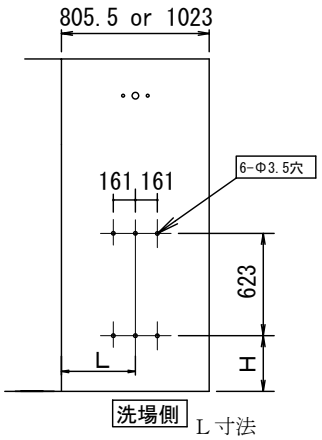
パネル名	H寸法
センターＵＥＨ－１６Ｃ２	５１０
センターＵＥＨ－２０Ｃ２	
センターＵＥＬＭ－１６Ｃ２	４３８

③ミラー取付推奨穴位置

・けがきシート(ミラー同梱)に記載の縦横のラインを、シートに記載の表を参照し縦横1本ずつ選んでください。
・選んだ縦横のラインをC2パネルの十字線に合わせた後、けがき位置をけがいてください。
・けがき後、C2パネルの十字線を消してください。
・取付位置は下記寸法位置となっていますが、水栓位置及び柄を考慮し、お客様とご相談の上、パネル設置後に取付けることも可能です。
※ミラーUTVM以外のミラーは、コモノセットに同梱のミラー取付位置一覧を参照してください。



ミラーＵＴＶＭ



Ｌ寸法

サイズ	Ｌ寸法	Ｈ寸法
１２/１６Ｋ	３７０	２６５
１２/１６Ｍ		
２０	４１５	
２４	２３０	

・タオル掛け取付穴位置

※ 折戸仕様の場合、取付位置がパネル2枚にまたがる場合があります。
（折戸開放時に干渉するため）

図に示す位置にΦ3.5穴をあけてください。（下地合板有り）

以下の場合は図１参照

ユニットサイズ	ドア	ドア勝手	取付けパネル
２４Ｋ	折戸・開戸・引戸	Ａ・Ｂ	センターＵＥＬ－１６Ａ２
	3枚引戸	Ｂ	センターＵＥＨ－１６Ａ１
２０Ｋ	折戸・開戸・引戸	Ａ・Ｂ	センターＵＥＬ－１６Ａ２
	3枚引戸	Ｂ	センターＵＥＨ－１６Ａ１
１６Ｋ	折戸・開戸・引戸	Ａ・Ｂ	センターＵＥＬ－１６Ａ２
	3枚引戸	Ｂ	センターＵＥＨ－１６Ａ１
１２Ｋ	折戸・開戸・引戸	Ａ	センターＵＥＬ－１２Ａ２
	開戸	Ｂ	センターＵＥＨ－１６Ａ１
１６Ｍ	折戸・開戸・引戸	Ａ・Ｂ	センターＵＥＬ－１６Ａ２Ｍ
１２Ｍ	開戸	Ａ・Ｂ	センターＵＥＨ－１６Ａ１Ｍ

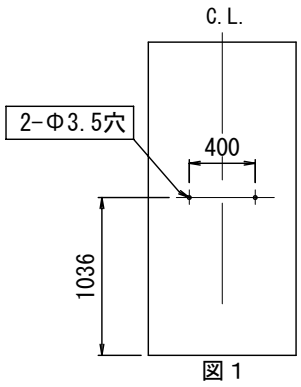


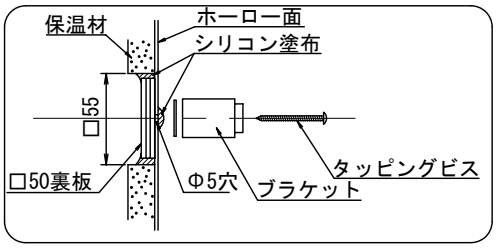
図１

以下の場合は図２参照

ユニットサイズ	ドア	ドア勝手	取付けパネル
１２Ｋ	折戸	Ｂ	センターＵＥＨ－１６Ａ１
１２Ｍ	折戸	Ｂ	センターＵＥＨ－１６Ａ１Ｍ

１．右記の位置にΦ5穴をあけてください。(必ず養生テープを貼ってください。)
２．パネル裏面の保温材を、あけた穴を中心に□55でくりぬいてください。
３．□５０の裏板を、くりぬいた部分にあてがいブラケットを
取り付けてください。（※□５０裏板は別途手配）

注）裏板の脱落防止及び、穴加工部分のサビ防止のため、図の斜線部分にシリコンを塗布してください。



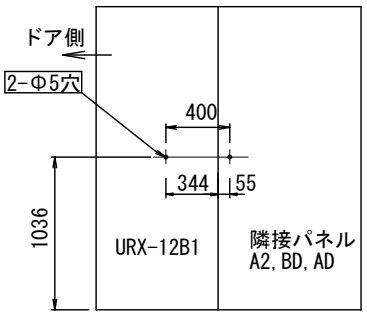


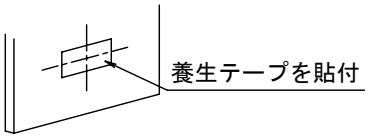
図２

注）タイプによっては、図と対称になる場合があります。

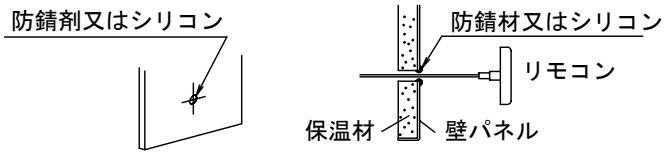
・リモコンの取付について

※ホーロー壁パネルにリモコンを取付ける場合は、下記の要領で加工及び、取り付けをおこなってください。

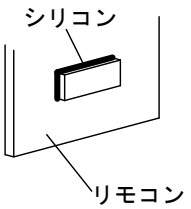
1.リモコンを取付ける位置に、取付け穴径より大きめのテープを貼付け、ホルソーで取付け穴をあけてください。



2.穴の端面に防錆剤又はシリコンを十分塗布した後、リモコンを取付けてください。



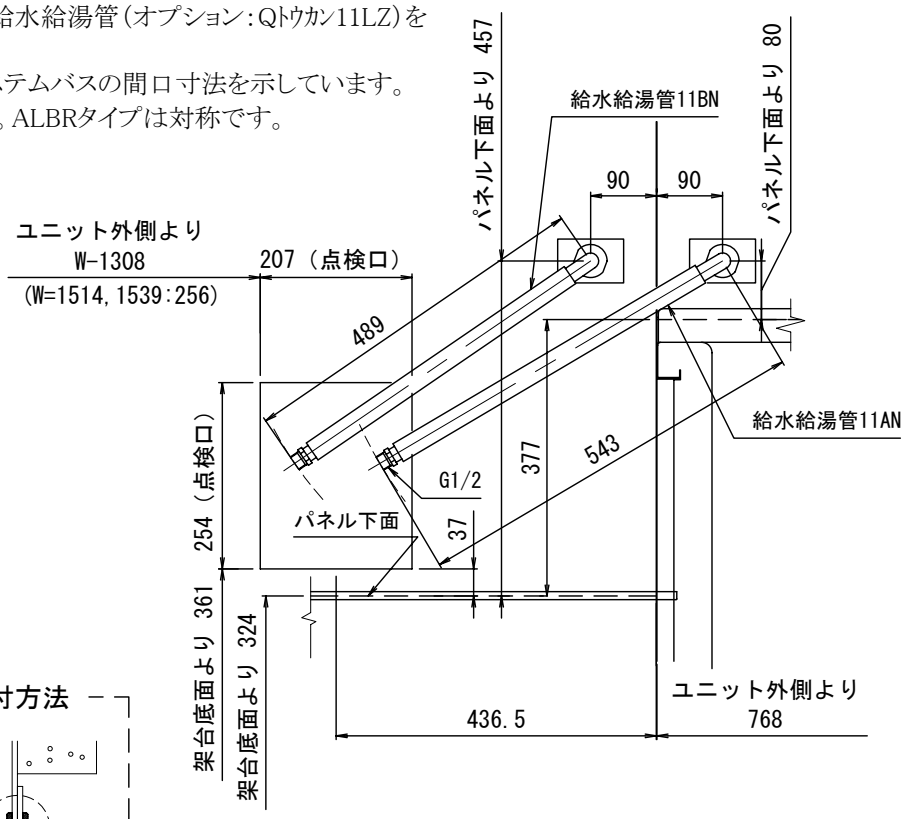
3.取付完了後、リモコンの全周にシリコンを塗布してください。

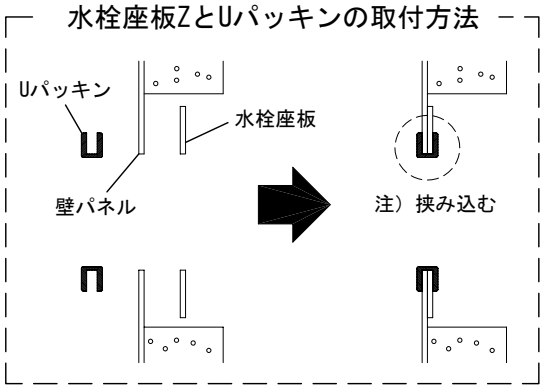


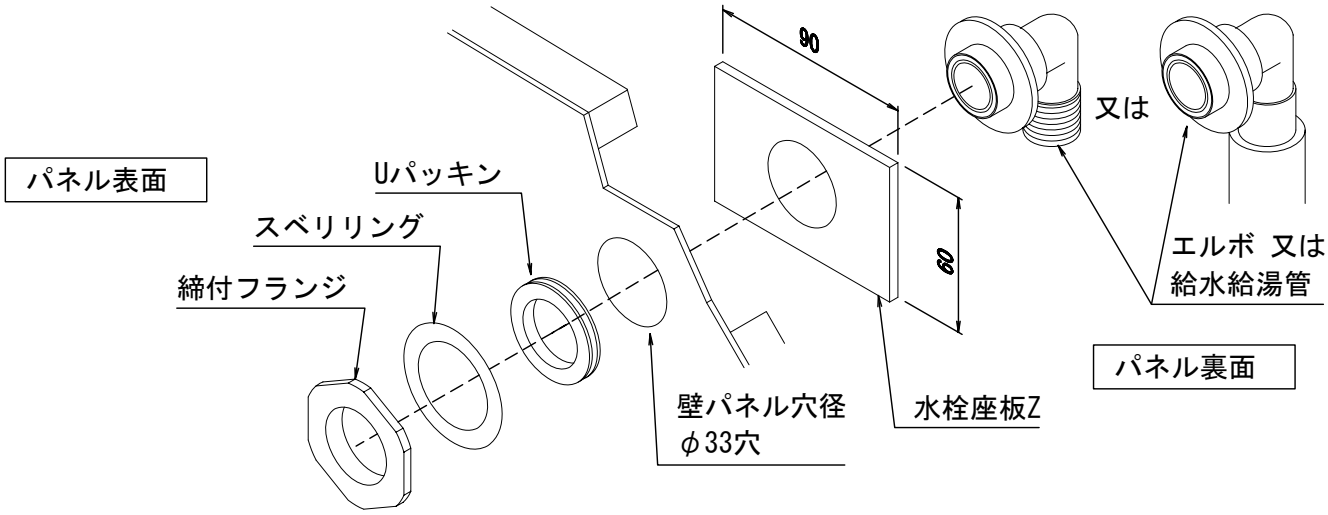
・ぴったりサイズ壁付1水栓仕様
壁付け水栓固定部材(給水給湯管含む)の取付

1.パネルの下図の位置に、φ33mmの穴を2ヶ所あけてください。
2.穴を中心に、壁パネル裏面の保温材を、水栓座板分取り除いてください。
3.水栓座板を壁パネル裏面よりあてがい、壁パネルと
水栓座板を挟むように、Uパッキンを取付けてください。
4.エルボ又は給水給湯管を壁パネル裏面より差し込み、
壁パネル表面よりスベリリングを介して締付フランジで締めこんでください。

注)図は、カウンター無し仕様で外部給水給湯管(オプション:Qトウカン11LZ)を使用した場合を示しています。
注)寸法中の「W」は、フリーサイズシステムバスの間口寸法を示しています。
注)図は、ARBLタイプを示しています。ALBRタイプは対称です。



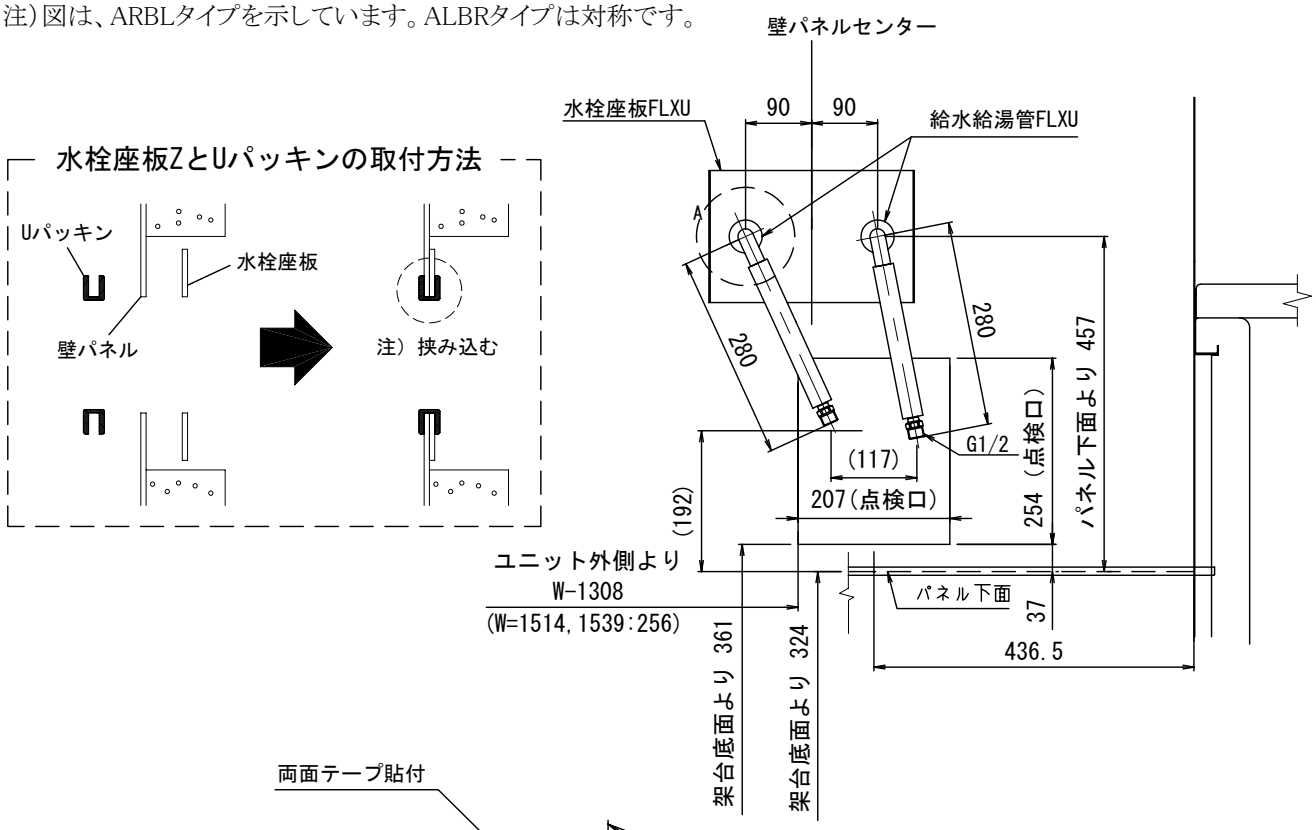


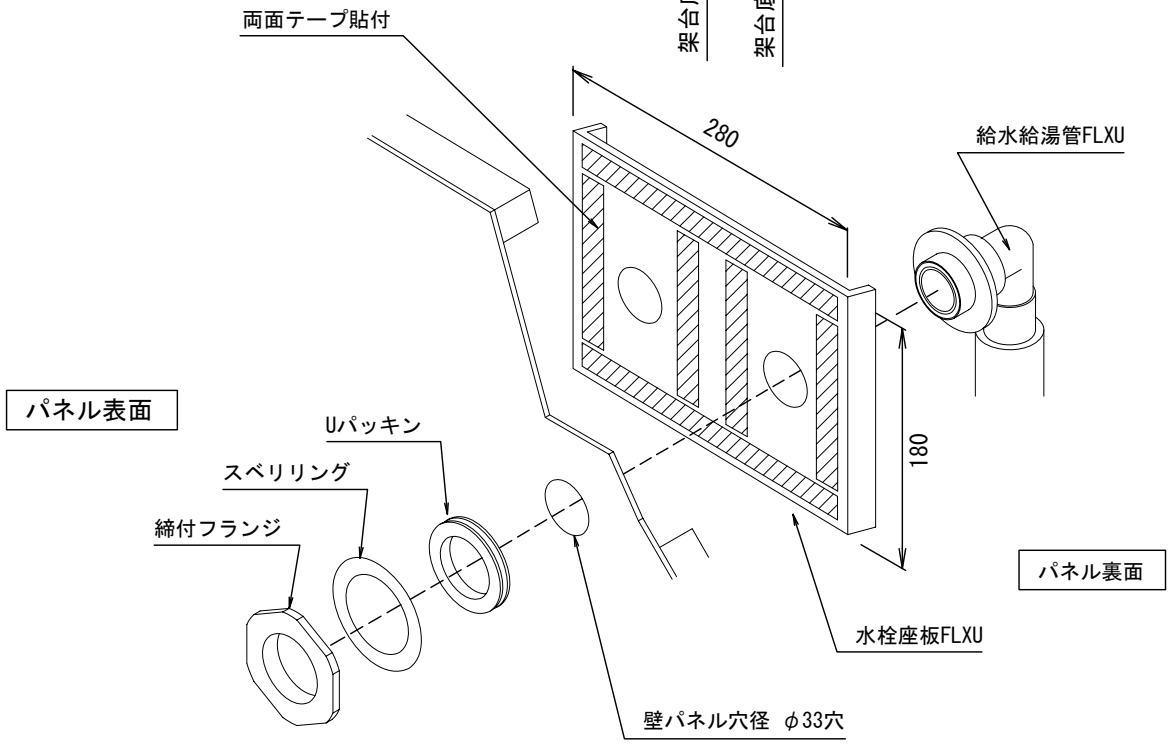


・ぴったりサイズ洗場1水栓仕様
壁付け水栓固定部材(給水給湯管含む)の取付

1. 壁パネルに φ33㎜の穴をあけてください。
2. 穴を中心に、壁パネル裏面の保温材を、水栓座板分取り除いてください。
3. 水栓座板に両面テープを貼った後、壁パネル裏面より貼り付け固定してください。
4. 壁パネルと 水栓座板を挟むように、Uパッキンを取付けてください。
5. 給水給湯管を壁パネル裏面より差し込み、壁パネル表面よりスベリリングを介して締付フランジで締めこんでください。

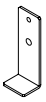
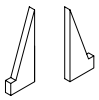
注)図は、カウンター無し仕様で外部給水給湯管(オプション:Qトゥカン FLXU)を使用した場合を示しています。
注)寸法中の「W」は、フリーサイズシステムバスの間口寸法を示しています。
注)図は、ARBLタイプを示しています。ALBRタイプは対称です。





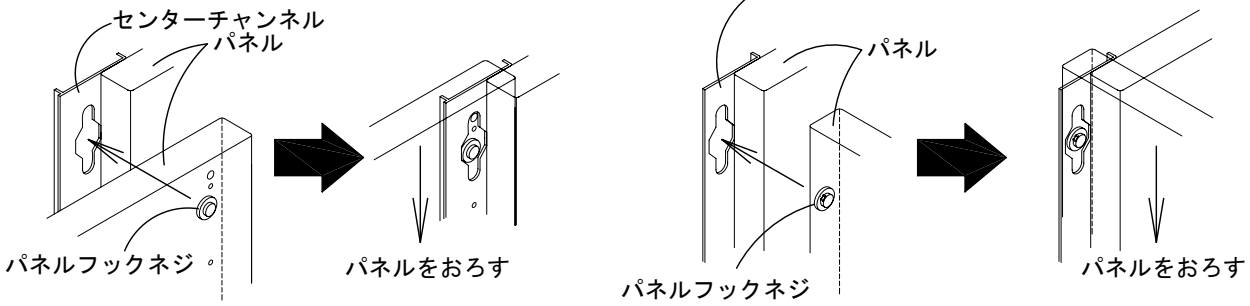
3. 壁パネルの組付

〇パネル組み付け時に必要な部材

エプロンＴ ジョイント金具	パネル固定金具ＬＳ	Ｓタイト薄皿ネジ	パネルパッキンＥ （化粧パネル時は 不要）	パネル固定金具ＥＰ （ぴったりサイズ 腰壁なし仕様時のみ）
				

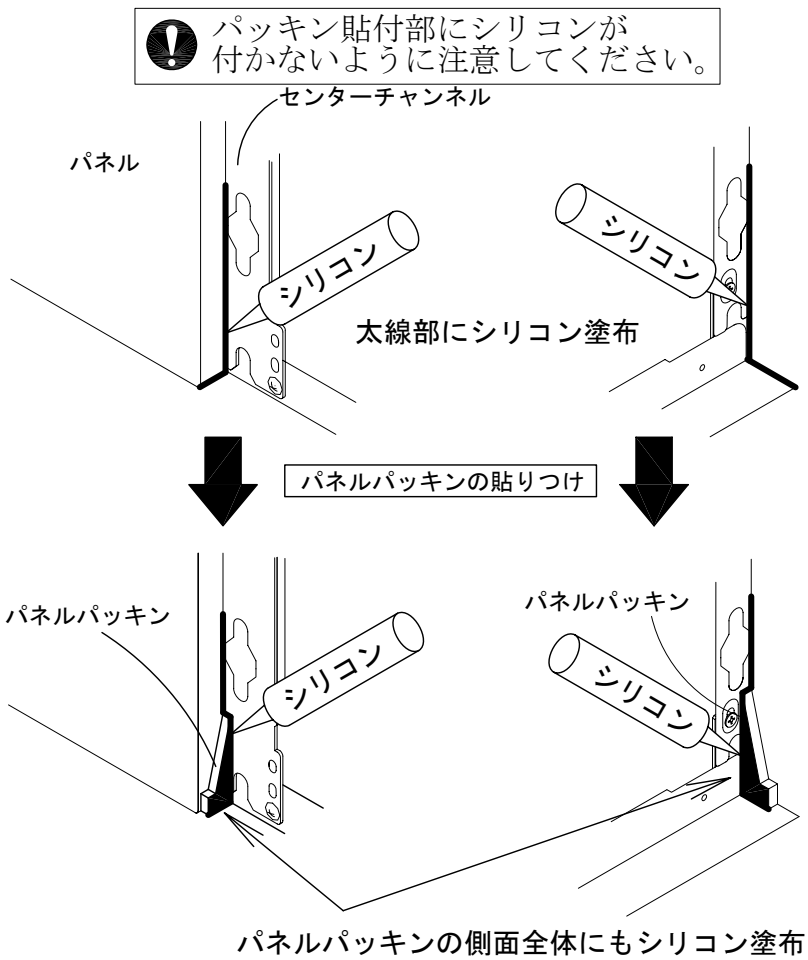
〇パネルフックネジの組み付け部断面図

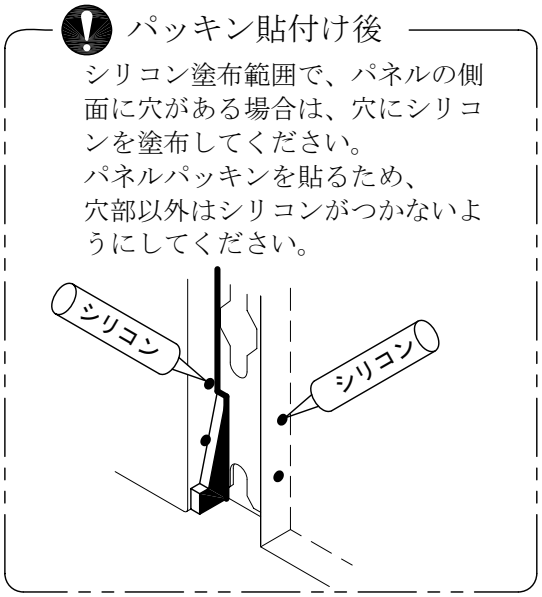
・パネルに取り付けたパネルフックネジ全てをチャンネル切り欠き部に挿入し、
パネルを下ろしてパネルを引掛けてください。

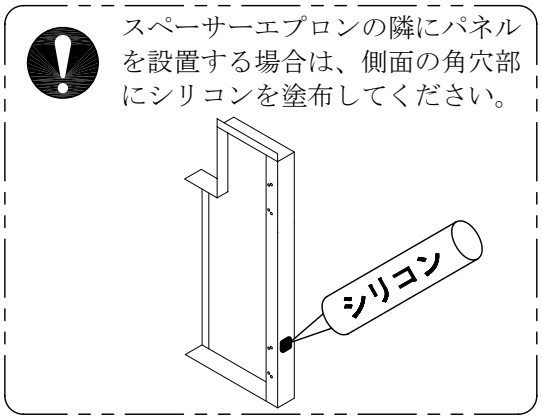


〇パネル組み付け時のシリコン塗布方法および注意点（ホーロー壁パネル仕様のみ）

・パネル設置後に太線部に各ページの指定色シリコンを塗布してください。
・パネルパッキン貼付け後にパッキン上部から全体に指定色のシリコンを塗布してください。
・シリコン塗布後は指でならしてください。







壁打ち込み目地時のパネルパッキンEの貼り付け箇所（ホーロー壁パネル仕様のみ）

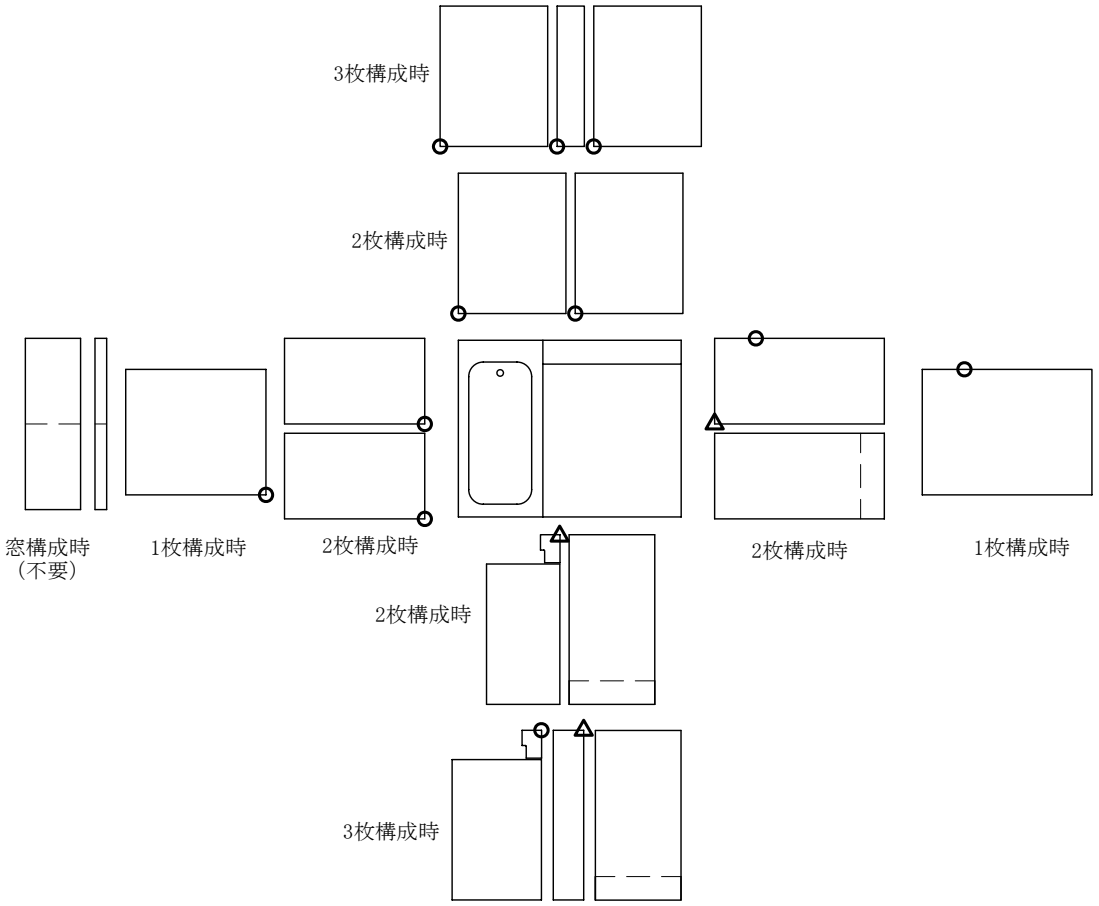
・下図の太線部にパッキンを貼り付けてください。

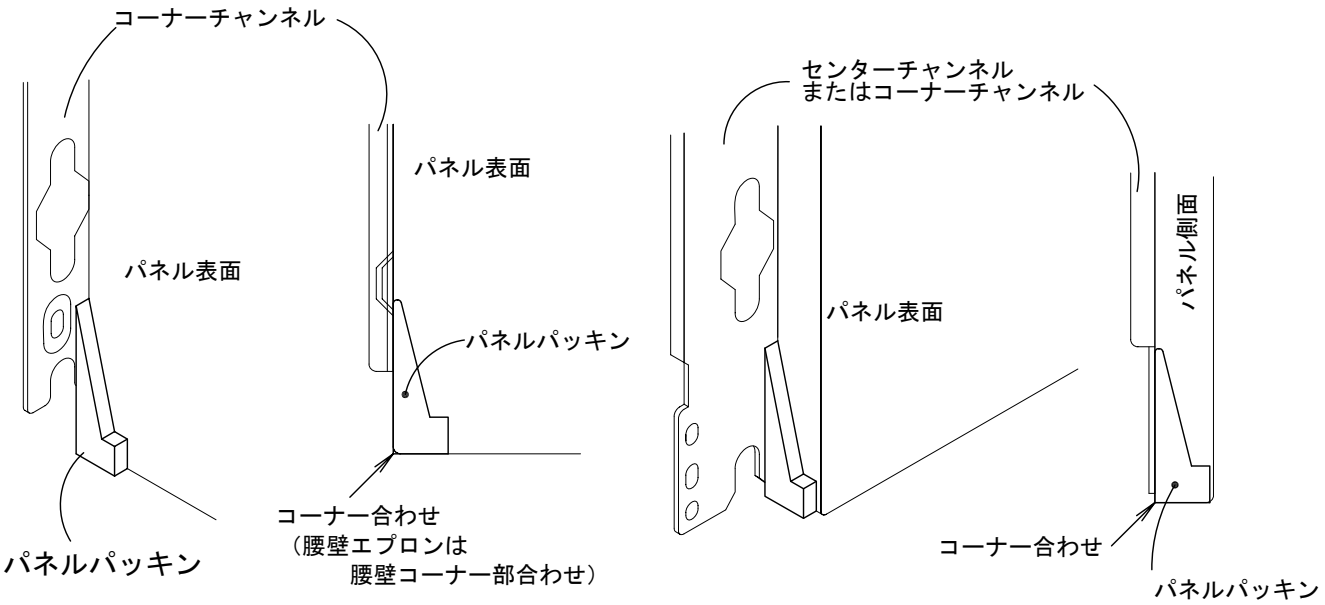
注）図はARBLタイプを示します。ALBRタイプは対称です。

注）化粧パネル仕様の場合は、下記の作業は不要です。

○：必ず貼り付けてください。

△：隣にパネルが設置される場合のみ貼り付けてください。





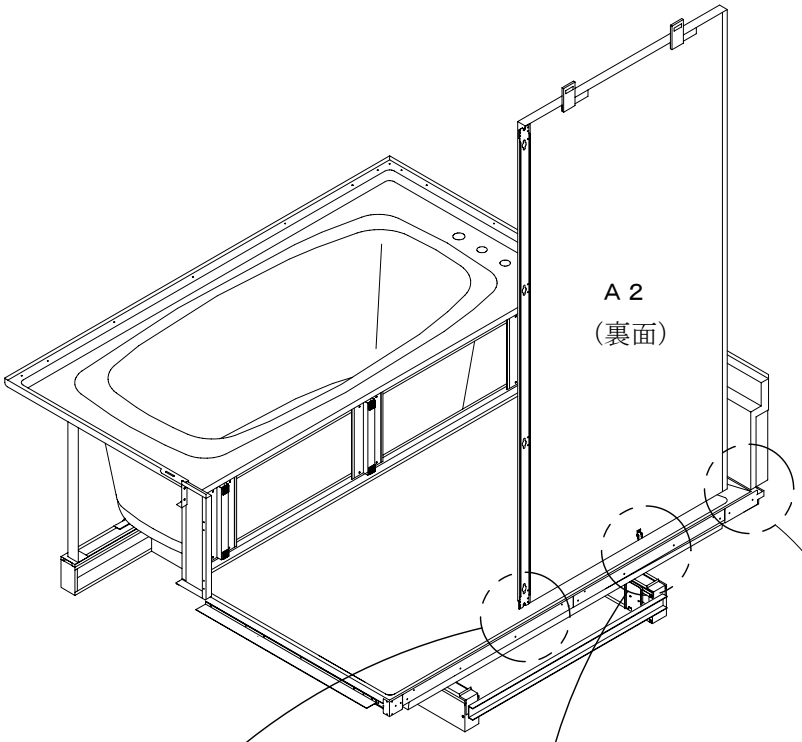
○20/16/12タイプの場合

(1) A2パネルの組付

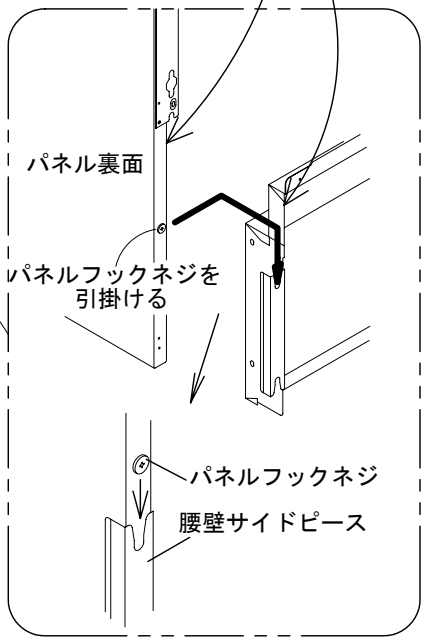
・**A2パネル**を腰壁サイドピースのコーナー部に押し当てるようにして洗場フランジ部にのせてください。その時 パネル裏面のガイド金具は洗場のバックガードに引っかけるようにしてください。

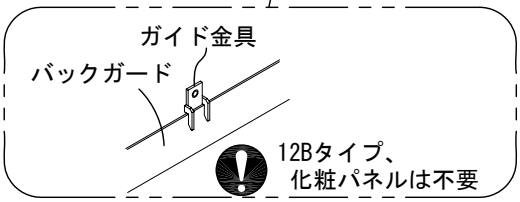
・パネルコーナー部に取り付いた中横桟を洗場のバックガードに指定のネジで固定してください。

※12Aタイプの場合の洗場との接続方法は、次項を参照してください。



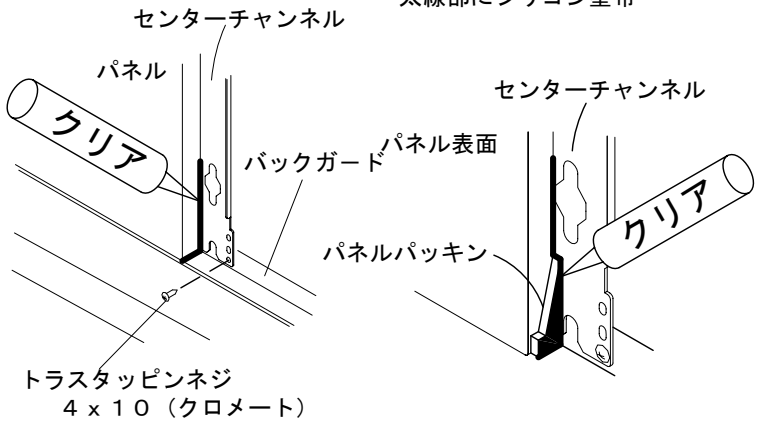
壁パネル端面と腰壁端面が
垂直方向にまっすぐ揃うように設置



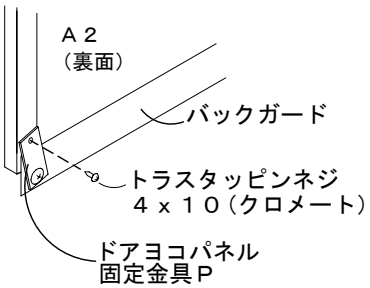


Ａタイプ時（１２タイプ以外）

パネル設置後に
太線部にシリコン塗布

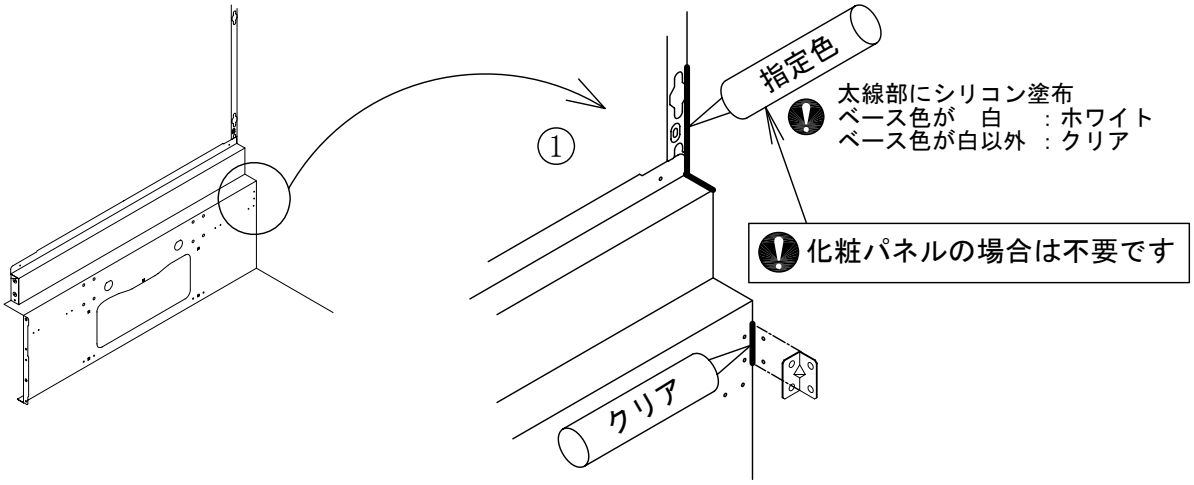


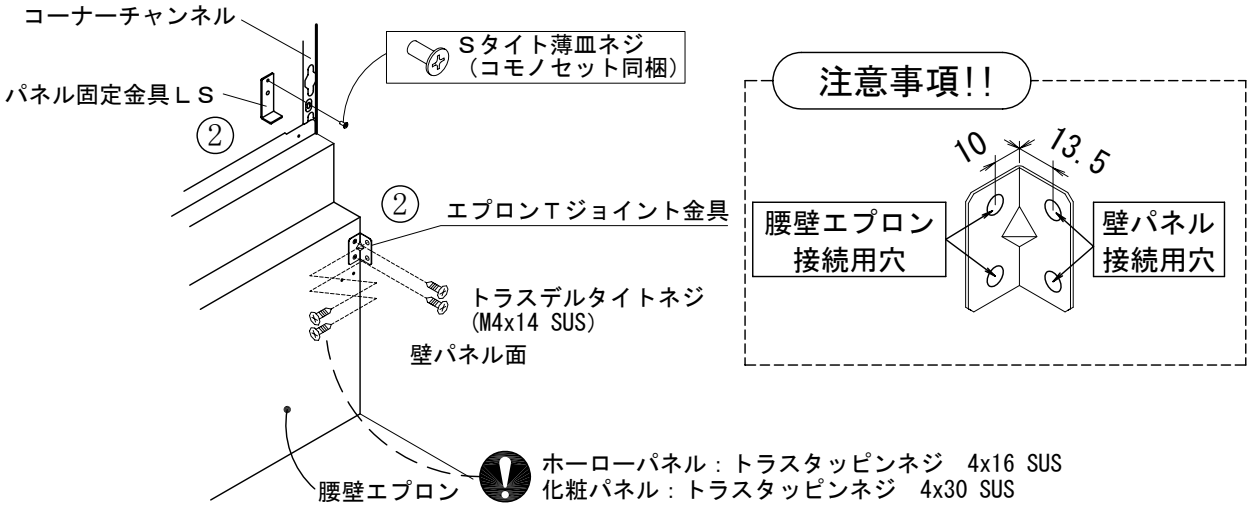
Ｂタイプ時

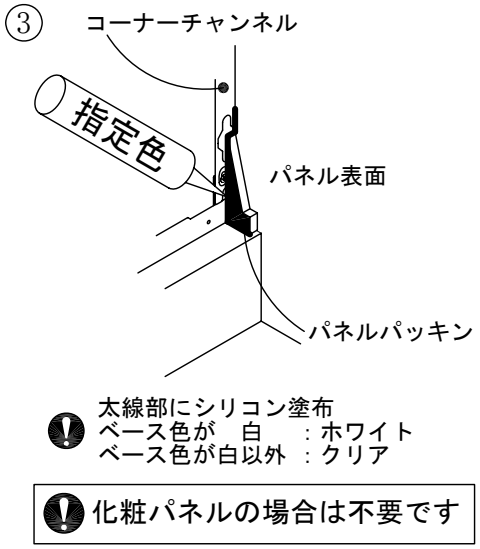


化粧パネルの場合、シリコン塗布、パッキン貼付け作業は不要です

①パネルと腰壁エプロンの接合部で、金具が取り付く部分とパネルパッキンを貼り付ける部分に
　シリコンを塗布してください。
②パネル固定金具LS、エプロンTジョイント金具（1個）にて腰壁エプロンと固定してください。
③ビスの固定穴およびパネルパッキンにシリコンを塗布してください。





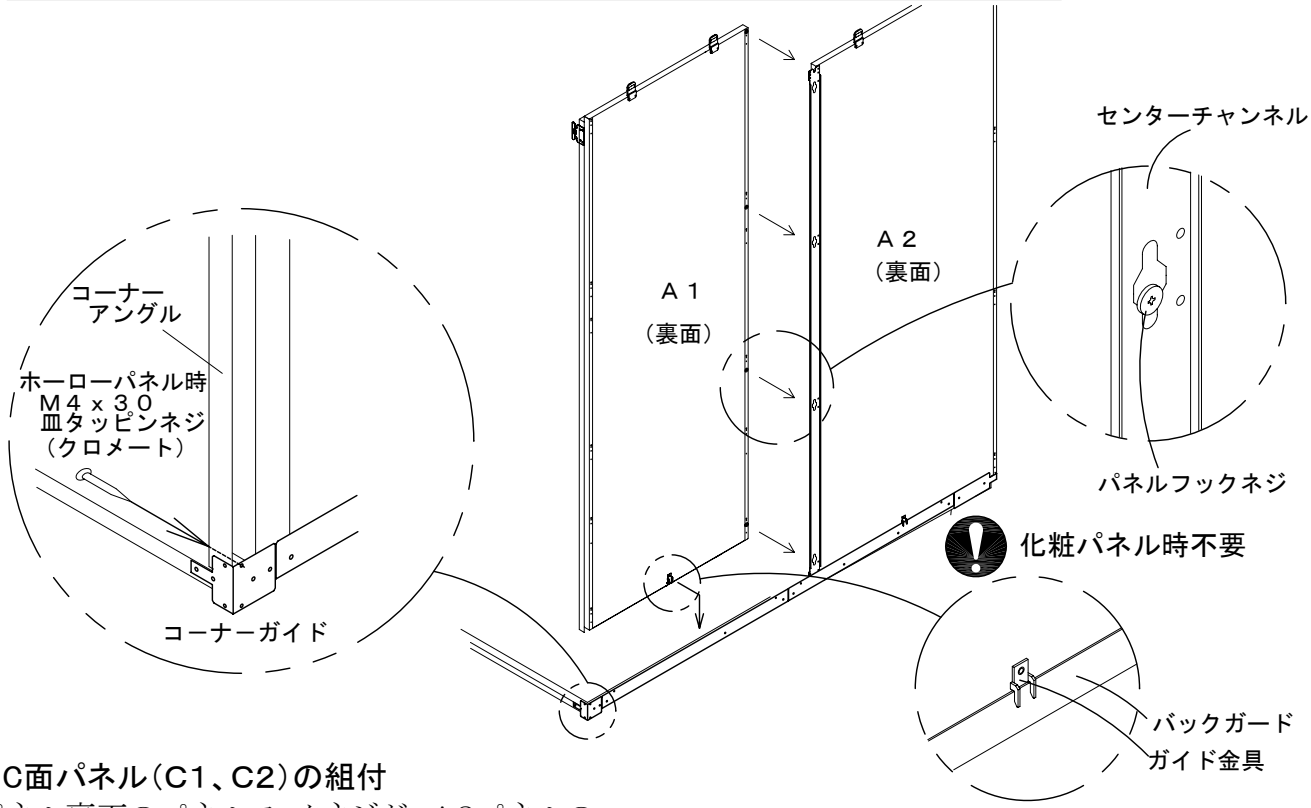


⑵A2パネル及びA1のパネルの固定（Aタイプの場合のみ）

・A1パネルをA2パネルより少し持ち上げ、パネル裏面のパネルフックネジがA2パネルに取り付いたセンターチャンネルに全て引っ掛かるように降ろしてください。
その時 パネル裏面のガイド金具は洗場のバックガードに引っかけるようにしてください。
化粧パネル時は不要です。

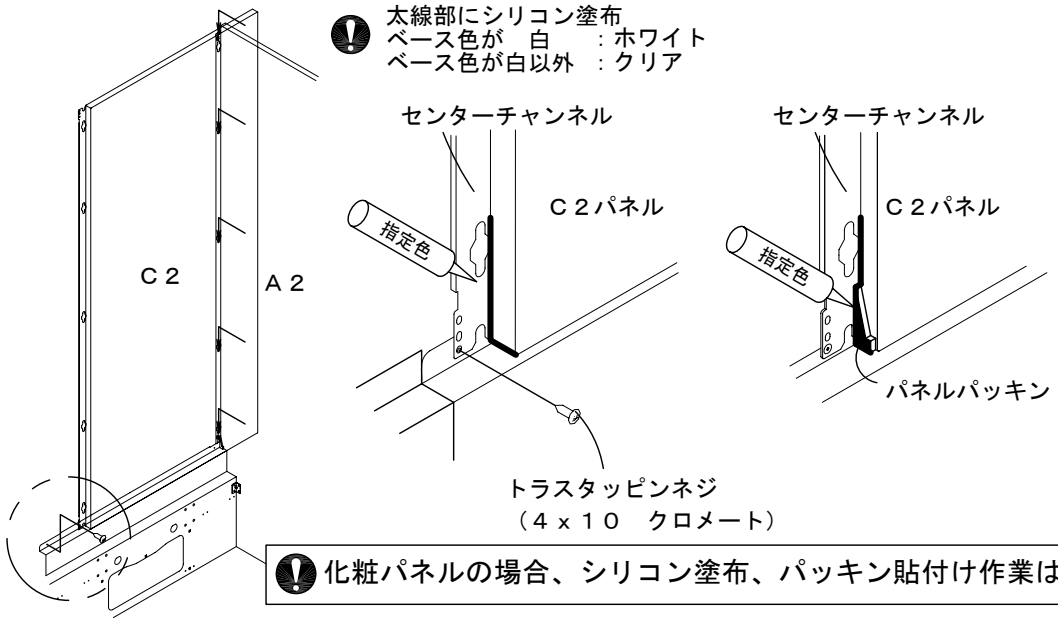
・ホーローパネル時は図のように、コーナーアングル下部の皿押し穴から皿タッピンネジにて洗場のコーナーガイドに固定してください。

> 一度パネルを壁のせ面におき、少し持ち上げてパネルを入れてください。



⑶ C面パネル（C1、C2）の組付

・パネル裏面のパネルフックネジが、A2パネルのコーナーチャンネルに全て引っかかるようにパネルを降ろしてください。
・パネルをトラスタッピンネジで腰壁エプロンに直接固定してください。
・パネルパッキンを貼りつける部分にシリコンを塗布し、パネルパッキンを貼り付けてください。
・パネル側面に貼りつけたパネルパッキンのコーナー部に指定色のシリコンを塗布してください。



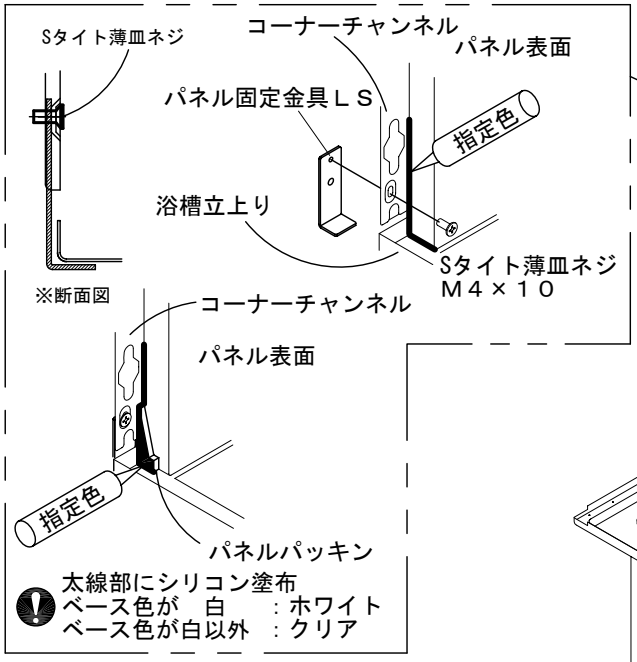
(4) 窓無し仕様（窓現場カット仕様）の場合の組付

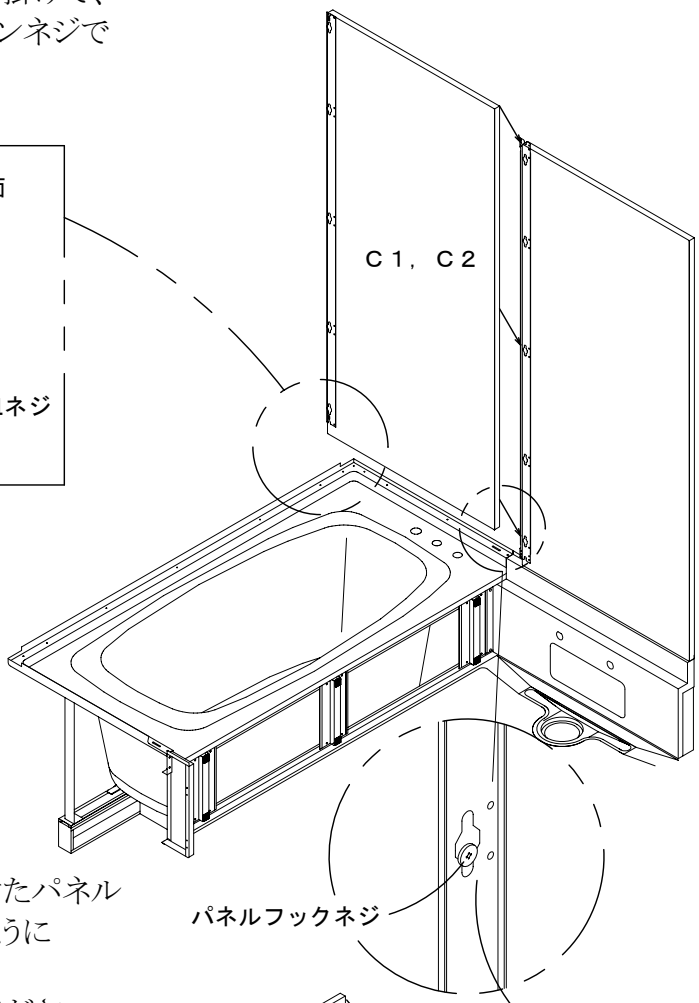
化粧パネルの場合、シリコン塗布、パッキン貼付け作業は不要です

① 正面パネル（C1、C2）の組付

・パネル（C1、C2）裏面のフックが、先に組付けたパネル（C2）の中横桟に全て引っかかるようにパネルを降ろしてください。

・固定金具LSを浴槽裏面の立上り部に引掛けて、コーナーチャンネルを介してトラスタッピンネジで固定してください。

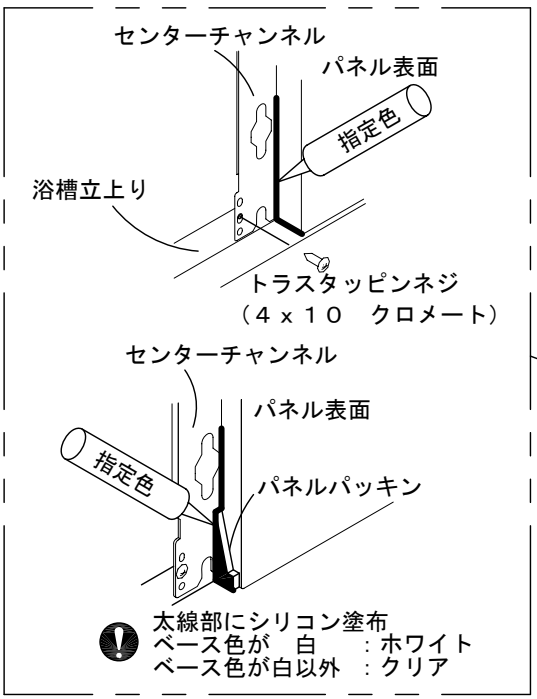


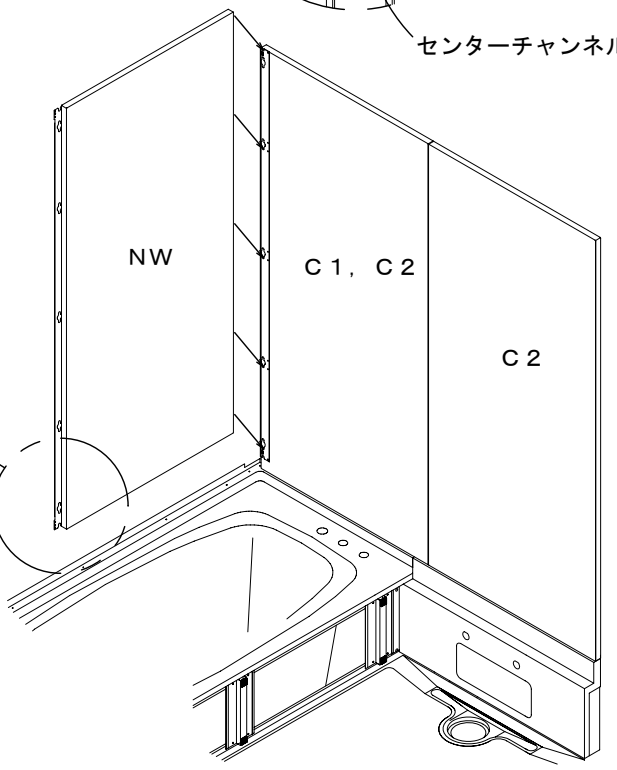


② 窓面パネル（NW）の組付

・パネル(NW)裏面のフックが、先に組付けたパネル（C1、C2）の中横桟に全て引っかかるようにパネルを降ろしてください。

・図のように浴槽立ち上がり部と固定してください。

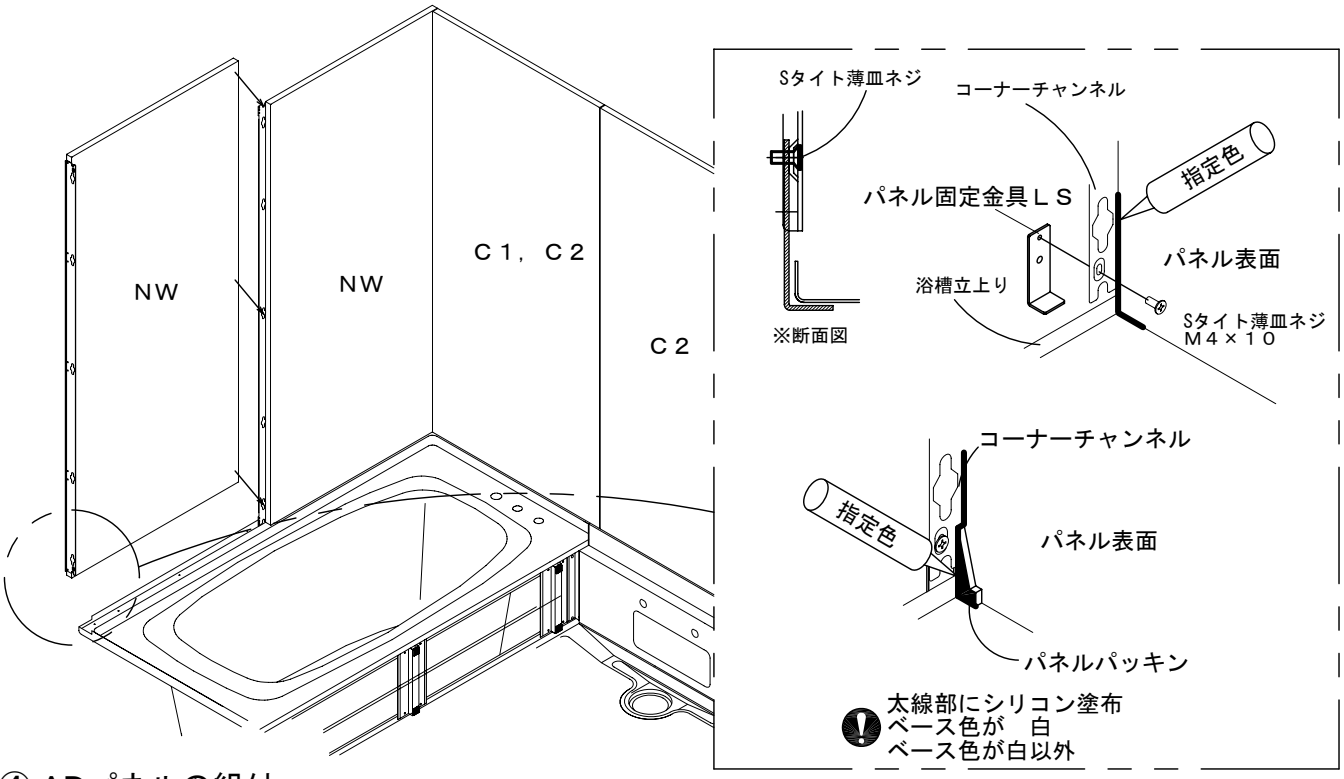




化粧パネルの場合、シリコン塗布、パッキン貼付け作業は不要です

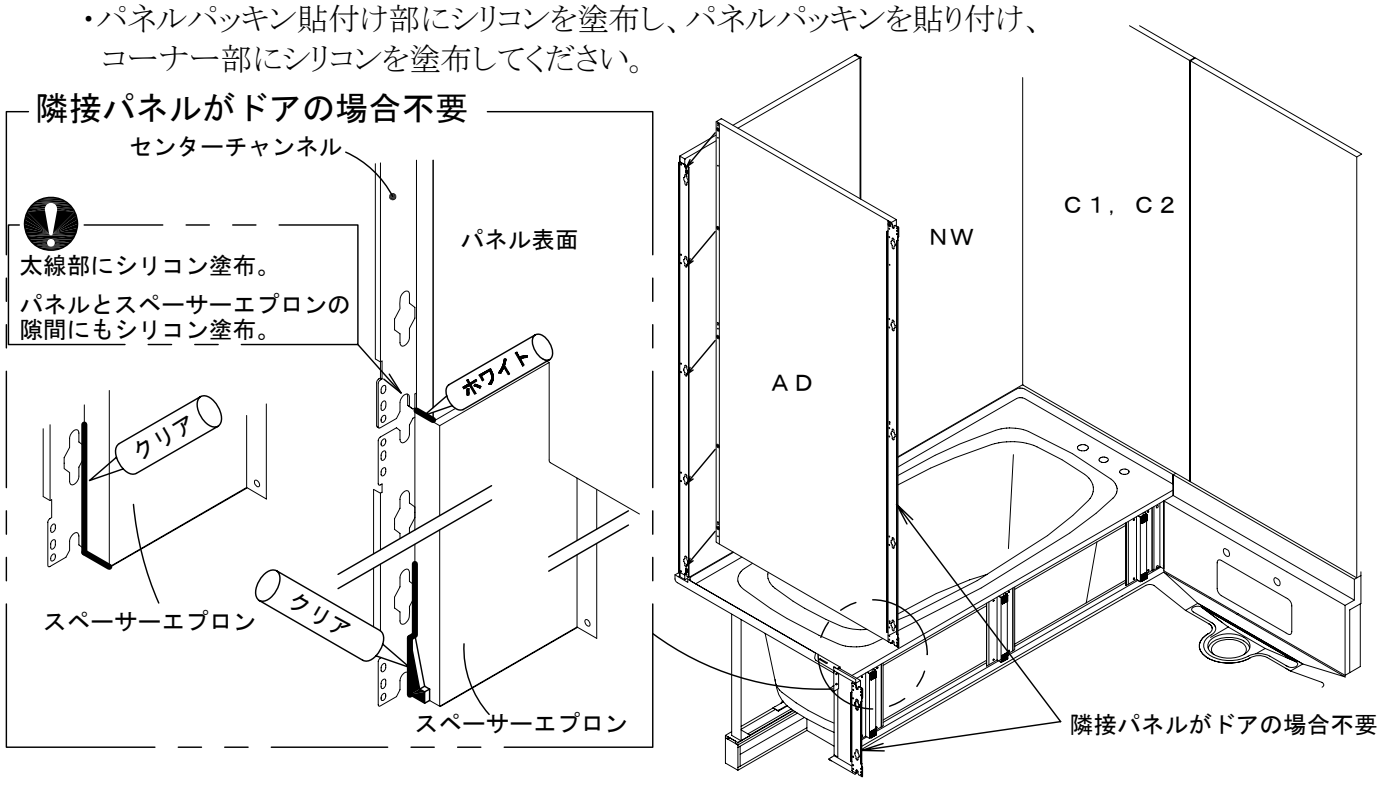
③ NWパネルの組付－2

・NWパネル裏面のパネルフックネジが、先に組付けたNWパネルのセンターチャンネルに全て引っかかるようにパネルを降ろしてください。
・コーナーチャンネルを介してパネル固定金具LSで浴槽立上り部にネジ止めしてください。
・パネルパッキン貼付け部にシリコンを貼りつけ、パネルパッキンを貼り付けてください。
・パネルパッキンのコーナー部にシリコンを塗布してください。



④ ADパネルの組付

・ADパネル裏面のパネルフックネジが、先に組付けたNWパネルのコーナーチャンネルに全て引っかかるようにパネルを降ろしてください。
・パネルパッキン貼付け部にシリコンを塗布し、パネルパッキンを貼り付け、コーナー部にシリコンを塗布してください。

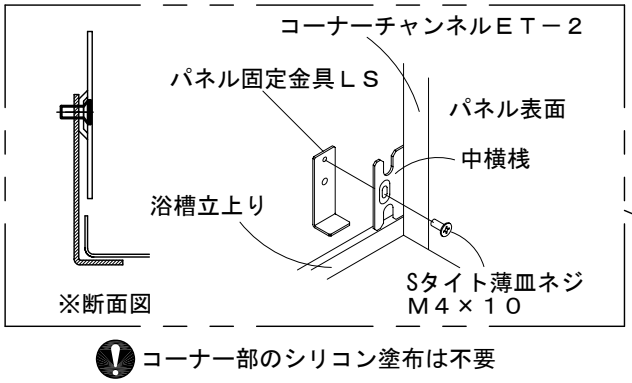


(5) WAパネル仕様の場合の組付

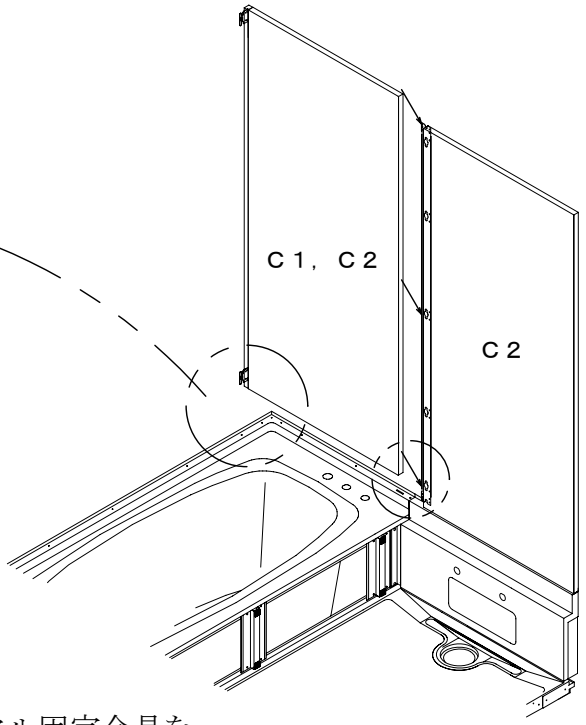
化粧パネルの場合、シリコン塗布、パッキン貼付け作業は不要です

① C面パネル（C1、C2）の組付

・C面パネル裏面のパネルフックネジが、先に組付けたC面パネルの
センターチャンネルに全て引っかかるようにパネルを降ろしてください。
・パネル固定金具を、中横桟を介してSタイト薄皿ネジでネジ止めしてください。

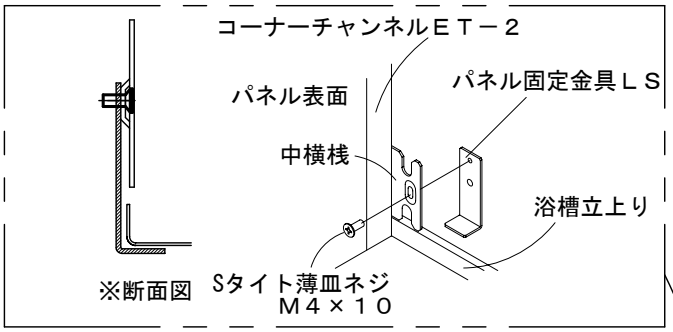


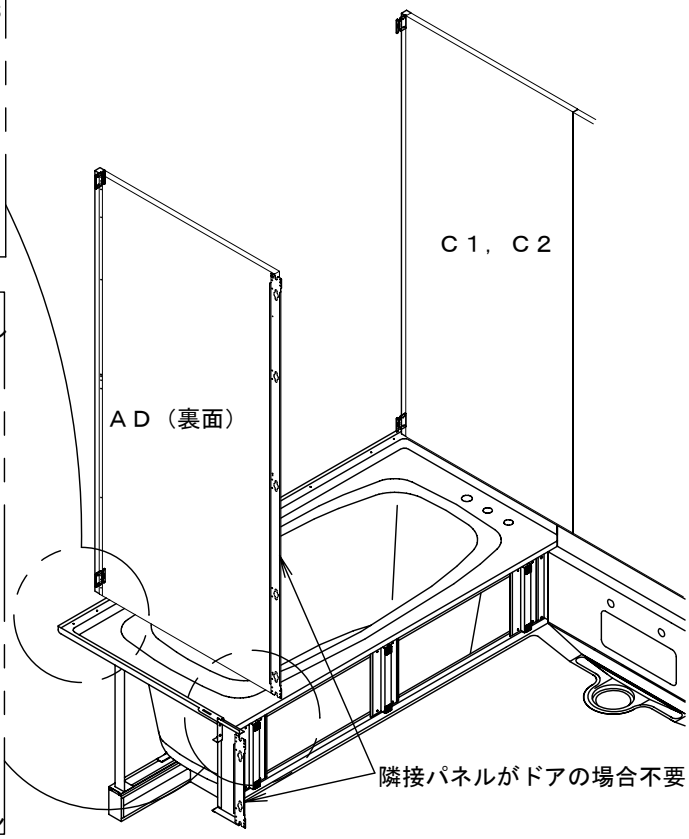
コーナー部のシリコン塗布は不要



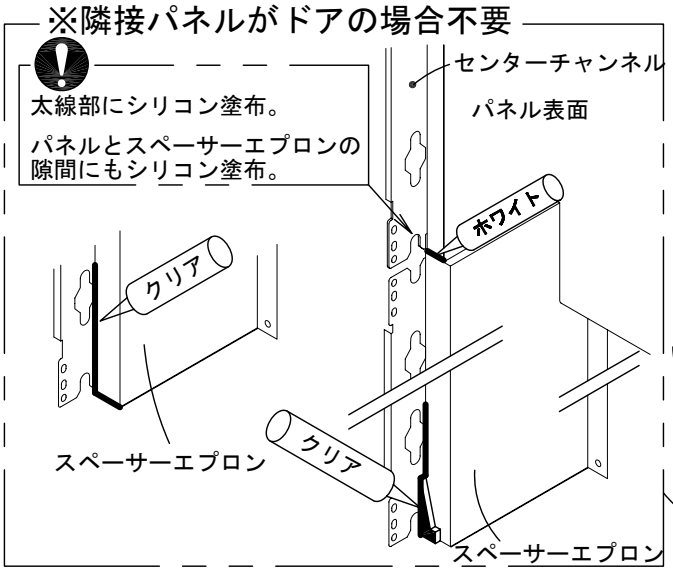
② ADパネルの組付

・浴槽背もたれ側にパネルを載せ、窓面側にパネル固定金具を、
中横桟を介してSタイト薄皿ネジでネジ止めしてください。



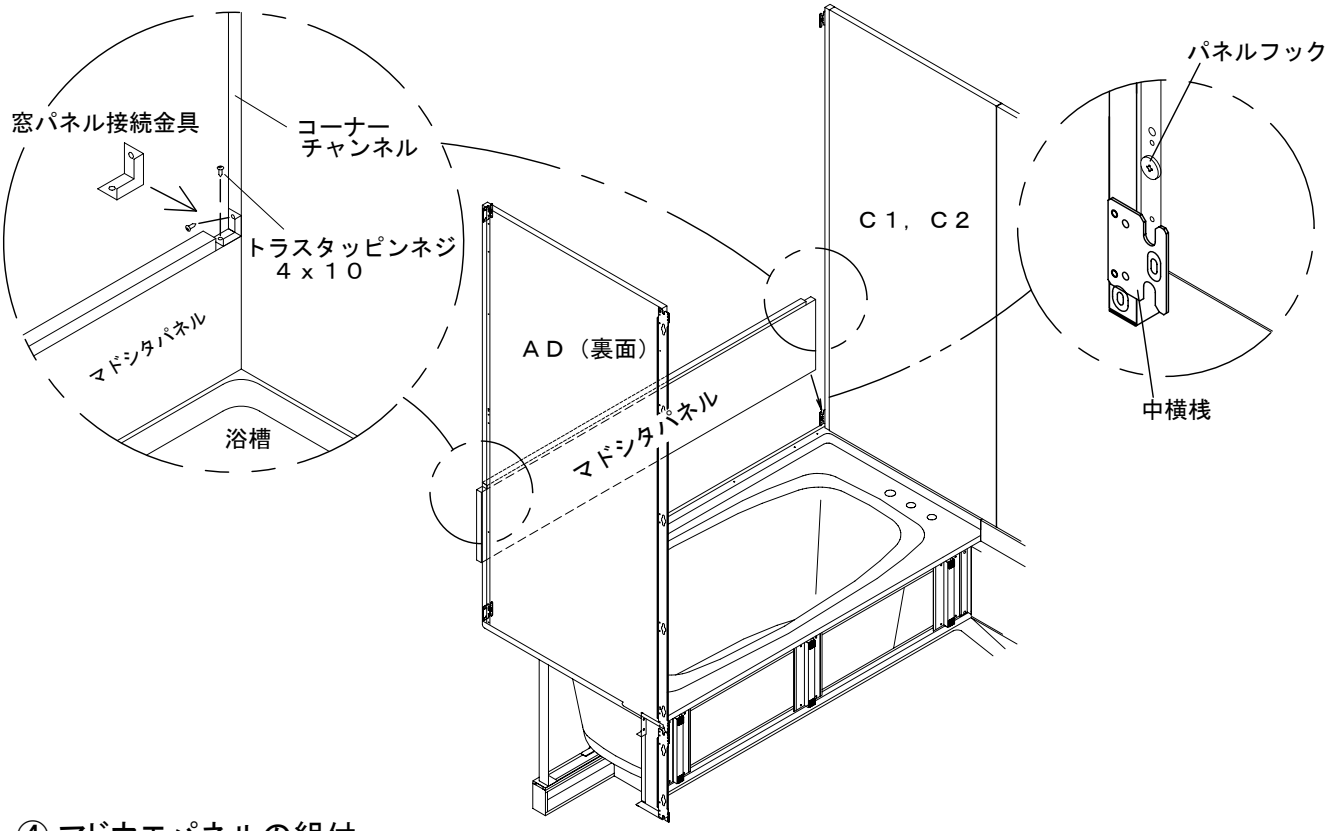


※隣接パネルがドアの場合不要



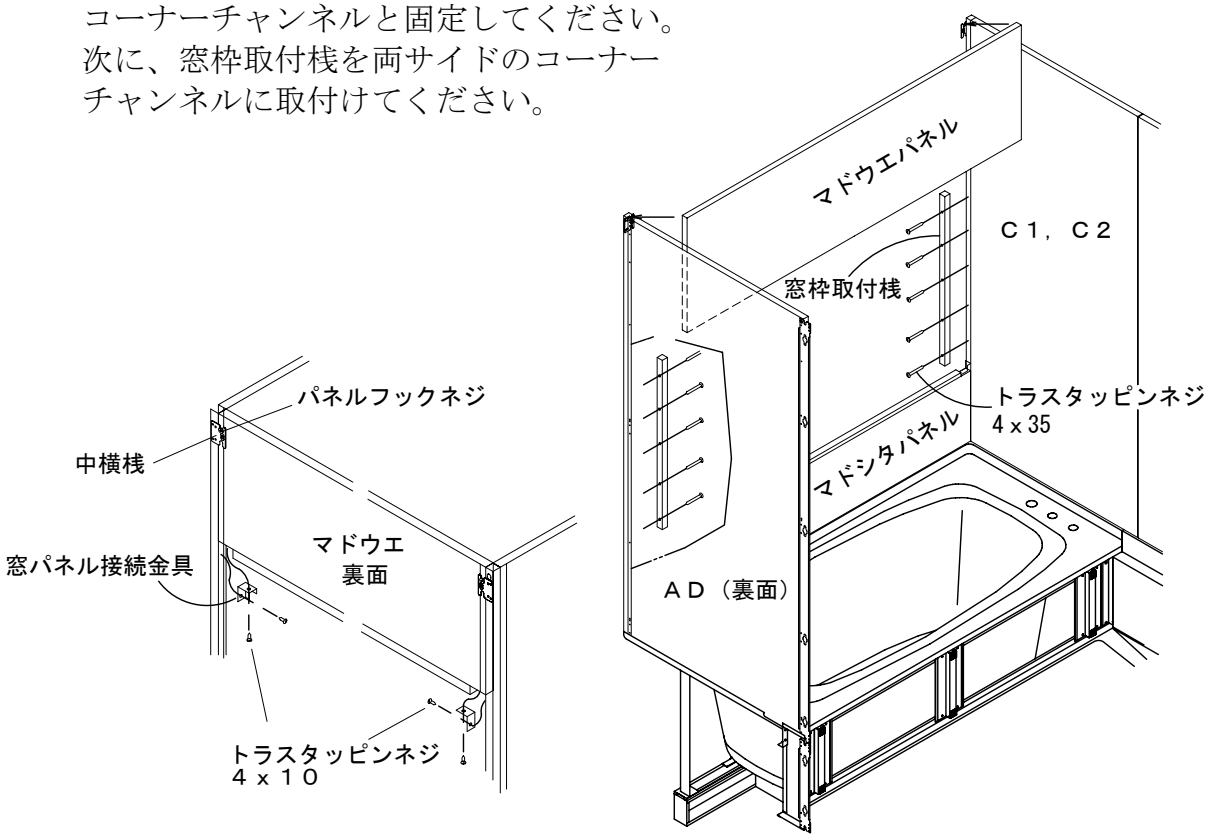
③ マドシタ**パネルの組付**

・マドシタパネル裏面のパネルフックネジが両サイドのパネル（Ｃ１、ＡＤ）下部の中横桟に引っ掛かるようにパネルを降ろし、窓パネル接続金具にて図のように両サイドのコーナーチャンネルと固定してください。



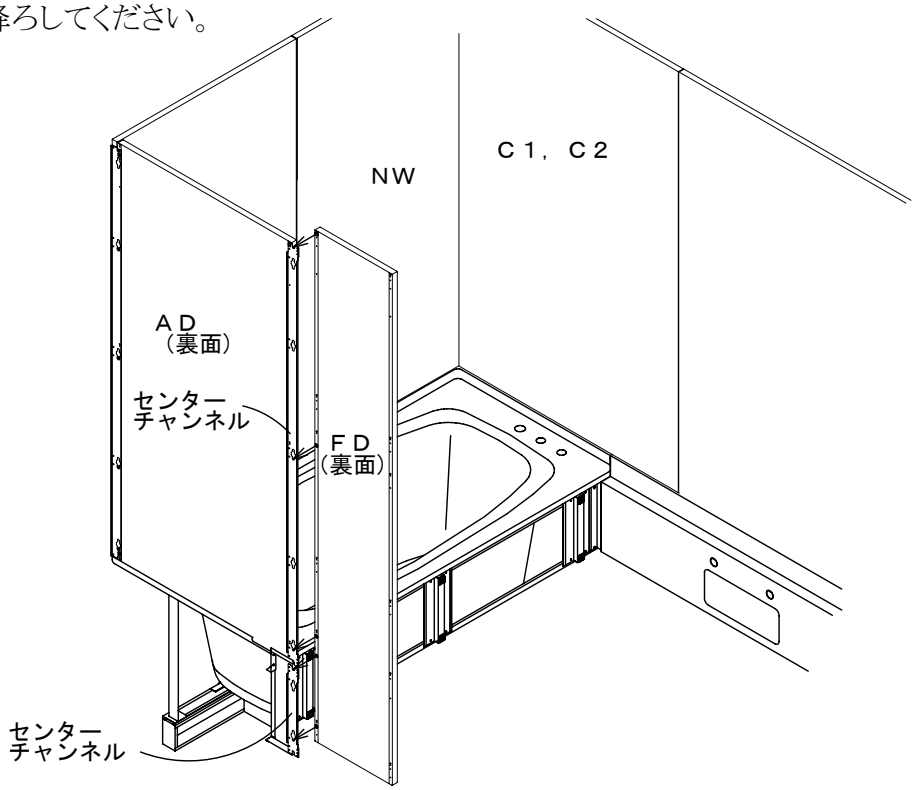
④ **マドウエパネルの組付**

・マドウエパネル裏面のパネルフックネジを両サイドのパネル（Ｃ１、ＡＤ）上部の中横桟に引っ掛かけ、窓パネル接続金具にて図のように両サイドのコーナーチャンネルと固定してください。
次に、窓枠取付桟を両サイドのコーナーチャンネルに取付けてください。



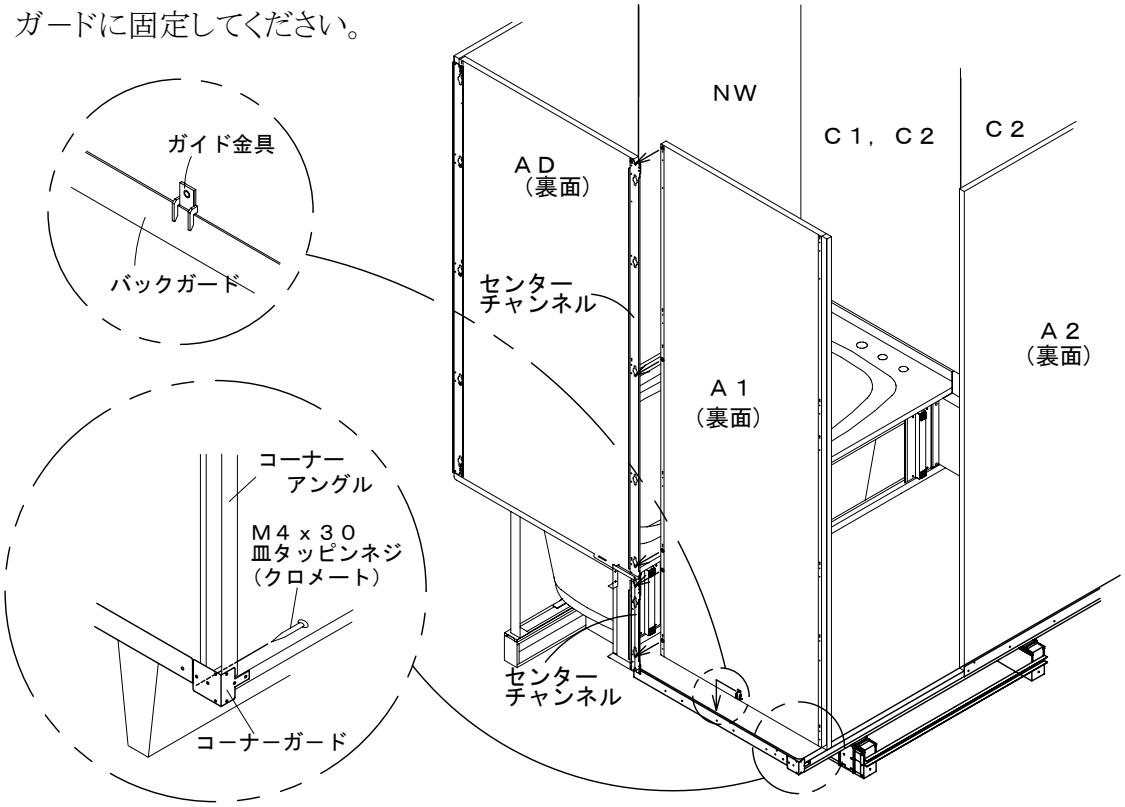
(6) FDパネルの組付（20・24タイプの場合）

・FDパネル裏面のパネルフックネジが、先に組付けたADパネル及び、
スペーサーエプロンのセンターチャンネルに全て引っかかるように
パネルを降ろしてください。



(7) A1パネルの組付（Bタイプの場合のみ）

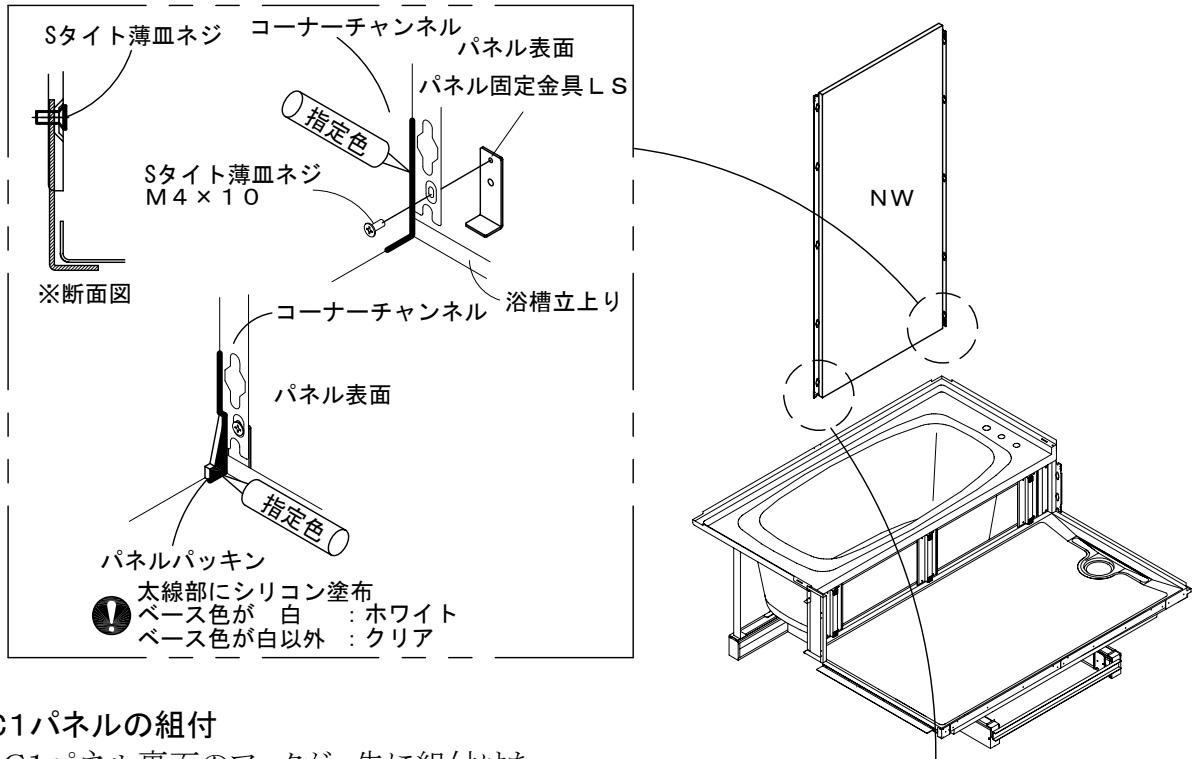
・ADパネル及び、スペーサーエプロンに取り付いたセンターチャンネルにA1パネル裏面の
パネルフックネジが全て引っかかるようにパネルを降ろしてください。
その時 パネル裏面のガイド金具は洗場のバックガードに引っかけるようにしてください。
・図のように、コーナーアングル下部の皿押し穴から皿タッピンネジにて洗場のコーナー
ガードに固定してください。



(8) ぴったりサイズSB腰壁エプロン無し仕様の場合の組付

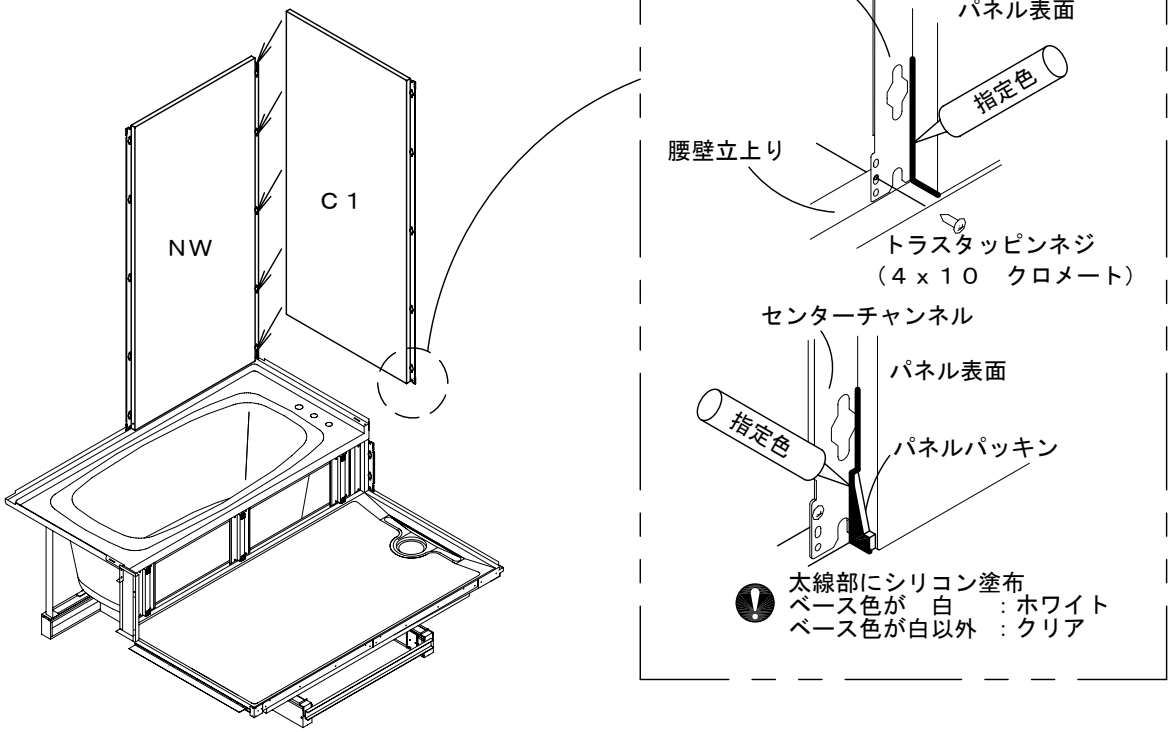
① NWパネルの組付

・NWパネル裏面を浴槽のコーナー部に押し当てるようにして浴槽フランジ部にのせてください。
・トラスタッピンネジにより、図のように浴槽と固定してください。



② C1パネルの組付

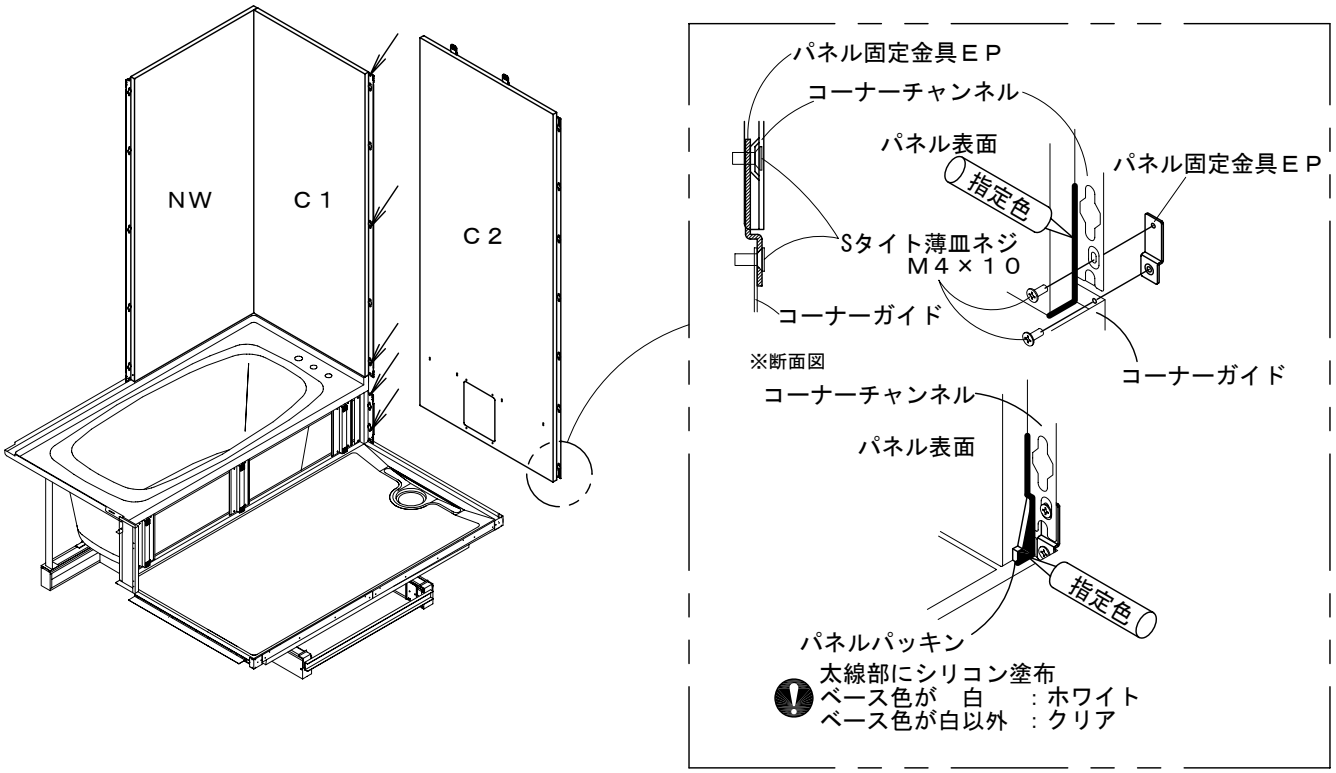
・C1パネル裏面のフックが、先に組付けた
NWパネルのコーナーチャンネルに全て引っかかるようにパネルを降ろしてください。
・トラスタッピンネジにより、図のように腰壁エプロンのたち上がり部と固定してください。



③ C2パネルの組付

・C2パネル裏面のフックネジが、先に組み付けたC1パネルのセンターチャンネルおよび小エプロンのセンターチャンネルに全て引っかかるようにパネルを下ろしてください。

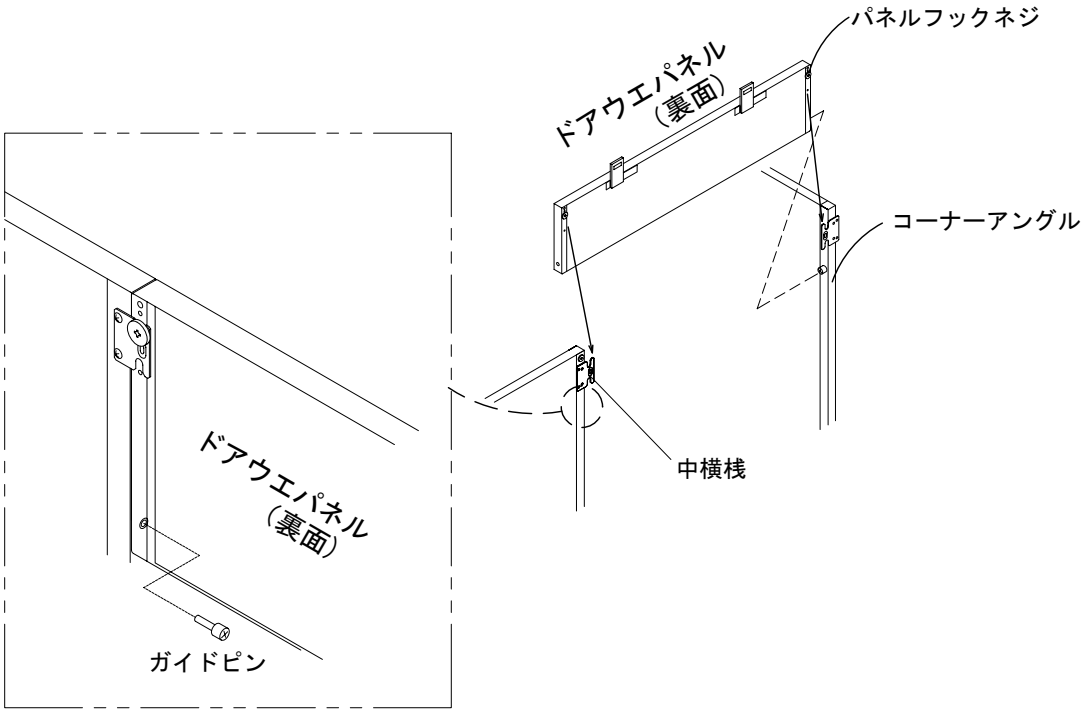
・パネル裏面に取り付いたセンターチャンネルをパネル固定金具EPで洗場のコーナーガイドに指定のネジで固定してください。



その他のパネルは規格サイズの組付け手順を参照してください。

(9) ドアウエパネル（DU）の組付け

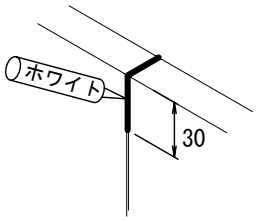
・ドア横のパネルにガイドピンを取り付けてください。
・ドアウエパネル（DU）のフックを両サイドのパネルに取り付いた中横桟に
引っかかるようにパネルを降ろしてください。
・両サイドのパネルの中横桟にフックを引っかけながら、ドアウエパネル側面の穴にガイドピン
をはめ込んでください。
・ドアウエパネル設置後、パネルのガイドピンをドアウエパネル裏面から固定してください。



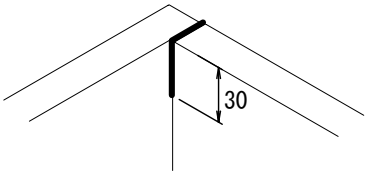
(10) 天井目地材の貼付け

・下図を参照し、パネルとパネルの接合部上部にシリコンを塗布してください。
・天井目地材の裏紙をはがし、壁パネル上面に「天井目地材」を貼り付けてください。
・天井目地材はユニット内寸分の長さを貼り付けてください。
・天井目地材の貼り付け後、コーナー部にシリコン（ホワイト色）を塗布してください。

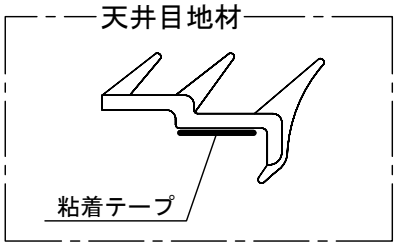
センター目地部



コーナー目地部

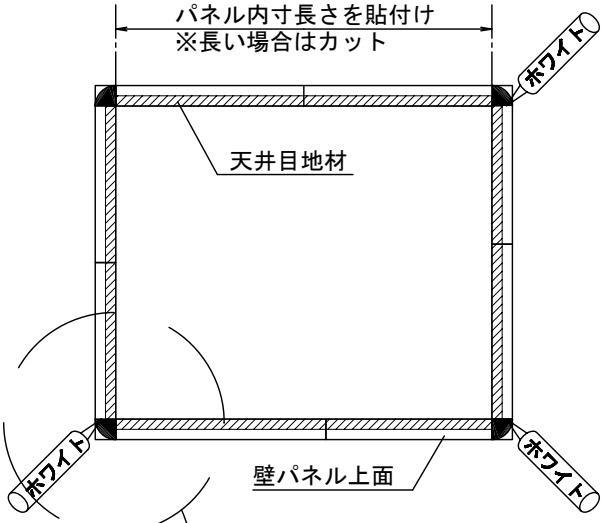


パネル上面が汚れている場合はキレイに清掃し、
粘着テープが接着するようにしてください。



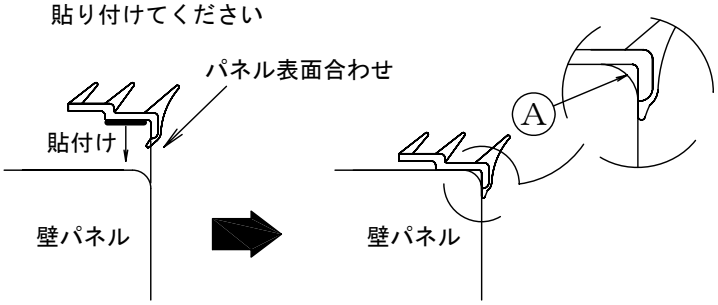
パネル上面

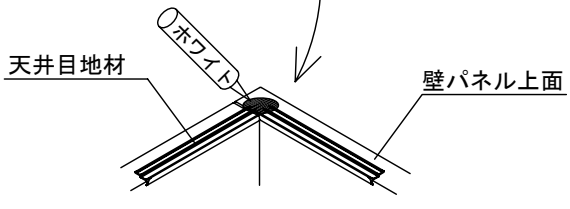
下図の範囲で目地材を貼付け、
指示箇所にシリコンを塗布してください。



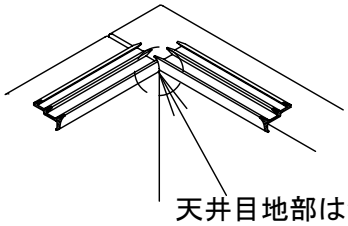
パネル側面

壁パネル角Ⓐに天井目地材のコーナー部を
合わせるように壁パネル上面に「天井目地材」を
貼り付けてください





シリコン塗布が不十分の場合は、
継ぎ目からの漏水の原因になります。

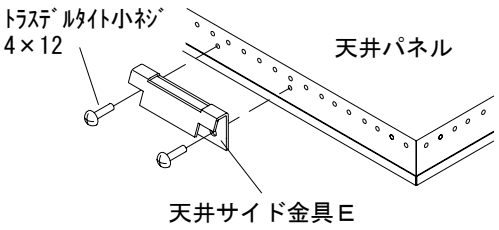


天井目地部は角合わせ

12-4. 天井・ドア・窓の組付手順

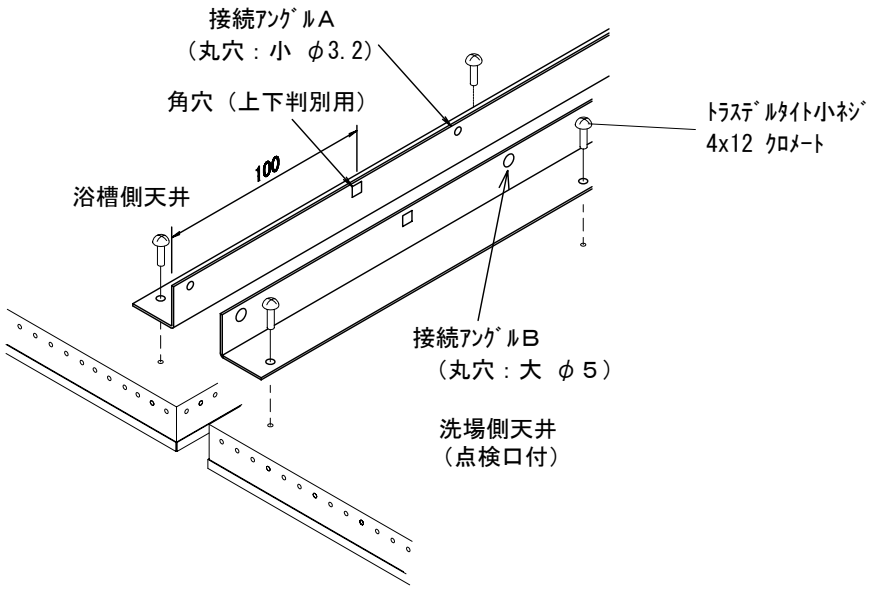
1. 天井の組付準備

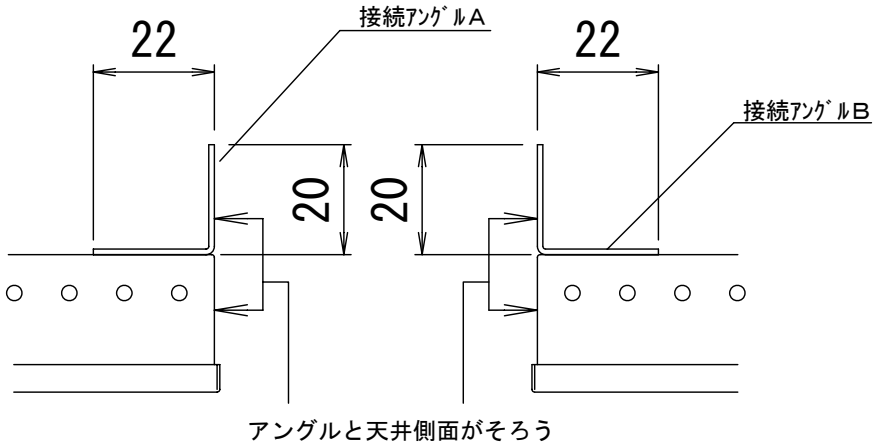
・小物箱内の天井サイド金具Eを、天井側面部の取付穴に取付けてください。
・取付位置については、天井表面に貼り付いている指示図をご覧ください。



2. 天井接続アングルの取付

・天井接続アングルを、天井裏面の長辺側の穴に対して、下図のように取付けてください。
・天井接続アングルには上下の判別用の角穴が端から100mmの箇所にあいています。
角穴があいている方が、下図のように向かいあうように取り付けてください。
・点検口蓋がある天井側の天井接続アングルはφ5の穴があいています。(反対側はφ3．2穴)
※天井によっては、2つの長辺の両方ともに穴が開いているものがありますが、その場合は、
天井サイド金具が取付いていない方に取付けてください。

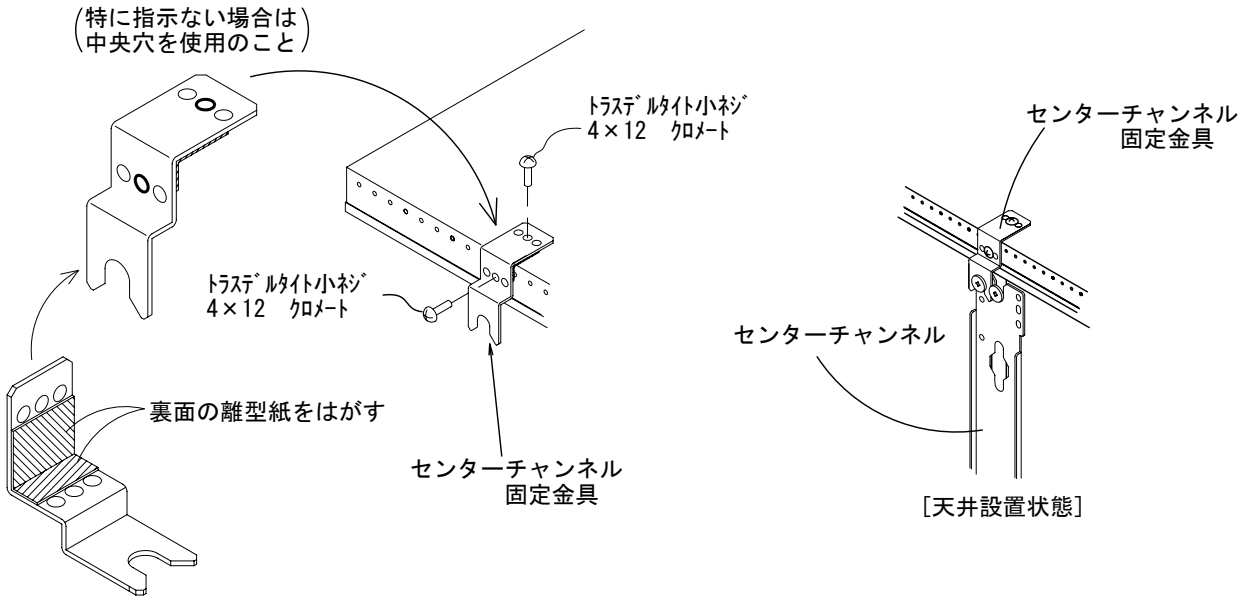




3. センターチャンネル固定金具の取付

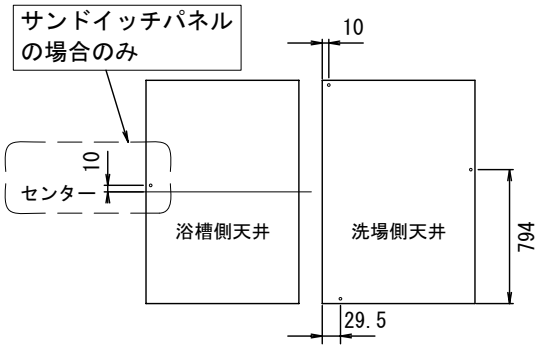
・センターチャンネル固定金具を下記に示す位置に指定のネジで取り付けてください。

※全高カットを行う場合、取付は不要です。
※梁欠きを行う場合、センターチャンネルをカットした面の取付は不要です。

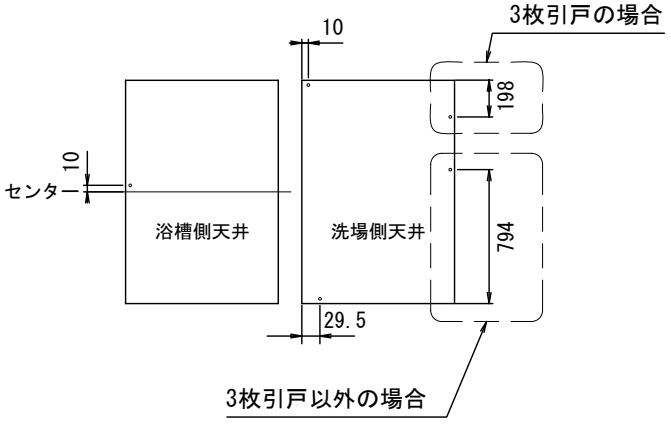


センターチャンネル固定金具取付位置　※図は天井上面から見た図です。

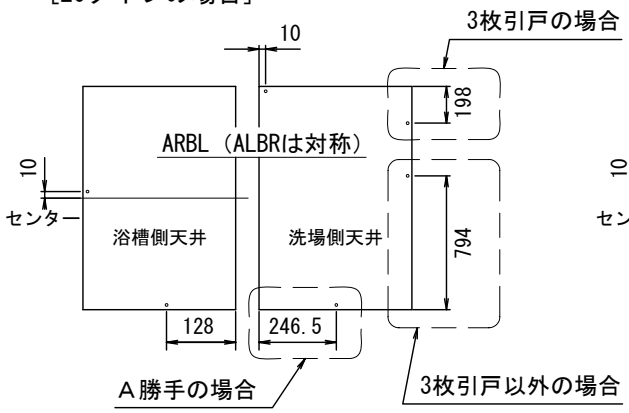
[12タイプの場合]



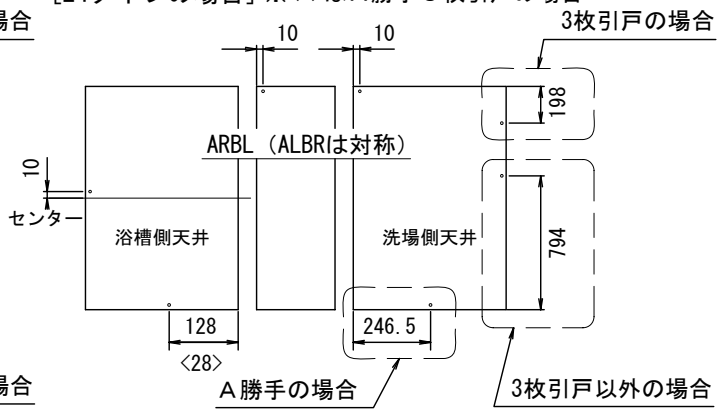
[16タイプの場合]



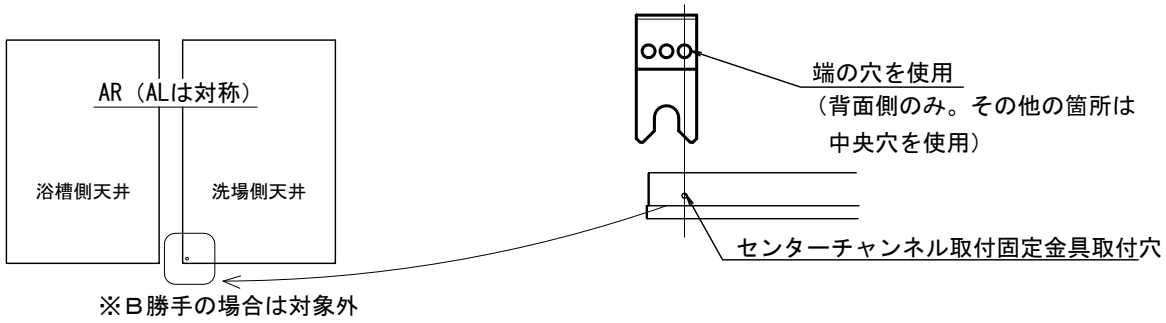
[20タイプの場合]



[24タイプの場合] ※< >はA勝手3枚引戸の場合

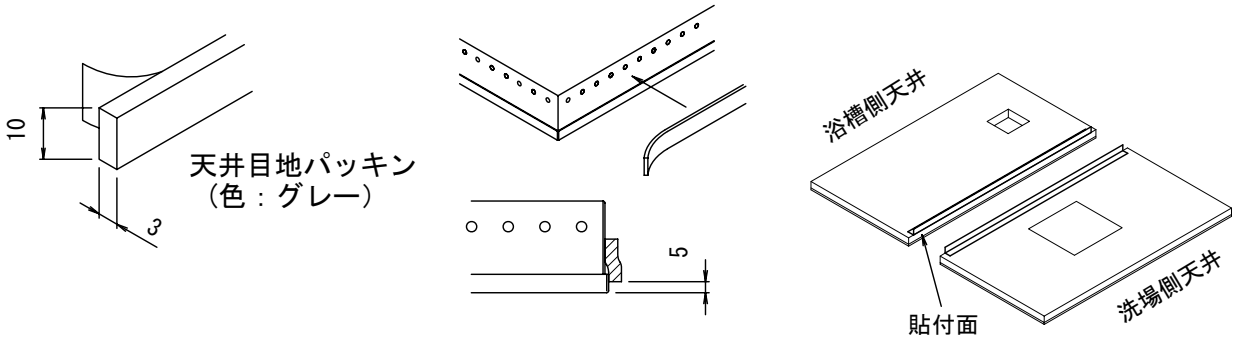


ぴったりサイズ間口1614(A勝手)の場合のみ



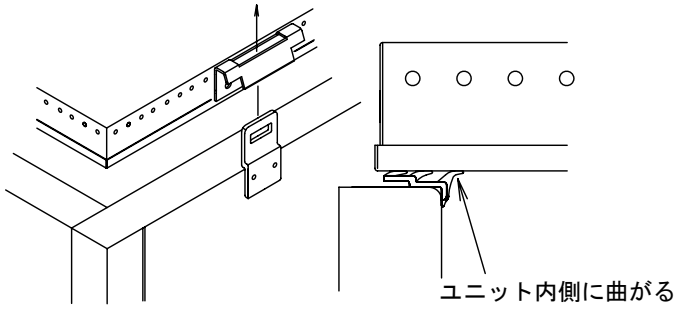
4. 天井目地パッキンの貼付

・下図の要領で、天井パネル側面に「天井目地パッキン」を貼り付けてください。

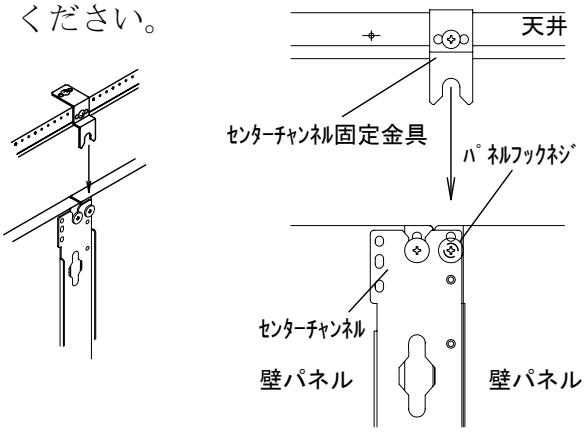


5. 天井の組付

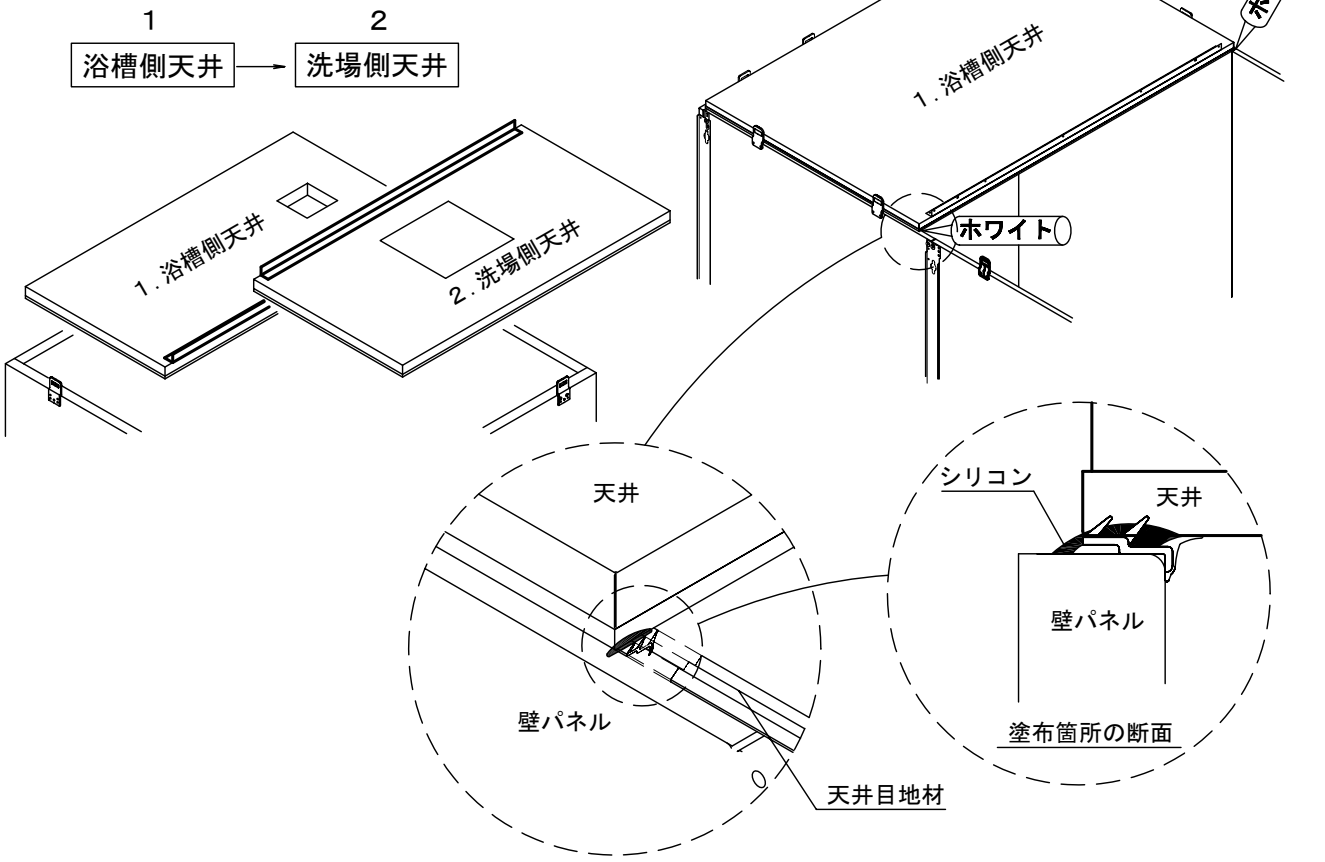
①壁パネルの固定板が天井サイド金具に入り込むように、また天井目地材が下図のようになるように天井パネルをのせてください。



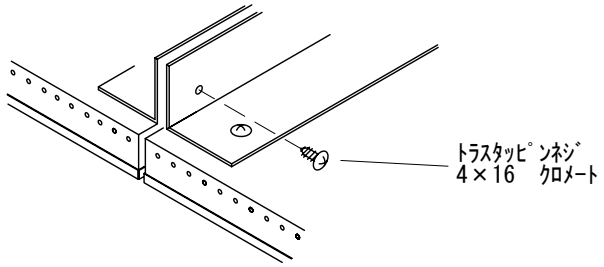
② ①の作業時にセンターチャンネル固定金具下部がセンターチャンネル上部のフックネジが入るようにのせてのください。



③天井は以下の順序で載せてください。
浴槽側天井を設置した段階で、浴槽側天井の端にシリコンを塗布してください。

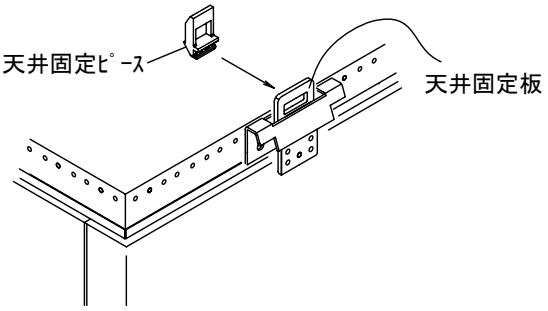


④接続アングル同士をタッピングネジで接続してください。



接続後、天井の目地が浴室内から見て巾がほぼないことを確認してください。
ネジを締め付けた状態でも、目地巾が広い(1mmより大きい)場合は、目地部にシリコンを塗布してください。

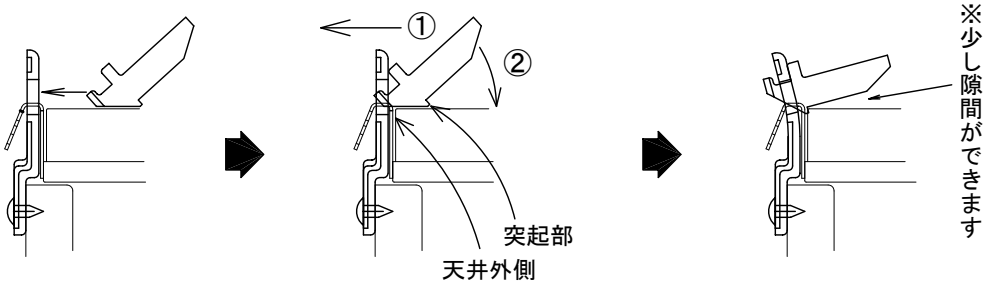
⑤点検口から、天井固定板の開口部に固定ピースを差し込んでください。



固定ピース先端を固定板に差し込む

①固定ピースの突起部を天井外側まで押し込み
②固定ピースを倒す

固定完了



6. 換気扇の取付

・換気扇に同梱の取付説明書を参照してください。

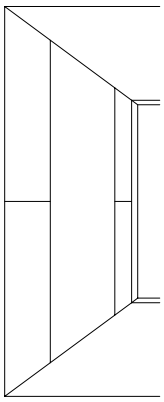
7. ドアの取付

・ドアに設置説明書が同梱されていますので、よく読んで正しく取付けてください。

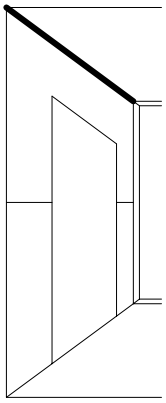
8-1. 壁パネルの打ち込み目地範囲

・下図に示す太線部に指定色の目地を打ち込んでください。
注）化粧パネルは打ち込み目地ではなくシリコン塗布

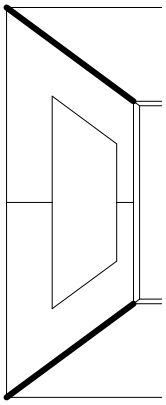
目地打ち込み範囲



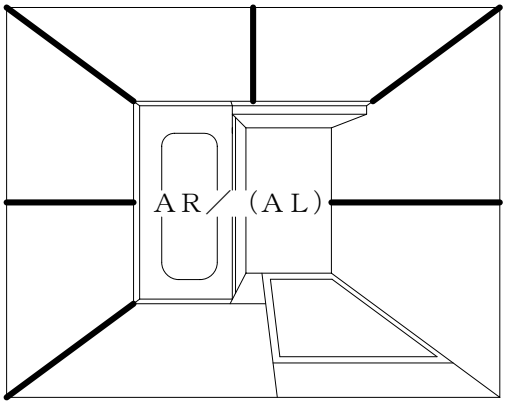
全幅開口

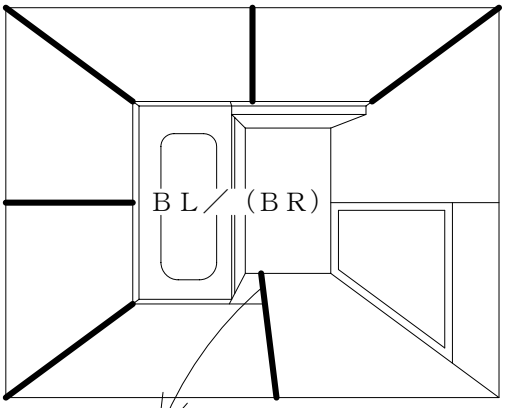


片寄せ開口

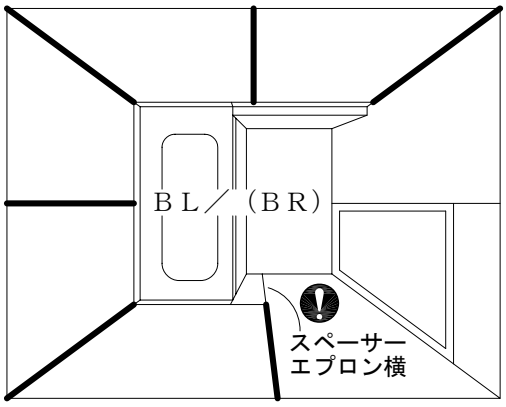


中抜き開口

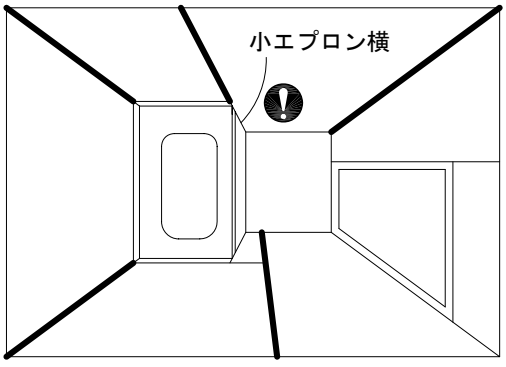




スペーサーエプロンと壁パネルの段差が大きい場合にはスペーサーエプロンの横はシリコンを塗布すること



腰壁なしタイプは小エプロンの横はシリコン塗布

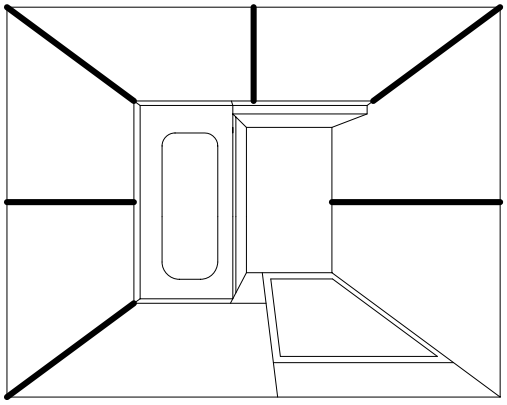


8-2. 壁パネルの打ち込み目地色

線種と目地色

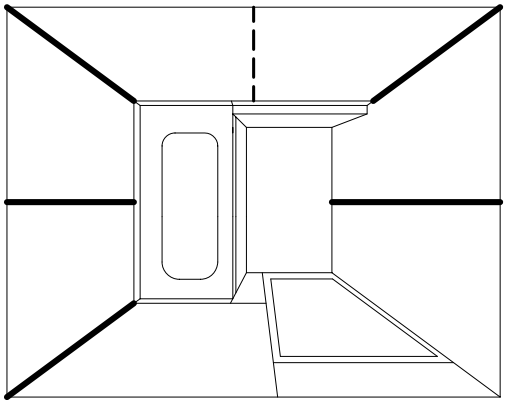
——— : 白
— — — : クリアorブラック

パネルベース色がホワイト

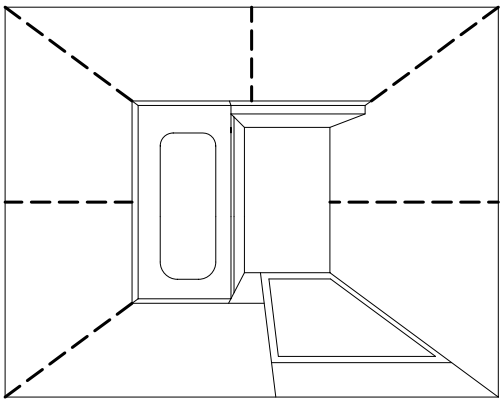


パネルベース色がホワイト以外

濃色パネル、ロッシュパネル
一面のみの場合



濃色パネル、ロッシュパネル
全面の場合



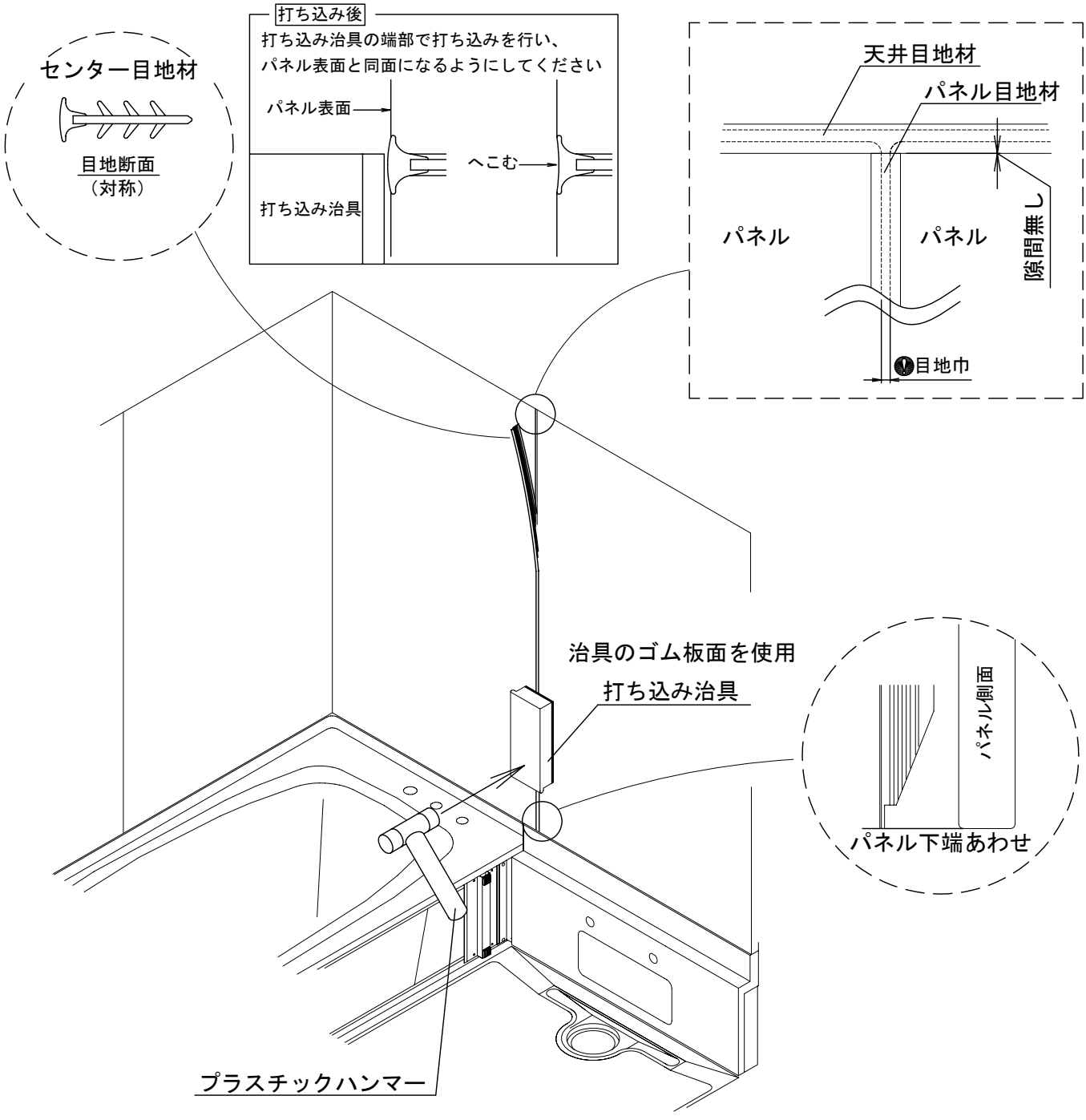
クリア目地のパネルベース色
：ベージュ、ピンク、グリーン

ブラック目地のパネルベース色
：ブラック、ダークブラウン、ダークブルー

打ち込み作業手順（センター目地）

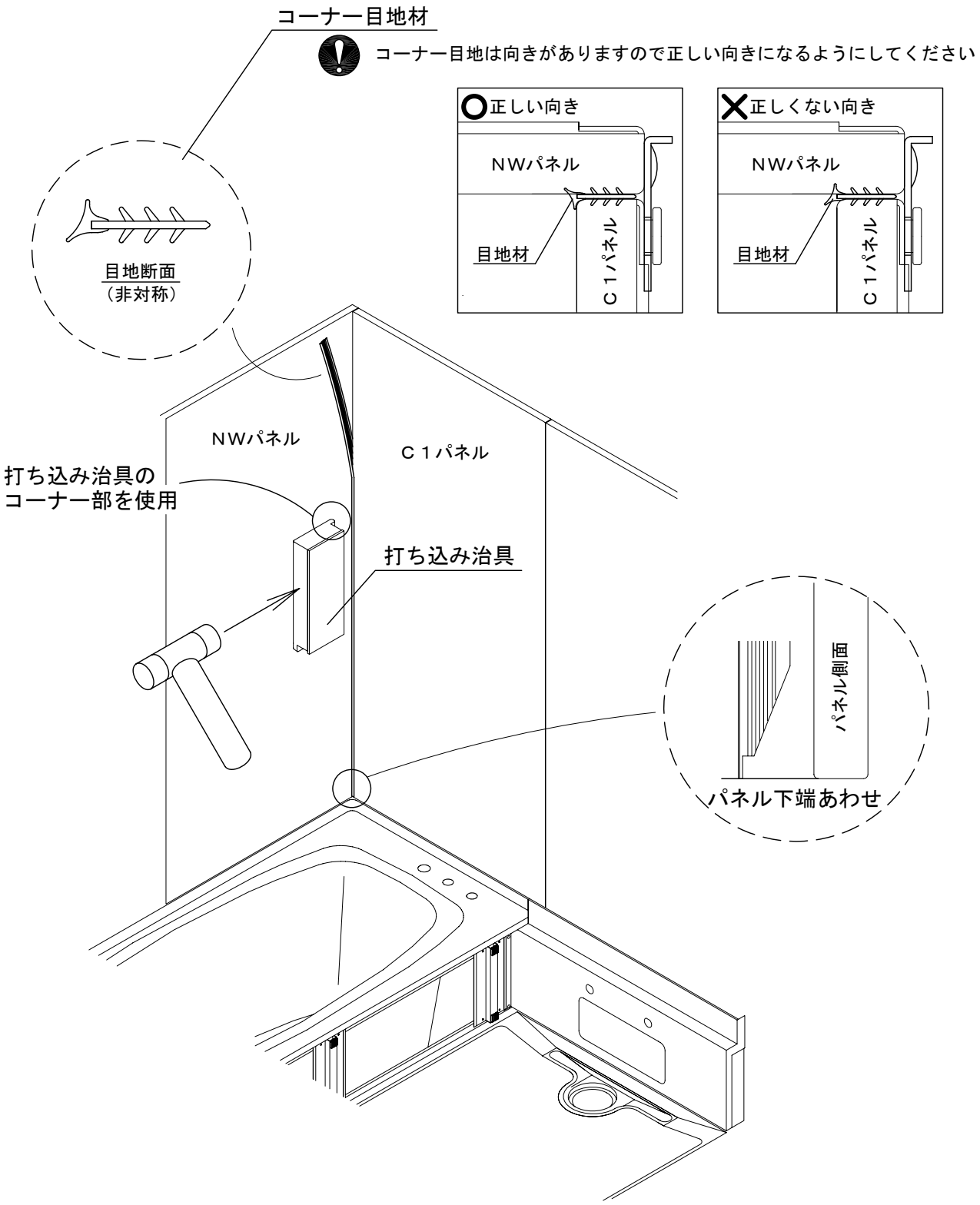
・パネルメジの下端とパネルの下端が揃うように位置を決めてください。
・目地が外れないように軽く手で押し込んで位置決めをしてください。
・目地が入りやすい箇所から打ち込み治具を使用してプラスチックハンマーで打ち込んでください。
　注）目地は一箇所を集中的に打ち込まず、全体が均等に入るように打ち込んでください。
・天井目地と重ならないように目地上部をカットしてください。

・目地材の中央部がへこむ程度まで挿入されていることを確認してください。
　挿入が不十分な場合、漏水の危険があります。
・一度打ち込んだ目地材は引き抜かないでください。
　引き抜いた目地材は変形するため、打ち込むと漏水の危険があります。
・目地巾が広く３mmスペーサーが入る場合は、全体にコーキングを塗布してから
　目地材を打ち込んでください。



打ち込み作業手順（コーナー目地）

・コーナー目地は向きがありますので正しい向きで打ち込むように目地の断面を確認してください。
・パネルメジの下端とパネルの下端が揃うように位置を決めてください。
・目地が外れないように軽く手で押し込んで位置決めをしてください。
・目地が入りやすい箇所から打ち込み治具を使用してプラスチックハンマーで打ち込んでください。
　注）目地は一箇所を集中的に打ち込まず、全体が均等に入るように打ち込んでください。
・センター目地と同様に天井目地と重ならないように目地上部をカットしてください。



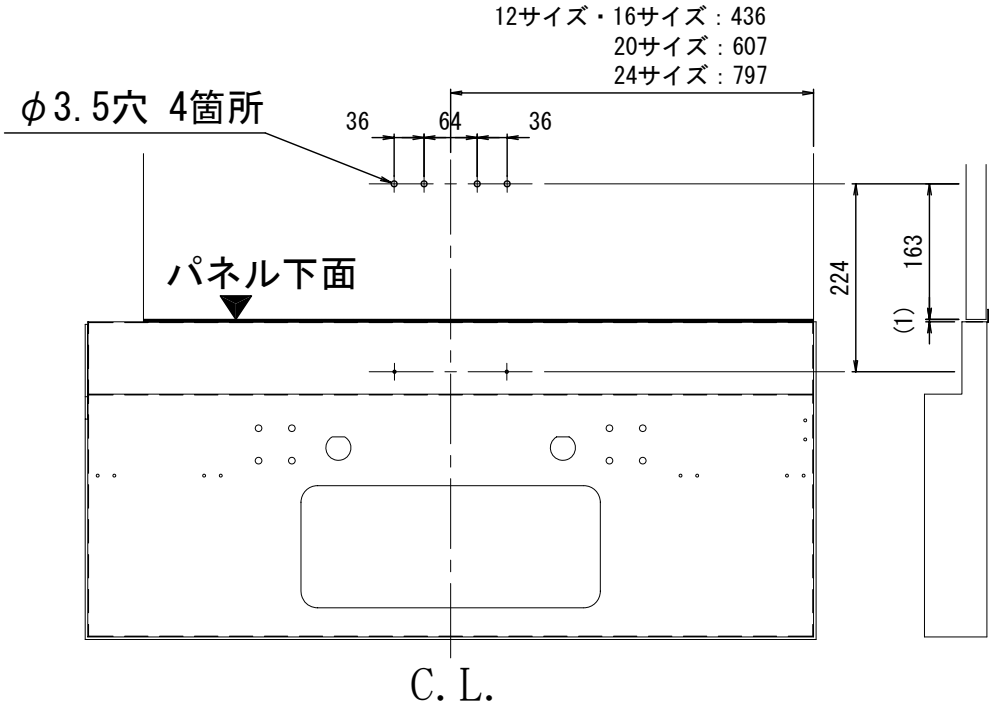
12-5.ハーフユニットの組付手順(壁パネル組付け後)

1. 水栓取付用穴あけ

・腰壁センターを基準にし、下記位置に穴をけがき、φ3.5穴を4箇所あけてください。

※穴加工時はホーロー欠けを防止するために、加工部をマスキングテープ等で養生してください。

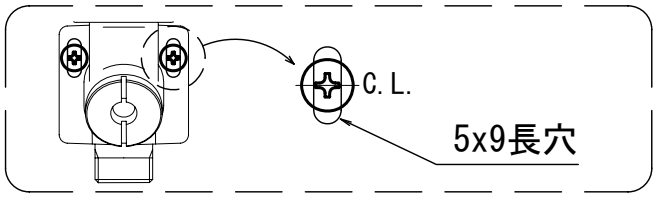
※水栓取付の際は、穴にシリコンを塗布してください。



2. 水栓の取付

※水栓に同梱の設置説明書を参照して壁パネルに水栓本体を取付ける。

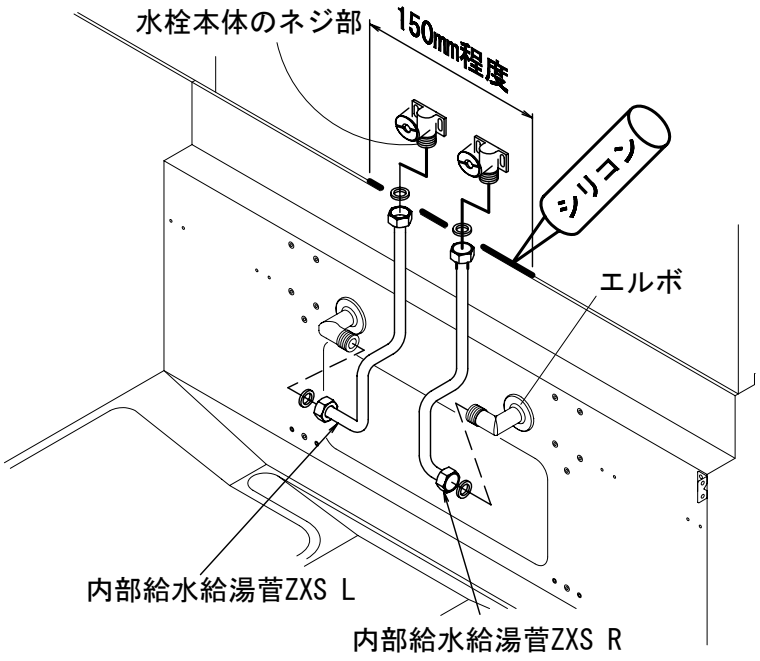
※水栓本体は長穴センターにビス止めしてください。



3. 内部給水給湯管の取付

・給水給湯管で隠れる壁パネルと腰壁エプロンの接続面(図中太線部)にシリコンを塗布する。

・パッキンを挟んで内部給水給湯管を取付ける。



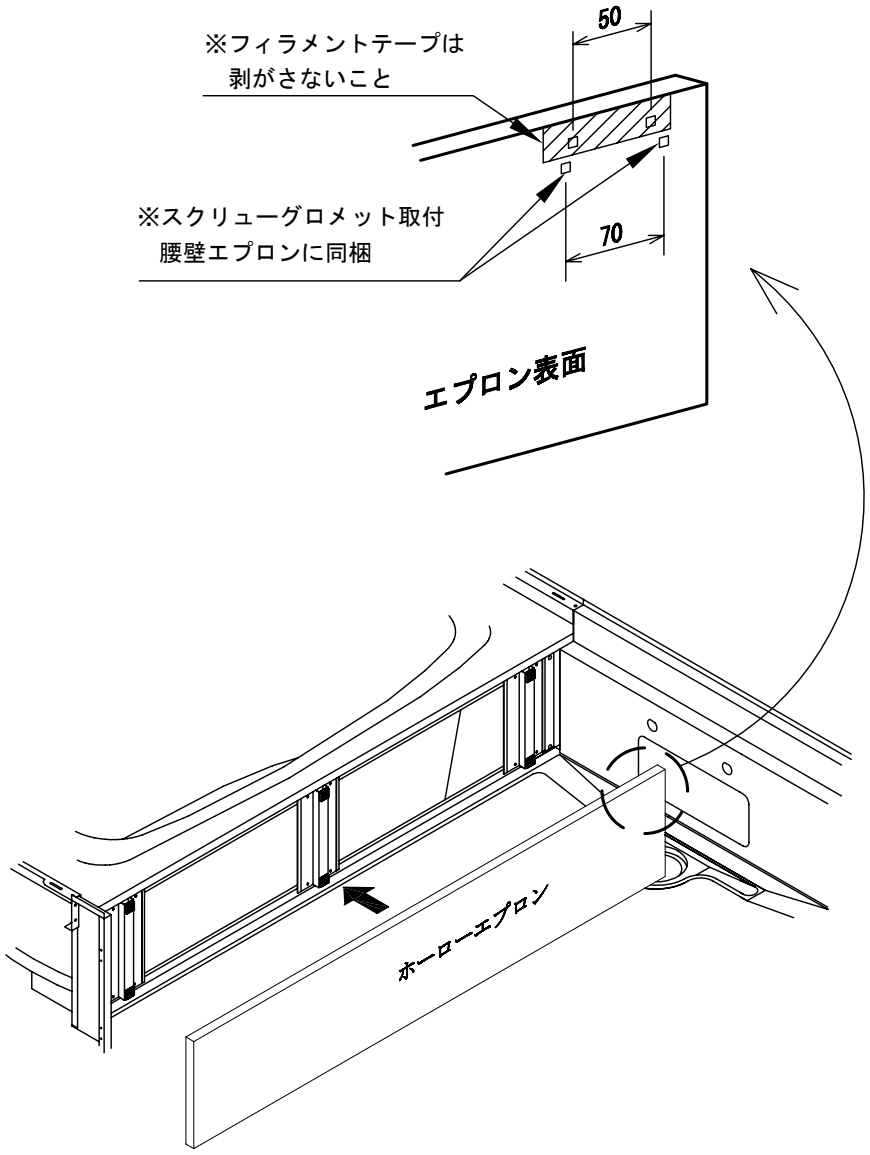
4. 水栓配管カバー等の取付

・水栓配管カバー等の取付は、水栓に同梱の設置説明書を参照してください。

5. ホーローエプロンの取付

・角穴にシリコンを塗布し、スクリューグロメットを取り付けてください。

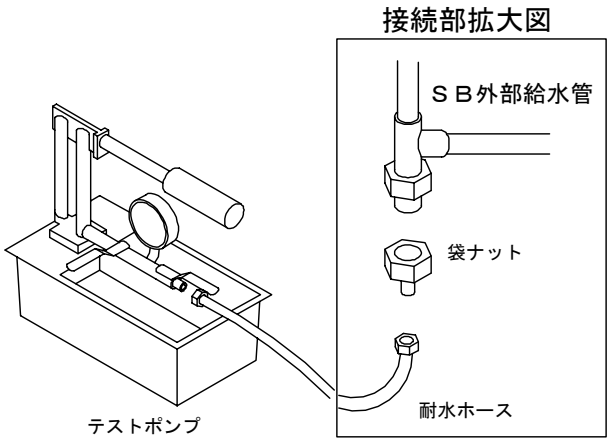
・取付方向に注意してホーローエプロンを取付けてください。



6. 給水給湯管の漏水チェック

・水圧テストポンプを取付け、給水給湯管の漏水チェックを行ってください。

・検査が合格であれば接続部に『水圧検査済証』を貼付けしてください。



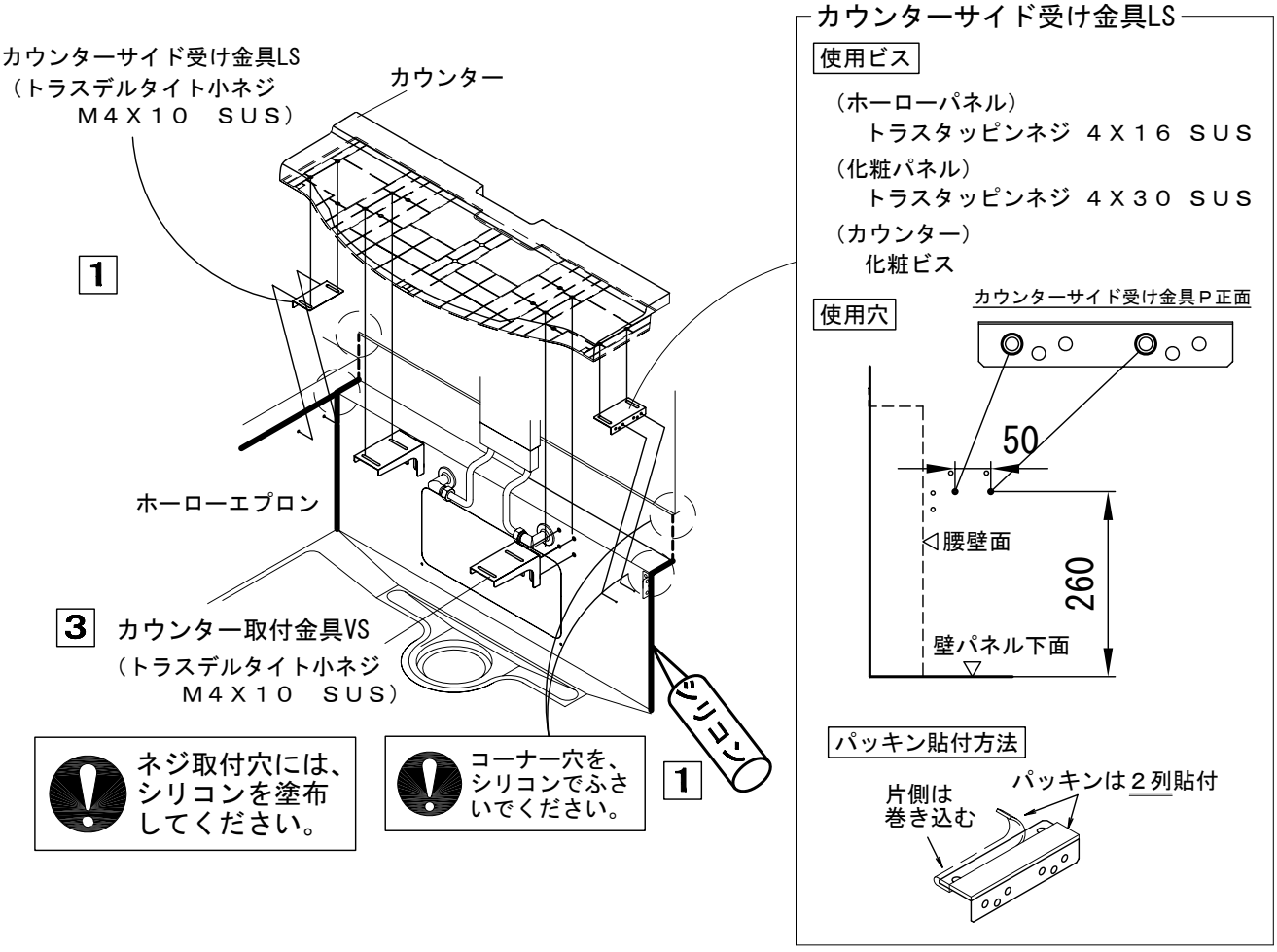
7. カウンターの取付

1 カウンターで隠れる目地（図中太線部）にシリコンを塗布する。

2 カウンター取付金具LSにパッキン（2mm厚、白、小物に同梱）を貼付け、取付ける。

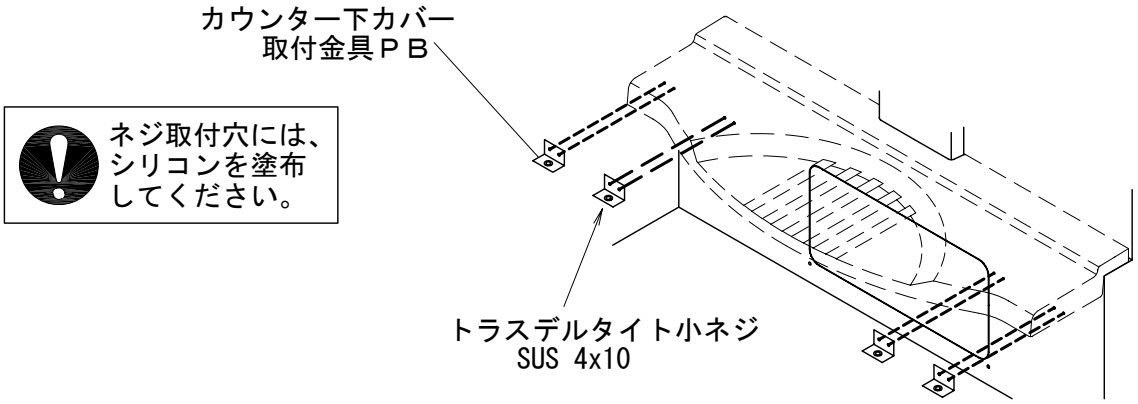
3 取付金具VS、カウンターサイド受け金具LSとカウンターを化粧ビス（白頭M4x12）で固定する。

※シリコン指定色は、最終シリコン仕上げ（下台周り）を参照してください。



8. カウンター下カバー取付金具PBの取付

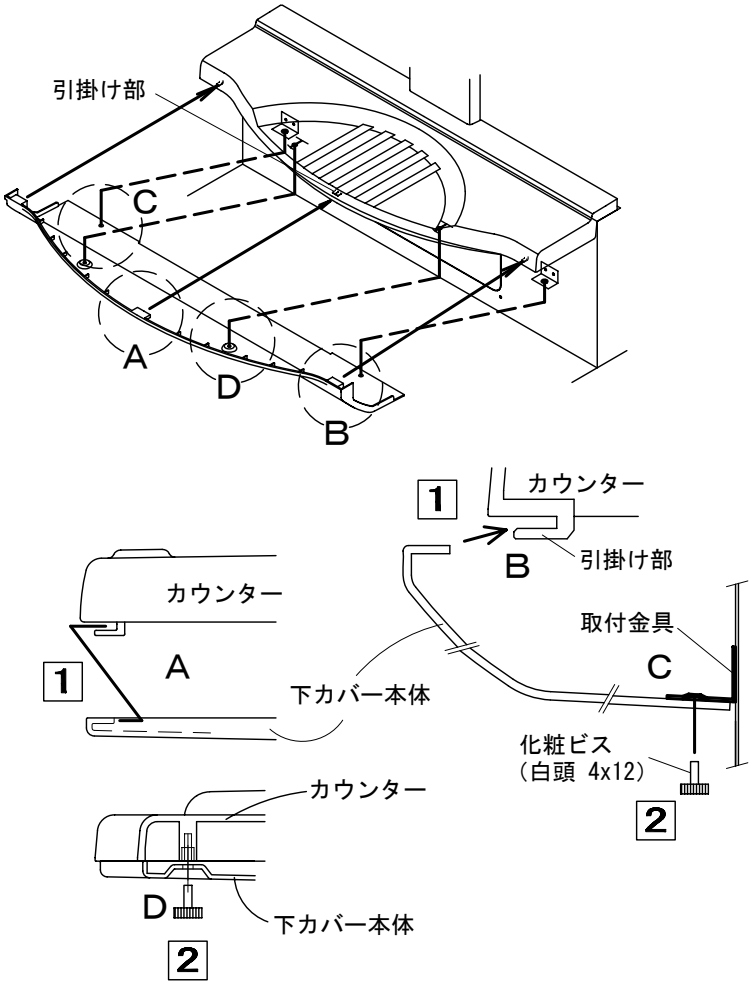
・カウンター下カバー取付金具PBを4ヶ所取付ける。



9. カウンター下カバー本体の取付

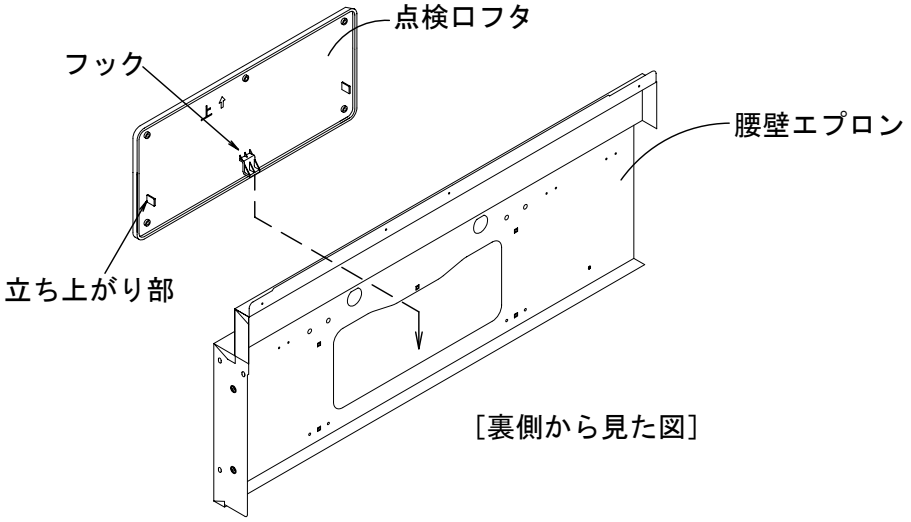
1 カウンター下カバー本体を、引掛け部に差し込む。

2 カウンター下カバー本体のC部およびD部を化粧ビス(4x12)で固定する。



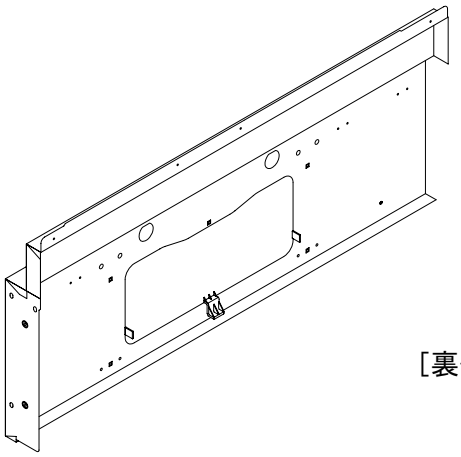
10. 点検口蓋の取付

①点検口蓋の裏面両サイドにある立ち上がり部を腰壁の開口部に合わせて、
点検口蓋裏面のフック(1ヶ所)を引掛けてスライドさせてください。



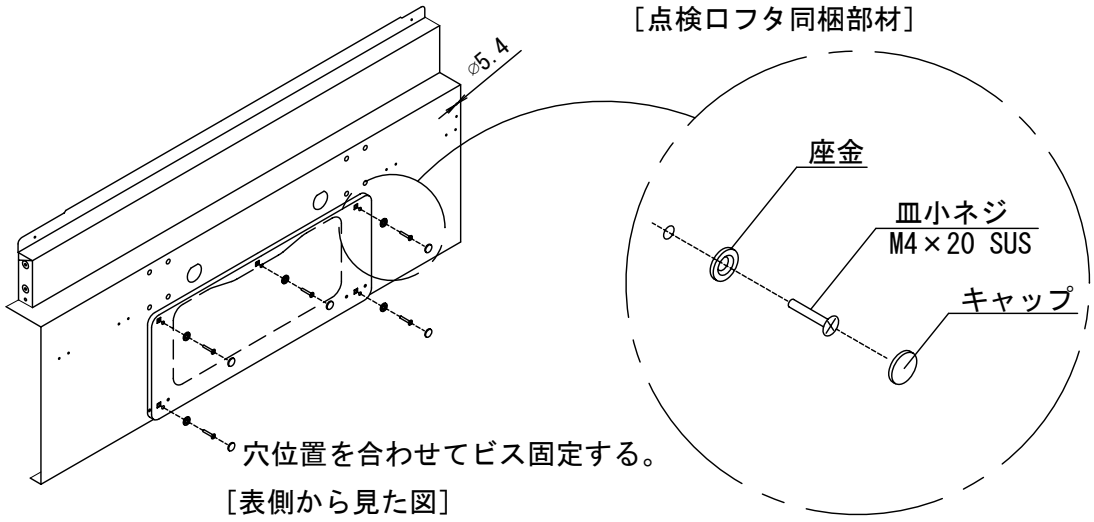
[裏側から見た図]

②点検口蓋の周囲に隙間がないことを確認してください。



[裏側から見た図]

③座金を介し皿小ネジで固定した後、キャップを取り付けてください。(5箇所)



[表側から見た図]

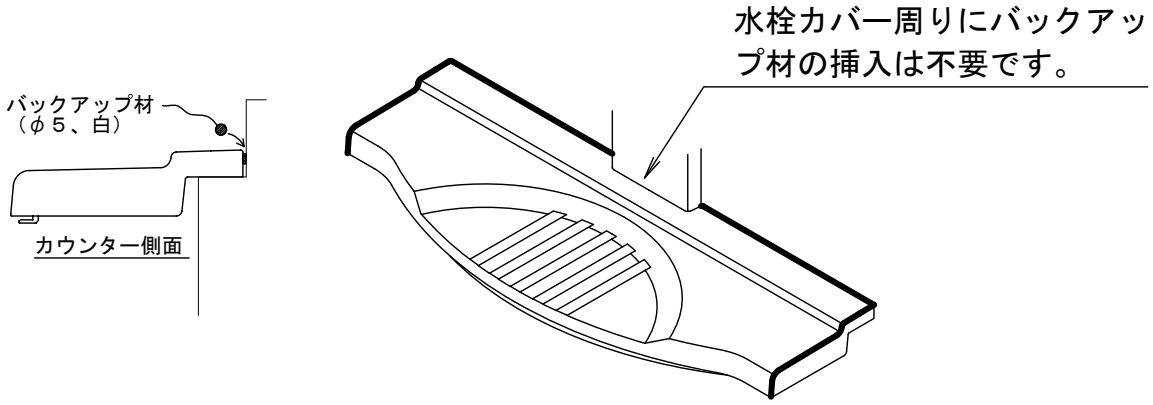
注意

取り付け後は、点検口ふた周囲に隙間がないことを確認してください。隙間ができると水漏れのおそれがあります。特にフックが引掛かっていることを確認してください。

11. カウンター周りのパッキン挿入

下図の太線で示すカウンター周りにバックアップ材（φ５、白）を挿入後に、シリコンを塗布してください。

※バックアップ材は５㎜程度挿入して下さい。
※下図の太線部にあらかじめパッキンが貼っている場合は不要です。

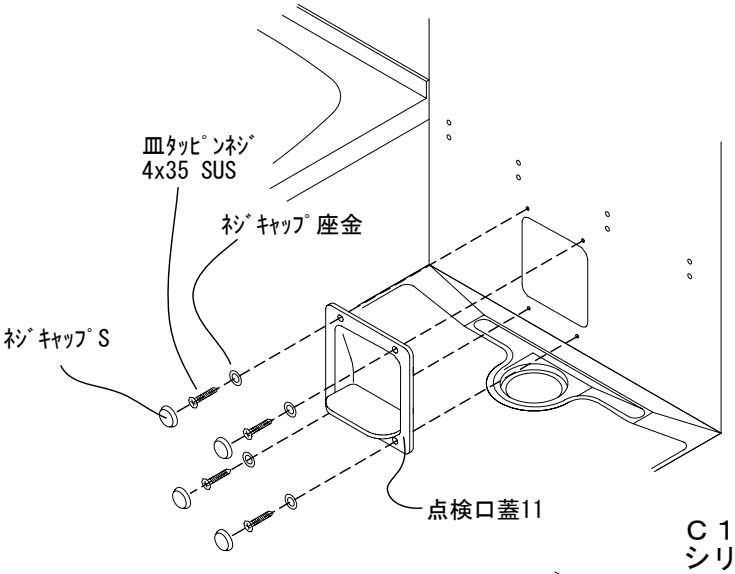


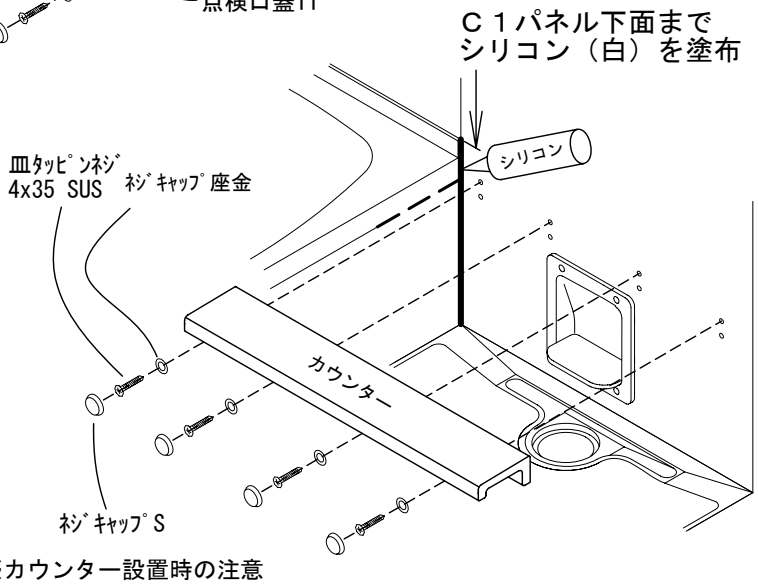
12. ぴったりサイズ 壁付１水栓用 カウンター、点検口蓋11、壁付水栓の取付

1. カウンター・点検口蓋11の取付

壁パネルに、カウンター・点検口蓋11を取付けてください。

※カウンターで隠れる部分は､あらかじめシリコンを塗布してください。
またパネルのカウンター取付穴（不使用穴も含む）にもシリコンを塗布してください。





※カウンター設置時の注意

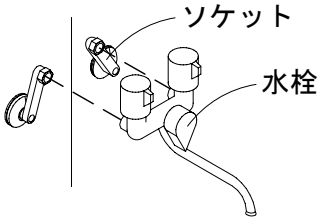
SB奥行き寸法Dによりカウンター取付位置高さが15㎜異なります。

1014≦Ｄ≦1289：上側の取付穴

1314≦Ｄ≦1464：下側の取付穴

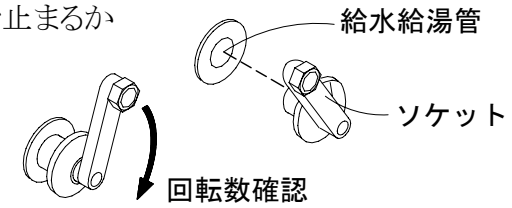
2. 水栓の取付

・取付ソケットのネジ部にシールテープを巻き、
水栓に同梱の設置説明書にしたがって水栓を取付けてください。
・シールテープの巻き方については下記手順にしたがってください。
巻き方が不十分ですと漏水の原因になります。



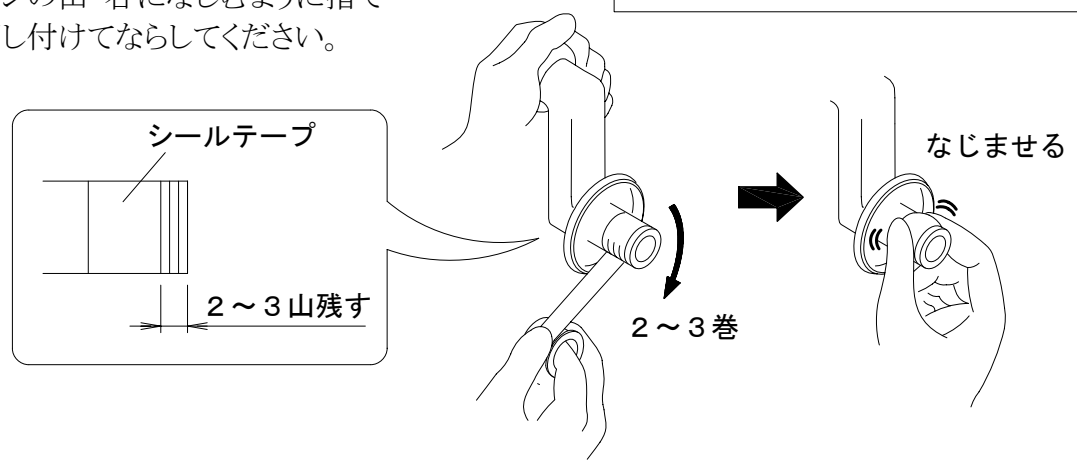
シールテープの巻き方

①ソケットを給水給湯管に接続し、何回転で止まるか
回転数を確認します。



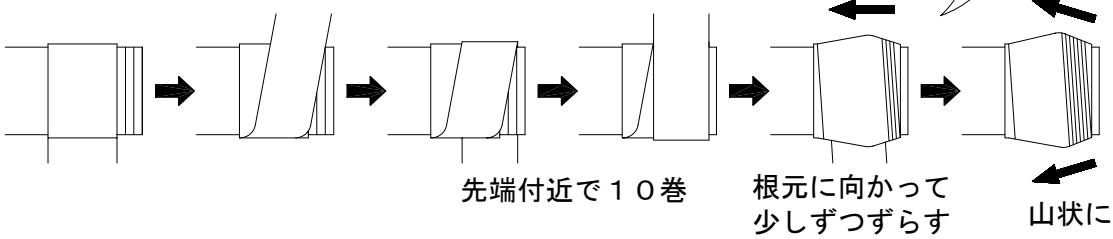
②ソケットのネジ部を2～3山残した位置から
矢印の方向にシールテープを巻き始め、
2～3巻 きつく巻きつけた後、シールテープが
ネジの山・谷になじむように指で
押し付けてならしてください。

巻く向きに注意してください。
逆に巻くと、シールテープが
ゆるみ、漏水の原因となります。

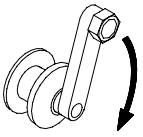


③ネジ部の先端付近で10巻程度 巻きつけた後、
根元に向かって少しずつ位置をずらし、
シールテープが山状になるように巻きつけてください。
なお、シールテープはたびたび指で押し付け、
ネジの山・谷になじませながら巻いてください。

山状になるようになじませることで、
ねじ込みの際にシールテープがほどけ
にくくなり、ネジの奥までシールする
ことができます。



④ソケットを給水給湯管に接続してください。
まず①で確認した回転数より1回転少ない位置まで回した後、
ソケットに水栓を取り付け、ソケットの角度を調整してください。

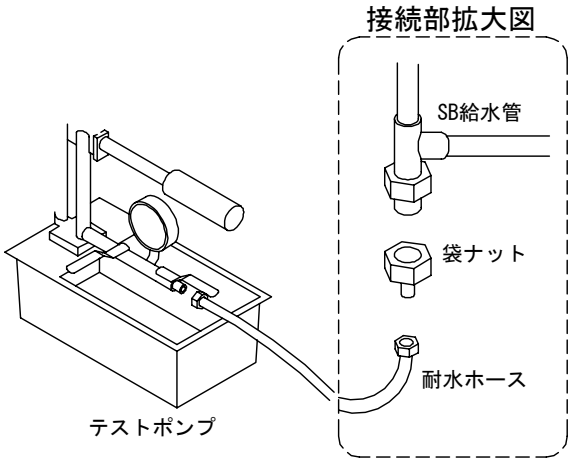


１度 締め込んだソケットを
ゆるめないでください。
テープが切れて水漏れの原因になります。

3. 外部給水給湯管の漏水検査

・漏水検査接続部に水圧テストポンプを取付け、
給水給湯管の漏水チェックを行ってください。

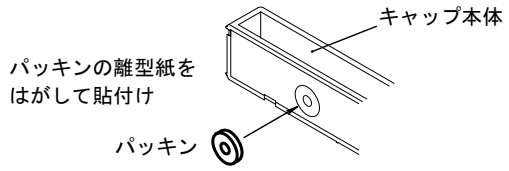
・検査が合格であれば接続部に『水圧検査済証』を
貼付けしてください。



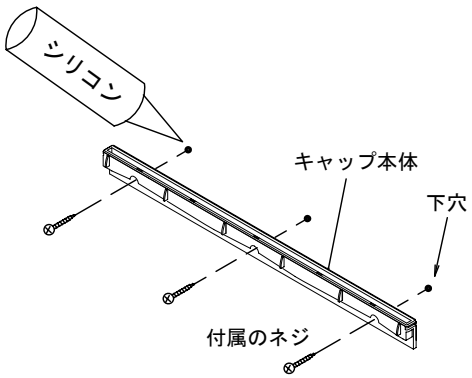
12-6. ミラー・照明・タオル掛け等の組付手順

1. ミラーの取付

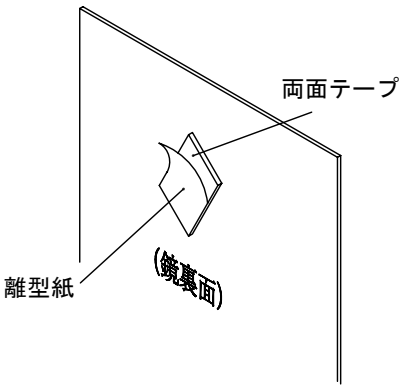
(1) キャップ本体裏面の取付穴部に、パッキンを貼り付けてください。



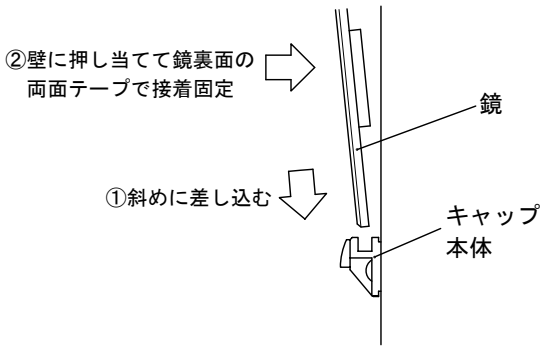
(2) 下側の3ヶ所の穴にシリコンを塗布し、付属のネジでキャップ本体を取付けてください。



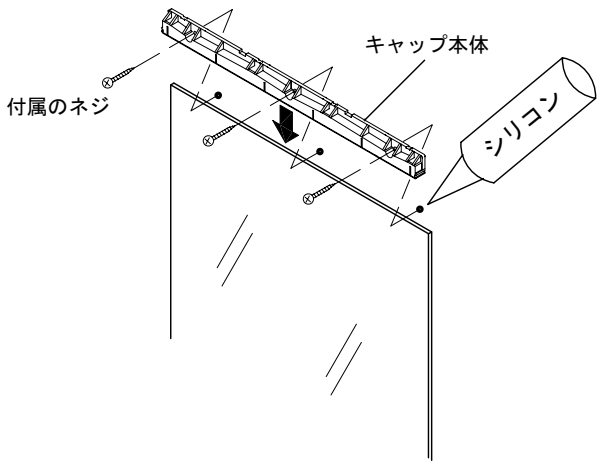
(3) 鏡の裏面についている両面テープの離型紙をはがしてください。



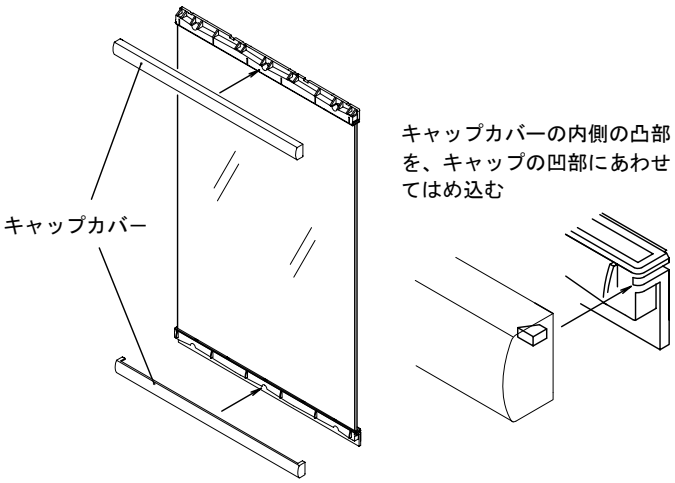
(4) キャップ本体に鏡を斜めに差し込み、壁パネルに押し当ててください。



(5) 上側の3ヶ所の穴にシリコンを塗布し、鏡にキャップ本体をかぶせ、付属のネジで固定してください。



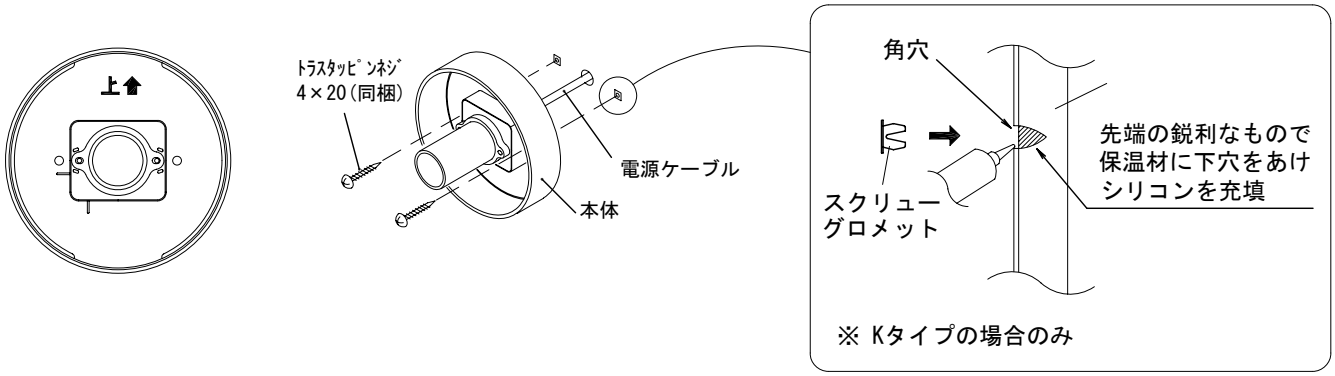
(6) キャップカバーを、下図の要領で上下のキャップ本体にきっちりとはめ込んでください。



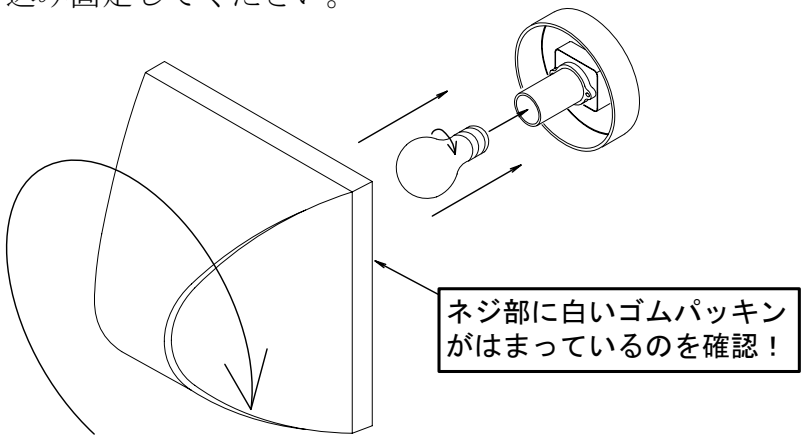
2. 照明の取付

(1) 照明を箱から取り出し、本体からグローブと電球を取り外してください。
　又、電源ケーブルに貼り付けてあるネジを取り外しておいてください。

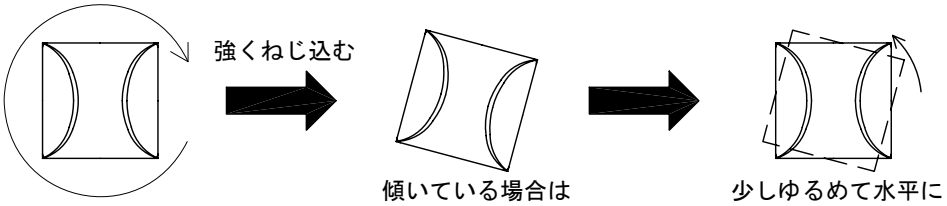
(2) 電源ケーブルを壁パネルの穴に通し、「上」矢印が上に向く様にして、
　本体を付属のネジで固定してください。
　固定の際、あらかじめ下図の要領で角穴にスクリューグロメットを取付けてください。



(3) グローブのネジ部にゴムパッキンが有るのを確認した上で、電球・グローブを
　ネジ込み固定してください。

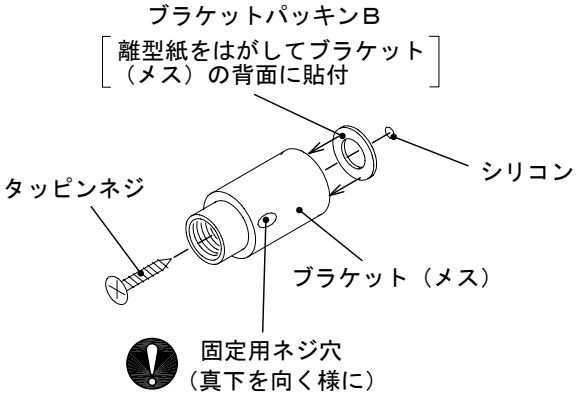


(4) グローブは、それ以上回らなくなるまで、強くネジ込んでください。
　この時、グローブが傾いている場合は、少し戻して水平になるようにしてください。

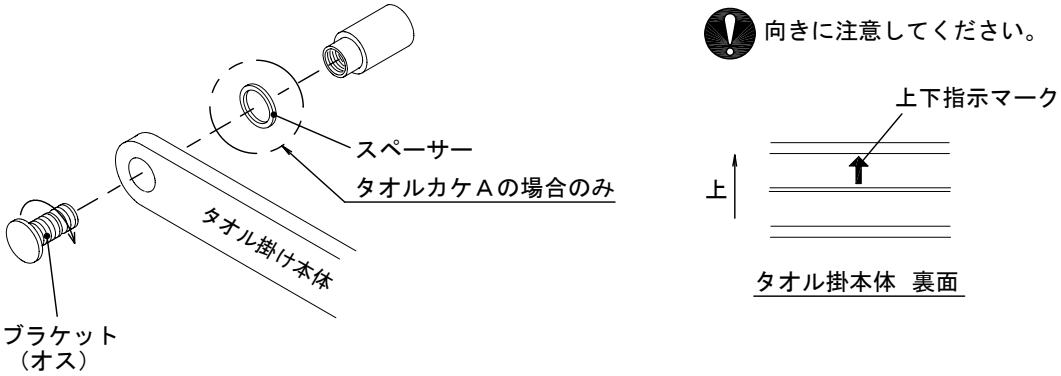


3. タオル掛けの取付

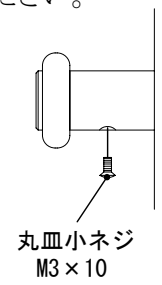
(1) ブラケット(メス)の背面にブラケットパッキンBを貼付け、付属のタッピンネジで
ブラケットを取付けてください。



(2) タオル掛け本体をブラケット(オス)で固定してください。

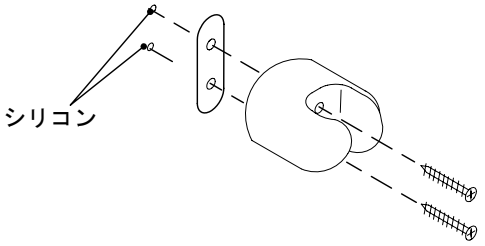


(3) 丸皿小ネジで下から固定してください。



4. シャワーフックの取付

・シャワーフック本体にパッキンを貼付け、付属のビスにて取付けてください。

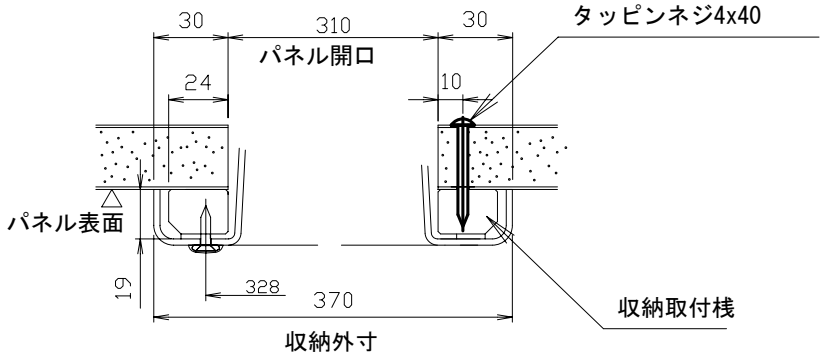


5. 換気栓の取付

・換気扇に同梱の設置説明書を参照してください。

6. 埋め込み収納の取付（化粧パネルへ設置時の注意）

1）開口位置、開口サイズ、穴位置はホーローパネルと同様です。
2）収納取付桟の固定はコモノに同梱のSWCHトラスタッピンネジ（4x40）を使用してください。
3）以下ホーローパネル時と同様に設置してください。



7. 壁面部材の取り付けについて（化粧パネル仕様時）

化粧パネルに部材をネジ固定する場合、外側面材までネジを貫通させる必要があります。（壁厚25㎜）
下記部材を壁パネルに設置する場合は、別紙に指定の位置に、Φ3.5（ミラー、窓枠Φ3.0）貫通穴をあけ、コモノに同梱の下記指定ネジを使用してください。
尚、ネジが不足する場合は、現地調達願います。

取り付け部材	使用ビス（全てSUS）	裏板	備考
・照明	トラスタッピンネジ（4x40）	挿入済み	注）P.73参照
・シャワーフック	皿小ネジ（4.5x40）	挿入済み	
・スライドバー	トラスタッピンネジ（4x60）	挿入済み	
・ミラー	トラスタッピンネジ（4x40）	不要	下穴Φ3
・コーナー棚	トラスタッピンネジ（4x55）	挿入済み	
・収納TN	トラスタッピンネジ（4x45）	□50x3	
・タオル掛け	トラスタッピンネジ（4x50）	挿入済み	パネルセンター取付時
		□50x2	上記以外
・水栓（KF800/SB18-5U1）	トラスタッピンネジ（4x45）	挿入済み	
・窓枠	トラスタッピンネジ（4x35）	不要	下穴Φ3
・給湯器リモコン	ナベタッピンネジ（4x45）	不要	下穴Φ3
・浴室テレビ	トラスタッピンネジ（4x55）	不要	下穴Φ3

12-7. 最終シリコン仕上げ

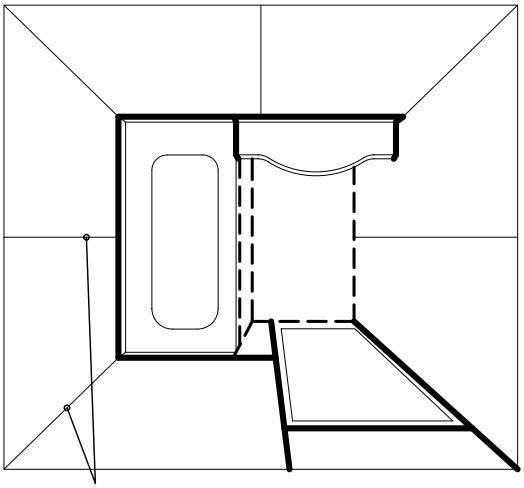
線種とシリコン色

——— : 白
— — — : クリア

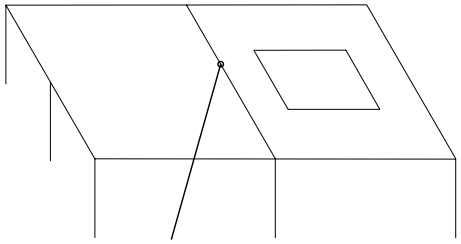
・室内を清掃し、ホコリ等を取り除いてください。
・目地から1～2㎜はなれた部分にマスキングテープを貼付けてください。
・下図に示す太線部にシリコンを塗布してください。
・最後にマスキングテープをはがしてください。

全体図

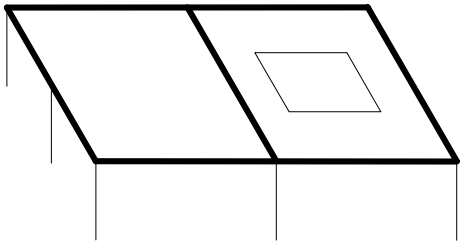
標準仕様



目地材の挿入部は不要です。

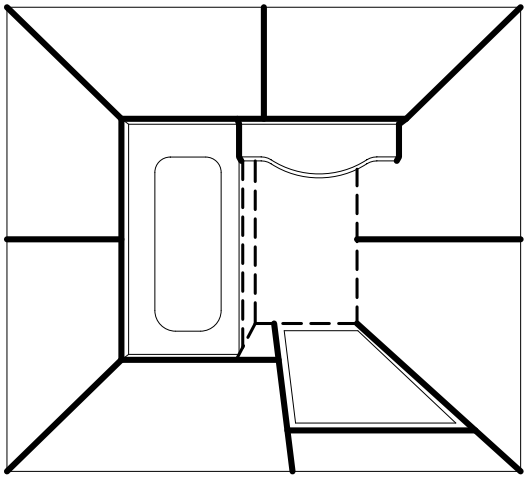


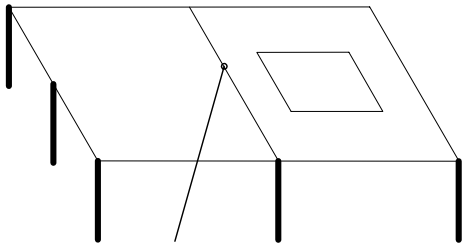
天井目地は不要です。
※天井目地の巾が1㎜より大きい場合は、
シリコン(白)を塗布してください。



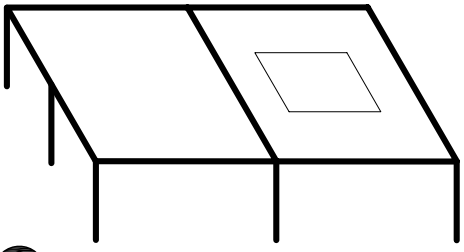
ガス温水式浴室暖房乾燥機の場合は
天井にシリコンを塗布してください

化粧パネル仕様





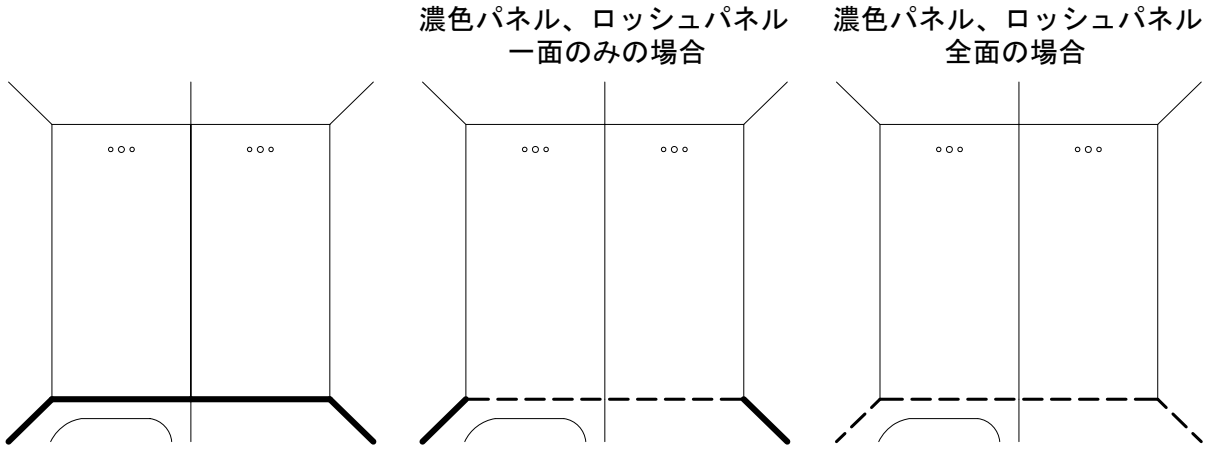
天井目地は不要です。
※天井目地の巾が1㎜より大きい場合は、
シリコン(白)を塗布してください。



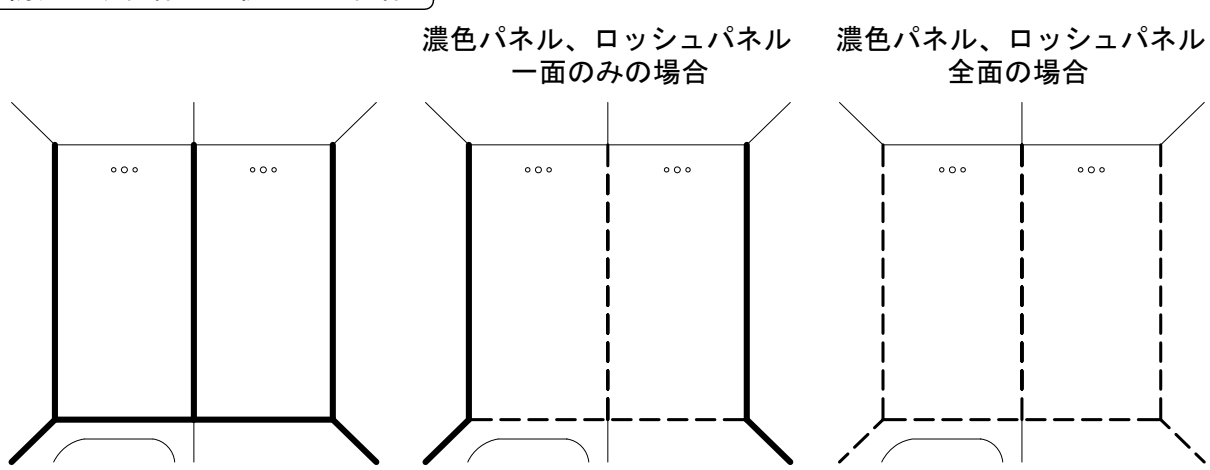
ガス温水式浴室暖房乾燥機の場合は
天井にシリコンを塗布してください

壁パネル

標準仕様

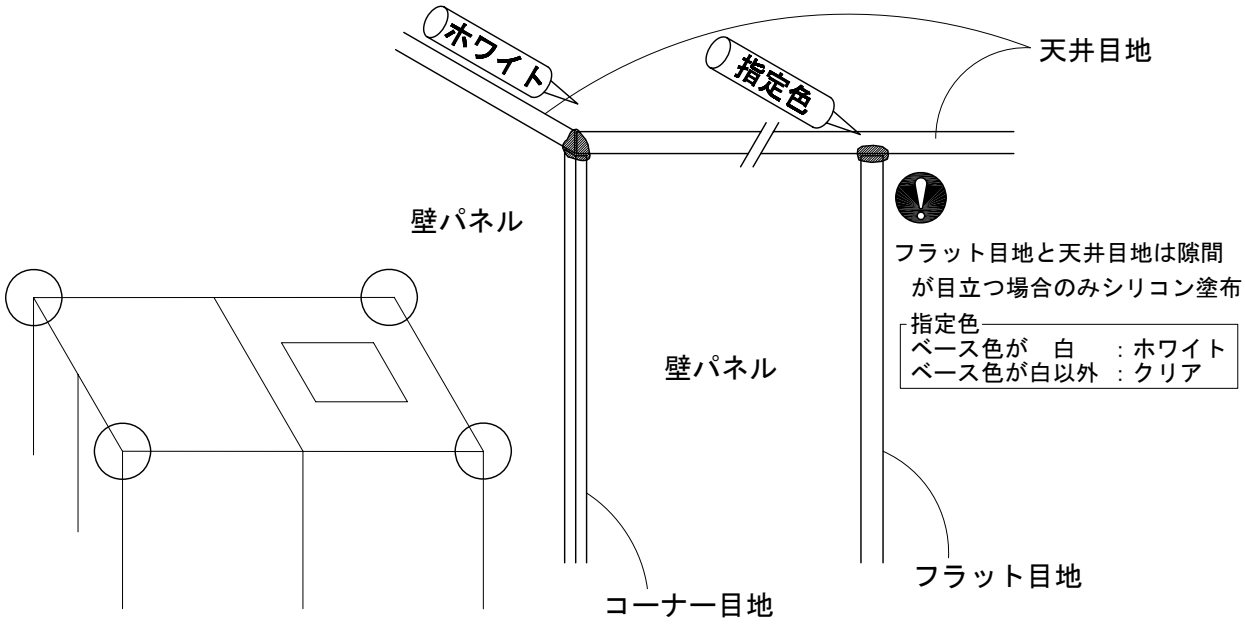


準防火地域仕様／化粧パネル仕様

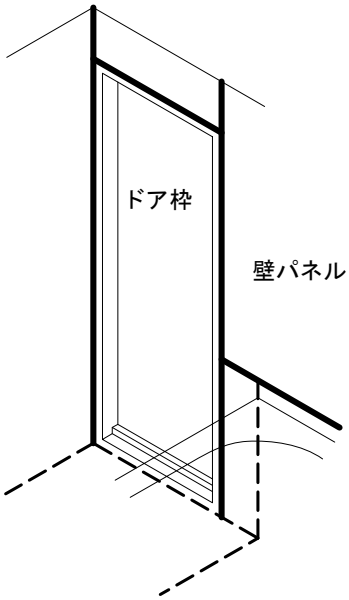


天井

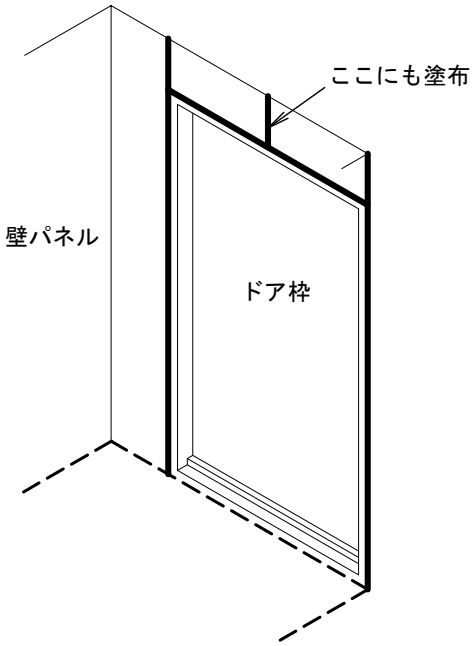
・コーナー４箇所の目地の隙間にシリコンを塗布してください。



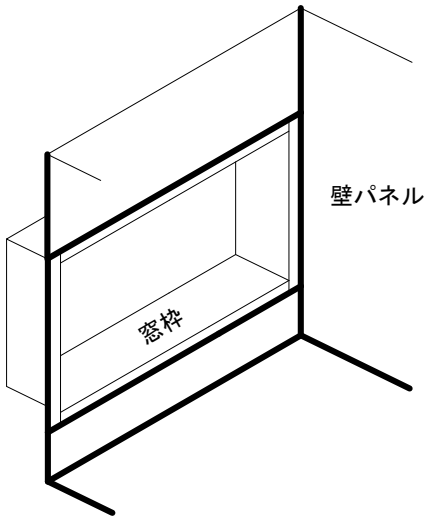
ドア周り



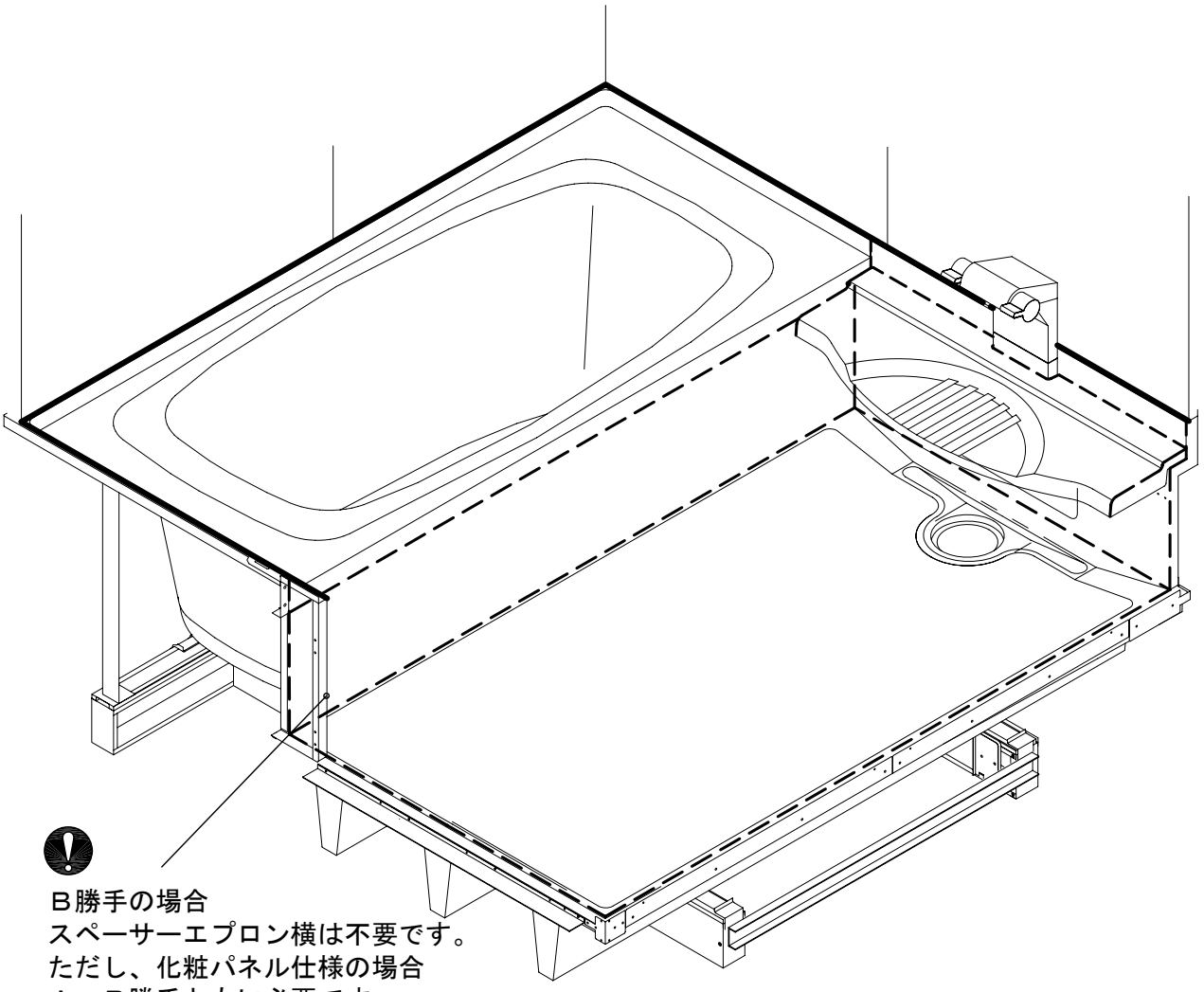
化粧パネル 3枚引戸の場合



窓周り

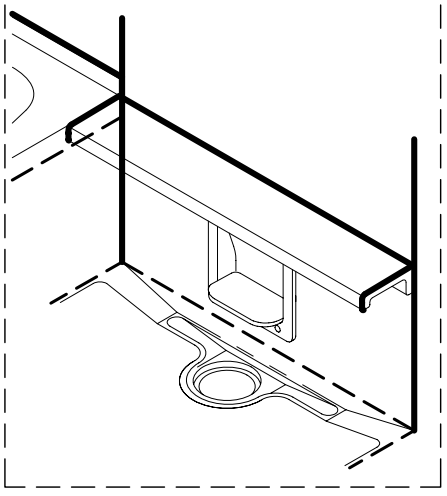


④下台周り ※プレミアムステンレス浴槽でも同様です。

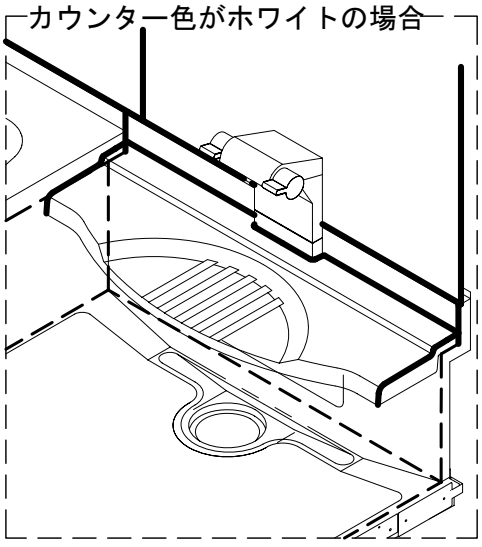


Ｂ勝手の場合
スペーサーエプロン横は不要です。
ただし、化粧パネル仕様の場合
Ａ・Ｂ勝手ともに必要です。

ぴったりサイズ壁付1水栓の場合

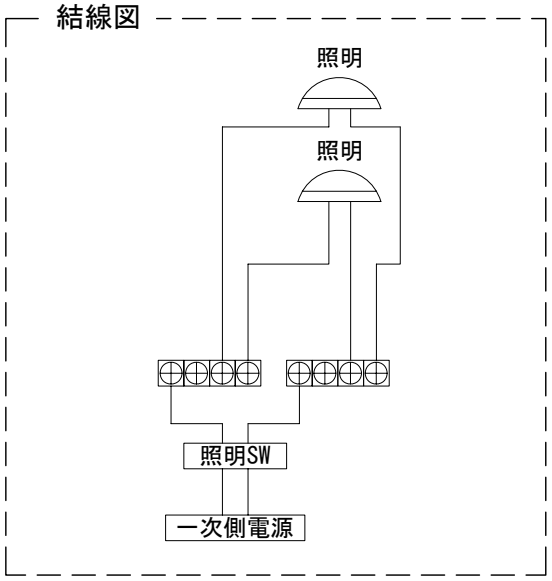


カウンター色がホワイトの場合



12-8 配線の固定　及び　結線

・電気設備に関する技術基準及び内線規定に基づき、指定工事業者による施工が必要です。
・照明器具及び換気扇のリード線を下図のようにコネクターで結線してください。
・配線は、天井点検口の上を通らないように、天井に固定してください。



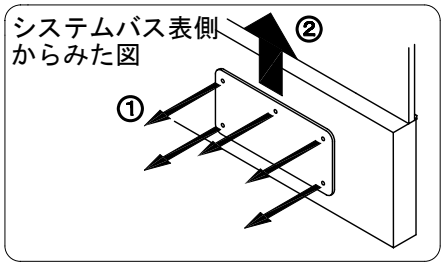
12-9 設置完了

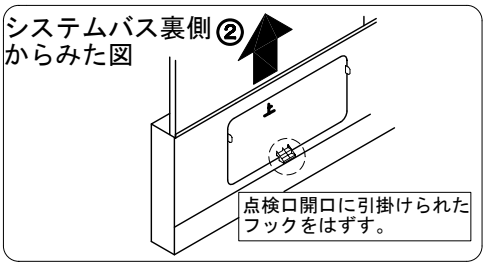
最後に、天井点検口フタをはめてください。

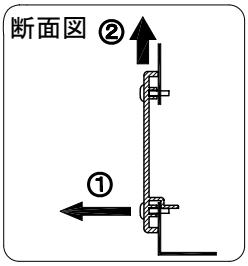
設備業者が給水給湯を接続を行うために、下記のような点検口取付注意書が
点検口蓋およびカウンターに貼り付けてありますので、はがさないでください。

＜ 設備業者様へ ＞　　点検口ふた　取付説明書

○ 点検口ふたは、カウンター下カバーをはずした後（カウンター下カバー取付説明書参照）、
下記手順にしたがって取りはずしてください。
取り付けは点検口ふたの上下に注意し、下記と逆の手順（文中＜＞内に記載）で行ってください。
① ビス（３または５ヶ所）をはずす。　＜ビス（３または５ヶ所）を取付ける。＞
② 点検口ふたを上にスライドさせて、点検口開口に引っ掛けられたフックをはずす。
＜点検口ふたを下にスライドさせて、点検口開口にフックを引っ掛ける。＞

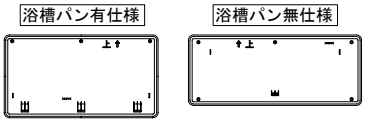






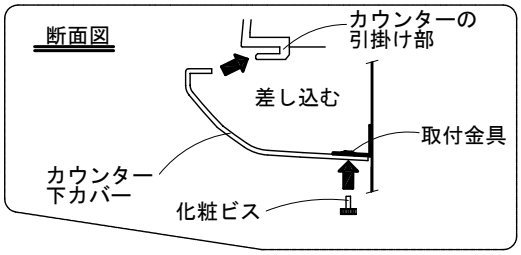
注意 取り付け後は、点検口ふた周囲に隙間がないことを確認
してください。隙間ができると水漏れのおそれがあります。
特にフックが引掛かっていることを確認してください。

※点検口ふたは浴槽パン有仕様・無仕様で異なります。
上図は浴槽パン無仕様の場合を記載しています。

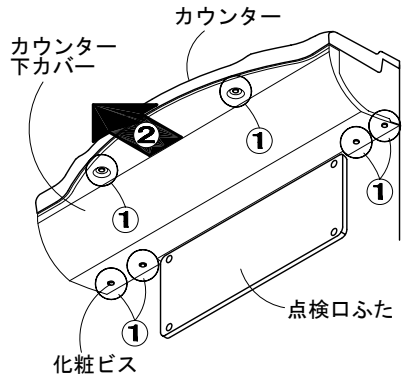


＜設備業者様へ＞ カウンター下カバー 取付説明書 ＶＬ

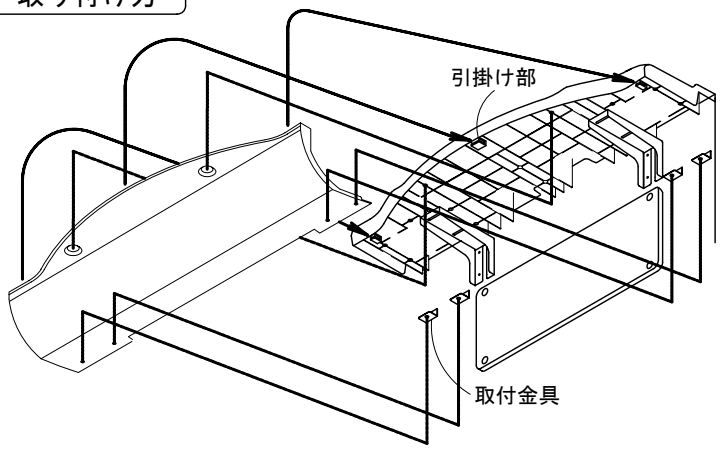
○点検口ふたをはずす前に、下記手順にしたがって
カウンター下カバーを取りはずしてください。
取り付けは下記と逆の手順で行ってください。
① 化粧ビスをはずす。（４または６箇所）
② カウンター下カバーを水平に引き出す。



取りはずし方



取り付け方



12-10. 内部清掃（仕上げ）

(1) 清　掃

① 汚れ、ゴミはスポンジ又は柔らかい布で空拭きか、中性洗剤でぬぐい取ってください。

② 鉄粉は錆の発生原因となりますので、完全にぬぐい取ってください。
特に、トラップや排水管内に入った鉄粉は、掃除機で完全に取除いてください。

③ シリコン部はきれいに仕上げてください。

④ 関連工事業者の出入りがありますので、養生シートは最後まではがさないでください。

(2)使 用 説 明

システムバス取扱説明書、照明器具説明書、水栓及び器具説明書は同梱の使用説明書袋に入れ、上部のシャワーフックに掛けておいてください。

(3)扉 の 施 錠

扉は施錠しておいてください。施錠方法はドアの設置説明書を参照してください。

(4)養　生

① 段ボールをドアの外側と窓の外側にテープで貼り付けておいてください。

② システムバスは雨水などのかからないように養生シートを被せておいてください。

(5)残 材 の 処 理

システムバスの梱包資材などは現場責任者の指示に従って、適切な処置をお願いします。

12-11. 検査・引渡し

(1)別紙完成検査報告書の点検項目による据付時及び仕上後の自主検査をしてください。

(2)据付時及び仕上後の自主検査結果を現場責任者に提出し、引渡し時の点検チェックを受けてから引渡しをしてください。

(3)完成検査報告書は現場責任者の捺印をもらって提出してください。

(4)なお、検査項目のチェックについては通水通電の時期がズレますので、現場責任者の方で実施していただくようお願いしてください。

様

平成　　年　　月　　日

システムバス
給湯機器

完成検査報告書

認定店名			印
設置士名		設置士No.	

下記の通り商品が取付が完了しましたので報告します。

現場名		号地・部屋番号		完了日	平成　年　月　日
所在地				取付依頼No.	
商品機種		ロットNO.		記事	

取付内容	システムバス							給湯機器
		標準 フルユニット		換気乾燥機		浴槽循環穴明け		本体設置
				タオル掛け		パネルリモコン穴明け		ブロックベース
		出窓		ハンドバー		パネル貫通金具穴明け		壁ハツリ
		ドーム天井		給水給湯管		循環金具付け		循環チューブ
		引戸		収納ケース		フレキ管付け		浴槽循環穴明け
		ブラインド		パネル窓開口		ヘルシージェット		オイルタンク
		フリー窓枠		パネル換気扇開口		ブロックベース		メインリモコン
		窓サッシ現場支給		パネル梁欠き加工		吊金具		メインケーブル
								フロリモコン
								フロケーブル
	その他　(商品) オプション							

完成検査結果	検査事項		検査事項	判定基準	結果	記事
	外観の状態	1	浴槽	傷・凹み等重大な損傷はないか	良・否	
		2	洗場・水栓		良・否	
		3	壁パネル・天井		良・否	
		4	ドア・窓		良・否	
		5	給湯機器・ジェットポンプ		良・否	
		6	その他付属品		良・否	
		7	目地・コーナー部	目地・隙間は均等か、コーキングの不揃い	良・否	
	据付・固定状態	1	ハーフユニット部	がたつきなく基礎に設置されているか	良・否	
		2	上部ユニット(パネル部)	接合部は正常か、垂直度は出ているか	良・否	
		3	洗い場	がたつき・きしみはないか	良・否	
		4	本体接合部	密着しているか、固定不良はないか	良・否	
		5	ドア・窓・付属品・ハンドバー	水平・垂直度、固定不良はないか	良・否	
		6	給湯機器・ジェットポンプ	水平・垂直度、がたつきはないか	良・否	
		7	リモコン・ケーブル	指示された場所に正しく設置、接続されているか	良・否	
	漏水	1	トラップ・排水口(フラットを含む)	浮き、がたつき、漏水はないか	良・否	
		2	本体接合部	固定不良、コーキングは正常か	良・否	
		3	給湯機・ジェットポンプ	給湯機器及び配管の接続は確実にされているか	良・否	

御客様へ

上記の商品につきまして取付及び、完成検査を完了しましたので、報告書を添えて御引渡させていただきます。
後刻、不都合な点が見つかりましたらタカラスタンダード(株)の最寄りの事業所まで、ご連絡ください。

取扱説明書 引渡し	1	施主様、現場責任者様、販売店様へ手渡しました。	完了・未完	部
		現場不在により、所定の場所に収納しました。	完了・未完	
	2	後日引渡しの為、回収しました。	完了・未完	
施行完了証貼付	必要事項を記入し、所定の場所に貼付けました。		完了・未完	枚

[特記事項]

[ご確認者]

項目	現場責任者(工務店)様	販売店様	施主様
店名			
氏名	印	印	印